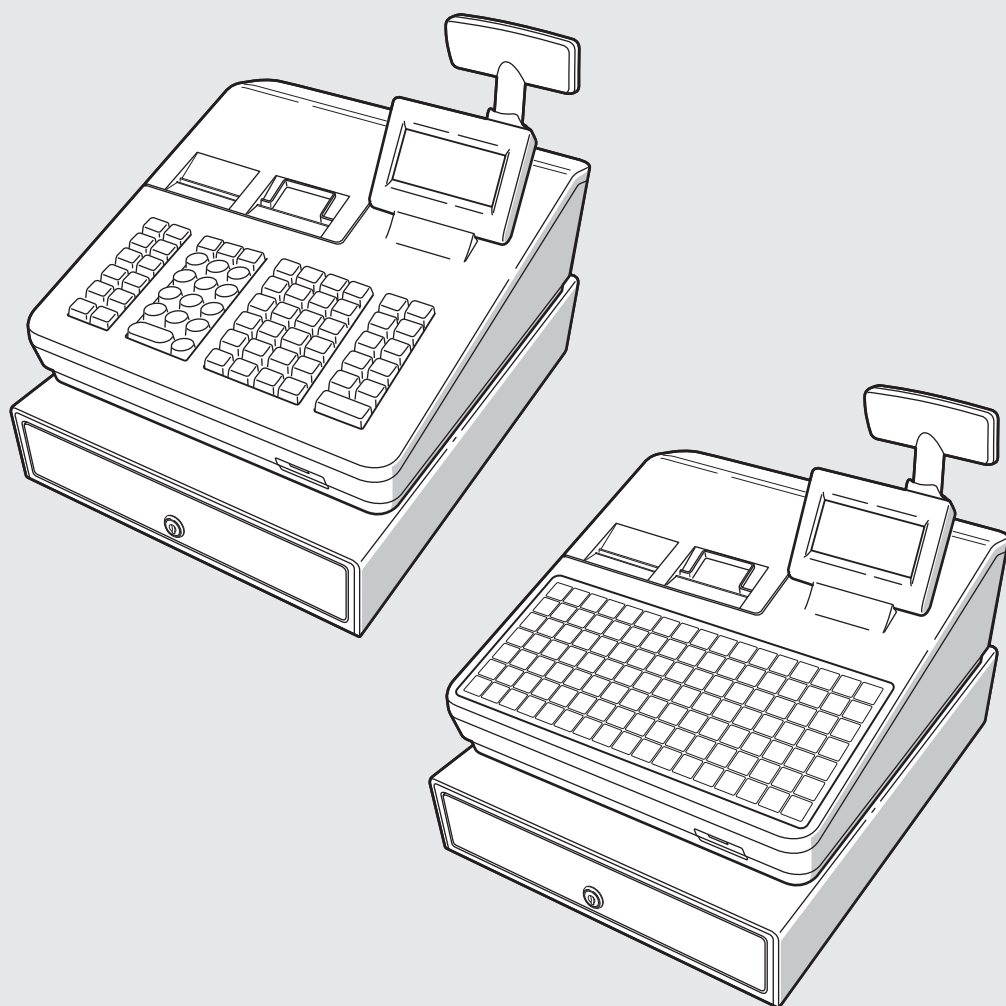


SHARP®

取扱説明書 電子レジスタ 形 XE-A407 名 XE-A417

はじめてご使用になるときは、
この説明書の「消費税の設定」
(P.150 ページ)をお読みのうえ、
消費税の税率を設定してください。



この製品には以下の機能があります。

ロール紙節約機能

レジスタの操作記録を、ジャーナル用紙の代わりに、レジスタのメモリーに記録することができます。(電子ジャーナル機能)
この機能によりロール紙を節約することができます。

省電力機能

あらかじめ設定した時間の間レジスタ操作をしないと、省電力機能によりスリープ状態になります。スリープ状態になると待機時の無駄な消費電力を抑えることができます。

消費税について

消費税のしくみは国の税制によって定められており、今後、税制改正などにより変更される場合があります。この取扱説明書では、2014年4月時点での消費税のしくみ(消費税率8%)をもとに説明しています。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

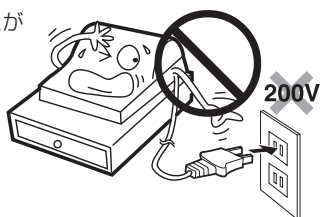
○ 記号は、してはいけないことを表しています。

● 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

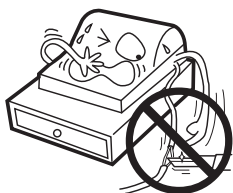
100V以外の電圧で使用しないでください。
またタコ足配線をしないでください。

火災、感電の恐れがあります。



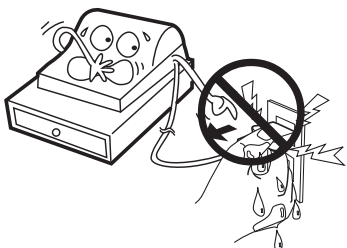
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。

また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電の恐れがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の恐れがあります。



万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはシャープお客様ご相談窓口(☎193ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。



万一、異物(金属片、水、液体)が機器の内部に入った場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはシャープお客様ご相談窓口(☎193ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。



万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはシャープお客様ご相談窓口(☎193ページ)にご連絡ください。

そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。



お客様による分解や修理・改造はしないでください。

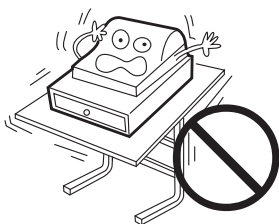
内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
また、火災の恐れがあります。



⚠ 注意

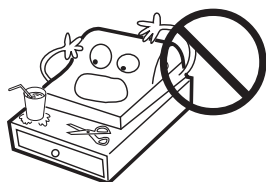
ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



この機器の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。



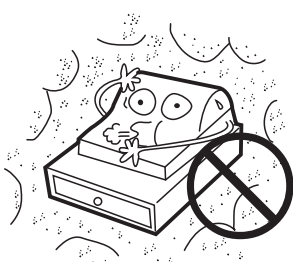
濡れた手でこの機器を使用したり、濡れた物でこの機器をふかないでください。

中に水が入った場合、火災、感電の原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。

火災、感電の原因となることがあります。



この機器の上に重いものを置かないでください。

置いたものがバランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



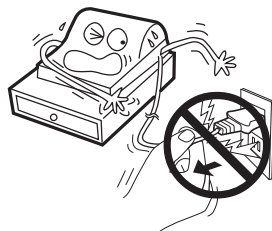
本機の温度が高くなる部分に長時間触れないでください。

低温やけどの原因となることがあります。



プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。(必ずプラグを持って抜いてください)

コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



この機器を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

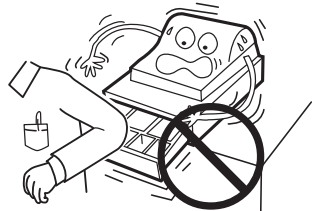


連休等で長期間、この機器を使用しない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



引出し(ドロア)が開いている時に、引出し(ドロア)に寄りかからないでください。

落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



引出し(ドロア)が開く際、子供の顔等に当たらないよう、ご注意ください。

けがの原因となることがあります。



SDメモリーカードを取り出すときは、カードが出てきてもすぐに指を離さないでください。また、取り付けるときは、カードがスロットに確実に装着されるまでしっかり押し込み、すぐに指を離さないでください。

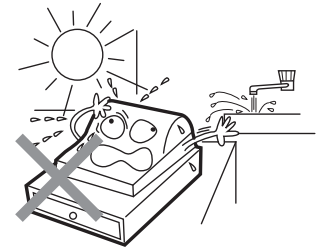
急に指を離すと、SDメモリーカードが飛び出し、けがの原因となることがあります。



■ お願い

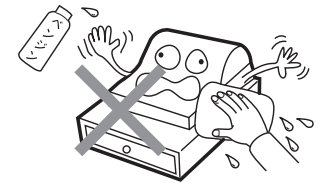
設置上のお願い

この機器を、直射日光があたる場所、湿度が異常に高い場所、水を使うところには設置しないでください。
変色や変形、故障の原因になります。



お手入れの方法

お手入れには乾いた柔らかい布をご使用ください。
揮発性の液体（ベンジン、シンナーなど）は使用しないでください。
キャビネットの変色または変質の原因になります。



液晶パネルの取り扱いについて

液晶パネルを強く押さないでください。故障や破損の原因となります。
液晶パネル表面にほこりがついた場合は、時々ネルなどの柔らかい布でふいてください。また、表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

充電式電池のリサイクルご協力お願い

この商品の充電式電池にはニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済み商品の廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



Ni-MH

リサイクルについてはお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

ニッケル水素電池の
リサイクルマークです。

電池仕様 容量:240mAh 定格電圧:3.6V



電池には寿命があります。およそ3年を目安に交換されることをおすすめいたします。
電池交換されるときは、お買い上げ販売店または最寄りのお客様ご相談窓口（P.193ページ）に依頼してください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

ご使用前のご注意



- この製品をご購入後、最初にリセット操作をおこなう必要があります。リセット操作（マスタリセット）については12ページをお読みください。
- はじめてお使いになるときは、メモリ保持用の内蔵電池の充電レベルが低下しています。電源を入れた状態（電源プラグをコンセントに接続した状態）にして、24時間以上充電してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いた状態で、長期間使用しなかった場合は、メモリ保持用の内蔵電池の充電レベルが低下しています。ふたたび、ご使用をはじめられるときは、電源を入れた状態（電源プラグをコンセントに接続した状態）にして再充電し、24時間以上経過してからご使用をはじめてください。
- 本機のRS-232Cポートには、当社指定のケーブル（シールドケーブル）を使用してください。他のケーブルを使用すると、本機または接続機器が誤動作する可能性があります。
- 本機はコンセントの近くに配置し、電源プラグは抜き差ししやすい場所に差し込んでください。
- 電源コードを何かに巻きつけたり、つっぱった状態での配線はおやめください。
- 電源コードの根元が引っぱられたり、押え付けられたりしないようにしてください。

プリンタについてのご注意



- この製品をご使用になる際には、必ずロール紙をセットしてお使いください。セットせずにご使用になりますと、プリンタ故障の原因となります。
- ご使用の際、プリンタアームはしっかり閉じてください。正しく閉じられてないと正常に印字されません。また、誤印字の原因となります。
- プリンタ作動中または作動終了直後は、プリンタヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、けっして手を触れないでください。
- プリンタアームを閉じた状態で、ロール紙を引っ張らないでください。プリンタヘッドが損傷する原因となります。
- ロール紙に印字中、ロール紙に触れないでください。紙づまりや誤印字の原因となります。
- 次のような場所でのご使用や保管は避けてください。
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・鉄など金属の粉末がある場所

お守りください

ロール紙(感熱紙)の取扱いについては、183ページをよくお読みいただき、注意事項を必ずお守りください。

- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することはお断りします。
- 本書の内容および本製品は、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。
- 本書および本製品は厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口（☎193ページ）までご連絡ください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみです。海外では安全規格や電源電圧、回線等のインターフェース仕様が異なるため、使用できません。
- お客様または第三者が本製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント（複製禁止）が搭載されております。
LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。尚、一部LCフォントでないものも使用しております。



SDHCロゴは商標です。



LCロゴマーク

■ はじめに

このたびは、シャープ電子レジスタをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

なお、取扱説明書は、保証書とともに必ず保存してください。万一、ご使用中にわからないことや具合の悪いことがおきたとき、きっとお役に立ちます。

この取扱説明書の中で<XE-A407のみ>または<XE-A417のみ>の記載がある場合は、その機種のレジスタに限って、使用できる等の取り扱い説明になります。

この取扱説明書の操作例は、XE-A417のフラットキーのイラスト（[図21ページ](#)）を使用して表記しています。なお、部門の登録手順はXE-A417とXE-A407では大きく異なるので、XE-A407での登録手順とXE-A417での登録手順を併記しています。

部門を登録します。 部門1	<XE-A417での部門登録操作> 金額 1 部門#	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">部門01</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">3,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">**合計</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">3,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">面1責任01</td> </tr> </table>	部門01	3,800	**合計			3,800	面1責任01	
部門01	3,800									
**合計										
	3,800									
面1責任01										

XE-A407での部門登録操作

XE-A417での部門登録操作

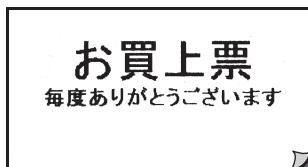
■ レシート用店名ロゴについて

店名ロゴには次の3種類があり、いずれか1つを選択することができます。

標準店名ロゴ

このレジスタに最初から入っているロゴで、「お買上票」と「領収証」の2種類があります。設定方法は「ヘッダ/フッタの設定」（[図141ページ](#)）を参照してください。ご購入時またはマスターリセット操作後は、「お買上票」が選択されています。

お買上票



領収証



文字設定による店名ロゴ

ご自身で設定したメッセージを店名ロゴとして印字できます。
設定方法は「店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定」（[図148ページ](#)）を参照してください。



グラフィック店名ロゴ

お店独自のロゴマークなどを店名ロゴとして使うことができます。「グラフィック店名ロゴ作成依頼書」（[図217ページ](#)）で、グラフィック店名ロゴの作成をお申し込みください（有償）。グラフィック店名ロゴのデータはSDメモリーカードに保存してお渡ししますので、「店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み」（[図180ページ](#)）」をご参照のうえ、レジスタに設定してください。



- ・カスタマサポートツールを使うと、ロゴデータをレジスタへ送り、店名ロゴとして使うこともできます。ただし、ロゴデータはパソコンにインストールされたアプリケーションソフト（Microsoft ペイントなど）を使い、お客様ご自身で作成いただく必要があります。ロゴデータ作成の条件については、カスタマサポートツールマニュアルをご参照ください。
- ・カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルについては、「カスタマサポートツールについて」（[図170ページ](#)）をご参照ください。

もくじ

安全にお使いいただくために	1
お願い	3
はじめに	5
レシート用店名ロゴについて	5
もくじ	6

はじめてお使いいただくとき

ポイント

レジスタを取り外すときは 12

1. はじめてお使いになるとき	12
1 付属品を確認する	12
2 設置する	12
3 メモリーに登録された内容を消し初期状態に戻す (マスターリセット)	12
4 ロール紙を取り付ける	14
5 非課税/外税/内税を選択する	16
6 ワンタッチPLUキーに単価を設定する<XE-A417のみ>	17
2. 各部の名前とはたらき	19
モードを切り替える	23
管理者シークレットコードを入力する	25
3. レジスタの1日の流れ	26

売上登録をするとき

ポイント

レシートの見かた..... 29
練習データを消去するとき
(練習データクリア)..... 58

1. 基本的な使いかた	28
商品の売上登録をはじめる	28
お買い上げとつり銭の計算	28
レシート発行停止について	30
レシートの再発行(コピーレシート)	30
責任者を指定する	30
同じ商品を2個以上販売する	31
両替するとき/ドロアを開けるときの・・・	両替
クレジットカードの番号などを印字したいとき・・・	不算算コード
2. お店にあわせた使いかた	34
値引きする	34
まとめ値引きする	35
割引・割増をする	36
返品があったとき	37
クレジットカードなどでの支払いがあるとき	38
商品券での支払いがあるとき	38
売上と関係ない現金の出し入れがあるとき	39
領収証を発行する	39
単品の現金売りが多いとき	40
一連のキー操作を自動登録するとき(オートキー機能)	40
PLU(単価読み出し)を使って登録する	41
ワンタッチPLUキーを使って登録するには<XE-A417のみ>	42
セットPLUを使って登録する	44
レンジPLUを使って登録する	44
ハンドスキャナを使って登録する	45
JANコードを入力して登録する	45
レシートの内容を画面で確認する(レシートVIEW)	46
客数を登録する<XE-A417のみ>	46

テーブル売上管理 (GLU) による登録<XE-A417のみ>	46
分割支払い<XE-A417のみ>	47
明細書の発行<XE-A417のみ>	50

3. 訂正のしかた	51
数字を打ちまちがえたとき	51
登録の直後にまちがいに気付いたとき・・・ 直前訂正	51
登録の途中でまちがいに気付いたとき・・・ 指定訂正	52
登録した内容を取り消す・・・ 全項目取消	56
レシート発行後に取り消す・・・ 取引後訂正	56

売上の点検と精算をするとき

ポイント

点検と精算について	62
期間集計の考えかた	81

1. 営業中の売上の確認	60
売上高表示メニューを表示する	60
営業中に売上高を確認する	60
2. 1日の売上の点検・精算	62
1日の売上を点検する	63
1日の売上を精算する	64
項目別に売上を点検・精算する・・・ 日計全項目 点検/精算	65
部門の売上合計をグループ順に点検する・・・ 部門/グループ 点検	66
指定した部門グループの部門の売上合計を点検する・・・ 部門グループ指定 点検	67
各部門グループの売上合計を点検する・・・ 部門グループ合計 点検	67
部門売上順位を点検する・・・ 部門売上順位 点検	68
PLU/JAN別に売上を点検・精算する・・・ PLU/JAN 点検・精算	68
指定したPLUグループの売上合計を点検する・・・ PLUグループ指定 点検	74
各PLUグループの売上合計を点検する・・・ PLUグループ合計 点検	75
売上のないPLU/JANを点検する・・・ PLU/JAN ゼロ売上 点検	75
全責任者の売上を点検・精算する・・・ 全責任者 点検・精算	76
操作中の責任者の売上を点検・精算する・・・ 個別責任者 点検・精算	77
時間帯別に売上を点検・精算する・・・ 時間帯 点検・精算	77
GLU別の繰越額を点検・精算する・・・ GLU 点検・精算 <XE-A417のみ>	78
電子ジャーナル(営業記録)を点検・精算する・・・ 電子ジャーナル 点検・精算	79
3. 期間集計の点検・精算	81
期間集計のしかた	81
期間集計1を点検する	82
期間集計1を精算する	83
期間集計2を点検する	84
期間集計2を精算する	85
期間集計1/2のレポート印字例	86

次のページへつづく

各種設定をするとき

ポイント

JANの自動学習機能について	112
レシート印字について	140
消費税の印字の設定	152

1. 設定をする前に	88
設定のための基本操作	88
文字の入力方法	91
項目の選択方法	96
JAN/EAN/UPCコードについて	97
設定内容を印字する	100
2. 商品設定	104
商品設定メニューを表示する	104
部門の設定	105
PLU/JANの設定	108
PLU範囲の設定	112
セットPLUテーブルの設定	116
レンケツPLUテーブルの設定	117
まとめ値引きの設定	118
インストアマーキングの設定 (NON-PLU)	119
JAN削除期間の設定	121
部門グループの設定	122
PLUグループの設定	122
3. 機能設定	124
機能設定メニューを表示する	124
 、  、  の%1、%2の設定	125
 、  の設定	128
 、  、  、  、  の設定	129
現金在高の警告額の設定	131
機能名の設定	131
4. 責任者設定	133
責任者名の設定	133
5. 各種設定	135
各種設定メニューを表示する	135
日付時刻の設定	135
番号の設定	136
登録モード制限の設定	137
登録機能の設定	137
印字形式全般の設定	139
ヘッダ/フッタの設定	141
登録印字形式の設定	143
領収証の設定	145
売上レポートの設定	145
電子ジャーナルの設定	146
日計全項目精算の設定	147
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定	148
店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定	148
7. 消費税の設定	150
お店に合わせて消費税を設定 (変更) する	150
消費税設定メニューを表示する	151
端数処理の設定	151
登録印字の設定	152
消費税の税率および免税点の設定	153
消費税の自動変更予約機能について	154

8. デバイス設定.....	157
デバイス設定メニューを表示する.....	157
キー操作音の設定.....	157
省電力の設定(スリープモード).....	158
プリンタの設定.....	158
バーコードリーダー(ハントスキャナ)の設定.....	159
通信の設定.....	160
決済端末の設定.....	162
9. オートキーの設定.....	163
10. 管理者の設定.....	164

知っておいていただきたいこと

ポイント

売上データおよび設定データの パソコン管理について.....	180
店名ロゴ・領収証ロゴデータの 読み込み.....	180

1. JANコードの削除機能について.....	166
JAN未使用メニューを表示する.....	166
未使用のJANコードを点検する.....	166
未使用のJANコードを削除する.....	167
部門ごとにJANコードを削除する.....	168
2. カスタマサポートツールについて.....	170
カスタマサポートツールを使ってできること.....	170
カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアル のダウンロード.....	170
3. SDメモリーカードについて.....	171
SDメモリーカードでできること.....	171
SDメモリーカードの入れかた、出しかた.....	172
SDメモリーカードの初期化.....	172
フォルダの作成.....	173
フォルダの選択.....	174
売上データの書き込み.....	174
電子ジャーナルの書き込み.....	175
設定データの書き込み.....	177
全データの書き込み(バックアップ).....	178
設定データの読み込み.....	179
全データの読み込み(バックアップデータの復元).....	181
4. キーボードの取扱いについて.....	182
キーラベルを入れるとき<XE-A407のみ>.....	182
キートップが外れてしまったとき.....	182
5. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて.....	183
ロール紙について.....	183
ご注意.....	183
交換のしかた.....	184
紙づまりのとき.....	185
レシートの取り扱いについて.....	185
プリンタのお手入れのしかた.....	186
6. ドロアの取扱いについて.....	187
ドロアの施錠と開錠のしかた.....	187
ドロアの開けかた(停電時など).....	187
金銭収納箱の外しかた.....	187

困ったときは	188
停電のとき	188
印字中に停電になったとき	188
プログラムリセット	188
ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)	188
故障かなと思ったら	191
アフターサービスについて	192
保証について	192
修理を依頼されるとき	192
補修用性能部品について	192
別売品について	192
グラフィック店名ロゴ作成依頼要領	192
お客様相談窓口のご案内	193
付 録	195
仕 様	195
ECR文字コード表	196
区点コード表	197
索 引	212
部門設定用シート	215
PLU/JANコード設定用シート	216
グラフィック店名ロゴ作成依頼書	217

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算をするとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. オートキーの設定
10. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. JANコードの削除機能について
2. カスタマサポートツールについて
3. SDメモリーカードについて
4. キーボードの取扱いについて
5. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

はじめてお使いいただくとき

1. はじめてお使いになるとき

ここでは本レジスタの設置や日付と時刻の設定などはじめてお使いになるときの準備作業について説明しています。

1 付属品を確認する

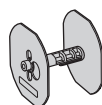
梱包を解き、付属品がすべてそろっているか確認します。



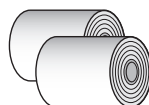
取扱説明書1部
(本書)※



ドア鍵2個



巻取軸1個
(スプールとロール紙保持
ガイドに分離可能)



ロール紙2個



固定金具1個



保証書1部
(梱包ケースに貼付)



<XE-A417のみ>
キーボードシート1枚
(キーボードに装着)

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

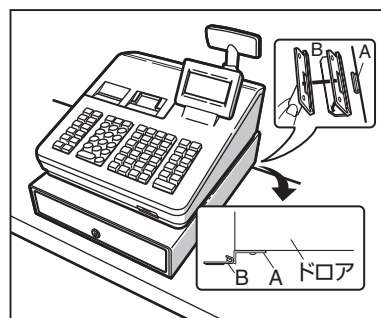
2 設置する

「安全にお使いいただくために」(※1ページ)の注意事項をよくお読みのうえ、安定した台の上などぐらつかない場所にレジスタを設置します。このとき、レジスタが動かないように、付属の固定金具を使ってレジスタを固定します。

- 1 固定金具を取り付ける設置面をから拭きし、ほこりや汚れを拭きとります。
- 2 ドアの後部底面についている金具(A部)のフックに、固定金具(B部)を引っかけます。
- 3 固定金具裏面の粘着テープの台紙をはがし、固定金具を設置面に貼り付けます。

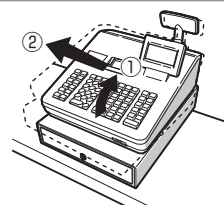


確実に固定するために、固定金具の穴2ヶ所をねじ止めすることをおすすめします。ねじは市販品をご用意ください。



POINT! レジスタを取り外すときは

図のようにレジスタの手前を持ち上げた状態で、斜め上に引きながら取り外します。



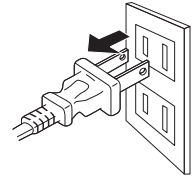
3 メモリーに登録された内容を消し初期状態に戻す(マスターリセット)

メモリーに登録された内容を消し、初期状態に戻します。はじめてレジスタをご使用になるときにも必ずおこなってください。

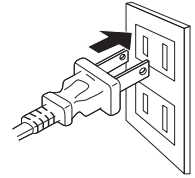


マスターリセットをおこなうとすべてのデータが消去されてしまいますので本稼動後は、マスターリセットをおこなわないでください。

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します。



2 レシートとクリアを押したまま、電源プラグをコンセントに差し込みます。



<XE-A407>



<XE-A417>



表示部に右のように表示され、レジスタがリセットされます。
リセット中は、マスターリセットの進行状況がグラフで表示されます。



- ・はじめてご使用になるときは、メモリー保持用の内蔵電池の充電レベルが低下しているため、24時間以上充電をしてください。電源プラグをコンセントに差し込むと自動的に充電されます。
- ・マスターリセットが終了すると、営業記録紙に「マスターリセット」の文字が印字されます。この時点で営業記録紙が取り付けられていないと「用紙なし」のエラーになりますので、営業記録紙にロール紙を取り付けてください。(15ページ)

マスターリセット

XE-A407/A417 V1.06

3 年月日をキーボードから入力して[支払]を押します。

例 2014年4月25日に合わせるとき
[2][0][1][4][0][4][2][5] [確定 支払]



- ・数字を打ち間違えたときは[クリア]を押して入力しなおしてください。
- ・4月の場合、[0][4]と入力します。[0]を省略することはできません。

日付時刻
日付 20140425_
時刻 0:00
設定

4 時刻をキーボードから入力します。

例 15時(午後3時)5分に合わせるとき
[1][5][0][5]



- ・数字を打ち間違えたときは[クリア]を押して入力しなおしてください。
- ・5分の場合、[0][5]と入力します。[0]を省略することはできません。

日付時刻
日付 2014年 4月25日
時刻 1505_
設定

5 **現/預**を押して、設定を終了します。

モード選択 ▼	
1 停止	モード
2 取引後訂正	
—	

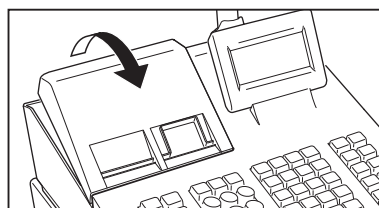
4 ロール紙を取り付ける

お客様にお渡しするレシート、およびお店に残す営業記録（ジャーナル）の印字用としてロール紙を取り付けます。

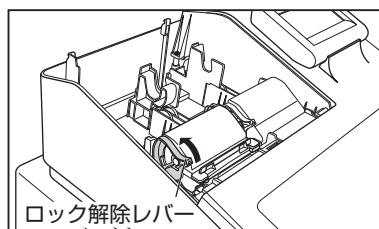
ご注意 ⚠ 当社推奨のロール紙（※183ページ）を必ずご使用ください。その他のロール紙をご使用になると、紙づまりや誤印字を起こすなど故障の原因となる場合があります。

▶ レシート側の取り付け

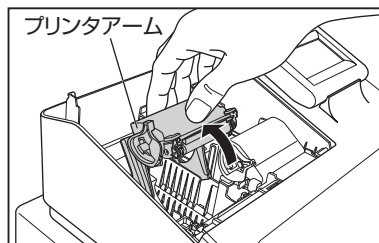
1 プリンタカバーを取り外します。



2 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンタアームのロックを解除します。



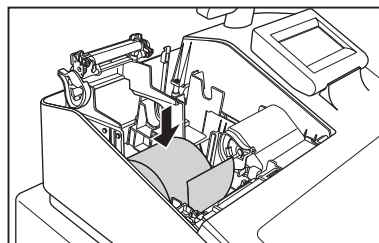
3 プリンタアームを持ち上げます。
右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。



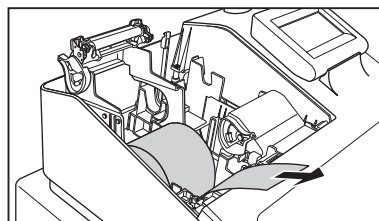
4 紙の方向に注意して、ロール紙をロール収納部に落とし込みます。



ご注意 ⚠ ロール紙収納部にロール紙をおさめる際、テープ（または糊）の接着していた部分は切り捨ててください。

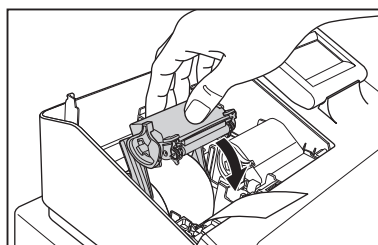


5 ロール紙の先端を引き出します。



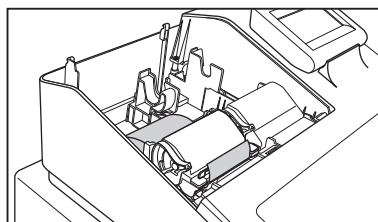
- 6** ロール紙を押さえながらプリンタアームを図の位置まで手でしっかりと押し下げます。

ご注意 ⚠ カチッと音がするまで、プリンタアームを確実に閉じます。プリンタアームが確実に閉じていないと、正常に印字されないことがあります。そのような場合は、もう1度プリンタアームを閉めなおしてください。



- 7** 自動的に紙が送り出され、カッターでカットされます。カットされた紙を取り除きます。

Memo プリンタの動きが完全に止まるまで、カットされた紙を取り除かないでください。プリンタが動いている最中に紙を取り除こうとすると、紙づまりの原因になります。



- 8** プリンタカバーを取り付けます。

▶ **営業記録紙側の取り付け**

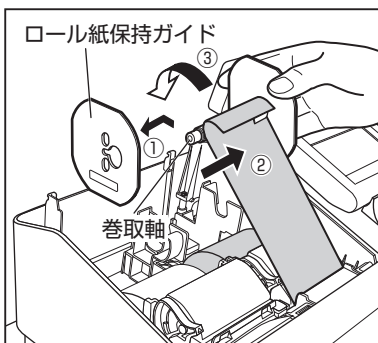
- 1** 「レシート側の取り付け」(P14ページ)の手順1～6と同様の手順で、営業記録紙側にロール紙をセットします。

- 2**  を押し、必要な長さ(およそ20cm)を送り出します。

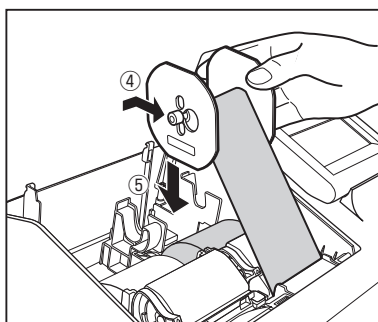
Memo 営業記録紙側は自動的に紙送りされません。

- 3** 巻取軸のロール紙保持ガイドを取り外し(①)、巻取軸のスリットにロール紙を奥まできっちりと差し込み(②)、ロール紙をまっすぐに折り返して2～3回巻き付けます(③)。

ご注意 ⚠ ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力がかかり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。



- 4** ロール紙保持ガイドを「カチッ」と音がするまで取り付け(④)、プリンタアームがロックされていることを確認し、巻取軸を軸受けに取り付けます(⑤)。



- 5** 巻取軸をまわし、ロール紙を巻き取り、ロール紙のたるみをなくし、プリンタカバーを取り付けます。

Memo 営業記録紙を交換する場合は、「交換のしかた」(P184ページ)をご参照ください。

5 非課税/外税/内税を選択する

部門ごとに消費税の課税方法（非課税/外税/内税）を設定します。ご購入時、消費税は次のように設定されています。

- ・消費税率 : 8%
- ・課税方法 : すべての部門に対して内税課税
- ・内税の端数処理 : 1円未満を切り捨て

●内税商品のみ扱うお店 → このまま使えます

ご購入時は、すべての部門に内税が設定されています。

●非課税商品または外税商品があるお店 → 部門ごとに設定を変更してください

◆課税方法の設定

- 1  を押して、モード選択メニューを表示します。
-   を押してもモード選択メニューが表示されない場合は、 を押して登録モードにしてから、 を押してください。
( 23ページ)

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
—	モード

- 2  を押して [設定] を選択し、 を押します。
-  メニュー番号を入力して選択することもできます。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

- 3  を押して [設定] を選択し、 を押します。
-  メニュー番号を入力して選択することもできます。

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

- 4 [商品設定] を選択します。
-  メニュー番号を入力して選択することもできます。
-  または 
-  で次の画面へ

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

- 5 [部門] を選択します。
-  メニュー番号を入力して選択することもできます。
-  または 
-  で次の画面へ

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
—	設定

- 6 設定する部門を選択します。
-  部門番号を入力して選択することもできます。
-  または 
-  で次の画面へ

部門	▼
01 部門 0 1	
02 部門 0 2	
—	設定

- 7 消費税の設定項目を表示します。
-  4回

- 8 課税方法を設定します。
- または 

非課税	外税	内税
-----	----	----

設定内容を確定します。



01	▲▼
税種	消費税 1
課税方法	内税
	設定

9 設定を終了します。

戻る
強制
角除

続けて他部門を設定するときは、手順6～9を繰り返します。

Memo

- ・消費税率を変更したいときは、「消費税の税率および免税点の設定」(P153ページ)を参照してください。
- ・消費税の円未満の端数処理を変更したいときは、「端数処理の設定」(P151ページ)を参照してください。
- ・メニュー画面の操作方法については、「設定をする前に」(P88ページ)を参照してください。

6 ワンタッチPLUキーに単価を設定する<XE-A417のみ>

ワンタッチPLUキーに商品の単価などを設定しておくと、ワンタッチPLUキーを押すだけでその商品を登録することができます。

例

PLU番号50の単価を300円に設定するとき

1 「商品設定」メニュー(P104ページ)から[PLU/JAN]を選択します。

↑ または ↓

Memo

メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
設定	

2 設定するPLU番号を入力します。

5 0

Memo

一度設定したPLU番号は、↑または↓で選択することができます。

現/預で次の画面へ

PLU/JAN	▼
00001	
PLU00001	
50	設定

3 単価を入力します。

3 00

最大6桁まで入力できます。
初期値は0(円)です

確定
支払で次の項目へ

00050	▼
単価	300
所属部門	01
設定	

4 所属部門を入力します。

1

確定
支払で次の項目へ

00050	▼
単価	300
所属部門	1
設定	

5 商品名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P91ページ)を参照してください。
表示は商品名を「色鉛筆30色」に設定したときの例です。

確定
支払で次の項目へ

00050	▲▼
所属部門	01
色鉛筆30色	
漢	

はじめてお使いいただくとき

6 登録方法を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

00050 ▲▼
色鉛筆30色
登録方法 プリセット
設定

設定内容を確認します。

次のPLU番号の設定画面が表示され
ます。

現/預で確定し

次のPLU番号の設定画面へ

7 設定を終了します。

次のPLU番号の設定を続けておこ
なう場合は、手順2～6をおこなっ
てください。

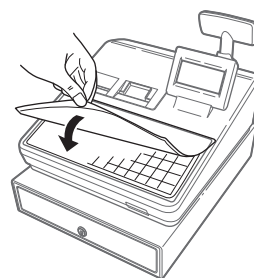
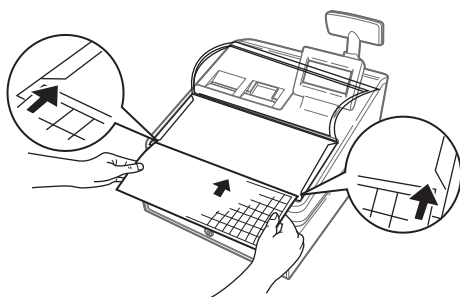
戻る
3秒待
角解除

Memo

- ・ワンタッチPLUキーは、面を使うことで、1つのキーに3つの商品 (PLU番号) を割り当
てることができます。操作方法については、「ワンタッチPLUキーを使って登録するには
<XE-A417のみ>」(P.42ページ)を参照してください。
- ・ワンタッチPLUキーの設定方法の詳細については、「PLU/JANの設定」(P.108ペー
ジ)を参照してください。

キーボードシートの入れ方 <XE-A417のみ>

ご購入時、キーボード上にはふだんの操作に使用するキーボードシートが装着されています。
キーボードシートを入れるときは、下記の手順にしたがってください。



①キーボードカバーの手前側にあるタブをつまみ、
上向きにめくり上げます。

②キーボードシートを図のようにすき間にそって
入れます。

③キーボードカバーをかぶせます。

ご注意

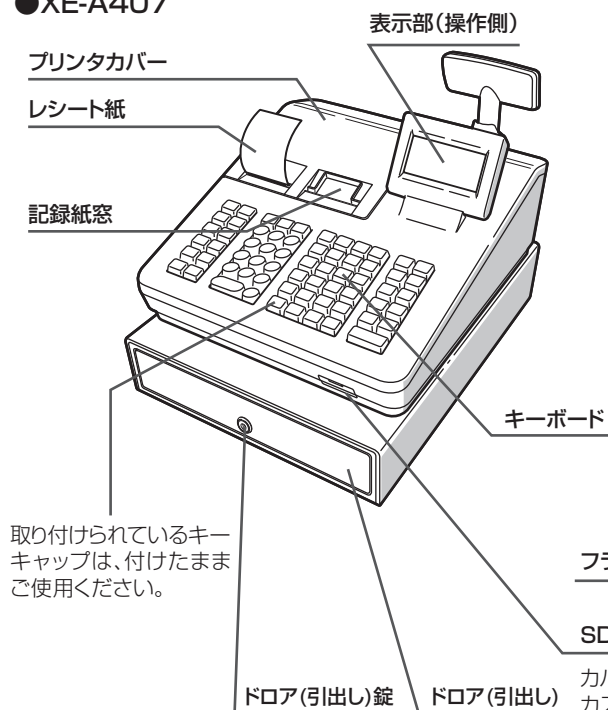
- ・キーボードカバーを無理に引張らないでください。
- ・キーボードカバーが水などの液体でぬれてしまったときは、新しいものに交換してくださ
い。ぬれたままでご使用になると、故障の原因になります。
- ・操作に支障をきたす場合がありますので、必ず当社のキーボードシートをご使用ください。
- ・キーボードシートは必ずキーボードカバーをかぶせてご使用ください。
- ・キーボードカバーが汚れたり、破れたときは新しいものと交換してください。

2. 各部の名前とはたらき

はじめてお使いいただくとき

本体前面

●XE-A407



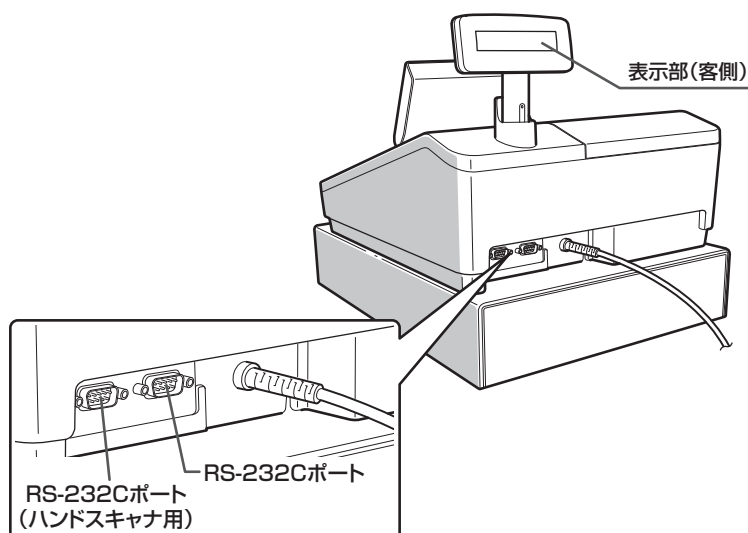
取り付けられているキーキャップは、付けたままご使用ください。

●XE-A417



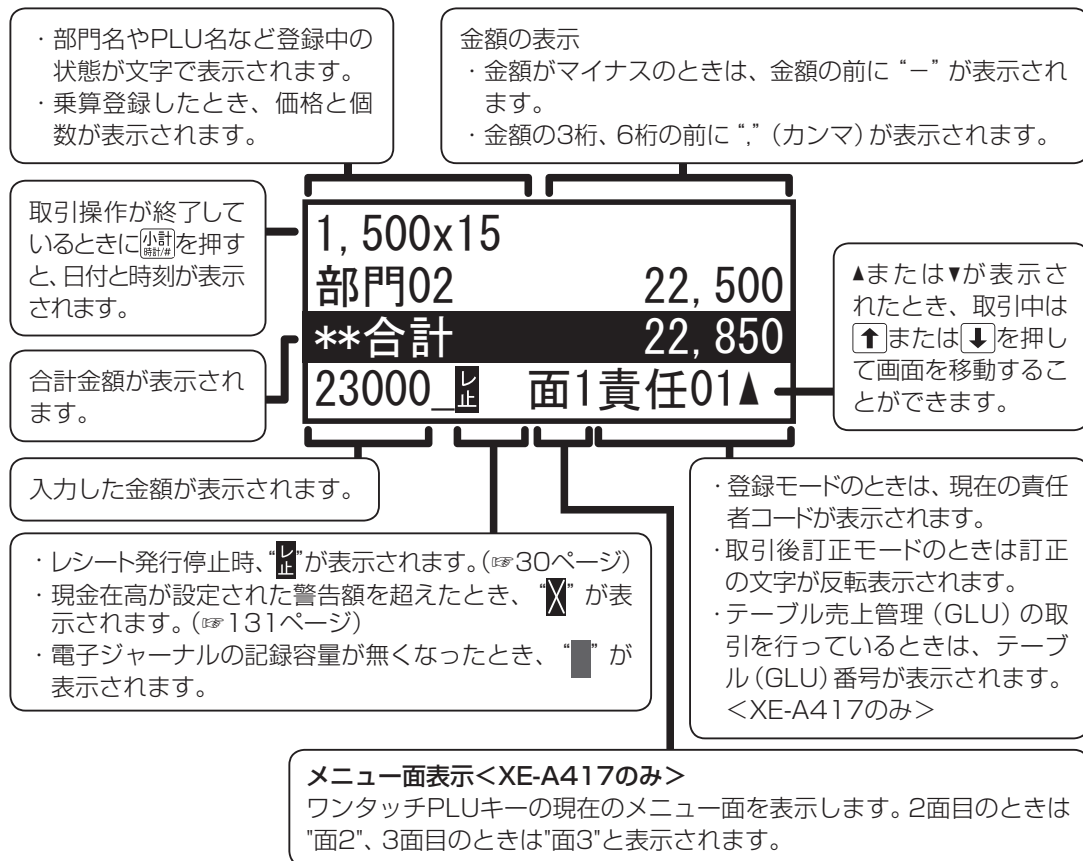
カバーを外すと、SDカードスロットがあります。カスタマサポートツール(※170ページ)を使用する場合、SDメモリーカードを介してパソコンとデータのやり取りがおこなえます。また、SDメモリーカードを使ってデータのバックアップがおこなえます。

本体背面

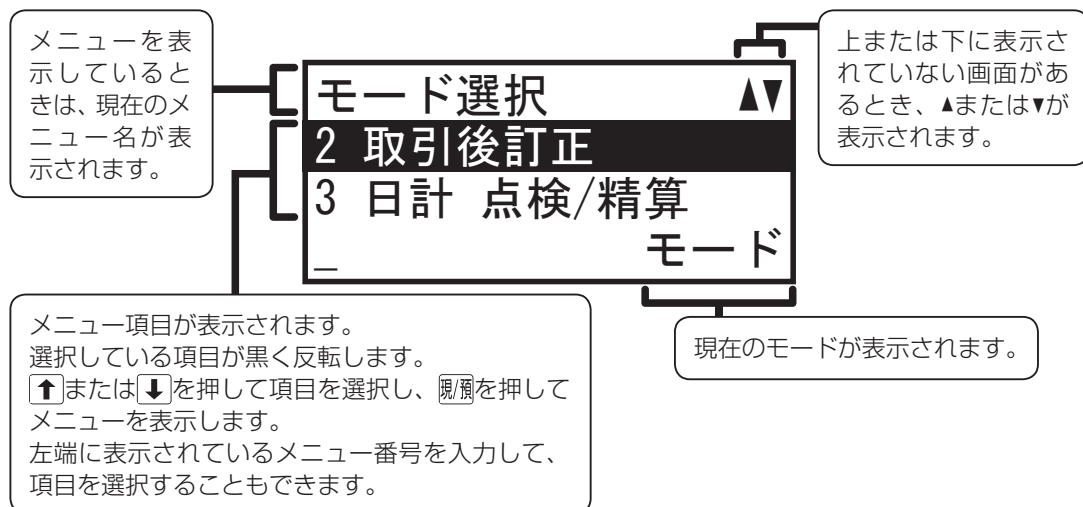


はじめてお使いいただくとき

操作側表示部（商品登録表示）



操作側表示部（メニュー表示）



Memo 無操作状態が一定時間以上続くと省電力機能がはたらいてスリープモードに入ります（表示部のバックライトが消えます）。スリープモードを解除するには、を押してください。

客側表示部：金額のみ表示（最大7桁）



キーの名前とはたらき

◆XE-A407

↑ レシート	↑ 記録紙	PLU /JAN	万円	金額	↑	↓	オート 1	オート 2	戻る 強制 解除	モード 切替
← レシート 発行/停止	→ 後レシート	⊗	●	クリア	部門5	部門10	部門15	部門20	責任者	領収証
レシート VIEW	前後補 ⊖	7あ GHI	8か ABC	9さ DEF	部門4	部門9	部門14	部門19	券売	信用3
切替 %1	変換 %2	4た GHI	5な JKL	6は MNO	部門3	部門8	部門13	部門18	信用1	信用2
借文字 訂正	借訓 戻品	1ま PQRS	2や TUV	3ら WXYZ	部門2	部門7	部門12	部門17	小計/時計/#	
1行クリア 入金	確定 支払	0わ	00		部門1	部門6	部門11	部門16	現/預/替	

- Memo**
- ・キー左上の文字と置数キーのまわりのひらがなや英文字は、設定の入力のときに使います。(P.91ページ)
 - ・キーに部門名などを記入したキーラベルが入れられます。(P.182ページ)

◆XE-A417

↑ レシート	↑ 記録紙	↑	↓	責任者	戻る 強制 解除	モード 切替	7	14	21	28	35	42	49	56	63	70
← レシート 発行/停止	→ 後レシート	部門#	PLU /JAN	金額	オート 1	オート 2	6	13	20	27	34	41	48	55	62	69
後レシート	面	⊗	●	クリア	GLU	仮締	5	12	19	26	33	40	47	54	61	68
客数	前後補 ⊖	7あ GHI	8か ABC	9さ DEF	分割	領収証	4	11	18	25	32	39	46	53	60	67
切替 %1	変換 %2	4た GHI	5な JKL	6は MNO	券売	信用3	3	10	17	24	31	38	45	52	59	66
借文字 訂正	借訓 戻品	1ま PQRS	2や TUV	3ら WXYZ	信用1	信用2	2	9	16	23	30	37	44	51	58	65
1行クリア 入金	確定 支払	0わ	00	万円	小計 時計/#	現/預	1	8	15	22	29	36	43	50	57	64

- ・この取扱説明書のキー操作説明では、このキーのはたらきでの表記にあわせています。

↑ レシート	レシート紙送りキー レシート紙の紙送りに使います。
→ レシート VIEW	レシートVIEWキー 直前の取引(10回分)の内容を画面に表示するときに使います。
← レシート 発行/停止	レシート発行停止キー レシート発行と停止の切りかえに使います。
切替 %1	パーセントキー 個々の売上商品や小計金額に対して、割引または割増登録をおこなうときに使います。
借文字 訂正	訂正キー 直前訂正・指定訂正、全項目の取り消しをおこなうときに使います。
1行クリア 入金	入金キー 掛け売りなどの入金のときに使います。

↑ 記録紙	記録紙送りキー 営業記録紙の紙送りに使います。
後レシート	後レシートキー レシート発行を停止している状態で、取引が終了した分のレシート発行させたいときに使います。直前の取引操作のレシートを再発行させたいときに使います。この際、レシートには「コピー」と印字されます。
前後補 ⊖	値引キー 個々の売上商品や小計金額に対して、値引登録をおこなうときに使います。
借訓 戻品	戻品キー 戻品(返品)登録に使います。
確定 支払	支払キー 支払登録のときに使います。

	PLU/JANキー PLU番号による登録（プライス・ ルック・アップ）、およびJAN コードによる登録に使用します。
<XE-A407> <XE-A417> 	万札キー 万円札を預ったときに使用します。 (現金の預り登録、入金、支払いの 登録に有効です。)
	金額キー 部門およびPLUのオープン登録 (金額を置数して登録する場合) に使用します。
	乗算キー 乗算登録に使用します。
<XE-A407> <XE-A417> 	小数点キー 個数または割引率に小数点を含 むときに使用します。
	クリアキー 数字を押しまちがえたときの消去 や、エラー状態の解除に使用します。
 ~	置数キー 単価や数量を打ち込むときに使 います。を押すと、“0”を一度 に2桁打ち込めます。
	責任者キー 登録を担当する責任者を指定す るときに使用します。
	↑キー メニュー項目の選択に使用します。
	↓キー メニュー項目の選択に使用します。
	オートキー 登録した登録・点検・精算のキー 操作を実行するときに使用します。
	強制解除キー を押してもエラー状態が解除 できない場合など、取引などの操 作を途中で強制的に終了する ときに使用します。
	券売キー 商品券、図書券などで支払いが あったときに使用します。
 	信用売りキー クレジットカード、小切手などで 支払いがあったときに使用します。
	モード切替キー 操作モードを切り替えるときに 使用します。

	領収証発行キー 領収証を発行するときに使用します。
<XE-A407> <XE-A417> 	現金/預り/両替キー 現金売り、預り登録（つり銭計算）、 両替をおこなうときに使用します。
	小計/時計表示/不加算登録キー 小計金額（税込み）の算出に使用 します。 登録モードまたは取引後訂正 モードで取引操作が終了してい るときに押すと、日付と時刻を表 示します。表示を消すときは を押します。 不加算コード番号の印字をおこ なうときに使用します。

<XE-A407のみ>

~	部門キー 個々の商品の売上を登録する ときに使用します。商品によって押す 部門キーを使い分け、部門別の商 品管理ができます。現金単品売り をするときに使用します。 (部門キーを現金単品売りの設定 にした場合)
---	--

<XE-A417のみ>

	部門#キー 部門を部門区分するときに使用 します。
	客数キー 客数を登録するときに使用します。
	GLUキー テーブル売上管理でテーブルを 指定するときに使用します。
	分割キー テーブル売上管理で1つの取引を 2つ以上に分けて締め操作したい ときに使用します。
	メニュー面切替キー ワンタッチPLUのメニュー面を1～ 3面で切り替えるときに使用します。
	仮締キー テーブル売上管理で取引を終了 させずに登録をいったん締める ときに使用します。
~	ワンタッチPLUキー 直接キーを押して、割り当てられ たPLU番号の商品の登録に使用 します。

■ モードを切り替える

通常は登録モードが表示されています。取引後訂正や点検／精算、各種設定を行うときは、それぞれのモードに切り替えて操作します。

管理者シークレットコード (※164ページ) を設定している場合は、停止モード以外のモードに切り替える際に、管理者シークレットコードを入力しなければなりません。

- 1** 登録モードで **モード切替** を押します。
モード選択メニューが表示されます。

モード切替

**合計	0
面1 責任01	

- 2** モードを選択します。
選択している項目が黒く反転します。
↑ または **↓** を押すと、項目を選択できます。
左端に表示されているメニュー番号を入力して、項目を選択することもできます。

↑ または ↓

モード選択 ▼	
1 停止	
2 取引後訂正	
モード	

- 3** **現/預** を押します。
モードが切り替わります。

現/預

**合計	0
面1 訂正	

Memo 管理者シークレットコードを登録している場合は、管理者シークレットコードの入力画面が表示されます。
管理者シークレットコードを入力し、**現/預** を押してモードを切り替えます。(※25ページ)

はじめてお使いいただくとき

▶ モードのなまえとはたらき

登録モード

商品を登録したり、責任者を登録したりします。電源を入れた直後や、スリープからの復帰時は登録モードが表示されます。

**合計	0
—	面1 責任01

停止モード

レジスタを停止してスリープモードに入ります。ディスプレイが非表示になります。

停止モードを解除し、登録モードにするとときは、モード切替キーを押してください。

取引後訂正モード

レシート発行後に登録を取り消します。

取引後訂正モードで、誤ったレシートの内容を登録することにより、登録の取り消しができます。

 登録モードおよび停止モード以外のモードは、管理者シークレットコードを登録している場合、管理者シークレットコードを入力しないと操作できません。(P.25ページ)

**合計	0
—	面1 訂正

日計 点検／精算モード

1日の売上を点検／精算します。

日計 点検/精算 ▼	
1 売上高表示	
2 売上点検	
—	日計

期間計1 点検／精算モード

ある期間(たとえば1週間)の売上高を集計します。

期間計1 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計1

期間計2 点検／精算モード

期間集計1とは異なる期間(たとえば1カ月)の売上高を集計します。

期間計2 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計2

SDカードモード

SDカードに売上・設定データや電子ジャーナルを書き込んだり、保存しておいた設定データを読み込んだりできます。

SDカード ▼	
1 書込み	
2 読み込み	
—	SDカード

設定モード

レジスタを使う上で必要となる設定をおこなったり、その設定内容の印字をおこないます。

また、実際の登録前におこなった練習の全売上データのクリアをおこないます。

設定 ▼	
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

■ 管理者シークレットコードを入力する

管理者シークレットコードを登録すると、管理者シークレットコードを入力しなければ、取引後訂正や点検／精算、各種設定を操作できなくなります。

- 1 あらかじめ、管理者シークレットコードを登録しておきます。
( 164ページ)

- 2 登録モードで  を押します。

モード切替

- 3 停止モード以外のモードを選択します。

 または 



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預

- 4 管理者シークレットコードを入力して、 を押します。

****(4桁の数字)

現/預

**合計	0
面1責任01	

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
モード	

管理者コード入力
* * * * _



Memo 管理者シークレットコードを登録している場合、次のモードに切り替える際に管理者シークレットコードを入力しなければなりません。

モード	管理者シークレットコードの入力
登録モード	なし
停止モード	なし
取引後訂正モード	必要
日計 点検／精算モード	必要
期間計1 点検／精算モード	必要
期間計2 点検／精算モード	必要
SDカードモード	必要
設定モード	必要

はじめてお使いいただくとき

3. レジスタの1日の流れ

はじめてお使いいただくとき

開店前は



- 電源プラグが外れていないか確認する
-  キーを押して停止モードを解除し、登録モードにする



ロール紙が十分にあるか確認
([P.184](#) ページ)

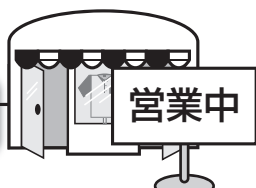


日付・時刻の確認
([P.135](#) ページ)



つり銭用の現金を
ドロアに入れる
(入金を使います
[P.39](#) ページ)
または
(ドロアを開けます
[P.32](#) ページ)

営業時間中は



商品の現金販売
([P.28](#) ページ)



クレジットカード
商品券での支払い
([P.38](#) ページ)



商品の割引
([P.36](#) ページ)
商品の値引
([P.34](#) ページ)



領収証の発行
([P.39](#) ページ)



両替 ([P.32](#) ページ)



返品 ([P.37](#) ページ)



登録の取り消し
([P.51](#) ページ)



売上と関係しない
現金の出し入れ
([P.39](#) ページ)

閉店後は



1 日の売上の精算
([P.81](#) ページ)



ドロアの中の現金
を別の場所に保管

停止モードにする

- 1 登録モードで  を押します。
- 2  または  で「停止」を選択します。
- 3  を押します。

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. オートキーの設定
10. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. JANコードの削除機能について
2. カスタマサポートツールについて
3. SDメモリーカードについて
4. キーボードの取扱いについて
5. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

基本的な使いかた

ここでは、お買い上げとつり銭の計算、レシートの発行停止、売上登録以外でのドロアの開けかたなど、本レジスタの基本的な使いかたを説明しています。

この取扱説明書の操作例は、XE-A417のフラットキーのイラスト(※21ページ)を使用して表記しています。なお、部門の登録手順はXE-A417とXE-A407では大きく異なるので、XE-A407での登録手順とXE-A417での登録手順を併記しています。

商品の売上登録をはじめる

登録とは、売上商品の金額や部門、預り金額などを入れ、レジスタに記憶させることです。売上商品の金額や部門、PLU、JANコードなどを登録するときは、登録モードにします。(※23ページ)

お買い上げとつり銭の計算

お買い上げ商品とお預り金額の登録方法を説明しています。操作をまちがえて、ピーという音が鳴ったときは「ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)」(※188ページ)を参照してください。また、まちがえて登録したときは、「訂正のしかた」(※51ページ)を参照してください。

例

3,800円(部門1、消費税内税対象)と、1,200円(部門6、消費税外税対象)の商品を売り、10,000円を預かったとき(責任者番号1を指定した場合の表示例)

商品の単価を登録します。

3 8 00

**合計	0
3800_	面1責任01

部門を登録します。

部門1

<XE-417での部門登録操作>

金額 1 部門#

部門01	3,800
**合計	3,800
_	面1責任01

次の商品の単価と部門を登録します。

1 2 00

<XE-417での部門登録操作>

金額 6

部門6

部門#

部門01	3,800
部門06	1,200
**合計	5,096
_	面1責任01

外税額96円(1,200円×8%)が-----含まれています。

預り金額を入れます。

1 万円

部門01	3,800
部門06	1,200
**合計	5,096
10000_	面1責任01

登録を終了します。

現/預

現金	10,000
おつり	4,904
おつり	4,904
_	面1責任01▲

ドロアが開きます。

Memo

- ・合計金額と預り金額が同額るとき（売上とちょうどの金額を受け取ったとき）は、預り金額を入力せず、**現/預**のみを押して、取引操作を終了できます。
- ・**万円**を使ってお預り金額を入力すると、レジスタが1万円札の枚数を数え、点検・精算レポートにその枚数が印字されます（**156**ページ）。1万円札を2枚お預りした場合は**2** **万円**と入力します。ただし、**2** **00** **00**などと入力しても、1万円札が2枚とは数えられません。
- ・あらかじめ単価を部門キーに設定しておくと、部門キーを押すだけで単価を登録できます（プリセット登録）（**107**ページ）。
- ・PLU（単価読み出し）（**41**ページ）、またはJANコード（**45**ページ）を使って売上登録することもできます。

ご注意

売上金額より、預り金額が小さかったときは、**現/預**を押してもドローアは開きません。表示部に「残額」と不足額が表示されます。もう一度、**現/預**を押して登録を終了するか、不足額より大きな預り金額を入れ、**現/預**を押して登録を終了させてください。

外税	96
現金	5,000
残額	96
面1責任01▲	

POINT! レシートの見かた

お買上票

毎度ありがとうございます

またの御来店を
お待ちしております
ありがとうございました

日付

レジスタ番号/一連番号

時刻

部門名

2014年 4月25日 17:01

000000#0018

田中

部門01

部門06

**小計

外税小計

外税

(内税)

個数

**合計

現金

おつり

責任01

田中

内¥3,800

外¥1,200

¥5,000

¥1,200

¥96

¥281

2個

¥5,096

¥10,000

¥4,904

店名ロゴ

コマーシャルメッセージ

責任者番号

責任者名

単価

商品合計額

外税対象額

外税額

内税額(3,800×8/108,端数切り捨て)

お買い上げ点数

税込み売上金額

預り金額

つり銭金額

Memo

- ・消費税の処理は、事前に設定した内容でレジスタが自動的におこないます。（**150**ページ）
- ・店名ロゴは次の3つから選択できます。
 - ・「お買上票」か「領収証」のどちらかを選択（**141**～**142**ページ）
 - ・店名ロゴの文字を設定して使用（**148**ページ）
 - ・グラフィックロゴを作成依頼（**217**ページ）
- ・なお、パソコンにインストールされたアプリケーションソフト（Microsoft ペイントなど）を使い、お客様ご自身でロゴデータを作成し、カスタマサポートツールを使ってレジスタへ送ることもできます。（**170**ページ）
- ・コマーシャルメッセージとしてお店からのメッセージを設定できます。（**148**ページ）

■ レシート発行停止について

レシートの発行を止めることができます。

発行を止めているときに直前の取引のレシート発行（後レシート）ができます。

▶ レシート発行停止を設定する

レシートの発行を停止に設定します。

1 登録モードで  を押します。

レシート停止	
1. 発行	
2. 停止	

2  または  を押して [停止] を選択し、 を押します。
レシート発行停止中は、表示部に  が表示されます。

**合計		0
—		面1責任01

 **ご注意** レシートの発行を停止できるのは、登録モードでおこなった操作に限ります。

▶ レシートを発行する（後レシート）

レシート発行停止に設定されているとき、1つの取引が終わったすぐ後で  を押すと、その取引についてののみレシート（後レシート）を発行することができます。

■ レシートの再発行（コピーレシート）

直前の取引操作のレシートを再発行させるときは  を押します。

レシートには「コピー」と印字されます。

レシート印字例

* コピー *	
部門01	内¥1,250
**小計	¥1,250
(内税)	¥92
個数	1個
現金	¥1,250

■ 責任者を指定する

登録を担当する責任者を20人（責任者番号1～20）まで、区別して使い分けることができます。責任者が交代するときに、責任者番号を指定します。登録中に責任者を変更することはできません。登録中の取引を終了させてから、次の責任者を指定します。ご購入時は、責任者番号1が選択されています。

例 責任者番号2を指定するとき

2 責任者

**合計	0
—	面1責任02

 **Memo**

- ・取引後訂正モードでも、責任者を指定することができます。（[P.56ページ](#)）
- ・責任者に名前を付けたり、シークレットコードを設定することができます。（[P.133ページ](#)）
- ・責任者にシークレットコードを設定した場合、シークレットコードの入力が必要です。

■ 同じ商品を2個以上販売する

同じ商品を複数個販売するときの登録方法には、個数の少ないときに使うと便利な「リピート登録」と、個数の多いときに使うと便利な「乗算登録」の2種類があります。

また^{PLU}（単価読み出し）を使って、登録することもできます（^{PLU}41ページ）。

▶ 個数の少ないとき

・・・ **リピート登録**

「単価」を入力して、「部門キー」＜XE-A407＞（XE-A417は^{PLU}）または^{PLU}を個数分くり返し押します。
またはワンタッチPLUキー＜XE-A417のみ＞を個数分だけ繰り返します。

例

350円の商品（部門1、消費税内税対象）を3個売るとき

3	5	0	<XE-417での部門登録操作>		部門01	350	
部門1	3	5	0	金額	1	**合計	350
(350円、部門1)						—	面1責任01

部門1	部門1	<XE-417での部門登録操作>		部門01	350
部門#	部門#	部門#	部門#	部門01	350
(くり返し)				**合計	1,050
				—	面1責任01▲

小計	現/預	**小計	1,050
時計/#		現金	1,050
(登録の終了)		**合計	1,050
		—	面1責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥350
部門01	内¥350
部門01	内¥350
**小計	¥1,050
(内税)	¥77
個数	3個
現金	¥1,050

▶ 個数の多いとき

・・・ **乗算登録**

「単価」×「個数」で登録します。

例

350円の商品（部門1、消費税内税対象）を8個売るとき

3	5	0	⊗	8	**合計	0
(350円×個数)					350x8_	面1責任01

部門1	<XE-417での部門登録操作>		350x8	部門01	2,800
金額	1	部門#	**合計	2,800	
			—	面1責任01	

売上登録をするとき

小計 現/預
時計/# (登録の終了)

**小計	2,800
現金	2,800
**合計	2,800
面1責任01▲	

レシート印字例

部門01	350x 8
**小計	内¥2,800
(内税)	¥2,800
個数	¥207
現金	8個
	¥2,800

Memo

- ・部門キーに単価設定をしている場合 (P.105ページ) は、以下の操作で登録できます。
(部門1を複数個登録する場合)
<XE-A407> (個数) ⊗ 部門1
<XE-A417> 1 ⊗ (個数) 部門1
- ・PLUに単価を設定している場合 (P.108ページ) は、以下の操作で登録できます。
(PLU番号1を複数個登録する場合)
<XE-A407> 1 ⊗ (個数) PLU
<XE-A417> 1 ⊗ (個数) PLU
- ・ワンタッチPLUに単価を設定している場合 (P.108ページ) は、(個数) ⊗ 「ワンタッチPLUキー」で登録できます。<XE-A417のみ>
- ・「登録機能の設定」で小数数量を「あり」に設定している場合 (P.138ページ) は、個数を小数点以下第3位まで登録できます。●を押してから小数部を入力します。
- ・「個数」×「単価」で登録する場合は、レジスタ相談窓口までお問い合わせください。

■ 両替するとき/ドローアを開けるときの・・・

両替

取引が終了しているときに[現/預]を押します。

レシート印字例

ドローアに入っている1万円札の枚数を管理したいときは、次のように[万]を使って両替操作をしてください。

両替

例

1万円札を1枚受け取り、両替するとき
(ドローアに1万円札が入る両替)

1行クリア 入金 1 万円 現/預

万券←両替	10,000
**合計	0
面1責任01	

レシート印字例

万券←両替

例

ドローアから1万円札を2枚出して、千円札を20枚入れるとき
(ドローアから1万円札が出る両替)

2 万円 現/預

万券→両替	20,000
**合計	0
面1責任01	

レシート印字例

万券→両替

Memo

[万]を使った両替を取り消すときは、おこなった操作と反対の両替操作をおこない、1万円札の枚数を相殺してください。

クレジットカードの番号などを印字したいとき・・・

不加算コード

クレジットカードの番号やお客様の顧客番号などを印字できます。
番号は16桁まで入れられます。

例

顧客番号123のお客様に、1,250円の商品（部門1、消費税内税対象）を売るとき

1	2	3	小計 時計/#	#00000000000000123
				**合計 0
				面1責任01

1	2	5	<XE-417での部門登録操作>		#00000000000000123	
0	部門1	1	2	5	0	金額
						部門0 1 1,250
						**合計 1,250
						面1責任01

小計 時計/#	現/預	**小計	1,250
(登録の終了)		現金	1,250
		**合計	1,250
		面1責任01▲	

レシート印字例

#00000000000000123	
部門0 1	内¥1,250
**小計	¥1,250
(内税)	¥92
個数	1個
現金	¥1,250

売上登録をするとき

2.

売上登録をするとき

お店にあわせた使いかた

ここでは、値引きや割引、クレジットカードでの支払い、領収証の発行など、それぞれのお店によって使用の有無や頻度が異なる機能について説明しています。

「2.お店にあわせた使いかた」はすべて売上登録の操作ですので、登録モードで操作します。

この取扱説明書の操作例は、XE-A417のフラットキーのイラスト(※21ページ)を使用して表記しています。なお、部門の登録手順はXE-A417とXE-A407では大きく異なるので、XE-A407での登録手順とXE-A417での登録手順を併記しています。

値引きする

値引きには、個々の商品から値引きする方法と小計額から値引きする方法の2種類の値引き方法があります。

▶ 個々の商品から値引きする

「部門キー」<XE-A407>(XE-A417は $\boxed{\text{部門\#}}$)を押した直後、またはハnadスキャナで登録した直後に、値引額を入力して $\boxed{\ominus}$ を押します。

PLU、またはJANコードを使った登録のときは、 $\boxed{\text{PLU}}$ を押した直後(またはワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>を押した直後)に、値引額を入力して $\boxed{\ominus}$ を押します。

Memo

- ・金額が0やマイナスの商品の値引きはできません。
- ・雑部門(部門グループ11)に設定されている商品の値引きはできません。
- ・セットPLUおよびレンケツPLUについては、親のPLUに対してのみ値引きができます。

例

250円の商品(部門1、消費税内税対象)を30円引きで、また300円の商品(部門2、消費税内税)を50円引きで売るとき

$\boxed{2}$ $\boxed{5}$ $\boxed{0}$	<XE-A417での部門登録操作>	部門01	250
$\boxed{\text{部門1}}$	$\boxed{2}$ $\boxed{5}$ $\boxed{0}$ $\boxed{\text{金額}}$ $\boxed{1}$ $\boxed{\text{部門\#}}$	**合計	250
		—	面1責任01

$\boxed{3}$ $\boxed{0}$ $\boxed{\ominus}$	部門01	250
(30円、値引き)	(—)	-30
	**合計	220
	—	面1責任01

3

00

部門2

3

00

金額

2

部門#

（一）

-30

部門02

300

**合計

520

—

面1責任01▲

$\boxed{5}$ $\boxed{0}$ $\boxed{\ominus}$	部門02	300
(50円、値引き)	(—)	-50
	**合計	470
	—	面1責任01▲

$\boxed{\text{小計}}$ $\boxed{\text{時計\#}}$ $\boxed{\text{現/預}}$	**小計	470
(登録の終了)	現金	470
	**合計	470
	—	面1責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥250
(—)	内-30
部門02	内¥300
(—)	内-50
**小計	¥470
(内税)	¥34
個数	2個
現金	¥470

▶ 小計額から値引きする

小計
時計/#

を押したあと、値引き額を入力して⊖を押します。

例

570円の商品(部門1、消費税内税対象)と900円の商品(部門2、消費税内税対象)を売り、小計額から70円を値引きするとき

5	7	0	<XE-417での部門登録操作>	部門01	570
部門1	5	7	0	金額1	
			部門#		
				**合計	570
				面1責任01	

9	00	部門2	<XE-417での部門登録操作>	部門01	570
			9	00	金額2
			部門#		
				部門02	900
				**合計	1,470
				面1責任01	

小計
時計/#

(小計の計算)

7	0	⊖	**小計	1,470
			(-)	-70
			**合計	1,400
			面1責任01▲	

小計
時計/#

現/預

(登録の終了)

**小計	1,400
現金	1,400
**合計	1,400
面1責任01▲	

レシート印字例

部門01	内税570
部門02	内税900
**小計	¥1,470
(-)	-70
**小計	¥1,400
(内税)	¥103
個数	2個
現金	¥1,400

Memo

- ・ 外税課税後の合計から端数金額を値引きするときは、⊖の課税方法を「内税&外税」から「非課税」に変更しておきます(126ページ)。
- ・ あらかじめ⊖に値引き額を設定しておく、⊖を押すだけで値引きできます(125ページ)。
- ・ ⊖に値引き額を設定していても、値引き額を入力した場合は入力した値引き額が優先されます。

■ まとめ値引きする

商品を販売するとき、あらかじめ設定しておいた個数になると、自動的に価格を値引きします。まとめ値引きを利用するには、あらかじめまとめ値引きの設定を行ってください。(118ページ)。

例

PLU番号5(単価200円に設定)の商品を5個買うと100円値引き(5個で900円に)して売るとき

5	⊗	5	PLU JAN	200x5	
				PLU00005	1,000
				**合計	900
				面1責任01	

(PLU5×5個で、まとめ値引き100円適用)

小計 時計/#	現/預	**小計	900
		現金	900
		**合計	900
		面1責任01▲	

(登録の終了)

レシート印字例

PLU00005	200x5	内税1,000
まとめ値引01 1個		-100
**小計		¥900
(内税)		¥66
個数	5個	
現金		¥900

例

PLU番号1(単価200円)、PLU番号2(単価200円)、PLU番号3(単価200円)の商品の中から任意の5個を買うと100円値引き(5個で900円に)して売るとき

1	⊗	2	PLU JAN
2	⊗	2	PLU JAN
3			PLU JAN

(任意の5個で、まとめ値引き100円適用)

小計 現/預
時計/＃

(登録の終了)

PLU00002	400
PLU00003	200
**合計	900
—	面1責任01▲

**小計	900
現金	900
**合計	900
—	面1責任01▲

レシート印字例

PLU00001	200x 2	内¥400
PLU00002	200x 2	内¥400
PLU00003	1個	内¥200
まとめ値引き01	1個	-100
**小計		¥900
(内税)		¥66
個数	5個	
現金		¥900

割引・割増をする

割引・割増には個々の商品に割引・割増をする方法と小計額に割引・割増をする方法の2種類があります。**%1**と**%2**にはそれぞれ割引か割増のどちらかに割り当てて使用できます。初期値は割引が割り当てられています。

▶ 個々の商品に割引・割増をする

「部門キー」<XE-A407>(XE-A417は**部門#**)を押した直後、またはハnadスキャナで登録した直後に、割引率を入力して**%1**または**%2**を押します。

PLUを使った登録のときは、**PLU JAN**を押した直後(またはワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>を押した直後)に、割引率を入力して**%1**または**%2**を押します。また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。



- ・金額が0やマイナスの商品の割引や割増はできません。
- ・雑部門(部門グループ11)に設定されている商品の割引や割増はできません。
- ・セットPLUおよびレンゲツPLUについては、親のPLUに対してのみ割引や割増ができます。

例

5,600円の商品(部門1、消費税内税対象)を、10%割引(**%1**)で売るとき

5	6	00
部門1		

<XE-417での部門登録操作>			
5	6	00	金額 1
部門#			

部門01	5,600
**合計	5,600
—	面1責任01▲

1	0	%1
---	---	----

(割引率10%、割引)

	-10.00%
%1	-560
**合計	5,040
—	面1責任01▲

小計 現/預
時計/＃

(登録の終了)

**小計	5,040
現金	5,040
**合計	5,040
—	面1責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥5,600
	-10.00%
%1	内-560
**小計	¥5,040
(内税)	¥373
個数	1個
現金	¥5,040

▶ 小計額に割引・割増する

小計
時計/#

小計を押したあと、割引率を入力して[%1]または[%2]を押します。
また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。

例

300円の商品(部門1、消費税内税対象)と、900円の商品(部門2、消費税内税対象)を
売り、小計額から5%割引く(%1)とき

3	00	部門1	<XE-417での部門登録操作>	部門01	300
3	00	金額	1	部門#	
					**合計 300
					面1責任01

9	00	部門2	<XE-417での部門登録操作>	部門01	300
9	00	金額	2	部門#	900
					**合計 1,200
					面1責任01

小計
時計/#

(小計の計算)

5	%1			-5.00%	
					%1 -60
					**合計 1,140
					面1責任01▲

小計
時計/#

(登録の終了)

					**小計 1,140
					現金 1,140
					**合計 1,140
					面1責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥300
部門02	内¥900
**小計	¥1,200
	-5.00%
%1	-60
**小計	¥1,140
(内税)	¥84
個数	2個
現金	¥1,140

Memo

- ・[%1]および[%2]に、あらかじめ割引率や割増率を設定しておくことができます(125ページ)。
- ・[%1]および[%2]に、割引・割増率を設定していても、割引・割増率を入力した場合はその率が優先されます。
- ・[%1]および[%2]を割増にするときは、設定を変更してください(125ページ)。
- ・割引/割増率は小数点第2位(0.01~100.00%)まで入力できます。小数部を入力するときは、●を押してから入力してください。
- ・小計がゼロまたはマイナスのとき、小計からの割引・割増はできません。

■ 返品があったとき

返品があったときは、「部門キー」<XE-A407>(XE-A417は部門#)を押す前、またはハンドスキャナで登録する前に、**返品**を押します。PLUまたはJANコードを使った登録のときは、**PLU**の前(またはワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>の前)に**返品**を押します。

例

780円の商品(部門5、消費税内税対象)の返品があったとき

7	8	0	<XE-417での部門登録操作>	部門05	戻-780
7	8	0	金額	5	
音訓 戻品	部門5	音訓 戻品	部門#		
					**合計 -780
					面1責任01

(780円、返品、部門5)

小計
時計/#

(現金の返金)

					**小計 -780
					おつり 780
					おつり 780
					面1責任01▲

レシート印字例

部門05	内戻-780
**小計	-780
(内税)	-57
個数	0個
おつり	¥780

■ クレジットカードなどでの支払いがあるとき

クレジットカードや小切手などの支払いでは、**現/預**のかわりに**信用1**、**信用2**または**信用3**を押します。現金での支払いとは別に集計されます。

例

4,000円の商品(部門1、消費税内税対象)を売り、支払いがクレジットカードのとき

4	0	00	<XE-417での部門登録操作>	部門01	4,000
4	0	00	金額	1	
部門1	部門#				
					**合計 4,000
					面1責任01

小計
時計/#
(信用売り)

信用1

**小計	4,000
信用1	4,000
**合計	4,000
面1責任01▲	

レシート印字例

部門01	内	¥4,000
**小計		¥4,000
(内税)		¥296
個数		1個
信用1		¥4,000

■ 商品券での支払いがあるとき

図書券やビール券、商品券などの支払いでは、**現/預**のかわりに**券売**を押します。現金での支払いとは別に集計されます。

例

6,000円の商品(部門1、消費税内税対象)を売り、商品券3,000円と現金3,000円を受け取るとき

6	0	00	<XE-417での部門登録操作>	部門01	6,000
6	0	00	金額	1	
部門1	部門#				
					**合計 6,000
					面1責任01

小計
時計/#

(小計の計算)

3	0	00	券売	**小計	6,000
(3,000円券売り)				券	3,000
				残額	3,000
				面1責任01▲	

3	0	00	現/預	現金	3,000
(3,000円現金売り)				おつり	0
				おつり	0
				面1責任01▲	

レシート印字例

部門01	内	¥6,000
**小計		¥6,000
(内税)		¥444
個数		1個
**合計		¥6,000
券		¥3,000
現金		¥3,000
おつり		¥0

■ 売上と関係ない現金の出し入れがあるとき

つけの入金があったときなど売上と関係ない現金を入れるときは、金額の後に^④入金を押します。新聞代などの出金があったときは、金額の後に^⑤払込を押します。^⑥万円を使用すると1万円札の枚数を管理できます。

例

つけの入金があったため、現金3,000円をドローに入れるとき

3	0	00	1行クリア 入金
(3,000円、入金)			

入金	3,000
**合計	3,000
—	面1責任01

レシート印字例

入金	¥3,000
----	--------

■ 領収証を発行する

ひとつの取引が終わったすぐ後で^⑦領収証を押すと、その取引の領収証を発行することができます。また、領収金額を入力してから^⑦領収証を押すと、入力した金額の領収証を発行することができます。この場合、消費税額と日付は印字されません。

例

直前の取引(税込合計58,000円)の領収証を発行するとき

現/預	**小計	58,000
(登録の終了)	現金	58,000
	**合計	58,000
	—	面1責任01▲

領収証

(領収証の印字)

レシート印字例

領 収 証		No.0005 2014年 4月25日
様		
金58,000円 但し		
収 入 印 紙	上記正に領収いたしました	大阪市阿倍野区長池町 和菓子のお店
	(税抜金額 ¥53,704) (消費税等 ¥4,296)	印

* 領収証控え *
No. 0005
¥58,000
(税抜金額 ¥53,704)
(消費税等 ¥4,296)

Memo

- ・直前の取引の領収証は1回に限り発行できます。
- ・領収証控えを発行したくないときは、「領収証の設定」で設定を変更してください。(P145ページ)
- ・領収金額を入力して領収証を発行したときは、入力した金額(領収金額)を税抜き金額と仮定して収入印紙貼付枠が印字されます。手書きで書き込んだ税抜き金額に応じて収入印紙を貼付してください。
- ・領収金額を入力して領収証を発行するとき、領収金額を内税対象とみなして内税の消費税額を計算して印字するように設定できます。「領収証の設定」で設定変更してください。(P145ページ)

■ 単品の現金売りが多いとき

単品で売ることが多い商品の部門を、現金単品売りに設定しておくことで「現/預」を押す操作が省略できます。たとえば、部門1に現金単品売りを設定しておくことで、金額を入力して「部門キー」<XE-A407> (XE-A417は「部門#」) を押すだけで登録を終了できます。また、単価を部門キーに設定しておくことで、部門キーひとつで登録が終了します。

例

350円の商品 (部門1、消費税内税対象) を売るとき

<XE-A417での部門登録操作>

部門#

(350円、部門1、登録の終了)

**小計	350
現金	350
**合計	350
—	面1責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥350
**小計	¥350
(内税)	¥25
個数	1個
現金	¥350

Memo

- ・ 現金単品売りの設定および単価の設定は、「部門の設定」(P105ページ)を参照してください。
- ・ 他の商品登録をした後に、現金単品売りを設定した部門キーを使用する場合、通常の売上登録と同様「現/預」を省略することはできません。
- ・ PLUおよびJANコードの所属部門を現金単品売りに設定された部門に設定しておくことで、「JAN」を押した時点 (またはワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>を押した時点) で、登録が終了します。

■ 一連のキー操作を自動登録するとき (オートキー機能)

日頃よく使う一連のキー操作を「オート1」または「オート2」に設定しておくことで、「オート1」または「オート2」を押すだけで自動的に登録できます。オートキー機能を使用するには、あらかじめオートキー機能の設定を行ってください。(P163ページ)

例

「オート1」に小計から10%割引し、現金売りすると設定しているときに、5,000円の商品を販売した場合

(「オート1」 = 小計 1 0 %2 現/預)

<XE-A417での部門登録操作>

部門#

部門01	5,000
**合計	5,000
—	面1責任01▲

オート1

**小計	4,500
現金	4,500
**合計	4,500
—	面1責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥5,000
**小計	¥5,000
	-10.00%
%2	-500
**小計	¥4,500
(内税)	¥333
個数	1個
現金	¥4,500

■ PLU(単価読み出し)を使って登録する

PLUを使って登録することで、部門よりもさらに細分化した商品管理をおこなうことができます。
PLUを使った登録には次の2種類があります。

- ・ PLU番号を入力すると、自動的に単価が読み出され商品登録ができる
 - ・ 金額を入力して、部門キーのかわりにPLU番号を使い登録する
- ワンタッチPLUキーを使った登録のしかたは42ページをご覧ください。

プリセット登録

オープン登録



- ・ **PLU**を使用するには、「PLU/JANの設定」(P108ページ)で単価や所属部門の設定が必要です。
- ・ PLUの所属部門に現金単品売りが設定されているとき(P109ページ)は、**PLU**を押した時点で現金単品売りとなり、取引が終了します。

▶ 設定単価を読み出して登録する(プリセット登録)

例

PLU番号1の商品(単価300円に設定)を1個売るとき

1 **PLU**
/JAN
(PLU1)

PLU00001	300
**合計	300
—	面1責任01

レシート印字例

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計	300
現金	300
**合計	300
—	面1責任01▲

PLU00001	内¥300
**小計	¥300
(内税)	¥22
個数	1個
現金	¥300

例

PLU番号1の商品(単価300円に設定)を3個と、PLU番号2(単価250円に設定)を8個
売るとき

1 **PLU** **PLU** **PLU**
/JAN /JAN /JAN
(リピート登録)

PLU00001	300
PLU00001	300
**合計	900
—	面1責任01▲

2 ⊗ 8 **PLU**
(PLU2×8個、(乗算登録))

250x8	
PLU00002	2,000
**合計	2,900
—	面1責任01▲

レシート印字例

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計	2,900
現金	2,900
**合計	2,900
—	面1責任01▲

PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
250x 8	内¥2,000
**小計	¥2,900
(内税)	¥214
個数	11個
現金	¥2,900

売上登録をするとき

▶ 金額を入力して登録する(オープン登録)

例

PLU番号20に分類する商品(単価200円)を1個売るとき

2 00 削除 金額 2 0 PLU /JAN
(200円、PLU20)

PLU00020	200
**合計	200
—	面1責任01

レシート印字例

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計	200
現金	200
**合計	200
—	面1責任01▲

PLU00020	内¥200
**小計	¥200
(内税)	¥14
個数	1個
現金	¥200

例

PLU番号6に分類する商品(単価200円)を2個と、PLU番号7に分類する商品(単価300円)を10個売るとき

2 00 削除 金額 6 PLU /JAN PLU /JAN
(リピート登録)

PLU00006	200
PLU00006	200
**合計	400
—	面1責任01

3 00 ⊗ 1 0 削除 金額
7 PLU /JAN
(乗算登録)

300x10	
PLU00007	3,000
**合計	3,400
—	面1責任01▲

レシート印字例

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計	3,400
現金	3,400
**合計	3,400
—	面1責任01▲

PLU00006	内¥200
PLU00006	内¥200
300x10	300x10
PLU00007	内¥3,000
**小計	¥3,400
(内税)	¥251
個数	12個
現金	¥3,400

■ ワンタッチPLUキーを使って登録するには<XE-A417のみ>

ワンタッチPLUキーを押すだけで、キーに割り当てられたPLU番号のPLU(単価読み出し)登録ができます(プリセット登録)。また金額を入力してワンタッチPLUキーを押すオープン登録もできます。ワンタッチPLUキー $\boxed{1} \sim \boxed{70}$ には、シートに印刷されているPLU番号の他に2つのPLU番号が割り当てられています。この3つのPLU番号は、 $\boxed{\text{面}}$ を押してメニュー面を切り替えることによって、PLU番号をシフトさせることができます。

・面1: PLU番号1~70 ・面2: PLU番号71~140 ・面3: PLU番号141~210

例えば、PLU番号71を登録する場合は、 $\boxed{\text{面}}$ を押して面2に切り替えた後、ワンタッチPLUキー $\boxed{1}$ を押します。ワンタッチPLUキーを押す前に、画面に表示される面の番号を確認してください。

▶ 設定単価を読み出して登録する(ワンタッチPLUのプリセット登録)

例

PLU番号1の商品(単価300円に設定)を1個売るとき

1
(PLU1)

PLU00001	300
**合計	300
—	面1責任01

小計 現/預
時計/# (登録の終了)

**小計	300
現金	300
**合計	300
— 面1責任01▲	

レシート印字例

PLU00001	内¥300
**小計	¥300
(内税)	¥22
個数	1個
現金	¥300

例

PLU番号1の商品(単価300円に設定)を3個と、PLU番号2(単価250円に設定)を8個
売るとき

1 1 1
(リピート登録)

PLU00001	300
PLU00001	300
**合計	900
— 面1責任01▲	

8 ⊗ 2
(PLU2×8個、(乗算登録))

250x8	
PLU00002	2,000
**合計	2,900
— 面1責任01▲	

レシート印字例

PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
250x 8	
PLU00002	内¥2,000
**小計	¥2,900
(内税)	¥214
個数	11個
現金	¥2,900

小計 現/預
時計/# (登録の終了)

**小計	2,900
現金	2,900
**合計	2,900
— 面1責任01▲	

▶ 金額を入力して登録する(ワンタッチPLUのオープン登録)

例

PLU番号20に分類する商品(単価200円)を1個売るとき

2 00 20
(200円、PLU20)

PLU00020	200
**合計	200
— 面1責任01	

レシート印字例

PLU00020	内¥200
**小計	¥200
(内税)	¥14
個数	1個
現金	¥200

小計 現/預
時計/# (登録の終了)

**小計	200
現金	200
**合計	200
— 面1責任01▲	

例

PLU番号6に分類する商品(単価200円)を2個と、PLU番号7に分類する商品(単価
300円)を10個売るとき

2 00 6 6
(リピート登録)

PLU00006	200
PLU00006	200
**合計	400
— 面1責任01	

3 00 ⊗ 1 0 7
(乗算登録)

300x10	
PLU00007	3,000
**合計	3,400
— 面1責任01▲	

売上登録をするとき

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計	3,400
現金	3,400
**合計	3,400
— 面1責任01▲	

レシート印字例

PLU00006	内¥200
PLU00006	内¥200
	300x 10
PLU00007	内¥3,000
**小計	¥3,400
(内税)	¥251
個数	12個
現金	¥3,400

■ セットPLUを使って登録する

複数の商品をセット価格(値引価格)で販売することができます。

たとえば、入学セットやレジャーセットのようにいくつかの単品メニューで構成される商品をセットPLUとして設定しておくことにより、まとめて登録することができます。

セットPLUを使用するには、あらかじめ「セットPLUテーブルの設定」(P116ページ)の設定が必要です。

例

PLU番号41(250円)、PLU番号42(380円)、PLU番号43(230円)をセット商品に設定した、PLU番号40(800円)を売るとき

4 0 PLU/JAN
(PLU40)

PLU00042	
PLU00043	
**合計	800
— 面1責任01▲	

レシート印字例

PLU00040	内¥800
PLU00041	
PLU00042	
PLU00043	
**小計	¥800
(内税)	¥59
個数	1個
現金	¥800

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計	800
現金	800
**合計	800
— 面1責任01▲	

■ レンケツPLUを使って登録する

複数の商品を組み合わせて販売することができます。

特定のPLUまたはJAN(親PLUと呼びます)に一括で登録したいPLU/JAN(子PLUと呼びます)を連結させておくと、親PLU(JAN)の登録を行うだけで、連結されたPLU/JAN(子PLU)も自動的に登録されます。レンケツPLUを使用するには、あらかじめ「レンケツPLUテーブルの設定」(P117ページ)の設定が必要です。

例

PLU番号50(290円)に連結されたPLU番号51(250円)、PLU番号52(380円)を同時に登録する

5 0 PLU/JAN
(PLU50)

PLU00051	250
PLU00052	380
**合計	920
— 面1責任01▲	

レシート印字例

PLU00050	内¥290
PLU00051	内¥250
PLU00052	内¥380
**小計	¥920
(内税)	¥68
個数	3個
現金	¥920

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計	920
現金	920
**合計	920
— 面1責任01▲	

■ ハンドスキャナを使って登録する

別売のハンドスキャナを接続することにより、ハンドスキャナでJANコード入力ができます。

例 750円の商品(商品名: 筆箱)を1個
200円の商品(商品名: ノート)を3個売るとき

筆箱のJANコード読み取り	200x3
3 ⊗ ノートのJANコード読み取り	ノート 600
	**合計 1,350
	面1責任01▲

小計 時計/#	現/預	**小計 1,350
(登録の終了)		現金 1,350
		**合計 1,350
		面1責任01▲

Memo 本機に登録されていないJANコードを読み取ると、商品設定画面が表示されます。商品の価格や所属部門などを登録できます。

■ JANコードを入力して登録する

JANコードを手で入力して登録することもできます。また、「PLU(単価読み出し)を使って登録する」(P41ページ)でPLU番号をJANコードに読み替えて、同じように操作できます。

例 JANコード「4901234567894」の商品を1個売るとき

4 9 0 1 2 3	
4 5 6 7 8 9 4	**合計 0
(JANコード)	34567894_面1責任01

PLU JAN	部門01 750
	**合計 750
	面1責任01

小計 時計/#	現/預	**小計 750
(登録の終了)		現金 750
		**合計 750
		面1責任01▲

レシート印字例

部門01	内750
**小計	¥750
(内税)	¥55
個数	1個
現金	¥750

Memo JANコードをレシートに印字することもできます。(P144ページ)

■ レシートの内容を画面で確認する(レシートVIEW)

登録モードで^{戻る}を押すと、直前の取引から10取引前までのレシート内容を画面上で確認できます。10取引を超えたものは古いものから順に削除されます。

レシートの印字行数が400行を超える場合は、古いものから順に削除されます。このため、10取引内でも、確認できない場合があります。

新しい取引から順に表示され、^{戻る}を押すと、1つ前の取引の先頭が表示されます。表示できる最後の取引が表示されているときに^{戻る}を押すと、登録モードに戻ります。

↓を押すと下方向に、↑を押すと上方向に画面が移動します。

下方向に画面が移動できるときは▼が、上方向に画面が移動できるときは▲が画面右下に表示されます。

取引表示確認を終了するには^{戻る}を押します。

画面表示例

2014年 4月25日
#0123 12:34PM 01
田中
レシートVIEW ▼



- ・分割支払の登録時には、レシートVIEWの機能は使用できません。
- ・取引途中では、1つ前までのレシートの内容を確認できます。

■ 客数を登録する<XE-A417のみ>

客数を登録すると、点検・精算レポートで客数の合計を印字することができます。(P66ページ)

例

客数を5人で登録するとき

5 客数

客数 5
**合計 0
面1責任01▲

ジャーナル印字例

客数 5
3,000x 2
部門02 内¥6,000
**小計 ¥6,000

■ テーブル売上管理(GLU)による登録<XE-A417のみ>

1取引の最初から最後までをテーブル番号で管理することで、いったん仮締めした取引をあとから呼び出して追加注文をしたり、取引締めの操作ができます。レストランなどで食事前に注文を登録して、食事後に支払いをうけるような場合に便利な機能です。

例

テーブル番号1番で新規登録し、仮締めした後、追加注文をうけるとき

1 GLU

(GLU1番)

**合計 0
面1GLU#01

1 00 0 削除 金額 1 部門#

(1,000円、部門1)

部門01 1,000
**合計 1,000
面1GLU#01

仮締

(仮締め)

部門01 1,000
**仮締め 1,000
面1GLU#01

レシート印字例

GLU番号 01
**繰越額 ¥0
部門01 内¥1,000
**仮締め ¥1,000

◆仮締め後の追加登録

1 GLU

(GLU1番にて追加登録を開始)

Memo 画面には---が表示され、仮締め後の追加登録であることがわかります。

部門01	1,000
---	---
**合計	1,000
面1GLU#01	---

1 00 0 削除 1 部門#

(1,000円、部門1)

部門01	1,000
---	---
**合計	2,000
面1GLU#01▲	---

小計 現/預
時計/#

(登録の終了)

**小計	2,000
現金	2,000
**合計	2,000
面1GLU#01▲	---

Memo

- ・追加注文の仮締めでは、レシートの印字が異なります。
- ・GLUによる登録では、支払い時に分割払いの機能が使用できます。(※次項)
- ・GLUによる登録では現金の他、信用1、信用2、信用3または券売による支払いができます。

レシート印字例

GLU番号 01	
**繰越額	¥1,000
部門01	内¥1,000
**小計	¥2,000
(内税)	¥148
個数	2個
現金	¥2,000

レシート印字例

GLU番号 01	
**繰越額	¥1,000
部門01	内¥1,000
**仮締め	¥2,000

売上登録をするとき

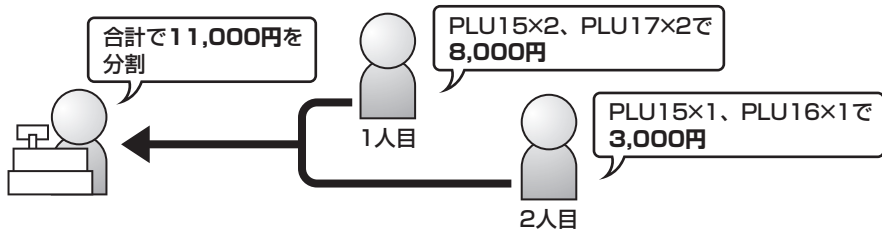
■分割支払い<XE-A417のみ>

テーブル売上管理 (GLU) の支払い時に、登録した注文 (商品) を選択して、何人かで分割して支払う機能です。分割支払いは、分割元画面で分割する支払いを選択して、分割先画面にまとめ、支払い処理を個別に完了するといった流れになります。

例

GLU番号2の登録を仮締めし、次のように2人で分割支払いするとき

	登録内容	数量	分割方法	
			1人目	2人目
①	PLU00015(1,000円の商品)	3個	2個支払い	1個支払い
②	PLU00016(2,000円の商品)	1個	なし	1個(全て)支払い
③	PLU00017(3,000円の商品)	2個	2個(全て)支払い	なし



◆売上の登録の開始

2 GLU

(GLU番号2)

---	---
**合計	0
面1GLU#02	---

3	⊗	15
(PLU15×3個)		
1,000x3		
PLU00015 3,000		
**合計 3,000		
— 面1GLU#02		

16		PLU00015	3,000
(PLU16×1個)		PLU00016	2,000
		**合計	5,000
		—	面1GLU#02▲

2	⊗	17
(PLU17×2個)		
3,000x2		
PLU00017 6,000		
**合計 11,000		
— 面1GLU#02▲		

仮縮	3,000x2
(仮締め)	PLU00017 6,000
	**仮締め 11,000
	面1GLU#02▲

レシート印字例

GLU番号 02	
**繰越額	¥0
	1,000x 3
PLU00015	内¥3,000
PLU00016	内¥2,000
	3,000x 2
PLU00017	内¥6,000
**仮締め	¥11,000

◆分割処理の開始

2	分割	
(GLU番号2、分割処理の開始)		
分割処理を始めると、合計金額表示後、しばらくすると画面に「選択続行/終了」と表示されます。		
3,000x2		
PLU00017 6,000		
選択続行/終了		
— 分割元#02▲		

↑	または	↓
(分割処理する商品(例の①)を選択)		
1,000x3		
PLU00015 3,000		
選択続行/終了		
— 分割元#02 ▼		

2	確定 支払	
(PLU15×2個、支払い確定)		
合計金額表示後、しばらくすると画面は分割処理中の画面に戻ります。		
1,000x1		
PLU00015 1,000		
**合計 9,000		
— 分割元#02 ▼		

Memo	分割処理中に、 小計 確認 または VIEW を押すと、分割先の内容を確認できます。分割処理に戻るには、 レシート 実行/終了 を押します。	
1,000x1		
PLU00015 1,000		
選択続行/小計		
— 分割元#02 ▼		

1,000x2	
PLU00015 2,000	
支払/選択続行	
— 分割先	

↑	または	↓
(分割処理する商品(例の③)を選択)		
3,000x2		
PLU00017 6,000		
選択続行/小計		
— 分割元#02▲		

確定
支払

(PLU17×全数、支払い確定)

合計金額表示後、しばらくすると画面は分割処理中の画面に戻ります。

Memo

数量を指定せずに[確定支払]を押したときは、全個数を支払い対象とします。

PLU00015	1,000
PLU00016	2,000
**合計	3,000
分割元#02▲	

PLU00015	1,000
PLU00016	2,000
選択続行/小計	
分割元#02▲	

小計
時計/#

(分割先の登録内容を確認)

合計金額表示後、しばらくすると画面は分割処理中の画面に戻ります。

3,000x2	
PLU00017	6,000
**合計	8,000
分割先 ▲	

3,000x2	
PLU00017	6,000
支払/選択続行	
分割先 ▲	

現/預

(1人目の売上確定)

合計金額表示後、しばらくすると画面は分割処理中の画面に戻ります。

**小計	8,000
現金	8,000
**合計	8,000
面1責任01▲	

**小計	8,000
現金	8,000
分割元選択	
面1責任01▲	

レシート印字例

GLU番号 02	
分割払い	
PLU00015	1,000x 2 内¥2,000
PLU00017	3,000x 2 内¥6,000
**小計	¥8,000
(内税)	¥592
個数	4個
現金	¥8,000

◆2人目の分割処理の開始

←
レシート
発行/停止

(分割元画面に戻る)

合計金額表示後、しばらくすると画面は右の画面に戻ります。

PLU00015	1,000
PLU00016	2,000
選択続行/終了	
分割元#02▲	

↑ または ↓

(分割処理する商品(例の①)を選択)

1,000x1	
PLU00015	1,000
選択続行/終了	
分割元#02 ▼	

確定
支払

(PLU15×全数、支払い確定)

合計金額表示後、しばらくすると画面は右の画面に戻ります。

PLU00016	2,000
選択続行/小計	
分割元#02	

↑ または ↓

(分割処理する商品(例の②)を選択)

PLU00016	2,000
選択続行/小計	
分割元#02	

確定
支払

(PLU16×全数、支払い確定)

合計金額表示後、しばらくすると画面は右の画面に戻ります。

選択続行/小計

分割元#02

小計
時計/#

(分割先の登録内容を確認)

合計金額表示後、しばらくすると画面は右の画面に戻ります。

PLU00015 1,000

PLU00016 2,000

支払/選択続行

分割先

現/預

(売上確定)

合計金額表示後、しばらくすると画面は右の画面が表示されます。

**小計 3,000

現金 3,000

**合計 3,000

面1責任01▲

Memo

分割元の商品が残っている場合は、分割処理中の画面に戻ります。

**小計 3,000

現金 3,000

分割キーで終了

面1責任01▲

分割

(分割処理の終了)

Memo

分割元の商品が残っている場合は、レシート印字しません。

**合計 0

面1責任01

レシート印字例

GLU番号 02

分割払い

PLU00015 内¥1,000

PLU00016 内¥2,000

**小計 ¥3,000

(内税) ¥222

個数 2個

現金 ¥3,000

レシート印字例

GLU番号 02

分割払い

*****02*****

明細書の発行<XE-A417のみ>

テーブル売上管理 (GLU) で登録した後、を押すと、明細書としてその取引の内容を最初からすべて印字することができます。

Memo

- ・明細書は通常の登録では発行できません。
- ・明細書の発行枚数は管理できます。(P66ページ)
- ・明細書発行後に再度を押すと、明細書コピーを発行します。
- ・レシートが発行停止になっているときは、を押すと、レシート (P30ページ) が発行されます。その後再度を押すと、明細書を発行します。

明細書

明細書	
部門01	内¥1,000
部門01	内¥1,000
**小計	¥2,000
(内税)	¥148
個数	2個
現金	¥2,000

明細書コピー

* コピー *	
明細書	
部門01	内¥1,000
部門01	内¥1,000
**小計	¥2,000
(内税)	¥148
個数	2個
現金	¥2,000

3. 訂正のしかた

売上登録をするとき

ここでは、まちがった売上登録をしてしまったときの訂正の操作方法を説明しています。訂正のタイミングによって次のように操作が異なります。

レシート印字例

部門01	内¥1,000
部門02	内¥2,000
部門03	非¥1,000
部門02	内¥2,500
**小計	¥6,500
(内税)	¥407
個数	4個
現金	¥6,500

数字を打ちまちがえたときは[✕]クリアを押します。

部門キーなどを押して、すぐに気付いたときは、^{倍文字}訂正を押して取り消します。 **直前訂正**

登録の途中でまちがいに気付いたときは、取り消したい金額、^{倍文字}訂正、部門キーを順に押して登録を相殺します。

指定訂正

現金/預りを押す前に、すべての内容を訂正するときは、^{小計}小計/訂正を押してから^{小計}小計を押します。 **全項目取消**

現金/預りを押してしまった後の訂正は、取引後訂正モードで誤ったレシートの内容を登録することにより、登録の取り消しができます。 **取引後訂正**

この取扱説明書の操作例は、XE-A417のフラットキーのイラスト(※21ページ)を使用して表記しています。なお、部門の登録手順はXE-A417とXE-A407では大きく異なるので、XE-A407での登録手順とXE-A417での登録手順を併記しています。

数字を打ちまちがえたとき

[✕]クリアで数字を消し、正しい数字を入力しなおします。

登録の直後にまちがいに気付いたとき・・・

直前訂正

「部門キー」<XE-A407>(XE-A417は^{部門}部門)、^{PLAN}PLAN、ワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>、^{%1}%1、^{%2}%2、[⊖]⊖を押してすぐに、その金額や部門、割引率、割増率、値引額などのまちがいに気付いたときは、^{倍文字}訂正を押します。^{倍文字}訂正を押す直前の登録が取り消されます。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を、誤って1,280円と登録したとき

1 2 8	<XE-A417での部門登録操作>	部門01 1,280
0 部門1	1 2 8 0 ^{内税} 金額	**合計 1,280
(誤った登録)	1 部門#	面1責任01
^{倍文字} 訂正		
		部門01 訂-1,280
		面1責任01
1 2 5	<XE-A417での部門登録操作>	部門01 1,250
0 部門1	1 2 5 0 ^{内税} 金額	**合計 1,250
(正しい登録)	1 部門#	面1責任01

売上登録をするとき

小計
時計/#

現/預

(登録の終了)

**小計	1,250
現金	1,250
**合計	1,250
面1責任01▲	

レシート印字例

部門01	内¥1,250
**小計	¥1,250
(内税)	¥92
個数	1個
現金	¥1,250

■ 登録の途中でまちがいに気付いたとき・・・

指定訂正

▶ 部門の登録を訂正する

現/預、信用1、信用2、信用3、券売を押す前に金額や部門をまちがって登録したときは、取り消したい金額、、取り消したい「部門キー」<XE-A407>(XE-A417は部門#)と打ちなおしたあと、正しい登録をします。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を登録したあと、最初の登録を1,280円に訂正するとき

1	2	5
0	部門1	

(誤った登録)

<XE-417での部門登録操作>

1	2	5	0	金額
1	部門#			

部門01	1,250
**合計	1,250
面1責任01	

8	00	部門1
---	----	-----

<XE-417での部門登録操作>

8	00	金額	1	部門#
---	----	----	---	-----

部門01	1,250
部門01	800
**合計	2,050
面1責任01	

1	2	5
0	倍文字 訂正	部門1

(誤った登録の訂正)

<XE-417での部門登録操作>

1	2	5	0	金額
1	倍文字 訂正	部門#		

部門01	800
部門01	訂-1,250
面1責任01	

Memo

誤った登録を↑↓で選択
できます。選択後、を押し、
正しい登録を打ち直します

1	2	8
0	部門1	

(正しい登録)

<XE-417での部門登録操作>

1	2	8	0	金額
1	部門#			

部門01	800
部門01	1,280
**合計	2,080
面1責任01	

小計
時計/#

現/預

(登録の終了)

**小計	2,080
現金	2,080
**合計	2,080
面1責任01▲	

レシート印字例

部門01	内¥800
部門01	内¥1,280
**小計	¥2,080
(内税)	¥154
個数	2個
現金	¥2,080

Memo

返品の登録途中でまちがいに気付いたときは、取り消したい金額、、、取り消したい部門の順に打ちなおしてください。

▶ PLU/JANコードの登録を訂正する

プリセット登録のときは、PLU番号（またはJANコード）、、の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>の登録を訂正するときも、この方法で訂正してください。

オープン登録のときは、取り消したい金額、、PLU番号（またはJANコード）、、の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>は、取り消したい金額、、ワンタッチPLUキーの順に打ち直してください。

ハンズキャナのときは、、訂正するバーコードの読み取りの順に入力してください。

例

PLU番号1（単価300円に設定）の商品、PLU番号11（単価500円に設定）の商品を登録したあと、最初の登録をPLU番号2（単価250円に設定）の商品に訂正するとき

1 	PLU00001 300
(誤った登録)	**合計 300
	— 面1責任01

1 1 	PLU00001 300
	PLU00011 500
	**合計 800
	— 面1責任01

1   	PLU00011 500
(誤った登録の訂正)	PLU00001 訂-300
	— 面1責任01

 誤った登録を   で選択できます。選択後、 を押し、正しい登録を打ち直します

2 	PLU00011 500
(正しい登録)	PLU00002 250
	**合計 750
	— 面1責任01

小計 	**小計 750
時計/#	現金 750
(登録の終了)	**合計 750
	— 面1責任01▲

レシート印字例

PLU00011	内¥500
PLU00002	内¥250
**小計	¥750
(内税)	¥55
個数	2個
現金	¥750

例

ワンタッチPLUキーを使ってPLU番号71（単価500円に設定）の商品、PLU番号2（単価250円に設定）の商品を登録したあと、最初の登録をPLU番号1（単価300円に設定）の商品に訂正するとき<XE-A417のみ>

面 1	PLU00071 500
(誤った登録)	**合計 500
	— 面1責任01

2	PLU00071 500
	PLU00002 250
	**合計 750
	— 面1責任01

面	倍文字 訂正	1
(誤った登録の訂正)		
Memo	誤った登録を↑ ↓で選択 できます。選択後、訂正を押し、 正しい登録を打ち直します	

PLU00002	250
PLU00071	訂-500
—	面1責任01

1
(正しい登録)

PLU00002	250
PLU00001	300
**合計	550
—	面1責任01

小計 時計/#	現/預
(登録の終了)	

**小計	550
現金	550
**合計	550
—	面1責任01▲

レシート印字例

PLU00002	内¥250
PLU00001	内¥300
**小計	¥550
(内税)	¥40
個数	2個
現金	¥550

Memo PLUの返品登録を訂正するときは

- ・ プリセット登録：PLU番号、、の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>は、、、ワンタッチPLUキーの順に打ちなおしてください。
- ・ オープン登録：取り消したい金額、、PLU番号、、の順に打ちなおしてください。ワンタッチPLUキー<XE-A417のみ>は、取り消したい金額、、、ワンタッチPLUキーの順に打ちなおしてください。

▶ 乗算登録の個数を1つ減らす

乗算登録の個数を1つ多く登録したときは、↑でを押してください。

例 1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を4個に訂正するとき

1	2	5	<XE-417での部門登録操作>
0	⊗	5	1 2 5 0 ⊗
部門1	金額	1	部門#

1,250x5	
部門01	6,250
**合計	6,250
—	面1責任01

(誤った登録)

8	00	部門1	<XE-417での部門登録操作>
8	00	金額	1 部門#

部門01	6,250
部門01	800
**合計	7,050
—	面1責任01▲

↑	↑
---	---

1,250x5	
部門01	6,250
**合計	7,050
—	面1責任01 ▼

倍文字 訂正
(訂正)

1,250x4	
部門01	5,000
部門01	訂-1,250
—	面1責任01 ▼

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計 5,800
現金 5,800
**合計 5,800
— 面1責任01▲

レシート印字例

1,250x 4
部門01 内¥5,000
部門01 内¥800
**小計 ¥5,800
(内税) ¥429
個数 5個
現金 ¥5,800

▶ 乗算登録の個数を複数減らす

乗算登録の個数を2つ以上多く登録したときは、を使って、減らす個数分の登録をしてください。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を3個減らして2個に訂正するとき

1 2 5
0 ⊗ 5

<XE-417での部門登録操作>
1 2 5 0 ⊗
5 金額 1 部門#

部門1

(誤った登録)

1,250x5
部門01 6,250
**合計 6,250
— 面1責任01

8 00 部門1

<XE-417での部門登録操作>
8 00 金額 1 部門#

部門01 6,250
部門01 800
**合計 7,050
— 面1責任01▲

1 2 5
0 ⊗ 3

<XE-417での部門登録操作>
1 2 5 0 ⊗
3 金額 1 訂正 部門#

訂正

(訂正)

部門01 2,500
部門01 800
部門01 訂-3,750
— 面1責任01▲

Memo

誤った登録を↑ ↓で選択して、を押すことで、個数を訂正することもできます。

例の場合、

↑ ↑ 3 の順にキーを押し、対象とする売上の個数を訂正します。

1,250x2
部門01 2,500
部門01 訂-3,750
— 面1責任01 ▼

小計 現/預
時計/#
(登録の終了)

**小計 3,300
現金 3,300
**合計 3,300
— 面1責任01▲

レシート印字例

1,250x 2
部門01 内¥2,500
部門01 内¥800
**小計 ¥3,300
(内税) ¥244
個数 3個
現金 ¥3,300

登録した内容を取り消す・・・

全項目取消

登録している内容をすべて取り消すときは、**現/預** **信用1** **信用2** **信用3** **券売**を押して取引を終了させる前に、**小計** **時計/＃**を押してから**倍文字** **訂正**を押します。

Memo **小計** **時計/＃**を押してから、**戻る** **全項目取消**を2回押すことでも、登録の取り消し操作ができます。

例

1,000円の商品（部門1）と、2,000円の商品（部門2）を登録したあと、すぐに取り消すとき

1 0 00	<XE-417での部門登録操作>	部門01	1,000
部門1	1 0 00 金額 1	**合計	1,000
(誤った登録)	部門#	面1責任01	

2 0 00	<XE-417での部門登録操作>	部門01	1,000
部門2	2 0 00 金額 2	部門02	2,000
	部門#	**合計	3,000
		面1責任01	

小計
時計/＃

(小計の計算)

倍文字
訂正

(訂正)

取消	-3,000
**合計	0
**合計	0
面1責任01▲	

レシート印字例

部門01	内¥1,000
部門02	内¥2,000
**小計	¥3,000
取消	-3,000
**合計	¥0

レシート発行後に取り消す・・・

取引後訂正

レシート発行後に登録を取り消すには、取引後訂正モードで、誤った内容を登録した後、正しい登録を最初からやりなおします。

例

780円の商品（部門1）と、220円の商品（部門2）を登録しレシートを発行したあとに、登録を取り消すとき

誤ったレシート

部門01	内¥780
部門02	内¥220
**小計	¥1,000
(内税)	¥74
個数	2個
現金	¥1,000

1 **モード切替**を押します。

モード切替

2 [取引後訂正] を選択します。

↑ または ↓

Memo

メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

取引後訂正モードに切り替わります。

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
モード	

**合計	0
面1 訂正	

3 誤ったレシートの通りに打ち込みます。

7	8	0	<XE-417での部門登録操作>
7	8	0	金額
部門1	1	部門#	
2	2	0	<XE-417での部門登録操作>
2	2	0	金額
部門2	2	部門#	

部門01	780
部門02	220
**合計	1,000
—	面1 訂正

現/預

取り消し後のレシートが印字されます。

訂正後は登録モードに戻ります。

**小計	1,000
現金	1,000
**合計	1,000
—	面1責任01▲

取り消し後のレシート

* 取引後訂正 *	
部門01	内¥780
部門02	内¥220
**小計	¥1,000
(内税)	¥74
個数	2個
現金	¥1,000

取引後訂正モード登録したときに印字されます。

4 正しい登録を最初からやりなおします。

Memo

- ・ 誤ったレシートと取り消し後のレシートは、取り消しの証拠になりますので、必ず保管しておき、点検・精算時のチェックに反映させてください。
- ・ レシート発行停止中の場合は、を押して誤ったレシートを発行しておくで取り消しの確認ができます。

ご注意 

取引後訂正モードで登録をおこなうと、登録モードでの登録とは逆に、取り消しの操作になります。

POINT! 練習データを消去するとき(練習データクリア)

本機は実際の登録をおこなう前に、レジ操作に慣れていただくための練習操作ができます。練習操作は通常のレジ操作と同じであり、特に意識する必要はありません。

実際の登録の前に、レジスタの練習をおこなっている場合は、練習データをすべて消去することができます。

ご注意  実際の売上データが消去されてしまいますので、登録を開始した後は、練習データクリアを絶対におこなわないでください。

1  を押します。

2  を押して [設定] を選択し、 を押します。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

3  を押して [練習データクリア] を選択し、 を押します。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

4  を押してを押して [はい] を選択し、 を押します。

全売上データが消去されます。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▲
3 オートキー設定	
4 練習データクリア	
—	設定

よろしいですか？
練習データクリア
1. はい
2. いいえ

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. オートキーの設定
10. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. JANコードの削除機能について
2. カスタマサポートツールについて
3. SDメモリーカードについて
4. キーボードの取扱いについて
5. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

売上の点検と精算をするとき

1. 営業中の売上の確認

ここでは、税込みの売上、部門ごとの売上、ドロア内の金額を表示して確認する方法について説明しています。

■ 売上高表示メニューを表示する

売上高表示メニューを表示します。

- 登録モードで  を押します。 
- 「日計 点検/精算」を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ
- 「売上高表示」を選択します。  または 
 売上高表示メニューが表示されます。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

日計 点検/精算	▼
1 売上高表示	
2 売上点検	
—	日計

■ 営業中に売上高を確認する

営業中に、税込みの売上、部門ごとの売上、ドロア内の金額を表示できます。印字はされません。

▶ 税込み売上を確認する

税込みの売上や取引数を表示します。

- 売上高表示メニューから「税込売上」を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で表示
 税込売上が表示されます。
 表示を元に戻すときは、
 を押します。

売上高表示	▼
1 税込売上	
2 部門売上	
—	日計

<XE-A417>

客数	90
取引数	47
**総合計	¥270,376
	税込売上

<XE-A407>

取引数	47
**総合計	¥270,376
	税込売上

▶ 部門売上を確認する

部門ごとに売上を表示します。

- 1 売上高表示メニューから「部門売上」を選択します。

↑ または ↓



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

売上高表示	▼
1 税込売上	
2 部門売上	
—	日計

- 2 表示する部門を選択します。

↑ または ↓



Memo 部門番号を入力して選択することもできます。

現/預で表示

部門売上	▼
01 部門01	
02 部門02	
—	日計

部門売上（数量と金額）が表示されます。

部門01	
	314
	¥260,586
	部門売上



Memo 表示を元に戻すときは、戻る（矢印）を押します。

▶ 現金在高を確認する

ドロー内の金額を表示します。

- 1 売上高表示メニューから「現金在高」を選択します。

↑ または ↓



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で表示

売上高表示	▲
2 部門売上	
3 現金在高	
—	日計

現金在高が表示されます。

現金在高	
	¥300,586
	現金在高



Memo 表示を元に戻すときは、戻る（矢印）を押します。

2.

売上の点検と精算をするとき

1日の売上の点検・精算

ここでは、1日の売上の点検・精算の操作方を説明しています。点検・精算の方法として次のものがありますが、**日計全項目 点検/精算**は1日の終わりに必ず実行して精算してください。精算をおこなわないと、次の日の売上に混ざってしまいます。

責任者別、PLU/JAN別、時間帯別の点検・精算は必要に応じて精算が必要な場合のみおこなってください。ただし必要と決めた場合は、それぞれの項目ごとに1日の終わりに必ず実行して精算してください。**日計全項目 点検/精算**を実行しても、その他の集計は自動的に精算されません。

- ・ 項目別に売上を点検・精算する
- ・ 部門の売上合計をグループ順に点検する
- ・ 指定した部門グループの部門の売上合計を点検する
- ・ 各部門グループの売上合計を点検する
- ・ 部門売上順位を点検する
- ・ PLU/JAN別に売上を点検・精算する
- ・ 指定したPLUグループの売上合計を点検する
- ・ 各PLUグループの売上合計を点検する
- ・ 売上のないPLU/JANを点検する
- ・ 全責任者の売上を点検・精算する
- ・ 操作中の責任者の売上を点検・精算する
- ・ 時間帯別に売上を点検・精算する
- ・ GLU別に売上を点検・精算する<XE-A417のみ>
- ・ 電子ジャーナルを印刷して点検・精算する

日計全項目 点検/精算 (必須)

部門/グループ 点検

部門グループ指定 点検

部門グループ合計 点検

部門売上順位 点検

PLU/JAN 点検・精算

PLUグループ指定 点検

PLUグループ合計 点検

PLU/JAN ゼロ売上 点検

全責任者 点検・精算

個別責任者 点検・精算

時間帯 点検・精算

GLU 点検・精算

電子ジャーナル 点検・精算

POINT! 点検と精算について

点検とは

お店の売上を集計して表示や点検レポート(印字)で確認することを点検と呼びます。点検は当日の精算をおこなうまで1日に何回でもできます。たとえば、12時に点検をおこなえば午前中の売上が確認できます。また、閉店後、精算する前に点検レポートで売上にまちがいがいか確認することができます。

精算とは

毎日の閉店後にその日の取引がすべて終了したら、精算をおこないます。精算は1日に1回しかできません。精算をおこなうと、精算レポートを印字したあと、レジスタに記憶されている当日の取引内容を消去してゼロにします。ただし、累計と精算回数はクリアされません。



1日の終わりには、必ず精算をしてください。1日の売上の精算は、「日計全項目」の精算でおこないます。精算をしないと、次の日の売上に混ざってしまいます。



- ・ 点検/精算レポートの印字中に^{戻る}を押すと印字を止めることができます。精算時に印字を中断したとき、売上は消去されずメモリーに残ります。
- ・ 点検レポート印字中、精算レポート印字中、精算処理や電子ジャーナルの書込み中は「処理中」と表示部に表示されます。
- ・ レポート印字操作のキーを押すと、ドローアが開きます。

1日の売上を点検する

1日の売上を点検します。

1 登録モードで **モード切替** を押します。 **モード切替**

2 [日計 点検/精算] を選択します。 **↑** または **↓**

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 **現/預** で次の画面へ

3 [売上点検] を選択します。 **↑** または **↓**

売上点検メニューが表示されます。

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 **現/預** で次の画面へ

4 **↑** または **↓** を押して、点検する項目を選択します。

- 項目別に売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は 65 ページ)
- 部門の売上合計をグループ順に点検する場合
[部門/グループ] を選択します。(以降の操作は 66 ページ)
- 指定した部門グループの部門の売上合計を点検する場合
[部門グループ 指定] を選択します。(以降の操作は 67 ページ)
- 各部門グループの売上合計を点検する場合
[部門グループ 合計] を選択します。(以降の操作は 67 ページ)
- 部門売上順位を点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作は 68 ページ)
- PLU/JAN別に売上を点検する場合
[PLU/JAN] を選択します。(以後の操作は 68 ページ)
- 指定したPLUグループの売上合計を点検する場合
[PLUグループ 指定] を選択します。(以降の操作は 74 ページ)
- 各PLUグループの売上合計を点検する場合
[PLUグループ 合計] を選択します。(以降の操作は 75 ページ)
- 売上のないPLU/JANを点検する場合
[PLU/JAN ゼロ売上] を選択します。(以後の操作は 75 ページ)
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は 76 ページ)
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は 77 ページ)
- 時間帯別に売上を点検する場合
[時間帯] を選択します。(以後の操作は 77 ページ)
- GLU別の繰越額を点検する場合 <XE-A417のみ>
[GLU] を選択します。(以降の操作は 78 ページ)

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

日計 点検/精算	▼
1 売上高表示	
2 売上点検	
—	日計

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門/グループ	
—	日計

<XE-A407>

売上点検	▲
11 個別責任者	
12 時間帯	
—	日計

<XE-A417>

売上点検	▲
12 時間帯	
13 GLU	
—	日計

■ 1日の売上を精算する

1日の売上を精算します。

1 登録モードで  を押します。 

2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

3 [売上精算] を選択します。  または 

売上精算メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 項目別に売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は  65ページ)
- PLU/JAN別に売上を精算する場合
[PLU/JAN] を選択します。(以後の操作は  68ページ)
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は  76ページ)
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は  77ページ)
- 時間帯別に売上を精算する場合
[時間帯] を選択します。(以後の操作は  77ページ)
- GLUの繰越額を精算する場合<XE-A417のみ>
[GLU] を選択します。(以降の操作は  78ページ)

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

日計 点検/精算	▲▼
2 売上点検	
3 売上精算	
—	日計

売上精算	▼
1 全項目	
2 PLU/JAN	
—	日計

<XE-A407>

売上精算	▲
4 個別責任者	
5 時間帯	
—	日計

<XE-A417>

売上精算	▲
5 時間帯	
6 GLU	
—	日計

Memo

「精算時自動削除」の設定が「しない」（初期値）の場合は（※146ページ）、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを[はい]または[いいえ]を  または  で選択し、 で確定させ、精算処理を終了させてください。

2 レポートを印字します。

	現/預
--	-----

日計 精算	Z 1 0002-
累計	¥0,000,000,556.136
部000/〃〃〃-7	
部001	80数
部000 〇 1	¥110,040
部002	20数
部000 〇 2	¥50,872
部003	15数
部000 〇 3	¥2,100
部004	5数
部000 〇 4	¥750
部005	32数
部000 〇 5	¥4,320
部010	1数
部000 1 〇	¥310

- 点検のときは「点検」と印字
- 精算回数
- 累計合計

点検では
印字しません

7'ル7'09	2数	¥1,000
*部保門計	239数	
		¥190,212
部17	2数	
部保門17	-1,600	
一部保門計	2数	
	-1,600	
部18	2数	
部保門18	¥2,400	
部19	2数	
部保門19	¥1,200	
*雑費計	4数	

①プラス部門合計

部20	3数
部門20	-2,400
一雜計	3数
	-2,400

②マイナス部門合計

* 取引 *	
(一)	1数
	-50
セト値引	-240
% 1	2数
	-240
% 2	1数
	-286
**売上計	¥187,796

③プラス雑部門合計
④マイナス雑部門合計
⑤㊟小計値引の回数と合計金額
⑥セツト値引の値引合計金額
⑦%1小計割引/割増の回数と合計金額
⑧%2小計割引/割増の回数と合計金額
⑨売上小計
①+②+⑤+⑥+⑦+⑧

外税小計	¥7,476
外税	¥593
内税小計 (内税)	¥170,568
消費税計	¥12,617
非課税計	¥13,210
端数丸め	¥10,952
***合計	-29
	¥175,150

- ⑩外税1課税売上合計
- ⑪外税額1合計
- ⑫内税1課税売上合計
- ⑬内税額1合計
- ⑭消費税額合計
- ⑮⑪+⑬+(⑮+⑰)
- ⑯消費税非課税売上合計

売上点数
**総合計
平均単価

241数
¥189,560
¥787

- ②端数調整額合計
- ②税抜き純売上合計

$$⑨ - ⑬ (-⑰) + ⑳$$
- ②総売上点数
- ②総売上合計

$$③ + ④ + ⑨ + ⑪ (+⑮) + ⑳$$
- ②平均売上単価

(一)	2数	
% 1	-40	
	1数	
% 2	-130	
	1数	
まとめ値引	-18	
	4数	
良品	-400	
	3数	
	¥460	
訂正	3数	
	¥4,570	
取引後訂正	4数	
	¥5,185	
取消	2数	
	¥75,300	
雑訂正	4数	
	¥3,200	
雑良品	3数	
	¥2,400	
入金	2数	
	¥52,000	
支払	2数	
	¥30,800	
現金	34数	
	¥45,640	
券	2数	
	¥50,300	
信用 1	4数	
	¥50,875	
信用 2	3数	
	¥30,670	
信用 3	2数	
	¥15,000	
領収証	2数	
	¥80,360	
印紙領収	1数	
	¥80,000	
両替	2数	
万券	3数	
取引数	43数	
現金在高	¥63,915	
券在高	¥50,300	
信用在高	¥96,545	
信/券 釣	¥2,925	

- ②5 個々の商品に対する⑤値引の回数と合計金額
- ②6 個々の商品に対する%1割引/割増の回数と合計金額
- ②7 個々の商品に対する%2割引/割増の回数と合計金額
- ②8 まとめ値引きの回数と合計金額
- ②9 返品登録の回数と合計金額
- ③0 直前訂正、指定訂正の回数と合計金額
- ③1 取引後訂正の回数と合計金額
- ③2 全項目取消回数と合計金額
- ③3 雑部門の直前訂正、指定訂正の回数と合計金額
- ③4 雑部門の返品登録の回数と合計金額
- ③5 入金の回数と合計金額
- ③6 支払の回数と合計金額
- ③7 現金売りの回数と合計金額
- ③8 券売りの回数と合計金額
- ③9 信用売り1の回数と合計金額
- ④0 信用売り2の回数と合計金額
- ④1 信用売り3の回数と合計金額
- ④2 領収証の発行回数と発行合計金額
- ④3 収入印紙貼付の領収証発行回数と発行合計金額
- ④4 両替の回数
- ④5 1万円札の枚数
- ④6 取引件数
- ④7 現金在高
- ④8 券在高
- ④9 信用在高
- ⑤0 信用/券売りによるつり銭の合計金額

*消費税2を使用しているとき印字されます

外2小計	¥1,700	⑭外税2課税売上合計
外税2	¥170	⑮外税額2合計
内2小計	¥3,500	⑯内税2課税売上合計
(内税2)	¥318	⑰内税額2合計

売上の点検と精算をするとき

レポート印字例<XE-A417>

XE-A407のレポートの④以降に項目が追加されます。

**注文合計	¥329,825	⑤1注文した商品に対して客が支払うべき合計金額	領収証	3数	
**支払合計	¥328,540	⑤2店が客から支払いを受けた金額	印紙領収	¥80,780	1数
**未払い額	¥1,285	⑤3注文合計-支払合計(⑤1-⑤2)	両替	¥39,800	8数
入金	1数		明細書数	2数	⑤4明細書の発行回数
支払	2数		万券	4数	
現金	69数		客数	103数	⑤5客数
券	4数		取引数	77数	
信用1	2数		現金在高	¥302,160	
信用2	1数		券在高	¥10,120	
信用3	1数		信用在高	¥16,260	
	¥6,890		信/券 約	¥2,020	

Memo

端数値引きを使用している場合、端数値引きした金額が「未払い額」に含まれます。

部門の売上合計をグループ順に点検する・・・ 部門/グループ 点検

範囲指定した部門の売上合計をグループ順に並び替えてレポートで確認できます。

- 1 売上点検メニューで【部門/グループ】を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門/グループ	
—	日計

- 2 [スタート] にレポート印字する部門の開始番号を入力します。

1

初期値は1です。

↓ で次の項目へ

部門/グループ	
スタート	1
エンド	20
日計	

- 3 [エンド] にレポートに印字する部門の終了番号を入力します。

2 0

初期値は20です。

部門/グループ	
スタート	01
エンド	20
日計	

- 4 レポートを印字します。

現/預

レポート印字例

	日計 点検	
	部門/グループ	
部門番号	部01	01-20
部門名	部門01	108数
	部02	¥132,122
	部門02	59数
	部03	¥53,274
	部門03	16数
売上金額	部04	¥46,340
売上点数	部門04	17数
	部05	¥12,694
	部門05	41数
	グループ01	¥8,930
		241数
		¥253,360

部門17	0,000
---部門計	6数
	-5,880
部18	2数
部門18	¥220
部19	8数
部門19	¥630
*雑計	10数
	¥850
部20	9数
部門20	-680
---雑計	9数
	-680
セット値引!	-380

■ 指定した部門グループの部門の売上合計を点検する… 部門グループ指定 点検

指定した部門グループの部門の売上合計をレポートで確認できます。

- 1** 売上点検メニューで [部門グループ 指定] を選択します。

↑ または ↓



Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

売上点検	▲▼
2 部門/グループ	
3 部門グループ 指定	
—	日計

- 2** レポートに印字する部門グループを入力します。

1 1

01～09 : プラス部門
(グループ1～9)
10 : マイナス部門
(グループ10)
11 : プラス雑部門
(グループ11)
12 : マイナス雑部門
(グループ12)

部門グループ 指定	
グループ 番号	11_
—	日計

- 3** レポートを印字します。

現/預

部門番号 —
部門名 —

レシート印字例

日計 点検	
部門グループ 指定	
部18	2数
部門 18	¥220
部19	8数
部門 19	¥630
*雑計	10数
	¥850

■ 各部門グループの売上合計を点検する… 部門グループ合計 点検

部門グループごとの売上合計をレポートで確認できます。

- 1** 売上点検メニューで [部門グループ 合計] を選択します。

↑ または ↓

売上点検	▲▼
3 部門グループ 指定	
4 部門グループ 合計	
—	日計

- 2** レポートを印字します。

現/預

グループ番号 —

売上点数 —

売上金額 —

レシート印字例

日計 点検	
部門グループ 合計	
グループ 01	241数
	¥253,360
グループ 02	44数
	¥11,692

*部門計	429数
	¥336,423
—部門計	6数
	-5,880
*雑計	10数
	¥850
—雑計	9数
	-680

部門売上順位を点検する・・・ 部門売上順位 点検

部門ごとの売上順位を金額順や数量順に並び替えてレポートで確認できます。

- 1 売上点検メニューで「部門売上順位」を選択します。
-  メニュー番号を入力して選択することもできます。
-  または 
- 現/預で次の画面へ

売上点検	▲▼
4 部門グループ合計	
5 部門売上順位	
—	日計

- 2 「金額順」または「数量順」を選択します。
-  または 

部門売上順位	
1 金額順	
2 数量順	
—	日計

- 3 レポートを印字します。
- 現/預

レシート印字例

日計 点検	
部門売上順位	
金額順	
売上順位 —	*01*
部門番号 —	部01
部門名 —	部門01
売上点数 —	108数
売上金額 —	¥132,122
	02
	部02
	部門02
	59数
	¥53,274
	20
	部17
	部門17
	6数
	-5,880

PLU/JAN別に売上を点検・精算する・・・ PLU/JAN 点検・精算

PLU/JANごとの売上数や売上金額を集計してレポートで確認できます。

 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(※146ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを[はい]または[いいえ]を または  で選択し、現/預で確定させ、精算処理を終了させてください。

- 1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで「PLU/JAN」を選択します。
-  メニュー番号を入力して選択することもできます。
-  または 
- PLU/JANメニューが表示されます。
- 現/預で次の画面へ

売上点検	▲▼
5 部門売上順位	
6 PLU/JAN	
—	日計

-  ・ PLU/JANレポートの印字順は以下の通りです。
- ①PLU
 - ②JAN13(EAN13および0以外の数字で始まるインスタマーキング13桁NON-PLUを含む)
 - ③JAN8(EAN8およびインスタマーキング8桁コードを含む)
 - ④UPC-A(0で始まるインスタマーキング13桁NON-PLU[先頭の0を省いた12桁NON-PLU]を含む)
 - ⑤UPC-E
 - ⑥14桁商品コード
- 各コードの説明は「JAN/EAN/UPCコードについて」(※97ページ)を参照してください。
- ・ PLUレポートではすべてのPLUやJANについて売上の有無を調べて、印字すべきPLUやJANを選び出して印字します。また「PLU売上合計」や「JAN売上合計」を計算します。PLUやJANの件数が多い場合や、印字の対象とならないPLUやJANが多い場合には、レポート印字の途中でしばらくの間「処理中...」表示のまま印字しないことがあります。

すべての項目を印字する

すべてのPLU/JANの売上数や売上金額を集計してレポートを印字します。

- 1 PLU/JANメニューで【全範囲】を選択します。

↑ または ↓

PLU/JAN
1 全範囲
2 部門指定
日計

- 2 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは「点検」と印字	*日計 精算*
	PLU/JAN
	全範囲
PLU/JANの点検/精算範囲	00001-99999999999999
PLU番号	PLU
PLU商品名	P00001 12数
売上点数	PLU00001 3,576
売上金額	P00002 8数
	PLU00002 2,384
	P00003 6数
	PLU00003 1,788
	P00004 9数
	PLU00004 2,682
	P00005 5数
	PLU00005 990
	P00006 9数
	PLU00006 2,682
	P00008 5数
	PLU00008 1,490
	P00010 9数
	PLU00010 2,682
	P00041 10数
	PLU00041 2,500
	P00042 8数
	PLU00042 3,040
	P00043 10数
	PLU00043 2,300
	P00065 10数
	PLU00065 1,900
PLU売上合計	【**合計 101数 28,014】
セット値引額	セット値引 -380
セットPLU番号	*セットPLU*
セットPLU商品名	P00009 2数
	PLU00009 1,520
	P00040 3数
	PLU00040 2,400
セットPLU売上合計	【**合計 5数 3,920】
JANコード	JAN
JAN商品名	4901111111110# 2数
売上点数	4902222222221# 5数
売上金額	ノート 1,000
	4903333333332# 9数
	えんぴつ 900
JAN売上合計	【**合計 16数 3,400】

売上の点検と精算をするとき

▶ 部門を指定して印字する

部門コードを指定してレポートを印字します。部門に所属しているPLU/JANの売上数や売上金額が印字されます。

例

部門番号2に所属するPLU/JANのレポートを印字するとき

- 1** PLU/JANメニューで【部門指定】を選択します。

↑ または ↓



メモ メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

PLU/JAN	▼
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

- 2** 【部門コード】にレポートを印字する部門番号を入力します。

2

部門指定	
部門コード	2
—	日計

- 3** レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは「点検」と印字	*日計 精算*	
	PLU/JAN	
	部門指定	
PLU/JANの点検/精算部門	部門02	02
PLU番号、売上点数	PLU	
PLU商品名、売上金額	P00041	10数
	PLU00041	¥2,500
	P00042	8数
	PLU00042	¥3,040
	P00043	10数
	PLU00043	¥2,300
PLU売上合計	**合計	28数
		¥7,840
セット値引額	セット値引	-380
セットPLU番号	*セットPLU*	
セットPLU商品名	P00040	3数
	PLU00040	¥2,400
セットPLU売上合計	**合計	3数
		¥2,400
JANコード、売上点数	JAN	
JAN商品名、売上金額	490222222221#	5数
	ノート	¥1,000
JAN売上合計	**合計	5数
		¥1,000

▶ コードの範囲を指定して印字する

PLU/JANコードの範囲を指定してレポートを印字します。

Memo 本機ではPLU/JANのコードの大小順は以下の順序です。
この順序の従ってスタートコードとエンドコードを入力してください。

- ①PLU
- ②JAN13(EAN13および0以外の数字で始まるインストアマーケティング13桁NON-PLUを含む)
- ③JAN8(EAN8およびインストアマーケティング8桁コードを含む)
- ④UPC-A(0で始まるインストアマーケティング13桁NON-PLU[先頭の0を省いた12桁NON-PLU]を含む)
- ⑤UPC-E
- ⑥14桁商品コード

※各番号①②③④⑤の中では数字の大小順となります。

例えば、JAN13からUPC-Eまでを印字する場合、スタートコードにJAN13の最小の数字である13桁コード 0000000000001 を入力し、エンドコードにUPC-Eの最大コードである6桁の9(つまり999999)を入力してください。各コードの説明および入力方法は「JAN/EAN/UPCコードについて」(P.97ページ)を参照してください。

例

PLU番号1から9までのレポートを印字するとき

- 1** PLU/JANメニューで「範囲指定(コード)」を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

PLU/JAN	▲▼
2 部門指定	
3 範囲指定(コード)	
—	日計

- 2** [スタート]にレポートを開始するPLU/JANコードを入力します。

1

14桁まで入力できます。
初期値は「00001」です。

↓ で次の項目へ

範囲指定(コード)	
スタート 1_	
エンド 99999999999999	
—	日計

- 3** [エンド]にレポートを終了するPLU/JANコードを入力します。

9

14桁まで入力できます。
初期値は「99999999999999」です。
入力できるコードについては、Memo(本項)をご覧ください。

範囲指定(コード)	
スタート	00001
エンド 9_	
—	日計

4 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは
「点検」と印字PLU/JANの
点検/精算範囲

PLU番号

PLU商品名

売上点数

売上金額

日計 精算
PLU/JAN
範囲指定(コード)

00001-	00009
PLU	
P00001	12数
PLU00001	¥3,576
P00002	8数
PLU00002	¥2,384
P00003	6数
PLU00003	¥1,788
P00004	9数
	¥2,682

PLU売上合計

セット値引額

セットPLU番号
セットPLU商品名セットPLU売上
合計JANコードの
レポートが表示
されます

P00008	
PLU00008	¥1,490
**合計	54数
	¥15,592
セット値引	-380
セットPLU	
P00009	2数
PLU00009	¥1,520
**合計	2数
	¥1,520
JAN	

▶ 単価範囲を指定して印字する

単価の範囲を指定して、範囲に含まれるPLU/JANのレポートを印字します。

Memo 売上精算メニューでは、この操作はできません。

例

単価が100円から200円までのPLU/JANのレポートを印字するとき

1 PLU/JANメニューで「範囲指定(単価)」を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

PLU/JAN	▲▼
3 範囲指定(コード)	
4 範囲指定(単価)	
—	日計

2 「スタート単価」にレポートを開始する単価を入力します。

1 00

6桁まで入力できます。
初期値は「0」です。

↓ で次の項目へ

範囲指定(単価)	
スタート単価	100_
エンド単価	999,999
	日計

3 「エンド単価」にレポートを終了する単価を入力します。

2 00

6桁まで入力できます。
初期値は「999,999」です。

範囲指定(単価)	
スタート単価	100
エンド単価	200_
	日計

4 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

PLU/JANの 点検範囲	*日計 点検* *PLU/JAN* *範囲指定(単価)*	
	100-	200
PLU番号、 売上点数	PLU P00005	5数
PLU商品名、 売上金額	PLU00005	¥990
	P00065	10数
	PLU00065	¥1,900
PLU売上合計	**合計	15数 ¥2,890

セット値引額	セット値引	-380
セットPLUの レポートが表示 されます	*セットPLU*	
	JAN	
	490222222221#	5数
JANコード、 売上点数	ノート	¥1,000
	490333333332#	9数
JAN商品名、 売上金額	えんぴつ	¥900
JAN売上合計	**合計	14数 ¥1,900

▶ PLU/JANを指定して印字する

任意のPLU/JANを指定して、PLU/JANのレポートを印字します。最大100件のPLU/JANを指定できます。

例

PLU番号5、PLU番号9、PLU番号41、JANコード「490111111110」を指定してレポートを印字するとき

1 PLU/JANメニューで「ピックアップ入力」を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

PLU/JAN	▲▼
4 範囲指定(単価)	
5 ピックアップ入力	
—	日計

2 PLU/JANコードを入力します。

5	現/預				
9	現/預				
4	1	現/預			
4	9	0	1	1	
1	1	1	1	1	
1	1	0	現/預		

ピックアップ入力	▲
490111111110	
筆箱	
—	日計

3 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは 「点検」と印字	*日計 精算* *PLU/JAN* *ピックアップ入力*	
PLU番号、 売上点数	PLU P00005	5数
PLU商品名、 売上金額	PLU00005	¥990
	P00041	10数
	PLU00041	¥2,500
PLU売上合計	**合計	15数 ¥3,490
セット値引額	セット値引	-380

セットPLU番号	*セットPLU*	
セットPLU商品名	P00009	2数
	PLU00009	¥1,520
セットPLU売上 合計	**合計	2数 ¥1,520
JANコード、 売上点数	JAN	
	490111111110#	2数
JAN商品名、 売上金額	筆箱	¥1,500
JAN売上合計	**合計	2数 ¥1,500

売上の点検と精算をするとき

▶ 前回と同じPLU/JANを印字する

前回「PLU/JANを指定して印字する」(※前項)で指定したPLU/JANのレポートを、もう一度印字します。

1 PLU/JANメニューで「前回ピックアップ」を選択します。

↑ または ↓

PLU/JAN	▲
5 ピックアップ 入力	
6 前回ピックアップ	
—	日計

2 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは
「点検」と印字

PLU番号、
売上点数
PLU商品名、
売上金額

PLU売上合計

セット値引額

日計 精算	
PLU/JAN	
前回ピックアップ	
PLU	
P00005	9数
PLU00005	¥1,782
P00041	9数
PLU00041	¥2,250
**合計	18数
	¥4,032
セット値引	-680

セットPLU番号
セットPLU商品名

セットPLU売上
合計

JANコード、
売上点数

JAN商品名、
売上金額

JAN売上合計

セットPLU	
P00009	3数
PLU00009	¥2,280
**合計	3数
	¥2,280
JAN	
4901111111110#	5数
筆箱	¥3,750
**合計	5数
	¥3,750

■ 指定したPLUグループの売上合計を点検する...

PLUグループ指定 点検

指定したPLUグループの売上合計を、レポートで確認できます。

1 売上点検メニューで「PLUグループ指定」を選択します。

↑ または ↓



メモ メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

売上点検	▲▼
6 PLU/JAN	
7 PLUグループ指定	
—	日計

2 レポートに印字するPLUグループ
の番号を入力します。

1

1～99まで入力できます。

PLUグループ指定	
グループ番号	1
—	日計

3 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

PLU番号、
売上点数
PLU商品名、
売上金額

PLU売上合計

日計 点検	
PLUグループ指定	
PLU	
P00001	12数
PLU00001	¥3,576
P00002	8数
PLU00002	¥2,384
P00042	10数
PLU00042	¥2,300
P00043	10数
PLU00043	¥2,300
**合計	68数
	¥19,260

JANコード、
売上点数

JAN商品名、
売上金額

JAN売上合計

PLUグループの
売上合計

JAN	
4901111111110#	2数
筆箱	¥1,500
4902222222221#	5数
ノート	¥1,000
4903333333332#	9数
えんぴつ	¥900
**合計	16数
	¥3,400
グループ01	84数
	¥22,660

■ 各PLUグループの売上合計を点検する… PLUグループ合計 点検

PLUグループごとの売上合計をレポートで確認できます。

- 1 売上点検メニューで【PLUグループ
合計】を選択します。

↑ または ↓

売上点検	▲▼
7 PLUグループ 指定	
8 PLUグループ 合計	
—	日計

- 2 レポートを印字します。

現/預

PLUグループの
売上合計

レシート印字例

日計 点検	
PLUグループ 合計	
グループ 01	84数
	¥22,660
グループ 02	28数
	¥10,774

■ 売上のないPLU/JANを点検する… PLU/JAN ゼロ売上 点検

売上のないPLU/JANを集計してレポートで確認できます。

- 1 売上点検メニューで【PLU/JAN ゼロ
売上】を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

PLU/JAN ゼロ売上メニューが表
示されます。

売上点検	▲▼
8 PLUグループ 合計	
9 PLU/JAN ゼロ売上	
—	日計

▶ すべての範囲を印字する

すべてのPLU/JANから、売上のないPLU/JANを集計してレポートを印字します。

- 1 PLU/JAN ゼロ売上メニューで【全
範囲】を選択します。

↑ または ↓

PLU/JAN ゼロ売上	▲▼
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

- 2 レポートを印字します。

現/預

PLU番号、
PLU商品名

JANコード
490789444445# 折り紙50枚入
JAN商品名
490987444445# ホッチキス

レシート印字例

日計 点検	
PLU/JAN ゼロ売上	
全範囲	
PLU	
P00007	PLU00007
P00011	PLU00011
P00012	PLU00012
P00013	PLU00013
P00014	PLU00014
P00015	PLU00015
P00016	PLU00016
P00017	PLU00017
P00018	PLU00018
P00019	PLU00019
P00020	PLU00020
JAN	
490789444445#	折り紙50枚入
490987444445#	ホッチキス

▶ 部門を指定して印字する

指定した部門に所属するPLU/JANから、売上のないPLU/JANを集計してレポートを印字します。

例

部門番号7を指定してレポートを印字するとき

1 PLU/JAN せり売上メニューで【部門指定】を選択します。

↑ または ↓



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

2 【部門コード】を入力します。

7

3 レポートを印字します。

現/預

PLU/JAN せり売上

1 全範囲

2 部門指定

日計

部門指定

部門コード

7

日計

レシート印字例

日計 点検
PLU/JAN せり売上
部門指定

部門07

07

PLU

P00014

PLU00014

P00015

PLU00015

P00020

PLU00020

JAN

4907894444445#

折り紙50枚入

PLU/JANの
点検/精算部門

PLU番号、
PLU商品名

JANコード
JAN商品名

■ 全責任者の売上を点検・精算する・・・

全責任者 点検・精算

責任者ごとに登録内容を集計して、すべての責任者のレポートを確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」（初期値）の場合は（※146ページ）、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを[はい]または[いいえ]を↑または↓で選択し、現/預で確定させ、精算処理を終了させてください。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで【全責任者】を選択します。

↑ または ↓

売上点検

9 PLU/JAN せり売上

10 全責任者

日計

2 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは
「点検」と印字

日計 精算
全責任者

責任者番号/
責任者名

責任1
売上点数

田中

388数

売上点数

取引数

61数

取引数

**総合計

¥291,170

売上合計

責任2

前田

43数

売上点数

16数

取引数

¥37,370

**総合計

全責任者売上
点数

全責任者取引数

全責任者売上
合計

責任16
責任17
責任18
責任19
責任20

**合計

売上点数

431数

取引数

77数

**総合計

¥328,540

■ 操作中の責任者の売上を点検・精算する… 個別責任者 点検・精算

操作中の責任者のみの登録内容を集計してレポートを確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(※146ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを[はい]または[いいえ]を $\uparrow$ または $\downarrow$ で選択し、 $\langle$ 現/預 $\rangle$ で確定させ、精算処理を終了させてください。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで【個別責任者】を選択します。

$\uparrow$ または $\downarrow$

売上点検	▲▼
10 全責任者	
11 個別責任者	
—	日計

2 レポートを印字します。

$\langle$ 現/預 $\rangle$

点検のときは「点検」と印字

責任者番号/
責任者名
売上点数
取引数
売上合計

レシート印字例

日計 精算	
個別責任者	
責任2	前田
売上点数	43数
取引数	16数
**総合計	¥37,370

■ 時間帯別に売上を点検・精算する… 時間帯 点検・精算

時間帯ごとに売上を集計してレポートを確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(※146ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを[はい]または[いいえ]を $\uparrow$ または $\downarrow$ で選択し、 $\langle$ 現/預 $\rangle$ で確定させ、精算処理を終了させてください。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで【時間帯】を選択します。

$\uparrow$ または $\downarrow$

Memo

- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
- ・売上精算メニューでは、手順2～3の操作はありません。手順4へお進みください。

売上点検	▲▼
11 個別責任者	
12 時間帯	
—	日計

2 【開始時刻】にレポートを開始する時間を入力します。

$\langle$ 1 $\rangle$ $\langle$ 8 $\rangle$ $\langle$ 00 $\rangle$

時(2桁) + 分(2桁)で入力します。
初期値は「0000」です。

$\downarrow$ で次の項目へ

時間帯	
開始時刻	1800
終了時刻	2300
日計	

3 【終了時刻】にレポートを終了する時間を入力します。

$\langle$ 2 $\rangle$ $\langle$ 0 $\rangle$ $\langle$ 00 $\rangle$

時(2桁) + 分(2桁)で入力します。
初期値は「2300」です。

時間帯	
開始時刻	1800
終了時刻	2000
日計	

売上の点検と精算をするとき

4 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは「点検」と印字	*日計 精算*	
取引件数	*時間帯*	
時間帯	18:00	11数
売上点数	売上点数	42数
売上金額	**総合計	¥33,205
平均売上金額	平均客単価	¥3,019
	19:00	10数
	売上点数	39数
	**総合計	¥31,750
	平均客単価	¥3,175
	20:00	6数
	売上点数	26数
	**総合計	¥27,907
	平均客単価	¥4,651



- ・時間帯別 点検/精算レポートには、「取引後訂正」(P.56ページ)で登録した内容は減算されません。
- ・前回、時間帯別売上高の精算をおこなってから24時間以上経過しているときは、時間帯別 点検レポートには、前日の同じ時間帯の売上が加算されます。

■ GLU別の繰越額を点検・精算する...

GLU 点検・精算

<XE-A417のみ>

支払いが済んでいないGLUについて、繰越額をレポートで確認できます。支払いが済んでいるGLUは印字されません。



「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(P.146ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを[はい]または[いいえ]を[↑]または[↓]で選択し、[現/預]で確定させ、精算処理を終了させてください。

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで[GLU]を選択します。

↑ または ↓



- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
- ・売上精算メニューでは、手順2～3の操作はありません。手順4へお進みください。

売上点検	▲
12 時間帯	
13 GLU	
—	日計

2 [スタート] にレポート印字するGLUの開始番号を入力します。

1

初期値は1です。

↓

で次の項目へ

GLU	
スタート	1_
エンド	50
	日計

3 [エンド] にレポートに印字するGLUの終了番号を入力します。

5

0

初期値は50です。

GLU	
スタート	01
エンド	50_
	日計

4 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

点検のときは「点検」と印字	*日計 精算*	
GLUの点検/精算範囲	*GLU*	
GLU番号	GLU番号01	1-50
未払い金額	**繰越額	01
		¥1,200
未払い合計金額	**合計	
	**繰越額	¥1,200

電子ジャーナル(営業記録)を点検・精算する・・・ 電子ジャーナル 点検・精算

電子ジャーナル(営業記録)、レジスタ内のメモリーに18,000行分まで記憶され、後で印字することができます。(電子ジャーナルの発行)

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(☎146ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを[はい]または[いいえ]を $\uparrow$ または $\downarrow$ で選択し、 現/預 で確定させ、精算処理を終了させてください。

1 登録モードで モード切替 を押します。

モード切替

2 [日計 点検/精算]を選択します。

$\uparrow$ または $\downarrow$

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

モード選択	$\Delta \nabla$
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

3 [電子ジャーナル]を選択します。

$\uparrow$ または $\downarrow$

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

日計 点検/精算	$\Delta \nabla$
3 売上精算	
4 電子ジャーナル	
—	日計

4 [点検(指定あり)]、[点検(指定なし)]、または[精算]を選択します。

$\uparrow$ または $\downarrow$

Memo [点検(指定なし)]または[精算]を選択した場合は、範囲指定なしで電子ジャーナルが印字されます。手順9へお進みください。

現/預 で次の画面へ

電子ジャーナル	∇
1 点検(指定あり)	
2 点検(指定なし)	
—	日計

5 [開始]と[終了]に一連番号を入力します。

00	00	$\downarrow$
9	9	9 9

現/預 で次の画面へ

一連番号	
開始	0000
終了	9999
—	日計

6 [開始]と[終了]に日付を入力します。

$\downarrow$ で次の項目へ

現/預 で次の画面へ

日付	
開始	2000年 1月 1日
終了	2099年12月31日
—	日計

7 [開始]と[終了]に時刻を入力します。

$\downarrow$ で次の項目へ

現/預 で次の画面へ

時刻	
開始	0:00
終了	23:59
—	日計

8 責任者番号を入力します。

00

Memo 「00」に設定すると、1～20のすべての責任者が対象となります。

責任者	
責任者番号	00
—	日計

売上の点検と精算をするとき

9 レポートを印字します。

現/預

印字行数+
1行(管理行)

日計 点検	
電子ジャーナル	
一連番号	0400-9999
2014年 5月12日 12:32	責任01
000000#0400	田中
GLU番号 02	
**繰越額	¥11,000
**小計	¥11,000
(内税)	¥814
個数	6個
現金	¥11,000
2014年 5月12日 12:32	責任01
000000#0401	田中
GLU番号 02	
**繰越額	¥0
	1,000円

レシート印字例

部門指定	
2014年 5月13日 11:36	責任01
000000#0479	田中
日計 点検	
全責任者	
2014年 5月13日 11:37	責任01
000000#0480	田中
日計 点検	
個別責任者	
2014年 5月13日 11:37	責任02
000000#0481	前田
日計 点検	
個別責任者	
* 記録終了 *	

レシート印字例(圧縮)

自動出力除	
P00060	PLU00060
所属番号	10
単価	1,000
登録方法	プリセット
メニュー	ノーマル
ロット# / レンタ#	00
半とめ値引1番#	00
PLU# / ルー#	00
自動出力除	
P00061	PLU00061
所属番号	11
単価	1,000
登録方法	プリセット
メニュー	ノーマル
ロット# / レンタ#	00
半とめ値引1番#	00
PLU# / ルー#	00

Memo

- ・メモリーでは1件の取引ごとに、実際の印字行数+1行(管理行)を使用します。
- ・印字中に^{戻る}を押すと印字を止めることができます。
- ・精算時に印字を中断したときは、営業記録は消去されずメモリーに残ります。
- ・点検レポート印字中、集計レポート印字中は「処理中」と表示されます。
- ・売上の点検・精算レポートの、レポートのタイトルのみ印字します。

▶ メモリーに保存しきれなくなったときの動作について

メモリーに保存しきれなくなったとき(メモリーフル時)の動作は、次の3種類から選ぶことができます。設定方法については「電子ジャーナルの設定」(P146ページ)を参照してください。

- ・無視する :メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示はしません。登録も可能です。
- ・警告のみ :メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。なお、メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示中でも登録は可能です。
- ・ロック :メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。メモリーの残りがなくなると、次の登録ができなくなります。営業記録を精算してください。

警告表示は、次のように表示されます。



3.

売上の点検と精算をするとき

期間集計の点検・精算

ここでは、2種類の期間集計の点検と精算について説明しています。

■ 期間集計のしかた

1日の売上の点検・精算とは別に、1週間や1カ月といった期間の売上を集計して点検・精算レポートで確認することができます。期間集計の点検・精算レポートは、期間集計の精算から次の精算までの期間が売上集計の対象になります。期間集計のレポートには大きく分けて次の2種類があります。

- ・ 期間集計1：毎日の売上の点検・精算レポートと同じ印字形式で、ある期間（たとえば1週間）の売上高を集計したレポート
- ・ 期間集計2：毎日の売上の点検・精算レポートと同じ印字形式で、期間集計1とは異なる期間（たとえば1カ月）の売上高を集計したレポート

POINT! 期間集計の考えかた

お店に合わせて、集計の期間を決めます。たとえば、期間集計1は1週間の売上高を集計、期間集計2は1カ月の売上高を集計したレポートとします。

期間集計をするには、毎日、売上精算をしてください。たとえば、4月1日から4月30日までの売上高を集計したいときは、毎日、売上の精算をおこない、最終日の30日に期間集計をおこないます。

	30 日	31 月	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火	...	13 日	...	30 水
日計全項目(毎日)	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	...	...	...	実施
期間集計1(1週間)	実施						実施					実施		
期間集計2(1カ月)		実施												実施

(曜日は2014年4月のものです)



30日に期間集計をする場合、30日は1日の売上の精算を終えた後に期間集計を実行します。
1日の売上の精算をおこなわなければ、30日の売上加算されません。



- ・ 期間集計1、2の点検レポートは、何度でも印字して確認できます。
- ・ 集計期間を印字するには、「売上レポートの設定」(P.145ページ)で設定を変更してください。
- ・ 印字中は、「処理中...」と表示されます。
- ・ 全項目精算以外のレポートの期間集計をするときも、上記例と同じようにおこないます。

■ 期間集計1を点検する

期間集計1を点検します。前回、期間集計1の精算をおこなってから、今回操作するまでの集計（ある期間分の登録の明細）がレポートで印字されます。集計期間は、「売上レポートの設定」（※145ページ）で集計期間印字をするにした場合に印字されます。

1 登録モードで  を押します。 

2 [期間計1 点検/精算] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

3 [売上点検] を選択します。  または 
 売上点検メニューが表示されます。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

4  または  を押して、点検する項目を選択します。

- 項目別に売上を点検する場合
[全項目] を選択します。（以後の操作は※65ページ）
- 部門の売上合計をグループ順に点検する場合
[部門/グループ] を選択します。（以降の操作は※66ページ）
- 指定した部門グループの部門の売上合計を点検する場合
[部門グループ 指定] を選択します。（以降の操作は※67ページ）
- 各部門グループの売上合計を点検する場合
[部門グループ 合計] を選択します。（以降の操作は※67ページ）
- 部門売上順位を点検する場合
[部門売上順位] を選択します。（以後の操作は※68ページ）
- PLU/JAN別に売上を点検する場合
[PLU/JAN] を選択します。（以後の操作は※68ページ）
- 指定したPLUグループの売上合計を点検する場合
[PLUグループ 指定] を選択します。（以降の操作は※74ページ）
- 各PLUグループの売上合計を点検する場合
[PLUグループ 合計] を選択します。（以降の操作は※75ページ）
- 売上のないPLU/JANを点検する場合
[PLU/JAN ゼロ売上] を選択します。（以後の操作は※75ページ）
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。（以後の操作は※76ページ）
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。（以後の操作は※77ページ）

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」（※86ページ）を参照してください。

モード選択	▲▼
3 日計 点検/精算	
4 期間計1 点検/精算	
—	モード

期間計1 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計1

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門/グループ	
—	期間計1

売上点検	▲
10 全責任者	
11 個別責任者	
—	期間計1

■ 期間集計1を精算する

期間集計1を精算します。

1 登録モードで  を押します。 

2 [期間計1 点検/精算] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

3 [売上精算] を選択します。  または 
 売上精算メニューが表示されます。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 項目別に売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は  65ページ)
- PLU/JAN別に売上を精算する場合
[PLU/JAN] を選択します。(以後の操作は  68ページ)
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は  76ページ)
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は  77ページ)

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」( 86ページ) を参照してください。

モード選択	▲▼
3 日計 点検/精算	
4 期間計1 点検/精算	
—	モード

期間計1 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計1

売上精算	▼
1 全項目	
2 PLU/JAN	
—	期間計1

⋮

売上精算	▲
3 全責任者	
4 個別責任者	
—	期間計1

売上の点検と精算をするとき

■ 期間集計2を点検する

期間集計2を点検します。前回、期間集計2の全項目精算をおこなってから、今回操作するまでの集計がレポートで印字されます。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

2 [期間計2 点検/精算] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲▼
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
—	モード

3 [売上点検] を選択します。

↑ または ↓

売上点検メニューが表示されます。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

期間計2 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計2

4 ↑ または ↓ を押して、点検する項目を選択します。

- 項目別に売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は 85 ページ)
- 部門の売上合計をグループ順に点検する場合
[部門/グループ] を選択します。(以降の操作は 86 ページ)
- 指定した部門グループの部門の売上合計を点検する場合
[部門グループ 指定] を選択します。(以降の操作は 87 ページ)
- 各部門グループの売上合計を点検する場合
[部門グループ 合計] を選択します。(以降の操作は 87 ページ)
- 部門売上順位を点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作は 88 ページ)
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は 86 ページ)
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は 87 ページ)

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門/グループ	
—	期間計2

⋮

売上点検	▲
6 全責任者	
7 個別責任者	
—	期間計2



レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」(86 ページ) を参照してください。

■ 期間集計2を精算する

期間集計2を精算します。

1 登録モードで  を押します。 

2 [期間計2 点検/精算] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して
 選択することもできます。  で次の画面へ

3 [売上精算] を選択します。  または 
 売上精算メニューが表示されます。
 メニュー番号を入力して
 選択することもできます。  で次の画面へ

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 項目別に売上を精算する場合
 [全項目] を選択します。(以後の操作は 86 ページ)
- 全責任者の売上を精算する場合
 [全責任者] を選択します。(以後の操作は 87 ページ)
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
 [個別責任者] を選択します。(以後の操作は 88 ページ)

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」
 (86 ページ) を参照してください。

モード選択	▲▼
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
—	モード

期間計2 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計2

売上精算	▼
1 全項目	
2 全責任者	
—	期間計2

⋮

売上精算	▲
2 全責任者	
3 個別責任者	
—	期間計2

売上の点検と精算をするとき

■ 期間集計1/2のレポート印字例

◆ 期間集計1の点検レポート

期間1点検	
2014年 5月14日 21:33	集計期間
--2014年 5月18日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上点検レポートと同じです。(P65～77ページ)

◆ 期間集計1の全項目精算レポート

期間1精算	
2014年 5月14日 21:33	集計期間
--2014年 5月18日 21:34	
Z 1 0008	日計全項目精算の回数
Z 2 0006	期間集計1の精算回数
累計 ￥0,000,000,390,224	累計金額

これ以降のレポート内容は、日計の全項目精算レポートと同じです。(P65ページ)

◆ 期間集計1の全項目精算レポート以外のレポート

期間1精算	
2014年 5月14日 21:33	集計期間
--2014年 5月18日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上精算レポートと同じです。(P68、76～77ページ)

◆ 期間集計2の点検レポート

期間2点検	
2014年 5月14日 21:33	集計期間
--2014年 5月31日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上点検レポートと同じです。(P65～68、76～77ページ)

◆ 期間集計2の全項目精算レポート

期間2精算	
2014年 5月14日 21:33	集計期間
--2014年 5月31日 21:34	
Z 1 0010	日計全項目精算の回数
Z 2 0007	期間集計1の精算回数
Z 3 0004	期間集計2の精算回数
累計 ￥0,000,000,417,508	累計金額

これ以降のレポート内容は、日計の全項目精算レポートと同じです。(P65ページ)

◆ 期間集計2の全項目精算レポート以外のレポート

期間2精算	
2014年 5月14日 21:33	集計期間
--2014年 5月31日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上精算レポートと同じです。(P76、77ページ)

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. オートキーの設定
10. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. JANコードの削除機能について
2. カスタマサポートツールについて
3. SDメモリーカードについて
4. キーボードの取扱いについて
5. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1. 設定をする前に

ここでは、各種設定をする設定モードで使用するキーの確認と、操作メニューについて説明しています。

この取扱説明書のキー操作説明では、XE-A417のキーで説明します。
XE-A407とは操作が異なる場合は、XE-A417でのキー操作説明とXE-A407でのキー操作説明を併記しています。

■ 設定のための基本操作

本書では、ご購入時の設定内容（初期値）に□をつけて説明しています。このままの設定でご使用になる場合は、設定しなおす必要はありません。

例

7 課税方法を設定します。

非課税 外税 内税

初期値

• または 小計
時計/#

確定
支払 で次の項目へ

各種設定をするときは、登録モードで モード
切替 を押します。

Memo 本機は工場出荷後（はじめて使用する場合）にマスタリセットをする必要があります。マスタリセット操作が終わった時は、設定モードが表示されます。

「モード選択」メニューが表示されるので、↓ または ↑ で「設定」を選択し、観/測 を押します。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

表示部に「設定」と表示され、設定モードに入ったことがわかります。

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定モードでは、操作メニューを使って設定操作や設定内容印字をおこないます。

Memo はじめに設定内容を印字（※100ページ）すると、現在の設定内容を確認してから各種設定をおこなうことができます。

▶ 設定モードで使用するキーについて

設定モードではキーの左上に印刷されている文字のキーとして機能します。

設定モードでのキーのはたらき(文字設定中を除く)

-   :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使います。
-  :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
-  :設定した内容を削除します。
商品設定の「PLU/JAN」「セットPLUテーブル」「レンゲツPLUテーブル」「まとめ値引き」「インスタマーキング」で使います。

▶ 設定モードの操作(操作メニューの切りかえ)

設定モードの操作メニューは、下の例のようにおもに  のキーを使って操作します。
このキー操作によるメニューの移動については「操作メニューの構成」(P.90ページ)を参照してください。

例 「商品設定メニュー」を表示する

- 1 登録モードでを押します。 
- 2 「設定」を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ
- 3 「設定」を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ
- 4 「商品設定」を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード
設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定
設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

▶ 操作メニューの構成



操作メニューのキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択した項目の設定画面に入るとき : を押します。
- ・1つ前の画面に戻るとき : を押します。



文字の入力方法

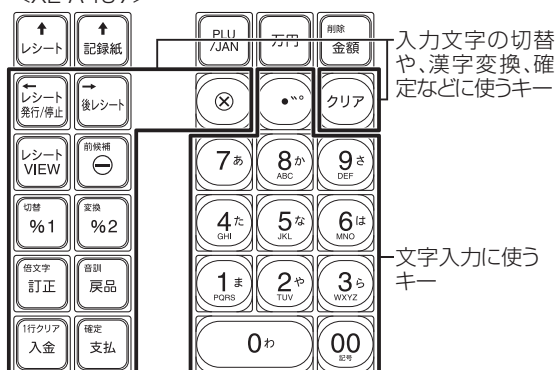
部門名やコマーシャルメッセージなどの設定には、レジスタのキーを組み合わせで文字を入力します。ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字、記号は、キーボードから直接、入力できます。漢字については、かな漢字変換機能を使って入力する方法と、区点コードを置数して入力する方法があります。

▶ 文字入力用キーについて

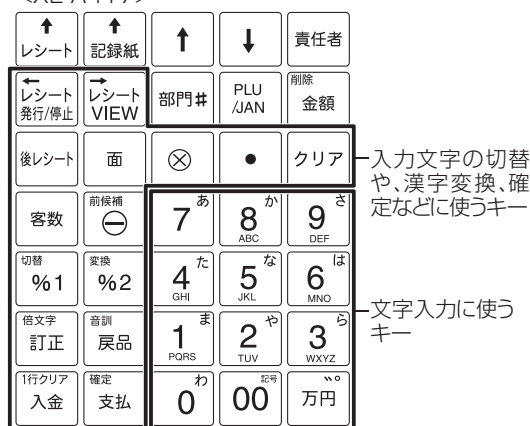
おもにキーボードの次のキーを使って文字を入力します。1つのキーを繰り返し押すことで、文字を切りかえる携帯電話の文字入力に似た方式で入力します。

入力文字の切替や、漢字変換、確定などは機能キーを使って行います。

<XE-A407>



<XE-A417>



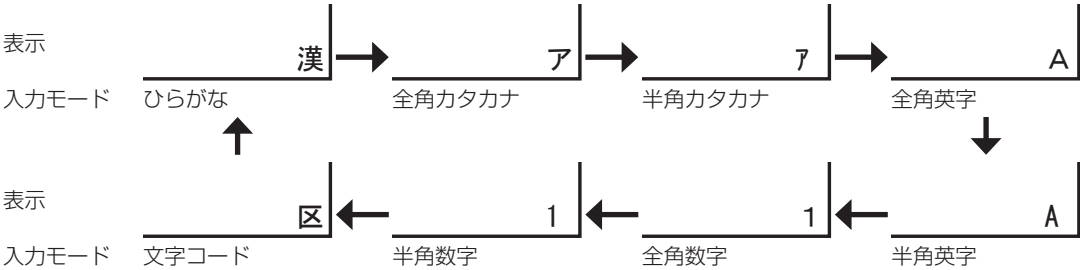
▶ 入力文字の切替や、漢字変換、確定などに使うキーについて

キー左上の名称のキーとなります。

キー		名称	キーのはたらき
XE-A407	XE-A417		
		切替キー	入力できる文字を切りかえます。 押すごとに、ひらがな→全角カタカナ→半角カタカナ→全角英字→半角英字→全角数字→半角数字→文字コード、と入力モードが切りかわります。
		倍文字キー	文字幅を2倍にします。 キーを押すたびに、倍文字入力状態と通常入力状態が切りかえられます。倍文字入力状態のときは、入力モード表示の文字幅が2倍で表示されます。
		1行クリアキー	入力中および確定後の文字列すべてを削除します
		前候補キー	変換候補表示中に、前の候補を表示します。
		カーソルキー	カーソルを一文字前後に移動します。カーソルが文字列の最後にあるときは、 <XE-A407> / <XE-A417> でスペース入力になります。
		変換キー	熟語や文節をまとめて変換できます(かな漢字変換)。 変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。 かな漢字変換で候補に表示されない漢字は、音訓変換を使用してください。
		音訓キー	漢字一文字の音読みまたは訓読みから変換候補を表示します(音訓変換)(単漢字変換)。 変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。 かな漢字変換よりも変換できる漢字の候補が増えます。
		確定キー	入力内容や変換結果を確定します。
		クリアキー	現在カーソルがある文字を削除します。 変換候補表示中は、変換前の状態に戻ります。

▶ 入力できる文字の切りかえ

キーを押すごとに、入力できる文字の種類が順番に切りかえられます。
右下に現在選択されている入力モードが表示されます。



▶ 文字入力に使うキーについて

それぞれの入力モードで、該当するキーを押すたびに下表の順に文字を表示します。

キー		入力モード		
XE-407	XE-417	ひらがな・カタカナ	英字	数字
		あいうえおあいうえお	(スペース)	7
		かきくけこカケ (カケ:全角カタカナモード時のみ)	ABCabc	8
		さしすせそ	DEFdef	9
		たちつとっ	GHIghi	4
		なにぬねの	JKLjkl	5
		はひふへほ	MNOmno	6
		まみむめも	PQRSpqrs	1
		やゆよやゆよ	TUVtuv	2
		らりるれろ	WXYZwxyz	3
		わをんー、。	..	0
		(全角) ! ? / : ; ~ · & % ¥ \$ * # - + = () 「 」 □ < > @ _ 〒 , . , , (スペース) (半角) ! ? / : ; ~ · & % ¥ \$ * # - + = () 「 」 □ < > @ _ 〒 , . , , (スペース)		
		万	(スペース)	(スペース)

濁音、半濁音の入力

文字を入力したあとに「°」キーを押します。

例

「ぐ」を入力するとき

<XE-407> <XE-417>

 表示 か き く ぐ

長音(ー)の入力

「わ」キーを押して入力します。

例

「ー」を入力するとき

<XE-407> <XE-417>

 表示 わ を ん ー

数字の入力

キーを押して数字入力モードに切りかえてから、～の置数キーを押します。

文字幅を2倍にするととき(倍文字)

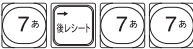
を押してから、該当する文字を入力します。もう一度を押すまで続けて入力できます。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき

 <XE-A407> /  <XE-A417>を押して、カーソルを1文字右へ移動させてから、次の文字を入力します。

例

「あい」を入力するとき

<XE-407> <XE-417>

 表示 あ あ い い

▶ 文字の修正

すでに設定している文字を修正するときは、次のキーを使って変更します。

- ・新しい文字に変更するとき: で前の文字を消してから入力してください。
- ・設定中に入力した文字を修正するとき: でカーソル位置の文字を1文字ずつ消してから、入力しなおしてください。
- ・最後にカーソル位置があるとき:カーソル位置の前の文字が消去されます。 <XE-A407> /  <XE-A417>(カーソルキー) でカーソル位置を移動してから、で消すこともできます。
- ・設定中に取り消したいとき: を押してください。

▶ ECR文字コード・区点コードでの文字入力

漢字変換で変換されない漢字や特殊な記号などは3桁のECR文字コードまたは4桁の区点コードを置数キーとを使って入力します。を使って区点コード入力モードに切り替えてからコードを入力してください。倍文字モードのときは、それぞれの文字サイズが横に2倍になります。入力できる文字については、「ECR文字コード表」(196ページ)・「区点コード表」(197ページ)を参照してください。

ECR文字コードの入力：(半角文字サイズ)

例

「A」を入力するとき

   
 (ECR文字コード「A」)

区点コードの入力：(全角文字サイズ)

例

「勺」を入力するとき

2 8 5 9 変換 %2
(区点コード「勺」)

▶ 文字の設定例

例

部門3の部門名を「鉛筆B」に変更するとき

- 1 登録モードで モード切替 を選択します。 モード切替
- 2 「設定」を選択します。 ↑ または ↓
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ
- 3 「設定」を選択します。 ↑ または ↓
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ
- 4 「商品設定」を選択します。 ↑ または ↓
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ
- 5 「商品設定」メニューから「部門」を選択します。 ↑ または ↓
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ
- 6 設定する部門を選択します。 ↓ ↓
Memo 部門番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ
- 7 変更する部門名を選択します。 ↓ ↓
- 8 1行目の文字(初期値)をすべて消します。 1行クリア 入金
「部門03」が消去されます。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
—	設定

部門	▲▼
02 部門02	
03 部門03	
—	設定

03	▲▼
グループ	01
部門03	漢

03	▲▼
グループ	01
—	漢

9 「えんぴつ」と入力します。

<XE-407でのキー操作>

え : 7^あ 7^あ 7^あ 7^あ

ん : 0^わ 0^わ 0^わ

ひ : 6^は 6^は

。 : 〃 〃

つ : 4^た 4^た 4^た

<XE-417でのキー操作>

え : 7^あ 7^あ 7^あ 7^あ

ん : 0^わ 0^わ 0^わ

ひ : 6^は 6^は

。 : 〃 〃

つ : 4^た 4^た 4^た

03	▲▼
グループ	01
えんぴつ	漢

10 漢字に変換します。

変換
%2

03	▲▼
グループ	01
鉛筆	漢

11 変換した文字を確定します。

確定
支払

03	▲▼
グループ	01
鉛筆	漢

12 入力モードを変更します。

切替 %1 切替 %1 切替 %1

全角英文字に切りかわります。

03	▲▼
グループ	01
鉛筆	A

13 「B」と入力します。

8^か 8^か

03	▲▼
グループ	01
鉛筆	A

14 入力した文字を確定します。

確定
支払

03	▲▼
グループ	01
鉛筆 B	A

「鉛筆B」を確定します。

次の設定項目である「税種」が表示されます。

確定
支払

03	▲▼
鉛筆 B	
税種	消費税 1
	設定

15 設定を終了します。

現/預 戻る 3金 伟U 角 岸 戻 戻る 3金 伟U 角 岸 戻

商品設定メニューに戻ります。

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
	設定

■ 項目の選択方法

設定をおこなう際、複数の選択肢から1つの項目を選択する場合があります。●または^{小計}時計/#を使います。

例

部門3の課税方法を「非課税」に変更するとき

1 登録モードで^{モード切替}を選択します。 ^{モード切替}

2 「設定」を選択します。 ↑ または ↓

^{Memo} メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ

3 「設定」を選択します。 ↑ または ↓

^{Memo} メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ

4 「商品設定」を選択します。 ↑ または ↓

^{Memo} メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ

5 「商品設定」メニューから「部門」を選択します。 ↑ または ↓

^{Memo} メニュー番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ

6 設定する部門を選択します。 ↓ ↓

^{Memo} 部門番号を入力して選択することもできます。 現/預 で次の画面へ

7 「課税方法」を選択します。 ↓ ↓ ↓ ↓

8 ● または ^{小計}時計/# を押します。 ● または ^{小計}時計/#

非課税 外税 内税

● または ^{小計}時計/# を押すごとに、項目の内容が変更されます。

9 設定を終了します。 現/預 戻る 3重半角除 戻る 3重半角除

商品設定メニューに戻ります。

モード選択
6 SDカード
7 設定
_ モード

設定
1 設定内容印字
2 設定
_ 設定

設定
1 商品設定
2 機能設定
_ 設定

商品設定
1 部門
2 PLU/JAN
_ 設定

部門
02 部門02
03 部門03
_ 設定

03 消費税1
税種 内税
課税方法 設定

03 消費税1
税種 非課税
課税方法 設定

商品設定
1 部門
2 PLU/JAN
_ 設定

■ JAN/EAN/UPCコードについて

本レジスタでは、別売のハndsキャナを使って、商品情報を読み取りすることができます。
ここでは、本レジスタで読み取れるコードの種類を説明します。

▶ コードの概要

JAN/EAN/UPCコードは、商品の情報（製造メーカー、商品名など）を数値として表現したものです。
多くの場合、数値は細い線で表現されています。この線を「バーコード」と呼びます。バーコードをハndsキャナで読み取ることで、レジスタの登録操作を簡略化できます。
JAN/EAN/UPCコードは、機能的な分類として次の2種類があります。

◆ ソースマーキング

商品の製造段階で付けられるコードを、ソースマーキングと呼びます。

◆ インストアマーキング

生鮮食品のように質や量が常に統一でない商品などに、小売店側で付けるコードを、インストアマーキングと呼びます。

インストアマーキングには、おもに商品コードで構成された「PLU」と、商品コードと単価で構成された「NON-PLU」があります。



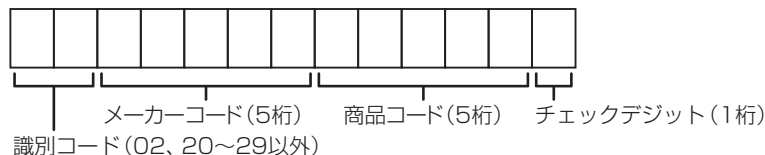
本書では、JAN/EAN/UPCコード、およびバーコードを総称して、「JANコード」と記載しております。

▶ コードの種類

本レジスタでは、次の種類のコードを使用できます。

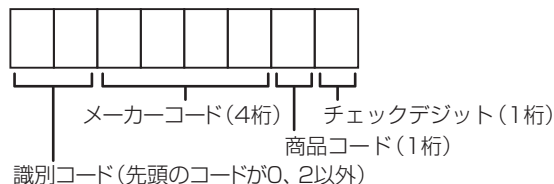
◆ JAN13(EAN13)

JAN13はおもに日本、EAN13はおもにヨーロッパで普及しているコードです。13桁で構成されています。



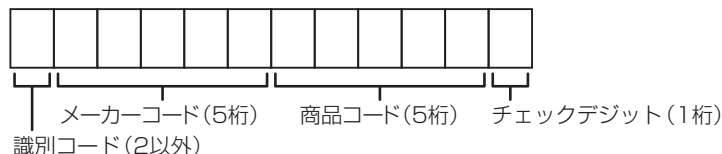
◆ JAN8(EAN8)

JAN8はおもに日本、EAN8はおもにヨーロッパで普及しているコードです。8桁で構成されています。



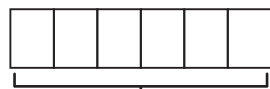
◆ UPC-A

UPC-Aはおもにアメリカで普及しているコードです。12桁で構成されています。



◆ UPC-E

UPC-Eはおもにアメリカで普及しているコードです。UPC-Aを特定の法則で省略し、6桁で構成されています。



UPC-Aを省略した数値(6桁)

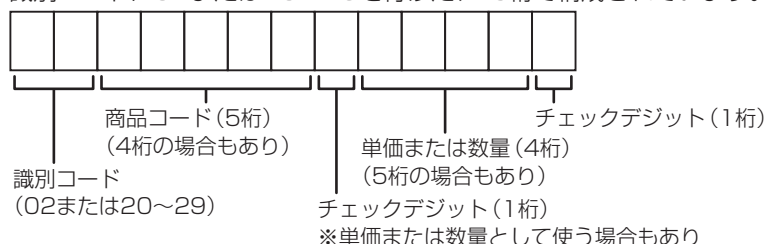
◆インストアマーケティング(標準13桁PLU)

識別コードに02または20～29を付けた、13桁で構成されています。



◆インストアマーケティング(標準13桁NON-PLU)

識別コードに02または20～29を付けた、13桁で構成されています。



※初期設定では、以下の2つの識別コードが設定されています。

- ・識別コード20(商品コード：5桁、単価または数量：4桁)



- ・識別コード02(商品コード：4桁、単価または数量：5桁)



※インストアマーケティングの構成は識別コードごとに変更することができます。

上記初期設定以外でご使用の場合は、レジスタで、「インストアマーケティング」の設定を変更してください。

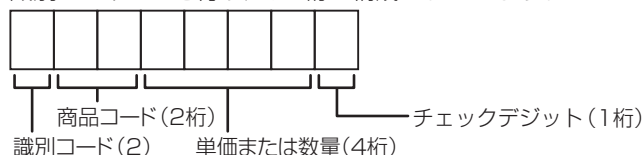
◆インストアマーケティング(標準8桁PLU)

識別コードに0を付けた、8桁で構成されています。



◆インストアマーケティング(標準8桁NON-PLU)

識別コードに2を付けた、8桁で構成されています。



◆14桁商品コード

GTIN-14およびGS1データベースの取り扱いをするため14桁のコード入力ができます。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

識別コード(0以外)

チェックデジット(1桁)

Memo 置数キーによる入力ができます。ハンドスキャナでの読み取りはできません。

※先頭が0の場合はJAN13、00の場合はUPC-A、000000の場合はJAN8、00000000の場合はUPC-Eとして認識されます。

▶ コードの入力

JANコードを本レジスタに登録するには、キーボードを使って入力する方法(45ページ)と、ハンドスキャナを使って入力する方法(45ページ)があります。

キーボードを使って入力する際、コードの種類によって入力する桁数が異なります。

◆JAN13(EAN13)

全13桁を入力します。

◆JAN8(EAN8)

全8桁を入力します。

◆UPC-A

次のいずれかの桁を入力します。

- ・はじめに0を付けた、13桁
- ・全12桁
- ・チェックデジットを除いた、11桁

◆UPC-E

全6桁を入力します。

Memo UPC-Eコードの中には、図のように8個の数字が記載されているものがあります。この場合は、最初と最後の数字を無視して、間の6桁の数字を入力します。



この部分の数字を入力してください。

◆インストアマーキング(標準13桁PLU)

次のいずれかの桁を入力します。

- ・全13桁
- ・識別コードの0を除いた、12桁
- ・識別コードの0、およびチェックデジットを除いた、11桁

◆インストアマーキング(標準13桁NON-PLU)

識別コードに02または20～29を付けた、13桁で構成されています。

次のいずれかの桁を入力します。

- ・全13桁
- ・識別コードの0を除いた、12桁
- ・識別コードの0、およびチェックデジットを除いた、11桁

◆インストアマーキング(標準8桁PLU)

全8桁を入力します。

◆インストアマーキング(標準8桁NON-PLU)

全8桁を入力します。

◆14桁商品コード

全14桁を入力します。

■ 設定内容を印字する

設定内容を印字するには、メニューから選択して印字する方法と、項目番号を指定して印字する方法の2種類があります。

▶ メニューから選択して印字する

1 登録モードで **モード切替** を選択します。

モード切替

2 「設定」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

3 「設定内容印字」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

4 印字する項目を選択します。

↑ または ↓

- ・ 1 部門
- ・ 2 PLU/JAN
- ・ 3 セットPLUテーブル
- ・ 4 レンケツPLUテーブル
- ・ 5 まとめ値引き
- ・ 6 JAN各種設定
- ・ 7 部門グループ
- ・ 8 PLUグループ
- ・ 9 機能設定
- ・ 10 責任者
- ・ 11 各種設定
- ・ 12 ログとメッセージ
- ・ 13 消費税設定
- ・ 14 デバイス設定
- ・ 15 管理者コード
- ・ 16 オートキー設定
- ・ 17 バージョン



- ・ メニュー番号を入力して
選択することもできます。
- ・ 印字内容については
101～103ページを
ご覧ください。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	

設定内容印字	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
設定	

5 印字を開始します。

現/預



- ・ 「1 部門」「2 PLU/JAN」「3 セットPLUテーブル」「4 レンケツPLUテーブル」「5 まとめ値引き」をおこなうときは、印刷をおこなう範囲を設定する必要があります。開始番号と終了番号を設定してください。
- ・ 項目番号を入力し、印字することも可能です。

●部門設定の印字例

* 設定 *	
部門	
部01	部門01
グループ	01
単価	0
税種	消費税1
課税方法	内税
登録方法	オート
制限額	9,999,999
現金単品売り	しない
部02	部門02
グループ	01
単価	0
税種	消費税1
課税方法	内税
登録方法	オート
制限額	9,999,999
現金単品売り	しない
部03	部門03
グループ	01
単価	0
税種	消費税1
課税方法	内税
登録方法	オート
制限額	9,999,999
現金単品売り	しない
部04	部門04
グループ	01
単価	0

●セットPLUテーブル 設定の印字例

* 設定 *	
セットPLUテーブル	
01	P00041
02	P00042
03	P00043
	P00140
	P00141
	P00020
	P00035
	P00068

●部門グループの印字例

* 設定 *	
部門グループ	
グループ01	グループ01
グループ02	グループ02
グループ03	グループ03
グループ04	グループ04
グループ05	グループ05
グループ06	グループ06
グループ07	グループ07
グループ08	グループ08
グループ09	グループ09

●レンジセットPLUテーブル 設定の印字例

* 設定 *	
レンジセットPLUテーブル	
01	P00051
02	P00052
03	P00035
	P00048
	P00062
	P00025
	P00026
	P00027

●PLUグループの印字例

* 設定 *	
PLUグループ	
グループ01	グループ01
グループ02	グループ02
グループ03	グループ03
グループ04	グループ04
グループ05	グループ05
グループ06	グループ06
グループ07	グループ07
グループ08	グループ08
グループ09	グループ09
グループ90	グループ90
グループ91	グループ91
グループ92	グループ92
グループ93	グループ93
グループ94	グループ94
グループ95	グループ95
グループ96	グループ96
グループ97	グループ97
グループ98	グループ98
グループ99	グループ99

●PLU/JAN設定の印字例

* 設定 *	
PLU/JAN	
P00001	00001-9999999999999999
PLU00001	PLU商品名
所属部門	01
単価	300
登録方法	フリット
メニュー	ノーマル
セット#/レンジ#	00
まとめ値引き#	00
PLUグループ	00
自動削除	非対象
P00002	PLU00002
所属部門	01
単価	250
登録方法	フリット
メニュー	ノーマル
セット#/レンジ#	00
まとめ値引き#	00
PLUグループ	00
自動削除	非対象
P00003	PLU00003
所属部門	01
単価	3,000
PLUグループ	01
自動削除	対象
4902222222221#	JANコード
ノート	02
所属部門	200
単価	200
登録方法	フリット
メニュー	ノーマル
セット#/レンジ#	00
まとめ値引き#	00
PLUグループ	00
自動削除	非対象
4903333333332#	JAN商品名
えんぴつ	04

●まとめ値引き設定の印字例

* 設定 *	
まとめ値引き	
01	まとめ値引き01
数量	5
金額	900
02	よりどり3個
数量	3
金額	800
03	よりどり4個
数量	4
金額	1,000
04	よりどり5個
数量	5
金額	1,200

●JAN各種設定の印字例

* 設定 *	
JAN各種設定	
1	インストールマーク
コード種別	13桁
システムコード	20
フィールド1	5
フィールド2	4
タイプ	単価あり
チェック桁	0
小数桁	0
2	コード種別
コード種別	13桁
システムコード	02
フィールド1	4
フィールド2	5
タイプ	単価あり
チェック桁	0
小数桁	0
JAN削除期間	0日

●機能設定の印字例

* 設定 *	機能設定	機能番号	機能名
F01	(-) 1/2		
	値引額	-0	
	課税対象	消費税1&2	
	課税方法	内税&外税	
	単品に対して	可能	
	小計に対して	可能	
	制限額	9,999,999	
F02	% 1		
	符号	1/2	
	割引/割増率	-0.00%	
	課税対象	消費税1&2	
	課税方法	内税&外税	
	単品に対して	可能	
	小計に対して	可能	
	%率制限	100.00%	
F03	% 2		
	符号	1/2	
	割引/割増率	-0.00%	
	課税対象	消費税1&2	
	課税方法	内税&外税	
	単品に対して	可能	
	小計に対して	可能	
	%率制限	100.00%	
F04	まとめ値引		
F05	入金	99,999,999	
F06	支払	99,999,999	
F07	現金	99,999,999	
	預かり入力	非強制	
	7/9印字	なし	
	制限額	99,999,999	
F08	券	非強制	
	預かり入力	なし	
	7/9印字	なし	
	制限額	99,999,999	
F09	信用 1	非強制	
	預かり入力	なし	
	7/9印字	なし	
	制限額	99,999,999	
	決済	カード決済なし	
F10	信用 2	非強制	
	預かり入力	なし	
	7/9印字	なし	
	制限額	99,999,999	
	決済	カード決済なし	
F11	信用 3	非強制	
	預かり入力	なし	
	7/9印字	なし	
	制限額	99,999,999	
	決済	カード決済なし	

F12	**売上計
F13	外税小計
F14	外税
F15	内税小計
F16	(内税)
F17	外 2 小計
F18	外税 2
F19	内 2 小計
F20	(内税 2)
F21	消費税計
F22	非課税計
F23	端数丸め
F24	**総計
F25	売上点数
F26	**総合計
F27	平均単価
F28	良品
F29	訂正
F30	取引後訂正
F31	取消
F32	雑訂正
F33	雑良品
F34	領収証
F35	印紙領収
F36	両替
F37	万券→両替
F38	万券←両替
F39	万券
F40	取引数
F41	現金在高
	警告額 9,999,999,999
F42	券在高
F43	信用在高
F44	信/券 約
F45	*部門計
F46	一部門計
F47	*雑計
F48	一雑計
F49	平均客単価
F50	数
F51	**小計
F52	**合計
F53	おつり
F54	残額
F55	個数
F56	個
F57	PLU小計
F58	セト値引
F59	客数
F60	明細書
F61	明細書数
F62	分割払い
F63	**繰越額
F64	**反締め
F65	GLU番号
F66	**注文合計
F67	**支払合計
F68	**未払い額

XE-A417
のみ

●各種設定の印字例

* 設定 *	各種設定
日付時刻と番号	
日付	2014年 5月12日
時刻	17:41
レジスタ番号	000000
連番	0091
登録セト制限	
直前訂正	可能
指定訂正	可能
全項目取消	可能
良品登録	可能
入金	可能
支払	可能
両替	可能
コピーレシート	可能
学習機能	可能
不印刷コード	可能
登録機能	
小数数量	なし
100円未満処理	0000
印字形式全般	
登録/訂正セト	通常
設定/点検精算/SD	通常
日付印字	する
時刻印字	する
一連番号印字	する
7/9印字停止	しない
ヘッダ/フッタ	
7/9/7/9	全リット
7/9印字	全リット
店名00	お買上票
店名01印字	7/9
メッセージ1印字	7/9
メッセージ2印字	なし
登録印字形式	
登録セト印字	明細
事後セト印字	明細
現金単品売り	明細
両替のセト発行	する
単価0のPLU	7/9のみ
セトPLU印字	する
PLUコード印字	しない
JANコード印字	しない
小計セト印字	しない
売上点数印字	する
合計前送付	しない
印紙貼付け	なし
印紙金額	50,000
領収証	
領収証00	領収証00
領収証控え	あり
任意額内税印字	しない
領収証番号	0002
印紙金額	50,000
売上レシート	
PLU00 007/9	する
レシート007/9	する
集計期間印字	しない
精算時自動削除	しない
電子レジナル	
印字形式	通常
メモ7/9	無視
日計全項目精算	
全データ自動書き込	しない
売上自動書き込	しない
電子レジナル	7/9しない

●責任者設定の印字例

* 設定 *	責任者
責任01 (1234)	田中
責任02 (5678)	前田
責任03 (0000)	
責任04 (0000)	
責任05 (0000)	
責任06 (0000)	
責任07 (0000)	
責任08 (0000)	
責任09 (0000)	
責任10 (0000)	
責任11 (0000)	
責任12 (0000)	
責任13 (0000)	
責任14 (0000)	
責任15 (0000)	
責任16 (0000)	
責任17 (0000)	
責任18 (0000)	
責任19 (0000)	
責任20 (0000)	

責任者
番号
責任者名
責任者
シークレット
コード

●ロゴとメッセージ 設定の印字例

* 設定 *

ロゴとメッセージ

店名ロゴ

お買上票

毎度ありがとうございます

メッセージ1

またの御来店を
お待ちしております

ありがとうございました

メッセージ2

領収証ロゴ

●消費税設定の印字例

* 設定 *

消費税設定

端数処理

内税 切り捨て

外税 切り捨て

登録印字

外税記号印字 しない

内税記号印字 する

非課税記号印字 する

外課税小計印字 する

内課税小計印字 しない

内税額印字 する

消費税1

税率 8.0000%

免税点 0

消費税2

税率 0.0000%

免税点 0

更新予約

日付 0000年 0月 0日

日付更新後

更新消費税1

税率 0.0000%

免税点 0

更新消費税2

税率 0.0000%

免税点 0

●デバイス設定の印字例

* 設定 *

デバイス設定

キー

キー操作音 あり

画面

省電力時間 30分

アクリル

濃度 50

サツル

10 : 0123456789AB

20 : 0123456789AB

30 : 0123456789AB

40 : 0123456789AB

50 : 0123456789AB

60 : 0123456789AB

70 : 0123456789AB

80 : 0123456789AB

90 : 0123456789AB

バーコードリーダ

チャネルNo. 0

転送速度 4800bps

データビット 7ビット

パリティビット 0DD

ストップビット 1ビット

通信

チャネルNo. 0

ターミナルNo. 000001

通信方式 全二重

転送速度 9600bps

スタートコード 002

エンドコード 013

タイムアウト 7秒

決済端末

チャネルNo. 0

タイムアウト 300秒

種別 CATS240/300

現在の
印刷濃度
設定

印刷濃度の
見本

標準印字
濃度

●バージョンの印字例

* 設定 *

バージョン

プログラムバージョン XE-A407/A417

V 1.06

システム System V1.00

ファント JIS-ROM-01 Ver2.2

IPL XE-A407/417 1.00

●管理者コード 設定の印字例

* 設定 *

管理者コード

デフォルトコード 0000

●オートキー設定の印字例

* 設定 *

オートキー設定

#01

小計 1キ

0キ

%2

現/預/替

#02

オートキー
番号

2. 商品設定

各種設定をするとき

商品設定メニューでは次の項目を設定することができます。

- ・ 部門ごとに、単価や単価の登録方法などを設定する (部門の設定)
- ・ PLU/JANごとに、単価や単価の登録方法などを設定する (PLU/JANの設定)
- ・ PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定する (PLU範囲の設定)
- ・ セット商品を登録する (セットPLUの設定)
- ・ 複数の商品を組み合わせて登録する (レンケツPLUの設定)
- ・ まとめ買いの金額を設定する (まとめ値引きの設定)
- ・ お店だけで使用できるコードを登録する (インストアマーキングの設定)
- ・ 長期間使われていないJANコードの削除期間を設定する (JAN削除期間の設定)
- ・ 部門グループ名を設定する (部門グループの設定)
- ・ PLUグループ名を設定する (PLUグループの設定)

商品設定メニューを表示する

商品設定メニューを表示します。

1 登録モードで  を押します。

モード切替

2 [設定] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

3 [設定] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

4 [商品設定] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

■ 部門の設定

部門を設定します。

部門を12のグループに分けることで、グループ別の売上を点検/精算レポートで確認できます。また、所属するグループにより、登録時の属性(売上にプラスするかマイナスにするかなど)が決められます。初期値では、すべての部門はグループ1に設定されています。

- ・グループ1～9：プラス部門
- ・グループ10：マイナス部門
- ・グループ11：プラス雑部門
- ・グループ12：マイナス雑部門

Memo 雑部門とは、売上累計に計上されない特別なグループで、商品送料や委託販売商品などの販売委託費に使用します。

部門ごとに次の項目を設定することができます。

- ・単価
- ・グループ(プラス部門・マイナス部門/プラス雑部門・マイナス雑部門)
- ・部門名(文字設定)
- ・消費税の種類
- ・課税方法
- ・単価の登録方法
- ・登録単価の制限額
- ・現金単品売り

Memo 例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

部門1に次の内容を設定するとき

単価300円、プラス部門(グループ01)、部門名「果実」、消費税1、内税、オープン&プリセット登録、登録単価の制限額(99,999円まで)、現金単品売りしない

1 商品設定メニュー(104ページ)から[部門]を選択します。

または

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 設定する部門を選択します。

または

部門	▼
01 部門 0 1	
02 部門 0 2	
—	設定

Memo 部門番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

◆ 単価の設定

単価を設定します。

3 単価を入力します。

最大6桁まで入力できます。
初期値は0(円)です

で次の項目へ

01 単価	300_	▼
グループ		01
		設定

各種設定をするとき

◆グループ(プラス部門・マイナス部門またはプラス雑部門・マイナス雑部門)の設定

グループ番号を指定して、通常の売上を登録する「プラス部門」、支払い金額を登録する「マイナス部門」、または売上に計上されない「プラス雑部門」や「マイナス雑部門」のいずれかに設定します。

初期値は「プラス部門(グループ1)」の「01」です。

4 グループを設定します。

1

- ・ 01～09 : プラス部門
(グループ1～9)
- ・ 10 : マイナス部門
(グループ10)
- ・ 11 : プラス雑部門
(グループ11)
- ・ 12 : マイナス雑部門
(グループ12)

確定
支払で次の項目へ

01	▼
単価	300
グループ	1
	設定

◆部門名の設定

文字(部門名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。

初期値は、部門番号1の場合「部門01」です。

5 部門名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
(☞91ページ)を参照してください。

表示は部門名を「果実」に変更した
ときの例です。

確定
支払で次の項目へ

01	▲▼
グループ	01
果実	
	漢

◆消費税の種類の設定

消費税1/消費税2を設定します。消費税の設定内容についての詳細は「お店に合わせて消費税を設定(変更)する」(☞150ページ)を参照してください。

6 消費税の種類を設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(☞96ページ)を参照してください。

消費税1

消費税2

確定
支払で次の項目へ

01	▲▼
果実	
税種	消費税1
	設定

◆課税方法の設定

それぞれの部門で、登録する商品の課税方法を非課税/外税/内税から選択します。

7 課税方法を設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(☞96ページ)を参照してください。

非課税

外税

内税

確定
支払で次の項目へ

01	▲▼
税種	消費税1
課税方法	内税
	設定

◆単価の登録方法の設定

単価の登録方法を選択します。

オープン登録：置数キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価（プリセット単価）を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」の部門に対して、単価を設定（手順3）すると、単価の登録方法を設定しないと、手順10で設定内容を確認したときに自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。また、単価の登録方法を「登録禁止」や「オープン」に設定した後に単価を設定（手順3）した場合も同様です。

- ・登録禁止→プリセット
- ・オープン→オープン&プリセット

登録内容は、設定の手順によって、次のように変更されます。

例1：「単価の入力」（手順3）後、「単価の登録方法」（手順8）を設定した場合

「単価の登録方法」（手順8）で入力した内容がそのまま設定される。

例2：「単価の入力」（手順3）後、「単価の登録方法」（手順8）を設定しない（変更前のまま）場合

「単価の登録方法」は、変更前が「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

例3：「単価の登録方法」（手順8）を設定後、「単価の入力」（手順3）を入力した場合

「単価の登録方法」（手順8）で入力した内容が「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

8

単価の登録方法を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
（13896ページ）を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

確定
支払で次の項目へ

01

課税方法 内税
登録方法 オープン&プリセット
設定

◆登録単価の制限額の設定

登録金額の誤りを防ぐために、登録単価を制限できます。

9

登録単価の制限額を入力します。

9 9 9 9 9

初期値は9,999,999です。

「0」に設定すると、オープン登録が
禁止されます。

確定
支払で次の項目へ

01

登録方法 オープン&プリセット
制限額 99999_
設定

各種設定をするとき

◆現金単品売りの設定

単品で現金売りするとき用いると便利な機能です。現金単品売り指定の部門へ登録をおこなうと、自動的に現金売りとして取引を終了します。ただし、通常の部門登録後、現金単品売りの部門を登録しても、取引は終了せず登録を続けることができます。

10 現金単品売りを設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(☞96ページ)を参照してください。

しない

する

01	▲
制限額	99,999
現金単品売り	しない 設定

設定内容を確定します。

次部門の設定画面が表示されます。
次部門の設定を続けておこなう場合は、手順3～10をおこなってください。

現/預で確定し
次部門の設定画面へ

11 設定を終了します。

別の部門の設定を続けておこなう場合は、手順2～10をおこなってください。

戻る
強制
終了

■ PLU/JANの設定

PLU番号を使うと、部門より細分化された商品管理ができます。

PLUのタイプには、単品販売のときに使用する「ノーマルPLU」の他に、レストランなどでセットになったメニューを販売するときに使用する「セットPLU」、複数の商品を組み合わせて販売するときに使用する「レンケツPLU」を設定できます。

JANコードについては、「JAN/EAN/UPCコードについて」(☞97ページ)をご参照ください。また、お店だけで使用できるコード(インストアマーキング)の設定については、「インストアマーキングの設定(NON-PLU)」(☞119ページ)をご参照ください。

PLU番号とJANコードの設定方法は、基本的に同じです。

PLU番号およびJANコードごとに次の項目を設定することができます。

- ・単価
- ・所属部門(01～20)
- ・商品名
- ・単価の登録方法
- ・PLUのタイプ(ノーマル/セット/レンケツ)
- ・セット/レンケツ時のテーブル
- ・まとめ値引きテーブル
- ・PLUグループ
- ・自動削除

Memo 例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : ↑ または ↓ を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : ● または 小計
時計/# を押します。
- ・数値訂正をするとき : クリア で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : 確定
支払 を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : 戻る
強制
終了 を押します。

例

JANコード「4901991008944」に次の内容を設定するとき

単価3,000円、部門1、色鉛筆30色、プリセット登録のみ、PLUのタイプはノーマル、
まとめ値引きテーブル1、PLUグループ1、自動削除する

- 1** 「商品設定」メニュー(104ページ)から [PLU/JAN] を選択します。

↑ または ↓

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU/JAN	
設定	

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

- 2** 設定するPLU/JANコードを入力します。

JANコードの場合、ハndsキャナでJANコードを読み取ることも
できます。

4	9	0	1	9
9	1	0	0	8
9	4	4		

または
(ハndsキャナで読み取り)

現/預で次の画面へ

PLU/JAN	▼
00001	
PLU00001	
設定	

 一度設定したPLU/JAN
は、↑ または ↓ で選択
することができます。

◆単価の設定

単価を設定します。

- 3** 単価を入力します。

3	0	00
---	---	----

最大6桁まで入力できます。
初期値は0(円)です。

確定
支払で次の項目へ

4901991008944	▼
単価	3000_
所属部門	01
設定	

◆所属部門の設定

符号のプラス/マイナス、消費税に対する属性、現金単品売りの指定、登録単価の制限桁数は、所属する部門の設定内容にしたがいます。

- 4** 所属部門を入力します。

1

確定
支払で次の項目へ

4901991008944	▼
単価	3,000
所属部門	1_
設定	

◆商品名の設定

文字(商品名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。
初期値は、空白です。

- 5** 商品名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
(91ページ)を参照してください。

表示は商品名を「色鉛筆30色」に設
定したときの例です。

確定
支払で次の項目へ

4901991008944	▲▼
所属部門	01
色鉛筆30色_	
漢	

◆単価の登録方法の設定

それぞれのPLU番号/JANコードについて単価の登録方法を選択します。

オープン登録：置数キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」のPLUに対して、単価を設定(手順3)すると、単価の登録方法を設定しないと、手順11で設定内容を確定したときに自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。また、単価の登録方法を「登録禁止」や「オープン」に設定した後に単価を設定(手順3)した場合も同様です。

・登録禁止→プリセット

・オープン→オープン&プリセット

登録内容は、設定の手順によって、次のように変更されます。

例1：「単価の入力」(手順3)後、「単価の登録方法」(手順8)を設定した場合

「単価の登録方法」(手順8)で入力した内容がそのまま設定される。

例2：「単価の入力」(手順3)後、「単価の登録方法」(手順8)を設定しない(変更前のまま)場合

「単価の登録方法」は、変更前が「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

例3：「単価の登録方法」(手順8)を設定後、「単価の入力」(手順3)を入力した場合

「単価の登録方法」(手順8)で入力した内容が「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

6

登録方法を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

確定
支払で次の項目へ

4901991008944	▲▼
色鉛筆30色	
登録方法	プリセット 設定

◆PLUのタイプ(ノーマル/セット/レンケツ)の設定

PLUのタイプを、ノーマル、セットまたはレンケツのいずれかから選択します。

7

PLUのタイプを設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

ノーマル	セット	レンケツ
------	-----	------



JANコードを設定する場合は、「ノーマル」または「レンケツ」を選択できます。

確定
支払で次の項目へ

4901991008944	▲▼
登録方法	プリセット ノーマル 設定
メニュー	

◆セット／レンケツ時のテーブルの選択

あらかじめ設定したセットPLUテーブル、またはレンケツPLUテーブルの番号を設定します。

8 セットPLUテーブル、またはレンケツPLUテーブルの番号を入力します。

0

00～50まで入力できます。

初期値は00です。

この番号は手順7でPLUタイプを「セット」または「レンケツ」（JANコードの場合）に設定した場合に有効です。「ノーマル」を選択した場合は0に設定します。

確定
支払

で次の項目へ

4901991008944	▲▼
メニュー	ノーマル
セット#／レンケツ#	0
	設定

◆まとめ値引きテーブルの設定

まとめ値引き (E7 118ページ) を設定する場合、まとめ値引きテーブルを入力します。

9 まとめ値引きテーブルを入力します。

1

00～30まで入力できます。

初期値は00です。

00と設定したときは、まとめ値引きを行いません。

確定
支払

で次の項目へ

4901991008944	▲▼
セット#／レンケツ#	00
まとめ値引き#	1
	設定

◆PLUグループの設定

PLUグループの番号を設定します。

10 PLUグループの番号を入力します。

1

00～99まで入力できます。

初期値は00です。

確定
支払

で次の項目へ

4901991008944	▲▼
まとめ値引き#	01
PLUグループ	1
	設定

◆自動削除の設定

商品が未稼働のまま「JAN削除期間の設定」(E7 121ページ) で指定した期間を過ぎたときに、自動削除するかどうかを設定します。この設定は、JANのみ有効です。

11 自動削除を設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(E7 96ページ) を参照してください。

非対象 対象

Memo PLUの設定の場合は、「非対象」が選択されています。

設定内容を確定します。

次のPLU/JANの設定画面が表示されます。

現/預
で確定し次の
PLU/JANの設定画面へ

4901991008944	▲
PLUグループ	01
自動削除	対象 設定

各種設定をするとき

12 設定を終了します。

次のPLU/JANの設定を続けておこなう場合は、手順3～11をおこなってください。



- Memo** 不要になったPLUまたはJANを109ページの手順2で削除するときは、次のとおり操作します。
- ①削除するPLU/JANコードを $\uparrow$ または $\downarrow$ 選択します。
 - ② 削除金額 を押します。
 - ③確認画面が表示されたら、 $\uparrow$ または $\downarrow$ で「はい」を選択します。
 - ④ 現/預 を押します。

POINT! JANの自動学習機能について

JANコードの設定方法には、このほかに自動学習機能を使ったものがあります。自動学習機能とは、JANコードでの登録時(45ページ)に、本レジスタが未設定のJANコードを読み込み、その場で所属部門と単価を入力することで、JANコードが自動的に設定される機能です。自動学習機能で設定したJANコードは、この「PLU/JANの設定」の手順で詳細情報を設定しなおしてください。

PLU範囲の設定

PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定します。また、すでに設定しているPLUを一括して修正したり、一括して削除したりできます。

PLU番号ごとに次の項目を設定することができます。

- ・単価
- ・所属部門
- ・商品名
- ・単価の登録方法
- ・PLUのタイプ(ノーマル/セット/レンケツ)
- ・セット/レンケツ時のテーブル
- ・まとめ値引きテーブル
- ・PLUグループ
- ・自動削除

Memo 例の手順のキー操作について

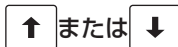
- ・項目を選択するとき : $\uparrow$ または $\downarrow$ を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : $\bullet$ または 小計 を押します。
- ・数値訂正をするとき : クリア で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : 確定支払 を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : 戻る強制削除 を押します。

例

PLU番号6～10に次の内容を設定するとき

単価200円、部門1、魚介類、プリセット登録のみ、PLUのタイプはセット(セットPLUテーブル番号1)、まとめ値引きテーブル2、PLUグループ1、自動削除しない

- 1 「商品設定」メニュー(104ページ)から【PLU範囲】を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

商品設定	▲▼
2 PLU/JAN	
3 PLU範囲	
—	設定

2 設定する範囲の始まりのPLU番号を入力します。

6

 で次の項目へ

PLU範囲	▼
スタート	6_
エンド	00000
	設定

3 設定する範囲の終わりのPLU番号を入力します。

1 0

 で次の項目へ

PLU範囲	▼
スタート	00006
エンド	10_
	設定

4 選択したPLU範囲に対する処理内容を選択します。

☐ または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

 で次の画面へ

PLU範囲	▲
エンド	00010
種別	作成&修正
	設定

◆単価の設定

単価を設定します。
初期値は、空白です。

5 単価を入力します。

2 00

最大6桁まで入力できます。

 で次の項目へ

00006-00010	▼
単価	200_
所属部門	
	設定

◆所属部門の設定

符号のプラス/マイナス、消費税に対する属性、現金単品売りの指定、登録単価の制限値は、所属する部門の設定内容にしがいます。

6 所属部門を入力します。

1

 で次の項目へ

00006-00010	▼
単価	200
所属部門	1_
	設定

◆商品名の設定

文字(商品名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。
初期値は、空白です。

7 商品名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
(P91ページ)を参照してください。
表示は商品名を「魚介類」に設定したときの例です。

 で次の項目へ

00006-00010	▲▼
所属部門	01
魚介類_	
	漢

◆単価の登録方法の設定

それぞれのPLU番号について単価の登録方法を選択します。

オープン登録：置数キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」のPLUに対して、単価を設定(手順5)すると、自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。また、単価の登録方法を「登録禁止」や「オープン」に設定した後に単価を設定(手順5)した場合も同様です。

・登録禁止→プリセット

・オープン→プリセット

登録内容は、設定の手順によって、次のように変更されます。

例1：「単価の入力」(手順3)後、「単価の登録方法」(手順8)を設定した場合

「単価の登録方法」(手順8)で入力した内容がそのまま設定される。

例2：「単価の入力」(手順3)後、「単価の登録方法」(手順8)を設定しない(変更前のまま)場合

「単価の登録方法」は、「プリセット」になる。

例3：「単価の登録方法」(手順8)を設定後、「単価の入力」(手順3)を入力した場合

「単価の登録方法」(手順8)で入力した内容が「登録禁止」または「オープン」なら「プリセット」になる。

8 登録方法を設定します。

●または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

確定
支払で次の項目へ

00006-00010 ▲▼
魚介類
登録方法 フ°リセット
設定

◆PLUのタイプ(ノーマル/セット/レンケツ)の設定

PLUのタイプを、ノーマル、セットまたはレンケツのいずれかから選択します。

9 PLUのタイプを設定します。

●または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

ノーマル	セット	レンケツ
------	-----	------

確定
支払で次の項目へ

00006-00010 ▲▼
登録方法 フ°リセット
メニュー
セット
設定

◆セット/レンケツ時のテーブルの選択

あらかじめ設定したセットPLUテーブル、またはレンケツPLUテーブルの番号を設定します。

10 セットPLUテーブル、またはレンケツPLUテーブルの番号を入力します。

1

00~50まで入力できます。

初期値は00です。

この番号は手順9でPLUタイプを
「セット」または「レンケツ」に設定
した場合に有効です。「ノーマル」
を選択した場合は0に設定します。

確定
支払で次の項目へ

00006-00010 ▲▼
メニュー セット
1
設定
セット#/レンケツ#

◆まとめ値引きテーブルの設定

まとめ値引き (118ページ) を設定する場合、まとめ値引きテーブルを入力します。

11 まとめ値引きテーブルを入力します。

2

00～30まで入力できます。

初期値は00です。

00と設定したときは、まとめ値引きを行いません。

確定
支払

で次の項目へ

00006-00010	▲▼
セット#/レンゲツ#	01
まとめ値引き#	2_
	設定

◆PLUグループの設定

PLUグループの番号を設定します。

12 PLUグループの番号を入力します。

1

00～99まで入力できます。

初期値は00です。

確定
支払

で次の項目へ

00006-00010	▲▼
まとめ値引き#	02
PLUグループ	1_
	設定



PLUの設定の場合、自動削除の機能は設定できません。

00006-00010	▲
PLUグループ	01
自動削除	
	設定

設定内容を確定します。

現/預

で確定します



この時点で設定データを更新します。データ更新中は「処理中…」を表示します。PLU/JANの件数が多い場合、処理終了までに時間がかかることがあります。

別のPLU範囲の設定を続けておこなう場合は、手順2～12をおこなってください。

13 設定を終了します。

戻る
強制
削除

■ セットPLUテーブルの設定

セットPLUのテーブルを設定します。1つのテーブルに最大で10個のPLU番号を設定できます。
セットPLUテーブルを設定する前に、テーブルに登録するPLU番号をあらかじめ設定しておく必要があります。

Memo 例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・コード一覧から設定するとき : を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

セットPLUテーブル1に、PLU番号70と71をセットするとき

1 「商品設定」メニュー(※ 104ページ)から [セットPLUテーブル] を選択します。

または

商品設定	▲▼
3 PLU範囲	
4 セットPLUテーブル	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 テーブル番号を入力します。

01～50まで入力できます。

セットPLUテーブル
---- なし ----
—
設定

Memo セットPLUテーブルがすでに設定されている場合は、その番号が一覧に表示されます。

で次の画面へ

3 PLU番号を入力します。

セットPLU#1～セットPLU#10
までPLU番号を設定できます。

01	▼
セットPLU#1	00070
セットPLU#2	71
—	設定

設定内容を確定します。

で確定します

別のセットPLUテーブルの設定を
続けておこなう場合は、手順2～3
をおこなってください。

4 設定を終了します。

- Memo
- ・JANコードはセットPLUテーブルに設定できません。
 - ・不要になったテーブル番号を削除するときは、手順2で次のとおり操作します。
 - ①削除するテーブル番号を または で選択します。
 - ② を押します。
 - ③確認画面が表示されたら、 または で「はい」を選択します。
 - ④ を押します。

■ レンケツPLUテーブルの設定

レンケツPLUのテーブルを設定します。1つのテーブルに最大で10個のPLU番号/JANコードを設定できます。

レンケツPLUテーブルを設定する前に、テーブルに登録するPLU番号/JANコードをあらかじめ設定しておく必要があります。

例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき :  または  を押して選択します。
- ・コード一覧から設定するとき :  を押します。
- ・数値訂正をするとき :  で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき :  を押します。
- ・設定を途中で中止するとき :  を押します。

例 セットPLUテーブル1に、PLU番号72とJANコード「4901991008944」をセットするとき

1 「商品設定」メニュー(104ページ)から[レンケツPLUテーブル]を選択します。

 または 

商品設定	▲▼
4 セットPLUテーブル	
5 レンケツPLUテーブル	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

2 テーブル番号を入力します。

 1

01～50まで入力できます。

レンケツPLUテーブル
---- なし ----
—
設定

 レンケツPLUテーブルがすでに設定されている場合は、その番号が一覧に表示されます。

 で次の画面へ

3 PLU番号/JANコードを入力します。

レンケツPLU#1～レンケツPLU#10までPLU番号/JANコードを設定できます。

7	2		
4	9	0	1 9
9	1	0	0 8
9	4	4	

01		
#1		00072
#2	4901991008944	—
		設定

設定内容を確定します。

 で確定します

別のレンケツPLUテーブルの設定を続けておこなう場合は、手順2～3をおこなってください。

4 設定を終了します。



 不要になったテーブル番号を削除するときは、手順2で次のとおり操作します。

- ①削除するテーブル番号を  または  で選択します。
- ②  を押します。
- ③確認画面が表示されたら、  または  で「はい」を選択します。
- ④  を押します。

■ まとめ値引きの設定

あらかじめ設定した複数の商品を購入した際、自動的に条件に沿った値引きを行うときの設定を行います。30件までのまとめ値引きを設定できます。



例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

テーブル番号1に単価300円の商品を4個買うと1000円に値引き(200円の値引き)と設定するとき

1

「商品設定」メニュー(104ページ) から[まとめ値引き]を選択します。

または

商品設定	▲▼
5 レンゲツPLUテーブル	
6 まとめ値引き	
	設定



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2

設定するテーブル番号を入力します。

まとめ値引き
---- なし ----
設定

1~30まで入力できます。



まとめ値引きテーブルがすでに設定されている場合は、その番号が一覧に表示されます。

で次の画面へ

◆値引き名の設定

値引きについての名前を、文字を半角サイズで最大16文字まで設定できます。初期値は、まとめ値引xx(xxには数字が付けられます)です。

3

値引き時に印字する文字を入力します。(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(91ページ)を参照してください。表示は文字を「よりどり4個」にしたときの例です。

で次の項目へ

01	▼
よりどり4個	
数量	0
	漢

◆数量の設定

まとめ値引きの対象となる数量を設定します。

4

まとめ売りする数量を入力します。

最大2桁まで入力できます。

で次の項目へ

01	▼
よりどり4個	
数量	4
	設定

◆値引き後の合計額

まとめ売りしたときの値引き後の合計額を設定できます。
「値引きする金額」ではなく、「値引きした後の合計金額」を入力してください。

5 まとめ売りしたときの値引きした後の合計金額を入力します。

1 00 0

最大6桁まで入力できます。

01	▲
数量	4
金額	1000_
	設定

設定内容を確定します。

現/預で確定します

別のまとめ値引きテーブルの設定
を続けておこなう場合は、手順2～
5をおこなってください。

6 設定を終了します。

戻る
強制
削除

Memo 不要になったテーブル番号を削除するときは、手順2で次のとおり操作します。

- ①削除するテーブル番号を[↑]または[↓]で選択します。
- ②**削除金額**を押します。
- ③確認画面が表示されたら、[↑]または[↓]で「はい」を選択します。
- ④**現/預**を押します。

■ インストアマーキングの設定 (NON-PLU)

本レジスタで利用するお店だけで使用できるコード(インストアマーキング)の種類を設定します。
インストアマーキングについての説明は、「JAN/EAN/UPCコードについて」(P.97ページ)をご参照ください。

Memo 例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : [↑]または[↓]を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : [●]または**小計**を押します。
- ・数値訂正をするとき : **クリア**で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : **確定**を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : **戻る**を押します。

例

次の13桁のインストアマーキングを設定するとき

「21」+「商品コード5桁」+「数量4桁」+「チェックデジット」+「小数桁0」

1 「商品設定」メニュー(P.104ページ)から【インストアマーキング】を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

商品設定	▲▼
6 まとめ値引き	
7 インストアマーキング	
—	設定

2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

インストアマーキング	▲▼
02 13桁 02	
03 未定義	
—	設定

◆コード種別の設定

13桁と8桁の、いずれのコード体系にするかを設定します。

3 コード種別を設定します。

● または **小計**

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

13桁 8桁

確定
支払で次の項目へ

03	▼
コード種別	13桁
システムコード	00
	設定

各種設定をするとき

◆システムコードの設定

識別コードを設定します。

コード種類が13桁の場合は02および20～29、コード種類が8桁の場合は2を設定します。

ただし、お店でインスタマーキングしか使用しない場合は、コード種類が13桁の場合は01～99、コード種類が8桁の場合は1～9を設定します。

4 システムコードを入力します。

確定
支払 で次の項目へ

03
コード 種別 13桁
システムコード 21
設定

◆フィールドの設定

フィールド1に商品コード、フィールド2に単価または数量の桁数を設定します。

フィールド1とフィールド2は、1以上の数値で、次の計算値が成り立つように設定してください。

【コード種類が13桁の場合】

(フィールド1) + (フィールド2) + 1 (チェック桁「あり」の場合のみ) = 10

(フィールド2) ≤ 6

【コード種類が8桁の場合】

(フィールド1) + (フィールド2) = 6

5 フィールド1を入力します。

確定
支払 で次の項目へ

03
システムコード 21
フィールド 1 5
設定

6 フィールド2を入力します。

確定
支払 で次の項目へ

03
フィールド 1 5
フィールド 2 4
設定

◆タイプの設定

フィールド2が、商品の単価または数量のいずれをあらわすか設定します。

7 タイプを設定します。

☐ または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

03
フィールド 2 4
タイプ 数量
設定

単価
数量

確定
支払 で次の項目へ

◆チェック桁の設定

チェックデジットを使用するかを設定します。

8 タイプを設定します。

☐ または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

03
タイプ 数量
チェック桁 あり
設定

あり
なし

確定
支払 で次の項目へ

◆小数桁の設定

フィールド2に小数数量の値をあらわすとき、小数の桁数を設定します。
フィールド2が単価のときには、0を設定してください。

9 小数桁を設定します。

●または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

0
1
2
3

03	▲
チェック桁	あり
小数桁	0
	設定

設定内容を確定します。

現/預で確定します

別のインストールマークの設定
を続けておこなう場合は、手順2～
9をおこなってください。

10 設定を終了します。

戻る
強制
削除

Memo 不要になったインストールマークを削除するときは、手順2で次のとおり操作します。

- ①削除するテーブル番号を↑または↓で選択します。
- ②削除
金額を押します。
- ③確認画面が表示されたら、↑または↓で「はい」を選択します。
- ④現/預を押します。

■ JAN削除期間の設定

一定期間使用していないJANコードを自動的に削除する(P.166ページ)ときの未稼働期間を設定します。

Memo 例の手順のキー操作について

- ・数値訂正をするとき：クリアで消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき：確定
支払を押します。
- ・設定を途中で中止するとき：戻る
強制
削除を押します。

例

削除期間を365に設定するとき

1 「商品設定」メニュー(P.104ページ)から[JAN削除期間]を選択します。

↑または↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

商品設定	▲▼
7 インストールマーク	
8 JAN削除期間	
	設定

2 JANの削除期間を入力します。

3 6 5

000～365まで入力できます。

Memo 000を設定すると、削除
機能が動きません。

JAN削除期間	
期間(日)	365
	設定

3 設定を終了します。

現/預

例 部門グループ1に「特売品」と名前をつけるとき

[戻る](#)
[強制解除](#)

グループ 01
特売品_

例 PLUグループ1に「生鮮食料品」と名前をつけるとき

確定
支払

で次の画面へ

PLUグループ	▼
01 グループ 01	
02 グループ 02	
—	設定

3 PLUグループ名を入力します。(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
(E91ページ)を参照してください。

グループ 01
生鮮食料品_
漢

設定内容を確定します。

で確定します

別のPLUグループの設定を続けて
おこなう場合は、手順2～3をおこ
なってください。

4 設定を終了します。

3. 機能設定

各種設定をするとき

機能設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・ 、、のキーを設定する (、、の設定)
- ・ 、のキーを設定する (、の設定)
- ・ 、、のキーを設定する (、、の設定)
- ・ その他のキーを設定する (その他機能名の設定)

機能設定メニューを表示する

機能設定メニューを表示します。

- 登録モードで を押します。
- 「設定」を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 「設定」を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 「機能設定」を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

前候補 切替 変換 **の設定**

⊖、%1、%2のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・符号のプラス/マイナス
- ・値引額(%1、%2の場合は割引/割増率)
- ・消費税の種類
- ・課税方法
- ・値引き/割引の対象
- ・値引額の制限額/割引率の制限

Memo 例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

⊖に次の内容を設定するとき

マイナス符号(値引き)、値引額30円、消費税1および消費税2、内税および外税対象、単品および小計からの値引き、値引き制限額(99,999円)

- 「機能設定」メニュー(124ページ)から「(-)」を選択します。

または

機能設定	
1 (-)	設定
2 % 1	
—	

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

◆機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は⊖のときは「(-)」、%1のときは「%1」、%2のときは「%2」です。

- 機能名を入力します。(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(91ページ)を参照してください。

表示は⊖の機能名を「値引」に変更したときの例です。

で次の項目へ

(-)	値引	▼
符号		マイナス漢

◆符号のプラス/マイナスの設定

符号を「プラス」に設定すると、値増し(プレミア)/割増しとしてはたります。「マイナス」に設定すると値引き/割引としてはたります。

- 符号のプラス/マイナスを設定します。

または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(96ページ)を参照してください。

(-)	値引	▼
符号		マイナス設定

プラス マイナス

で次の項目へ

◆値引額/割引(増)率の設定

に値引額を設定しておくと、を押すだけで、その値引額を登録できます。

およびに割引(増)率を設定しておくと、およびを押すだけで、その割引(増)率が登録できます。

4 のときは値引額を入力します。
およびのときは割引(増)率
 を入力します。

(一) ▲▼
 符号 マイナ
 値引額 30_ 設定

表示はの設定例です。



小数値を入力するときは、を使って小数点
 を入力してください。

確定
支払

で次の項目へ

◆消費税の種類の設定

税1/税2を設定します。税2は、消費税が複数になったときに設定します。

5 消費税の種類を設定します。

• または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
 (P96ページ)を参照してください。

(一) ▲▼
 値引額 -30
 課税対象 消費税1&2 設定

消費税1 消費税2 消費税1&2

確定
支払

で次の項目へ

◆課税方法の設定

値引額/割引額の課税方法を内税・外税課税/内税のみ課税/外税のみ課税/非課税から選択します。

6 課税方法を設定します。

• または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
 (P96ページ)を参照してください。

(一) ▲▼
 課税対象 消費税1&2
 課税方法 内税&外税 設定

非課税
 外税
 内税
 内税&外税

確定
支払

で次の項目へ

◆値引き/割引の対象(単品)の設定

個々の商品からの値引き/割引を禁止にすることができます。

7 値引き/割引の対象(単品)を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

可能 禁止

確定
支払 で次の項目へ

(一) ▲▼
課税方法 内税&外税
単品に対して 可能
可能
設定

◆値引き/割引(小計)の対象

小計からの値引き/割引を禁止にすることができます。

8 値引き/割引の対象(小計)を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

可能 禁止

確定
支払 で次の項目へ

(一) ▲▼
単品に対して 可能
可能
設定
小計に対して

◆値引額の制限額/割引率の制限

登録金額の誤りを防ぐために、値引額/割引(増)率の制限を設定できます。

9 ⊖ のときは制限額を入力します。
%1および%2のときは制限率を入力します。

9 9 9 9 9

(一) ▲
小計に対して 可能
可能
設定
制限額 99999_

値引額(⊖)の初期値は9,999,999、
割引率(%1および%2)の初期値は
100(%)です。

「0」に設定すると値引額/割引率の
登録が禁止されます。

表示は⊖の設定例です。

Memo 小数値を入力するときは、●を使って小数点
を入力してください。

10 設定を終了します。

現/預

■ 入金、支払の設定

「入金」のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・取引制限額

例の手順のキー操作について

- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

入金に取引制限額(999,999円まで)を設定するとき

- 「機能設定」メニュー(124ページ)から「入金」を選択します。

または

機能設定	▲▼
4 まとめ値引	
5 入金	
—	設定



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

◆ 機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。
初期値は入金のときは「入金」、のときは「支払」です。

- 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(91ページ)を参照してください。
表示は入金の機能名を「入金登録」に変更したときの例です。

支払で次の項目へ

入金	入金登録
制限額	99,999,999
	漢

◆ 取引制限額の設定

取引制限額が設定できます。

- 取引制限額を入力します。

初期値は99,999,999です。
「0」に設定すると、登録が禁止されます。



- 設定を終了します。



入金	入金登録
制限額	999999_
	設定

■ 現/預、券売、信用1、信用2、信用3の設定

現/預、券売、信用1、信用2、信用3のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・預かり入力/強制/非強制
- ・フッタ印字
- ・取引制限額
- ・決済方法(信用1/信用2/信用3のみ決済するカードを選択できます)

Memo 例の手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

例

に次の内容を設定するとき

預り金額入力の非強制、フッタ印字なし、取引制限額(99,999円まで)、カード決済なし

- 1 「機能設定」メニュー(124ページ)から[信用1]を選択します。

または

機能設定	▲▼
8 券	
9 信用 1	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

◆機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は現/預のときは「現金」、券売のときは「券」、 のときは「信用1」、 のときは「信用2」、 のときは「信用3」です。

- 2 機能名を入力します。(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(91ページ)を参照してください。
表示は の機能名を「信用売り」に変更したときの例です。

で次の項目へ

信用 1	▼
信用売り	
預かり入力	非強制
	漢

◆預かり入力の強制/非強制の設定

預かり金額の入力強制を設定しておくことができます。

- 3 預かり金額の入力強制を設定します。

または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(96ページ)を参照してください。

非強制 強制

で次の項目へ

信用 1	▼
信用売り	
預かり入力	非強制
	設定

各種設定をするとき

◆フッタ印字

各キーに対して個別にレシートの下端(フッタ)へメッセージを印字する/しないを設定できます。
「フッタ印字あり」に設定したときは、「フッタ印字の選択」(※142ページ)でフッタ印字を「締めキーによる」に設定してください。

4 フッタ印字の設定をします。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(※96ページ)を参照してください。

☐ なし ☐ あり

確定
支払で次の項目へ

信用1 ▲▼
預かり入力 非強制
フッタ印字 なし
設定

◆取引制限額の設定

取引制限額が設定できます。

5 取引制限額を入力します。

初期値は99,999,999です。
「0」に設定すると、そのキーの使用
が禁止されます。

確定
支払で次の項目へ

信用1 ▲▼
フッタ印字 なし
制限額 99999_
設定

◆決済方法の設定

決済するカードを設定できます。

6 決済するカードを選択します。

• または 小計
時計/#

カード決済なし
クレジット
デビット
銀聯
クレジットデビット銀聯
nanaco
WAON
QUICPay
交通IC

信用1 ▲
制限額 99,999
決済 カード決済なし
設定

7 設定を終了します。

現/預

■ 現金在高の警告額の設定

現金在高に警告金額を設定することができます。

レジスタの現金在高が設定された金額を超えた場合、操作側表示部下行に「」が点灯し、警告音が5回鳴ります。この機能は警告だけで、その後の登録には影響しません。

- 1 「機能設定」メニュー(124ページ)から「現金在高」を選択します。

↑ または ↓



メモ メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

機能設定	▲▼
40 取引数	
41 現金在高	
—	設定

- 2 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(91ページ)を参照してください。
表示は機能名を「レジスタ内現金」に変更したときの例です。

確定
支払で次の項目へ

現金在高	
レジスタ内現金	
警告額 9,999,999,999	
漢	

- 3 警告額 (0~9,999,999,999円)を入力します。

(金額入力)

初期値は9,999,999,999です。

現金在高	
レジスタ内現金	
警告額 9,999,999,999	
設定	

- 4 設定を終了します。

現/預

■ 機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を半角文字サイズで最大12文字まで設定できます。
初期値は機能番号表(132ページ)を参照してください。

- 1 「機能設定」メニュー(124ページ)から設定する機能を選択します。

↑ または ↓



メモ メニュー番号を入力して選択することができます。
メニュー番号は、「機能番号表」(132ページ)を参照してください。

現/預で次の画面へ

機能設定	▲▼
10 信用2	
11 信用3	
—	設定

- 2 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(91ページ)を参照してください。
表示は機能名を「クレジット」に変更したときの例です。

信用3	
クレジット	
預かり入力 非強制	
7	

- 3 設定を終了します。

現/預

◆機能番号表

機能番号	機能	名称の 初期設定
1	(-)	(-)
2	%1	%1
3	%2	%2
4	まとめ値引	まとめ値引
5	入金	入金
6	支払	支払
7	現金/預り	現金
8	券	券
9	信用1	信用1
10	信用2	信用2
11	信用3	信用3
12	売上小計 (NET1)	**売上計
13	外税1課税小計	外税小計
14	外税1合計	外税
15	内税1課税小計	内税小計
16	内税1合計	(内税)
17	外税2課税小計	外2小計
18	外税2合計	外税2
19	内税2課税小計	内2小計
20	内税2合計	(内税2)
21	消費税合計	消費税計
22	非課税合計	非課税計
23	100円未満の端数処理	端数丸め
24	純売上合計	**純計
25	売上点数	売上点数
26	総売上合計 (NET3)	**総合計
27	平均売上単価	平均単価
28	戻品 (返品)	戻品
29	訂正	訂正
30	取引後訂正モード	取引後訂正
31	全項目取消 (小計訂正)	取消
32	雑部門 訂正	雑訂正
33	雑部門 戻品	雑戻品
34	領収証	領収証
35	収入印紙貼付枠付き領収証	印紙領収
36	両替	両替
37	万券出金両替	万券→両替
38	万券入金両替	万券←両替
39	万券	万券
40	取引件数	取引数
41	現金在高	現金在高
42	券在高	券在高
43	信用在高	信用在高
44	信用/券 釣	信/券 釣

機能番号	機能	名称の 初期設定
45	プラス部門 合計	*部門計
46	マイナス部門 合計	-部門計
47	プラス雑部門 合計	*雑計
48	マイナス雑部門 合計	-雑計
49	平均客単価	平均客単価
50	レポート 数量リスト	数
51	小計	**小計
52	合計	**合計
53	釣銭	おつり
54	預かり不足 支払い残額表示	残額
55	買上点数	個数
56	レポート買上点数リスト	個
57	PLU 小計	PLU小計
58	セットPLU(-)	セット値引

<XE-A417のみ>

機能番号	機能	名称の 初期設定
59	客数	客数
60	明細書タイトル	明細書
61	明細書カウンター	明細書数
62	分割払い タイトル (GLU:BS)	分割払い
63	繰越金額 (GLU)	**繰越額
64	仮締め (GLU)	**仮締め
65	個人バ ラス (GLU) 番号リスト	GLU番号
66	注文合計 (GLU ORDER)	**注文合計
67	支払合計 (GLU PAID)	**支払合計
68	未払い差額 (GLU O-P)	**未払い額

4. 各種設定をするとき

4. 責任者設定

■ 責任者名の設定

1～20の責任者番号に対して、責任者名(半角文字サイズで最大12文字まで)や、責任者にシークレットコードを設定することで、操作者を限定することができます。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

2 [設定] を選択します。

↑ または **↓**



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

モード選択 ▲
6 SDカード
7 設定
_ モード

3 [設定] を選択します。

↑ または **↓**



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
_ 設定

4 [責任者] を選択します。

↑ または **↓**



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

設定 ▲▼
2 機能設定
3 責任者
_ 設定

5 責任者を選択します。



次のキー入力操作で選択
することもできます。
・責任者番号を入力して
現/預 を押します。
番号を2桁入力した場
合は、**現/預** を押さな
くとも次の画面が表
示されます。

↑ または **↓**

現/預 で次の画面へ

責任者 ▼
01
02
_ 設定

6 責任者名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
(P91ページ)を参照してください。
表示は責任者名を「田中」に変更し
たときの例です。

**確定
支払**

で次の項目へ

01 田中_ 0000 漢
シークレットコード

各種設定をするとき

7 シークレットコードを入力します。

1

2

3

4

(数値4桁入力)

設定内容を確定します。
次の責任者の設定画面が表示され
ます。次の責任者の設定を続けて
おこなう場合は、手順6～7をおこ
なってください。

現/預

で確定し
次の責任者の設定画面へ

01	田中	
シークレットコード		1234
		設定

8 設定を終了します。

戻る

強制

削除

別の責任者の設定を続けておこなう場
合は、手順5～7をおこなってください。

5. 各種設定

各種設定をするとき

各種設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・日時を設定する(日付時刻の設定)
- ・レジスタの番号を設定する(番号の設定)
- ・登録モードでの各種機能の登録禁止を設定する(登録モード制限の設定)
- ・登録モードでの小数についての登録禁止を設定する(登録機能の設定)
- ・ロール紙への印字形式を設定する(印字形式全般の設定)
- ・レシートのヘッダ/フッタを設定する(ヘッダ/フッタの設定)
- ・売上登録時のレシートへの印字形式を設定する(登録印字形式の設定)
- ・領収証のロゴを設定する(領収証の設定)
- ・点検・精算レポート時の印刷を設定する(売上レポートの設定)
- ・電子ジャーナルのメモリーフル時の動作を設定する(電子ジャーナルの設定)
- ・全項目精算時におこなう自動バックアップを設定する(日計全項目精算の設定)

■ 各種設定メニューを表示する

各種設定メニューを表示します。

- 1 登録モードで  を押します。 
- 2 [設定] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ
- 3 [設定] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ
- 4 [各種設定] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▲▼
3 責任者	
4 各種設定	
—	設定

■ 日付時刻の設定

日付と時刻を設定します。

例

2014年5月25日、15(午後3時)時5分を設定するとき

- 1 「各種設定」メニュー( 前項) から  または  [日付時刻] を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

各種設定	▼
1 日付時刻	
2 番号	
—	設定

各種設定をするとき

◆日付の設定

日付の設定をおこないます。

2 日付を8桁(年:4桁、月:2桁、日:2桁)で入力します。

2	0	1	4
0	5	2	5

で次の項目へ

日付時刻	
日付	20140525_
時刻	0:00
	設定

◆時刻の設定

時刻の設定をおこないます。

3 時刻を4桁で入力します。

1	5	0	5
---	---	---	---



時刻は24時間制で入力します。午後3時5分の場合は1505と入力します。

日付時刻	
日付	2014年 5月25日
時刻	1505_
	設定

4 設定を終了します。



■番号の設定

レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号を設定し、レシートに印字する取引番号を設定します。

 レジスタ番号、一連番号の印字位置については29ページを参照してください。

例

レジスタ番号3、一連番号5を設定するとき

1 「各種設定」メニュー(135ページ)から[番号]を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

各種設定	▼
1 日付時刻	
2 番号	
	設定

◆レジスタ番号の設定

レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号を設定します。

2 レジスタ番号を入力します。

3

で次の項目へ

番号	
レジスタ番号	3_
一連番号	0000
	設定

◆一連番号の設定

レシートに印字する取引番号の開始番号を設定します。精算をおこなっても自動的に開始番号に戻らないため、毎日同じ番号から始めたい場合は、開店前に開始番号を設定してください。

3 一連番号を入力します。

5

番号	
レジスタ番号	000003
一連番号	5_
	設定

4 設定を終了します。



登録モード制限の設定

登録モードでの各種機能の登録禁止が設定できます。

- 1 「各種設定」メニュー(※135ページ)から「登録モード制限」を選択します。

↑ または ↓



メモ メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

各種設定	▲▼
2 番号	
3 登録モード制限	
—	設定

- 2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

↑ または ↓ を押すごとに、下記の
設定項目が順に表示されます。

・ 直前訂正

可能 禁止

・ 指定訂正

可能 禁止

・ 全項目取消

可能 禁止

・ 戻品登録

可能 禁止

・ 入金

可能 禁止

・ 支払

可能 禁止

・ 両替

可能 禁止

・ コピーレシート

可能 禁止

・ 学習機能

可能 禁止

・ 不加算コード

可能 禁止

登録モード制限	▼
直前訂正	可能
指定訂正	可能
	設定

登録モード制限	▲
学習機能	可能
不加算コード	可能
	設定

- 3 上記一覧を参考に項目を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(※96ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合は、
手順2～3をおこなってください。

確定
支払で次の項目へ

- 4 設定を終了します。

現/預

登録機能の設定

登録モードでの次の項目の登録機能が設定できます。

- ・ 小数数量の設定
- ・ 100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定
- ・ 客人数の設定 <XE-A417のみ>

各種設定をするとき

例

小数数量あり、1円～99円を100円に切り上げ、に設定するとき

1 「各種設定」メニュー(※135ページ)から[登録機能]を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

各種設定	▲▼
3 登録モード*制限	
4 登録機能	
設定	

◆小数数量の設定

商品個数の小数入力を可能にするか設定できます。小数数量を「あり」に設定すると、売上個数の小数入力(小数点以下第3位まで)ができます。

2 小数数量の設定をします。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(※96ページ)を参照してください。

登録機能	▼
小数数量	あり
100円未満処理	0000
設定	

あり なし

確定
支払で次の項目へ

◆100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定

5円丸め10円丸めといったお買い上げ合計額の端数(1円～99円)の丸めの処理が設定できます。下記の「100円未満の端数処理」の表を参照してnnmmの数値を入力して設定します。

3 端数処理を4桁の数値で設定します。

1 00 1

初期値は0000(端数処理しない)
です。

確定
支払で次の項目へ

登録機能	▼
小数数量	あり
100円未満処理	1001
設定	

100円未満の端数処理

nn捨mm入		処理内容	処理例	入力例
nn	mm			
00	00	端数処理しない		0000
09	09	9円以下切り捨て	:1～9円→0円	0909
99	99	99円以下切り捨て	:1～99円→0円	9999
00	01	1円～9円を10円に切り上げ	:1～9円→10円	0001
10	01	1円～99円を100円に切り上げ	:1～99円→100円	1001
09	10	9捨10入	9捨10入 :1～9円→0円、10～99円→100円	0910
0n	0m	n捨m入 (n:1～4,m:5～9)	2捨8入 :1～2円→0円、3～7円→5円、8～9円→10円	0208
0n	0m	n捨m入 (n+1=m)	4捨5入 :1～4円→0円、5～9円→10円	0405
nn	mm	nn捨mm入 (nn:1～49,mm:50～99)	20捨80入 :1～20円→0円、21～79円→50円、80～99円→100円	2080
nn	mm	nn捨mm入 (nn+1=mm)	49捨50入 :1～49円→0円、50～99円→100円	4950
0n	00	n捨0入 (n:1～4)	4捨0入 :1～4円→0円、5～9円→5円	0400
nn	00	nn捨00入 (nn:1～49)	49捨00入 :1～49円→0円、50～99円→50円	4900

◆客人数の設定<XE-A417のみ>

客数の入力を実行的にするかどうかを設定します。

4 客人数の強制/非強制登録を設定します。

● または 小計
時計/#項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。☐ 強制 ☒ 非強制

登録機能	▲
100円未満処理	1001
客人数	非強制 設定

5 設定を終了します。

☐ 現/預

■ 印字形式全般の設定

営業記録(ジャーナル)をロール紙に印字する設定や営業記録の印字を圧縮印字に変更する設定があります。また、設定日付、時刻、一連番号を印字しないように設定することができます。

1 「各種設定」メニュー(P135ページ)から「印字形式全般」を選択します。

↑ または ↓

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。☐ 現/預で次の画面へ

各種設定	▲▼
4 登録機能	
5 印字形式全般	
—	設定

2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

↑ または ↓ を押すごとに、下記の
設定項目が順に表示されます。

・登録/訂正モード

☒ 通常 ☐ 圧縮

・設定/点検精算/SD

☒ 通常 ☐ 圧縮

・日付印字

☒ する ☐ しない

・時刻印字

☒ する ☐ しない

・一連番号印字

☒ する ☐ しない

・ジャーナル停止

☒ する ☐ しない 「圧縮」に設定すると登録
モード/取引後訂正モード、
および設定モード/点検精
算モード/SDカードモード
での圧縮印字ができます。

印字形式全般	▼
登録/訂正モード	通常
設定/点検精算/SD	通常
設定	設定

印字形式全般	▲
一連番号印字	する
ジャーナル停止	しない 設定

圧縮印字の例

P00060	PLU00060	10
所属店印字	単位	1.000
登録方法	登録方法	メニュー
メニュー	セット#/レンジ#	00
セット#/レンジ#	まとめ値引き#	00
まとめ値引き#	PLUグループ	00
PLUグループ	自動計算除	手計算
P00061	PLU00061	11
所属店印字	単位	1.000
登録方法	登録方法	メニュー
メニュー	セット#/レンジ#	00
セット#/レンジ#	まとめ値引き#	00
まとめ値引き#	PLUグループ	00
PLUグループ	自動計算除	手計算

各種設定をするとき

3 手順2の一覧を参考に項目を設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場
合は、手順2～3をおこなってくだ
さい。

確定
支払で次の項目へ

4 設定を終了します。

現/預

POINT! レシート印字について

レシートに印字する/しないを選択できるものは、日付・時刻・一連番号・小計キーの押下・買上点数印字・セット子PLU印字・PLUコード印字・JANコード印字です。また、合計金額印字の上にスペースを空けるように設定できます。ただし印字例のように買上点数を印字するように設定している場合は、買上点数の上にスペースが空きます。

明細印字の例

2014年 5月12日 17:47 責任01	時刻印字 (P139ページ)
000000#0096 田中	日付印字 (P139ページ)
部門01 内¥1,000	一連番号印字 (P139ページ)
部門02 ¥250	
**小計 ¥1,250	
部門01 内¥300	
部門02 ¥350	
**小計 ¥1,900	小計キーで印字 (P144ページ)
部門01 内¥1,250	
**小計 ¥3,150	
外税小計 ¥600	
外税 ¥48	合計前紙送り (P144ページ)
(内税) ¥188	
個数 5個	買上点数印字 (P144ページ)
現金 ¥3,198	

合計印字の例

2014年 5月12日 17:53 責任01	
000000#0109 田中	
**小計 ¥3,150	
外税小計 ¥600	
外税 ¥48	
(内税) ¥188	
個数 5個	
現金 ¥3,198	

セットPLU印字の例

2014年 5月12日 17:49 責任01	
000000#0102 田中	PLUコード印字 (P144ページ)
P00040	JANコード印字 (P144ページ)
PLU00040 内¥800	
PLU00041	
PLU00042	セットPLU印字 (P144ページ)
PLU00043	
**小計 ¥800	
(内税) ¥59	
個数 1個	
現金 ¥800	

JANコード印字の例

2014年 5月12日 17:52 責任01	
000000#0106 田中	
4901111111110#	
筆箱 内¥750	
**小計 ¥750	
(内税) ¥55	
個数 1個	
現金 ¥750	

■ ヘッダ/フッタの設定

次の項目の印字様式を設定できます。

- ・メッセージ(ヘッダ/フッタ)の印字選択
- ・フッタ印字の選択
- ・店名ロゴの選択
- ・メッセージ1印字、メッセージ2印字の選択

店名ロゴを「お買上票」、ヘッダに「メッセージ1」、フッタに任意に入力した「メッセージ2」を印字するように設定した場合

店名ロゴ (お買上票)

ヘッダ (メッセージ1)

フッタ (メッセージ2)

店名ロゴを「領収証」、ヘッダに任意に設定した「メッセージ2」、フッタに「メッセージ1」を印字するように設定した場合

店名ロゴ (領収証)

ヘッダ (メッセージ2)

フッタ (メッセージ1)

例

ヘッダ/フッタを全レシート、フッタ印字を全レシート、店名ロゴ印字をヘッダ、メッセージ1をヘッダ、メッセージ2をなし、に設定するとき

- 1 「各種設定」メニュー(135ページ)から[ヘッダ/フッタ]を選択します。

↑ または ↓



メモ 番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

各種設定	▲▼
5 印字形式全般	
6 ヘッダ/フッタ	
—	設定

◆メッセージ(ヘッダ/フッタ)の印字選択

店名ロゴの下(ヘッダ)のメッセージとレシートの下端(フッタ)のメッセージを売上登録時に発行するレシートにのみ印字するように設定できます。プリンタの構造上、登録のみに印字する設定にしても、登録以外のモードで店名ロゴやメッセージの一部が印字される場合があります。

- 2 ヘッダ/フッタを設定します。

• または 小計 時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(96ページ)を参照してください。

ヘッダ/フッタ	▼
ヘッダ/フッタ	全レシート
フッタ印字	全レシート
	設定

全レシート 登録のみ

確定 支払で次の項目へ

◆フッタ印字の選択

レシートの下端(フッタ)に印字されるメッセージを取引締めキー(現金、券売、信用1、信用2、信用3)使用時のみ印字するように設定できます。この設定にしたときは、「現金、券売、信用1、信用2、信用3の設定」(P.129ページ)で各キーに対して個別に、「フッタ印字なし/あり」を設定してください。

3 フッタ印字を設定します。

☐ または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

全レシート

締めキーによる

確定
支払 で次の項目へ

ヘッダ／フッタ	▼
ヘッダ／フッタ	全レシート
フッタ印字	全レシート 設定

◆店名ロゴの種類を選択

印字する店名ロゴの種類を選択します。

4 店名ロゴの種類を選択します。

☐ または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

お買上票

領収証

その他



ここでは、「その他」を選択
することはできません。

店名ロゴにお店独自の店名
グラフィックロゴ、または
文字設定による店名ロゴを
使用しているときに自動的
に選択されます。

確定
支払 で次の項目へ

ヘッダ／フッタ	▲▼
フッタ印字	全レシート
店名ロゴ	お買上票 設定

◆店名ロゴの選択

店名ロゴをヘッダに印字するかを選択します。

5 店名ロゴ印字を設定します。

☐ または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

ヘッダ

なし

確定
支払 で次の項目へ

ヘッダ／フッタ	▲▼
店名ロゴ	お買上票
店名ロゴ印字	ヘッダ 設定

◆メッセージ1印字、メッセージ2印字の選択

「ロゴとコマーシャルメッセージの設定」(P148ページ)で設定したメッセージ1、メッセージ2をヘッダまたはフッタに印字するかしないかを設定できます。メッセージ1とメッセージ2をヘッダ(フッタ)に印字する設定にした場合は、ヘッダ(フッタ)にメッセージ1に続いてメッセージ2が印字されます。

6 メッセージ1の印字を設定します。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P96ページ)を参照してください。

ヘッダ フッタ なし

確定 支払 小計 時計/# で次の項目へ

ヘッダ/フッタ ▲▼

店名ロゴ 印字

メッセージ1印字

ヘッダ 設定

7 メッセージ2の印字を設定します。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P96ページ)を参照してください。

ヘッダ フッタ なし

ヘッダ/フッタ ▲

メッセージ1印字

メッセージ2印字

ヘッダ なし 設定

8 設定を終了します。

現/預

■登録印字形式の設定

売上登録時のレシートへの印字形式を各種設定することができます。

- ・登録レシート印字の設定を「合計」に設定すると、レシートに合計のみが印字されます。(P140ページ)
- ・印紙貼付けの設定を「金額による」に設定すると、「印紙金額」で設定された金額以上のレシートを発行する際に、自動的に収入印紙用の余白を作成して印字します。

収入印紙用余白

部門01	内¥58,000
**小計	¥58,000
(内税)	¥4,296
個数	1個
現金	¥58,000

1 「各種設定」メニュー(P135ページ)から「登録印字形式」を選択します。

↑ または ↓

Memo ② メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

各種設定 ▲▼

6 ヘッダ/フッタ

7 登録印字形式

設定

各種設定をするとき

2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

↑ または ↓ を押すごとに、下記の
設定項目が順に表示されます。

- ・登録レシート印字

明細	合計
----	----
- ・事後・コピーレシート

明細	合計
----	----
- ・現金単品売り

明細	合計
----	----
- ・両替のレシート発行

する	しない
----	-----
- ・単価0のPLU

テキストのみ	通常
--------	----
- ・セット子PLU印字

する	しない
----	-----
- ・PLUコード印字

しない	ジャーナル
	レシート
	両方
- ・JANコード印字

しない	ジャーナル
	レシート
	両方
- ・小計キーで印字
(小計キーを押すごとに小計を印字)

しない	する
-----	----
- ・買上点数印字

する	しない
----	-----
- ・合計前紙送り

しない	する
-----	----
- ・印紙貼付け

なし	金額による
----	-------
- ・印紙金額
0~99999999(初期値:50,000)

登録印字形式
登録レシート印字
事後・コピーレシート

▼
明細
明細
設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合
は、手順2~3をおこなってください。

Memo 「印紙金額」を設定の場
合は、数値を入力して 確定
を押してください。

確定
支払 で次の項目へ

登録印字形式
印紙貼付け
印紙金額

▲
なし
50,000
設定

4 設定を終了します。

現/預

Memo 単価0のPLU、セット子PLU印字、PLUコード印字、JANコード印字、小計キーで印字、買
上点数印字の設定内容は、明細書<XE-A417のみ>のレシート印字にも反映されます。

■ 領収証の設定

領収証に印字する領収証ロゴと店名ロゴの切りかえができます。また、領収証に印字する一連番号を何番からスタートさせるかを設定します。領収証控え発行の有無や、収入印紙枠を印字する金額を設定します。

1 「各種設定」メニュー(135ページ)から「領収証」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

各種設定	▲▼
7 登録印字形式	
8 領収証	
—	設定

2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

↑ または ↓ を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

・ 領収証ロゴ

領収証ロゴ 店名ロゴ

・ 領収証控え

なし あり

・ 任意額内税印字

しない する

・ 領収証番号

0000～9999(初期値: 0000)

・ 印紙金額

0～99999999(初期値: 50,000)

領収証	▼
領収証ロゴ	領収証ロゴ
領収証控え	あり
—	設定

領収証	▲
領収証番号	0000
印紙金額	50,000
—	設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(96ページ)を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2～3をおこなってください。



「領収証番号」と「印紙金額」を設定の場合は、数値を入力して確定を押してください。

確定
支払で次の項目へ

4 設定を終了します。

現/預

■ 売上レポートの設定

点検・精算レポートの印字の時に、レポート数がゼロの時に印字をするかしないか、また集計期間を印字するかしないかを選択できます。

1 「各種設定」メニュー(135ページ)から「売上レポート」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

各種設定	▲▼
8 領収証	
9 売上レポート	
—	設定

2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

↑ または ↓ を押すごとに、下記の設定項目が表示されます。

・ PLUレポ 0スキップ
(PLUレポート)

しない する

・ レポートゼロスキップ
(PLUレポート以外)

しない する

・ 集計期間印字

しない する

・ 精算時自動削除

しない する

売上レポート
PLUレポ 0スキップ
レポートゼロスキップ
する
する
設定

売上レポート
集計期間印字
精算時自動削除
しない
しない
設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。

別の設定項目を続けて設定する場合は、
手順2～3をおこなってください。

確定
支払 で次の項目へ

4 設定を終了します。

現/預

電子ジャーナルの設定

電子ジャーナルをメモリーに保存しきれなくなったとき(メモリーフル時)の動作を設定します。

メモリーフル時の動作

- ・ 無視 : メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示はしません。登録も可能です。
- ・ 警告のみ : メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。なお、メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示中でも登録は可能です。
- ・ ロック : メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。メモリーの残りがなくなると、次の登録ができなくなります。営業記録を精算してください。

 警告表示の表示については、「メモリーに保存しきれなくなったときの動作について」(P80ページ)を参照してください。

1 「各種設定」メニュー(P135ページ)から[電子ジャーナル]を選択します。

↑ または ↓

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

各種設定
9 売上レポート
10 電子ジャーナル
— 設定

2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

↑ または ↓ を押すごとに、下記の設定項目が表示されます。

・ 印字型式

通常 圧縮

・ メモリーフル時の動作

無視 警告のみ ロック

電子ジャーナル
印字形式
メモリーフル時
通常
無視
設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合は、
手順2～3をおこなってください。

確定
支払で次の項目へ

4 設定を終了します。

現/預

日計全項目精算の設定

全項目精算時、SDメモリーカードに設定や売上の全データを自動的にバックアップ（データ保存）するように設定できます。

1 「各種設定」メニュー(P135ページ)から「日計全項目精算」を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

各種設定 ▲
10 電子ジャーナル
11 日計全項目精算
— 設定

2 設定する項目を選択します。

↑ または ↓

↑ または ↓ を押すごとに、下記の
設定項目が表示されます。

・全データ自動書込

しない	する
-----	----

・売上データ自動書込

しない	する
-----	----

・電子ジャーナル

クリアしない	精算する
	SD書込クリア
	SD書込精算

日計全項目精算 ▼
全データ自動書込 しない
売上自動書込 しない
— 設定

日計全項目精算 ▲
売上自動書込 しない
電子ジャーナル クリアしない
— 設定

Memo 「電子ジャーナル」で選択した内容によって、レジスタ内の電子ジャーナルの動作は次のようになります。

	電子ジャーナルレポート 発行	SDカードへの電子ジャーナル データの書込み	レジスタ内の電子ジャーナル データのクリア
クリアしない	しない	しない	しない
精算する	発行する	しない	クリアする
SD書込クリア	しない	書込する	クリアする
SD書込精算	発行する	書込する	クリアする

3 上記一覧を参考に項目を設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P96ページ)を参照してください。
別の設定項目を続けて設定する場合は、
手順2～3をおこなってください。

確定
支払で次の項目へ

4 設定を終了します。

現/預

6.

各種設定をするとき

ロゴとコマーシャルメッセージの設定

■ 店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定

次の項目を設定することができます。

◆店名ロゴの設定

店名ロゴを、最大4行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証ロゴに店名ロゴを使うに設定している場合は、ここで設定された内容が領収証にも印字されます。(P145ページ)

◆コマーシャルメッセージの設定(メッセージ1、メッセージ2)

レシートにお店からのお知らせとして、コマーシャルメッセージを印字することができます。メッセージはメッセージ1とメッセージ2の2種類を、それぞれ最大3行、各行半角文字サイズで30文字まで設定できます。メッセージ1の初期値は、「またの御来店を(1行目)お待ちしております(2行目)ありがとうございました(3行目)」が中央揃えで設定されています。コマーシャルメッセージの印字位置は、レシートのヘッダ(上部)またはフッタ(下端)のどちらかを選択して印字することができます。(P141ページ)

◆領収証ロゴの設定

領収証に印字される領収証ロゴを最大6行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証の設定で店名ロゴを使う設定にしている場合は、領収証には店名ロゴが印字され、ここでの設定は無効になります。(P145ページ)

お買上票

毎度ありがとうございます

店名ロゴ

またの御来店を
お待ちしております
ありがとうございました

コマーシャル
メッセージ

領 収 証

様

金58,000円 但し

No.0005

2014年 4月25日

収 入

印 紙

上記正に領収いたしました

(税抜金額 ¥53,704)

(消費税等 ¥4,296)

大阪市阿倍野区長池町

和菓子の店

印

領収証ロゴ

1 登録モードで  を押します。 

2 [設定] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択
6 SDカード
7 設定
_ モード

3 [設定] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

設定
1 設定内容印字
2 設定
_ 設定

4 [ロゴとメッセージ] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

設定
4 各種設定
5 ロゴとメッセージ
_ 設定

5 設定する項目を選択します。  または 

 または  を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

ロゴとメッセージ
1 店名ロゴ
2 メッセージ1
_ 設定

店名ロゴ
メッセージ1
メッセージ2
領収証ロゴ

 で次の画面へ

6 1行目の文字を入力します。 (文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P91ページ)を参照してください。
表示は1行目の文字を「シャープ」に変更したときの例です。

  で次の行へ

店名ロゴ
シャープ_ 漢

7 1行目と同じ方法で、2行目以降の文字を入力します。

1行目と同じ方法で、2行目以降の文字を入力します。
入力をしないときは  を押して、次の行に進みます。
店名ロゴは4行分、メッセージ1・2は3行分、領収証ロゴは6行分入力できます。

8 設定を終了します。 

7.

各種設定をするとき

消費税の設定

ここでは消費税の端数処理や税率の設定などについて説明しています。

■ お店に合わせて消費税を設定(変更)する

ご購入時、消費税は次のように設定されています。

- ・消費税率 : 8%
- ・課税方法 : すべての部門に対して内税課税
- ・内税の端数処理 : 1円未満を切り捨て

内税商品のみ扱うお店 → このまま使えます

ご購入時は、部門1～部門20のすべての部門に内税が設定されています。

外税商品または非課税商品があるお店 → 設定を変更してください

外税商品または非課税商品を登録する部門を決めて、部門ごとに「部門の設定」(P105ページ)で設定してください。

(設定例)

部門1～部門15 : 内税商品の登録に使う部門…設定変更なし

部門16～部門18 : 外税商品の登録に使う部門…外税に設定変更

部門19～部門20 : 非課税商品の登録に使う部門…非課税に設定変更

消費税の端数処理とお買い上げ合計の丸めの設定について

消費税額の1円未満の端数処理は、ご購入時、外税、内税共に切り捨てに設定されていますが、それぞれの端数処理を変更することができます。(P151ページ)

また、お買い上げ税込合計からの5円丸め、10円丸めといった端数処理を設定することもできます。ご購入時、丸めの端数処理はしない設定になっています。「100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定」(P138ページ)を参照してください。

ご購入時すでに消費税のしくみが変わっているとき → すぐに消費税を変更してください

現行の税制に合わせて、ご購入時は消費税率は8%に、免税点は0円に設定されています。

レジスタを最初に使われるときから、税制が合わないときは、「消費税の税率および免税点の設定」(P153ページ)で設定を変更してください。

これから消費税が変更になるとき → 消費税の自動変更予約をすることができます。

このレジスタは、消費税の自動変更予約機能を備えています。これから税制が変わるときは、新税施行日より以前に税率や変更日を設定しておく、変更日に自動的に設定を変更します。

消費税の自動変更予約機能を使用するときは、「消費税の自動変更予約機能について」(P154ページ)を参照してください。

消費税設定メニューを表示する

消費税設定メニューを表示します。

- 登録モードで **モード切替** を押します。 **モード切替**
- 「設定」を選択します。 **↑** または **↓**
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 **現/預** で次の画面へ
- 「設定」を選択します。 **↑** または **↓**
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 **現/預** で次の画面へ
- 「消費税設定」を選択します。 **↑** または **↓**
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 **現/預** で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▲▼
5 ロゴとメッセージ	
6 消費税設定	
—	設定

端数処理の設定

税金の端数処理について設定します。

例 内税切り捨て、外税切り捨てに設定するとき

- 「消費税設定」メニュー(**ⓘ** 前項) から「端数処理」を選択します。 **↑** または **↓**
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。 **現/預** で次の画面へ
- 内税の設定をします。 **●** または **小計時計/#**
 項目の選択方法は、「項目の選択方法」(**ⓘ** 96ページ) を参照してください。
4捨5入 | **切り上げ** | **切り捨て** **確定支払** で次の項目へ
- 外税の設定をします。 **●** または **小計時計/#**
 項目の選択方法は、「項目の選択方法」(**ⓘ** 96ページ) を参照してください。
4捨5入 | **切り上げ** | **切り捨て**
- 設定を終了します。 **現/預**

消費税設定	▼
1 端数処理	
2 登録印字	
—	設定

端数処理	
内税	切り捨て
外税	切り捨て
	設定

端数処理	
内税	切り捨て
外税	切り捨て
	設定

各種設定をするとき

登録印字の設定

税金のレシートへの印字について設定します。

POINT! 消費税の印字の設定

税関連の記号や税額でレシートに、印字する、しないを選択できるものは次の6種類です。

部門01	外税	¥1,000	外税の記号
部門02	内税	¥2,500	内税の記号
部門03	非課税	¥1,250	非課税の記号
**小計		¥4,750	
外税小計		¥1,000	外税課税小計
外税		¥80	
内税小計		¥2,500	内税課税小計
(内税)		¥185	内税額
個数		3個	
現金		¥4,830	

例

外税記号印字しない、内税記号印字しない、非課税記号印字しない、外課税小計印字する、内課税小計印字しない、内税額印字するに設定するとき

- 1 「消費税設定」メニュー(☞151ページ)から[登録印字]を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

消費税設定	▼
1 端数処理	
2 登録印字	
—	設定

- 2 外税記号印字の設定をします。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞96ページ)を参照してください。

しない する

確定
支払で次の項目へ

登録印字	▼
外税記号印字	しない
内税記号印字	する
	設定

- 3 内税記号印字の設定をします。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞96ページ)を参照してください。

しない する

確定
支払で次の項目へ

登録印字	▼
外税記号印字	しない
内税記号印字	しない
	設定

- 4 非課税記号印字の設定をします。

● または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞96ページ)を参照してください。

しない する

確定
支払で次の項目へ

登録印字	▲▼
内税記号印字	しない
非課税記号印字	しない
	設定

5 外課税小計印字の設定をします。

☐ または ☐ 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(15096ページ)を参照してください。

 で次の項目へ

登録印字 ▲▼
非課税記号印字 しない
外課税小計印字 ☒ する
設定

6 内課税小計印字の設定をします。

☐ または ☐ 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(15096ページ)を参照してください。

 で次の項目へ

登録印字 ▲▼
外課税小計印字 ☒ する
内課税小計印字 ☒ しない
設定

7 内税額印字の設定をします。

☐ または ☐ 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(15096ページ)を参照してください。

登録印字 ▲
内課税小計印字 しない
内税額印字 ☒ する
設定

8 設定を終了します。

消費税の税率および免税点の設定

このレジスタは、消費税の税率が2種類になっても対応できるように消費税1と消費税2で税率を分けて設定できるようになっています。また、消費税1と消費税2それぞれに免税点を設定できます。ご購入時は、消費税1に消費税8%、免税点0円が設定されています(現行の税制では消費税2は使いません)。すでに税制が変わっているときは、ここでの設定を変更してから使いはじめてください。

例 消費税1に税率10%、免税点0円に設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(151ページ)から「消費税1」を選択します。
 または

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

消費税設定 ▲▼
2 登録印字
3 消費税 1
— 設定

2 税率を入力します。

初期値は、「消費税1」は8(%)、「消費税2」は0(%)です。

Memo 小数値を入力するときは、 を使って小数点
を入力してください。

 で次の項目へ

消費税 1
税率 10_
免税点 0
設定

各種設定をするとき

3 免税点を入力します。

0

初期値は0(円)です。

消費税 1	
税率	10.0000%
免税点	0_
	設定

4 設定を終了します。

現/預

消費税の自動変更予約機能について

消費税が改正される場合、更新日と新しい税率、免税点をまえて設定しておく、指定した更新日に自動的に税率と免税点を更新することができます(消費税の自動変更予約機能)。

また、このレジスタは、商品の種類によって2種類の税率が使われる場合に備えて、消費税1と消費税2を備えています。2種類の税率が施行される場合は、消費税1と消費税2を設定することで使い分けができます。

現行のように商品にかかる一般的な税率が1種類しかなく、そのまま税率が変わるだけという改正の場合は、現在使っている消費税1の税率を変更するだけでよいことになります。

消費税の自動変更予約機能の設定は、必ず、次の順番でおこなってください。

(1) 更新年月日とタイミングを設定します。(P.155ページ)

(2) 更新消費税1および更新消費税2に、新しい税率と免税点を設定します。(P.156ページ)



すでに消費税率などが変わっている場合は、この機能は使えません。前ページの「消費税の税率および免税点の設定」を使って設定してください。

消費税の自動変更予約機能を設定すると、新税率施行日に自動変更機能がはたらき、設定されていた新税率および免税点になり、税率更新の確認用レシートが発行されます。

税率更新の確認用レシート例

税率を変更しました。	
更新消費税 1	
税率	10.0000%
免税点	0
更新消費税 2	
税率	0.0000%
免税点	0



- ・更新タイミングは初期設定(更新日に任意のキーを押したときに更新)になります。
- ・更新日付はクリアされて、「0000年00月00日」になります。
- ・更新用消費税1の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。
- ・更新用消費税2の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。

▶ 更新日とタイミングの設定

消費税が改正されるとき、更新のタイミングをお店に合わせて次の2種類から選択できます。

- ・日付更新後：指定した更新日以降に任意のキーを押したときに更新する
- ・日計精算後：指定した更新日以降に日計全項目精算をおこなった後で更新する

ご購入時の設定のままでよければ、この設定を変更する必要はありません。

税率更新のタイミングを「設定更新日以降に任意のキーを押したとき」に設定する場合、更新日の前日中に登録した取引と登録中に更新日になった取引には、更新前の税率が適用されます。

更新日を設定したときは、必ず新しい税率と免税点を更新消費税1および更新消費税2に正しく設定してください。

例

更新予約に2015年10月1日、日付更新後を設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(151ページ)から[更新予約]を選択します。

↑ または ↓

消費税設定	▲▼
4 消費税 2	
5 更新予約	
設定	

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

2 日付を8桁(年:4桁、月:2桁、日:2桁)で入力します。

2	0	1	5
1	0	0	1

更新予約	
日付 20151001_	
タイミング	日付更新後
	設定

初期値は、「0000年0月0日」
(更新予約なし)です。

確定
支払で次の項目へ

3 税率更新のタイミングを設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(159ページ)を参照してください。

更新予約	
日付 2015年10月 1日	
タイミング	日付更新後
	設定

日付更新後	日計精算後
-------	-------

4 設定を終了します。

現/預

▶ 更新する税率と免税点の設定

消費税1を更新するときは、更新消費税1に、新しい税率と免税点を設定します。

消費税2を更新するときは、更新消費税2に、新しい税率と免税点を設定します。



消費税の自動変更予約機能を実行するときは、更新消費税1と更新消費税2の両方を必ず設定してください。更新消費税1と更新消費税2は、更新日に同時に更新されますので、ご注意ください。たとえば、消費税2に変更があり、消費税1に変更がない場合でも、更新消費税1に現在の消費税1と同じ設定をしておかないと、更新日に消費税1の設定が消えてしまいます。

例

更新消費税1に税率10%、免税点0円に設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(151ページ)から[更新消費税1]を選択します。

↑ または ↓

消費税設定	▲▼
5 更新予約	
6 更新消費税 1	
—	設定



メニュー番号を入力して選択することもできます。

更新消費税1
更新消費税2

現/預 で次の画面へ

2 税率を入力します。

1 0

初期値は0(%)です。

更新消費税 1
税率 10_
免税点 0
設定



小数値を入力するときは、 を使って小数点を入力してください。

確定 支払 で次の項目へ

3 免税点を入力します。

0

初期値は0(円)です。

更新消費税 1
税率 10.0000%
免税点 0_
設定

4 設定を終了します。

現/預

8. デバイス設定

各種設定をするとき

デバイス設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・キーを押したときの操作音の有無を設定する（キー操作音の設定）
- ・スリープモードに入る時間を設定する（省電力の設定）
- ・レシートに印字する濃度を設定する（プリンタの設定）
- ・バーコードリーダー（ハundsキャナ）のチャンネルNo./転送速度/データビット/パリティビット/ストップビットを設定する（バーコードリーダー（ハundsキャナ）の設定）
- ・チャンネル・ターミナルNo/通信方式/転送速度/スタート・エンドコード/タイムアウトを設定する（通信の設定）
- ・決済端末のチャンネルNo./タイムアウト時間を設定する（決済端末の設定）

■ デバイス設定メニューを表示する

デバイス設定メニューを表示します。

1 登録モードで  を押します。

モード切替

2 「設定」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

3 「設定」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

4 「デバイス設定」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

設定	▲▼
6 消費税設定	
7 デバイス設定	
—	設定

■ キー操作音の設定

キーを押したときの操作音の有無を設定することができます。

 手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : ↑ または ↓ を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : ● または  を押します。
- ・入力内容を確定するとき :  を押します。
- ・設定を途中で中止するとき :  を押します。

1 「デバイス設定」メニュー( 前項) から「キー」を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

デバイス設定	▼
1 キー	
2 画面	
—	設定

各種設定をするとき

2 キー操作音の有無を設定します。

• または 小計
時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

あり なし

キー
キー操作音 **あり**
設定

3 設定を終了します。

現/預

省電力の設定(スリープモード)

スリープモードに入る時間を1～254分の値で設定します。スリープモードに入ると、操作側表示部の表示とバックライトが消え、客側表示部は消灯します。

Memo 手順のキー操作について

- ・ 数値訂正をするとき : クリアで消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : 確定
支払を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : 戻る
強制解除を押します。

1 「デバイス設定」メニュー(P.157ページ)から「画面」を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

デバイス設定
1 キー
2 画面
設定

2 省電力に入るまでの時間を設定します。

3 0

初期値は30(分)です。

画面
省電力時間 30_
設定

3 設定を終了します。

現/預

Memo スリープモードを解除するときは、モード
切替キーを押してください。

プリンタの設定

レシートに印字する濃度を、0～99の値で設定します。

Memo 手順のキー操作について

- ・ 数値訂正をするとき : クリアで消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : 確定
支払を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : 戻る
強制解除を押します。

1 「デバイス設定」メニュー(P.157ページ)から「プリンタ」を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

デバイス設定
2 画面
3 プリンタ
設定

2 濃度を入力します。

5 0

初期値は50で、印字濃度は100%となります。00に設定すると75%、99に設定すると125%の印字濃度となります。

プリンタ 濃度	50
設定	

3 設定を終了します。

現/預

■ バーコードリーダー(ハundsキャナ)の設定

バーコードリーダー(ハundsキャナ)の機能を設定することができます。
オプションのバーコードリーダー(RZ-4BR1C)をご使用の場合、手順2でチャンネルNo.を1に設定するだけで使用できます。(その他の設定は初期値のまま変更する必要はありません。)
なお、使用できるバーコードリーダーは製品の改良などにより変更する場合があります。
バーコードリーダーの製品名はシャープサポートページ (<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>) をご確認ください。

Memo 手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : または を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : または を押します。
- ・数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : を押します。

1 「デバイス設定」メニュー(157ページ)から[バーコードリーダー]を選択します。

または

デバイス設定	▲▼
3 プリンタ	
4 バーコードリーダー	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

2 チャンネルNo.を設定します。

1

0または1で設定できます。
0に設定するとチャンネルNo.の設定は「なし」になります。

バーコードリーダー チャンネルNo.	1
転送速度	4800bps
設定	

Memo 本製品でバーコードリーダー(ハundsキャナ)を使う場合、バーコードリーダー(ハundsキャナ)は「チャンネル1」に接続して使用してください。「チャンネル2」では使用できません。

で次の項目へ

3 データの転送速度を設定します。

● または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(196ページ)を参照してください。

バーコードリーダー チャンネルNo.	1
転送速度	4800bps
設定	

4800bps 9600bps 19200bps

で次の項目へ

4 データビットを設定します。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

7ビット 8ビット

● または 小計
時計/#

確定
支払 で次の項目へ

バーコードリーダー
転送速度 4800bps
データビット 7ビット
設定

5 パリティビットを設定します。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

なし ODD EVEN

● または 小計
時計/#

確定
支払 で次の項目へ

バーコードリーダー
データビット 7ビット
パリティビット ODD
設定

6 ストップビットを設定します。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P.96ページ)を参照してください。

1ビット 2ビット

● または 小計
時計/#

バーコードリーダー
パリティビット ODD
ストップビット 1ビット
設定

7 設定を終了します。

現/預

通信の設定

通信の機能を設定することができます。

Memo 手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき : ↑ または ↓ を押して選択します。
- ・選択項目を設定するとき : ● または 小計
時計/# を押します。
- ・数値訂正をするとき : クリア で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき : 確定
支払 を押します。
- ・設定を途中で中止するとき : 戻る
取消 を押します。

1 「デバイス設定」メニュー(P.157ページ)から[通信]を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預 で次の画面へ

デバイス設定
4 バーコードリーダー
5 通信
設定

2 チャンネルNo.を設定します。

(数値入力)

0～2まで設定できます。
初期値は0(設定なし)です。

Memo 他のデバイスと同じ番号
には設定できません。
本機でハndsキャナ
を使用する場合、通信は
チャンネル2を設定して
ください。

確定
支払 で次の項目へ

通信
チャンネルNo. 0
ターミナルNo. 000001
設定

3 ターミナルNo.を設定します。(数値入力) 初期値は1です。 確定 支払 で次の項目へ	通信 チャンネルNo. 0 ターミナルNo. 1_ 設定
4 通信方式を設定します。 全二重 半二重 確定 支払 で次の項目へ	通信 ターミナルNo. 000001 通信方式 全二重 設定
5 転送速度を設定します。 9600bps 19200bps 38400bps 確定 支払 で次の項目へ	通信 通信方式 全二重 転送速度 9600bps 設定
6 スタートコードを設定します。(数値入力) 初期値は2です。 確定 支払 で次の項目へ	通信 転送速度 9600bps スタートコード 2_ 設定
7 エンドコードを設定します。(数値入力) 初期値は13です。 確定 支払 で次の項目へ	通信 スタートコード 002 エンドコード 13_ 設定
8 タイムアウトを設定します。(数値入力) 初期値は7です。	通信 エンドコード 013 タイムアウト 7_ 設定
9 設定を終了します。 現/預	

■ 決済端末の設定

決済端末がデータを読み込まなかったとき、通信を遮断するまでの時間を、10～2550(秒)の値で設定することができます。

手順のキー操作について

- ・項目を選択するとき :  または  を押して選択します。
- ・数値訂正をするとき :  で消去後、再入力します。
- ・入力内容を確定するとき :  を押します。
- ・設定を途中で中止するとき :  を押します。

1 「デバイス設定」メニュー(157ページ)から【決済端末】を選択します。

 または 

デバイス設定	▲▼
5 通信	
6 決済端末	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

2 チャンネルNo.を設定します。(数値入力)

0～2まで入力できます。
初期値は0(設定なし)です。

 他のデバイスと同じ番号には設定できません。決済端末はチャンネル2に設定してください。

 で次の項目へ

決済端末	▼
チャンネルNo.	2
タイムアウト	300
—	設定

3 通信タイムアウトの時間を設定します。(数値入力)

初期値は300(秒)です。

 で次の項目へ

決済端末	▼
チャンネルNo.	2
タイムアウト	300
—	設定

4 決済端末の種別を設定します。

• または 

CATS240/300 VEGA5000

決済端末	▲
タイムアウト	300
種別	CATS240/300
—	設定

5 設定を終了します。



9. オートキーの設定

各種設定をするとき

オート₁、オート₂に一連の操作を記憶させておくと、オート₁、オート₂を押すだけで自動的に記憶したキー操作を実行します。

Memo よく使う登録操作や1日の終わりにかならず発行する点検・精算レポートのキー操作をまとめておくと便利です。

例

オート₁に、「%2を使って小計から10%割引し、現金預かりする」のキー操作を設定するとき

オート₁ = 小計 時計/# 1 0 %2 現/預

1 「設定」メニュー(96ページ)から
[オートキー設定]を選択します。

↑ または ↓

Memo

メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

設定
2 設定
3 オートキー設定
設定

2 設定したいオートキーを押します。

オート
1

オートキー設定
設定するオートキーを
押して下さい
設定

オート01
設定

3 設定したいキーを順次押します。

小計 時計/# 1 0 %2 現/預

オート01
04 % 2
05 現/預/替
設定

4 設定を終了するときは、再度オート
キーを押します。

オート
1

5 [はい]を選択します。

↑ または ↓

保存しますか？
1 はい
2 いいえ

6 設定を終了します。

現/預

各種設定をするとき

10. 各種設定をするとき

管理者の設定

管理者コードにシークレットコードを設定することで、設定の変更にパスワード（シークレットコード）をかけることができます。登録モードまたは停止モード以外のモードに切り替えるには、シークレットコードの入力が必要になります。（※25ページ）

ここでは、管理者シークレットコードを設定します。

Memo 手順のキー操作について

- ・ 数値訂正をするとき : で消去後、再入力します。
- ・ 入力内容を確定するとき : を押します。
- ・ 設定を途中で中止するとき : を押します。

1 登録モードで を押します。

2 「設定」を選択します。

または

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	—

3 「設定」を選択します。

または

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	—

4 「管理者コード」を選択します。

または

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

設定	▲
7 デバイス設定	
8 管理者コード	
設定	—

5 シークレットコードを入力します。

表示はシークレットコードを
「1234」に設定したときの例です。

管理者コード	
シークレットコード	1234_
設定	

Memo シークレットコードに
「0000」（初期値）を設
定すると、管理者コード
は無効になります。

6 設定を終了します。

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき
3. レジスタの1日の流れ

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. オートキーの設定
10. 管理者の設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. JANコードの削除機能について
2. カスタマサポートツールについて
3. SDメモリーカードについて
4. キーボードの取扱いについて
5. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて
6. ドロアの取扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

知っておいていただきたいこと

1. JANコードの削除機能について

本機に登録されているJANコードを削除します。設定された削除期間（最大365日）を超えて使用していない（登録も設定操作もおこなわれていない）JANコードの点検および削除ができます。

（初期設定では削除期間が0日に設定されているため、自動削除が「対象」に設定されていてもJANコードを削除できません。削除期間の設定については「JAN削除期間の設定」（P.121ページ）を参照してください。）

■ JAN未使用メニューを表示する

JAN未使用メニューを表示します。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

2 [日計 点検/精算] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預で次の画面へ

3 [JAN未使用] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

4 JAN未使用メニューが表示されます。

現/預

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

日計 点検/精算	▲▼
4 電子ジャーナル	
5 JAN未使用	
—	日計

■ 未使用のJANコードを点検する

一定期間使用していないJANコードをレポートで確認できます。

1 JAN未使用メニューから [点検] を
選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

2 レポートを印字します。

現/預

一定期間使用
されていない
JANコード

JAN未使用	
1 点検	
2 削除	
—	日計

レシート印字例

日計 点検	
JAN未使用	
4901991008944#	0数
色鉛筆30色	¥0

■ 未使用のJANコードを削除する

一定期間使用していないJANコードを削除します。

▶ 未使用のJANコードをすべて削除する

一定期間使用していないJANコードをすべて削除します。ただし、自動削除が「非対象」に設定されているJANコードは削除されません。

1 JAN未使用メニューから【削除】を選択します。

↑ または ↓



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

JAN未使用	
1 点検	
2 削除	
—	日計

2 【全削除】を選択します。

↑ または ↓



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

JAN未使用	
1 全削除	
2 指定削除	
—	日計

3 レポートを印字します。

現/預

削除する
JANコード

レシート印字例	
日計 精算	
JAN未使用	
削除	
490111111110#	0数
部門05	¥0



「精算時自動削除」の設定が「しない」（初期値）の場合は（[P.146](#)ページ）、レポート印字終了後に「データ消去しますか？」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを「はい」または「いいえ」を↑または↓で選択し、[現/預](#)で確定させ、処理を終了させてください。

▶ 未使用のJANコードを指定して削除する

一定期間使用していないJANコードを指定して削除します。

1 JAN未使用メニューから【削除】を選択します。

↑ または ↓



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

JAN未使用	
1 点検	
2 削除	
—	日計

知っておいていただきたいこと

2 [指定削除] を選択します。

↑ または ↓



- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
- ・未使用のJANコードがないときは、**現/預**を押しても何も表示されません。

現/預で次の画面へ

JAN未使用

1 全削除
2 指定削除

日計

3 削除の対象となるJANコードと商品名が表示されます。

[削除] または [削除しない] を選択します。

↑ または ↓

現/預

[削除しない] を選択するとデータは消去されません。



- ・[削除] を選択すると、レポートが印字されます。
- ・未使用のJANコードが複数あるときは、次のJANコードと商品名が表示されます。

削除された
JANコード4907894444445
折り紙 50枚入1. 削除
2. 削除しない

レシート印字例

日計 精算
JAN未使用
*削除*JAN
4907894444445#
折り紙 50枚入0数
¥0

■ 部門ごとにJANコードを削除する

部門ごとにJANコードを削除します。削除期間やJAN自動削除の設定にかかわらず、所属している部門別にすべてのJANコードを削除することができます。

例

部門番号6に所属しているJANコードをすべて削除するとき

1 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

2 [日計 点検/精算] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

3 [JAN部門別一括削除] を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

4 [部門コード] を入力します。

6

モード選択 ▼
2 取引後訂正
3 日計 点検/精算
_ モード日計 点検/精算 ▲
5 JAN未使用
6 JAN部門別一括削除
_ 日計JAN部門別一括削除
部門コード 6_
日計

5 レポートを印字します。

現/預

レシート印字例

削除する
JANコード

日計 精算	
JAN部門別一括削除	
部門06	06
4901111111110#	0数 ¥0
4902222222221#	0数 ¥0

Memo

「精算時自動削除」の設定が「しない」（初期値）の場合は（[146ページ](#)）、レポート印字終了後に「データ消去しますか？」と確認画面が表示されます。データを消去するかどうかを [はい] または [いいえ] を  または  で選択し、 で確定させ、処理を終了させてください。

2. カスタマサポートツールについて

知っておいていただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールを使ってできること、カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルのダウンロード方法を説明しています。カスタマサポートツールの詳しい操作方法については、「カスタマサポートツールマニュアル」をご覧ください。

■ カスタマサポートツールを使ってできること

カスタマサポートツールでは、次のことができます。

▶ 各種設定データの編集、およびパソコンでの保存

次の設定データをSDメモリーカードを経由して、パソコンに取り込み、編集することができます。編集したデータはパソコンで保存できます。

- ・ 部門
- ・ PLU/JAN
- ・ まとめ値引き
- ・ 部門グループテキスト
- ・ PLUグループテキスト
- ・ 機能テキスト
- ・ 責任者
- ・ メッセージ
- ・ 消費税

▶ 店名ロゴおよび領収証ロゴの書き込み

Windowsに付属の「ペイント」などを使ってロゴデータを作成し、ロゴデータをSDカードに書き込むことができます。(ロゴデータはお客さまご自身で作成していただく必要があります)

▶ パソコンで編集した設定データの書き込み

パソコンに取り込んでデータを編集したのち、SDカードに書き込むことができます。SDカードに書き込んだ各種データは、レジスタに読み込んで使用できます。(P.179ページ)

▶ キーシートの作成<XE-A417のみ>

本製品で使用するキーシートを作成して、パソコンのプリンタで印刷できます。キーシートの作成については、印刷時にB4サイズ以上の印刷ができるプリンタが必要です。

■ カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルのダウンロード

カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツールマニュアルは、以下のWEBページからダウンロードできます。

ダウンロード後のインストール方法についても、以下のWEBページをご参照ください。

http://www.sharp.co.jp/support/ecr/cst_dl_info.html

3

知っておいていただきたいこと

SDメモリーカードについて



本レジスタでは、SDHCメモリーカードを使用できます。本書では「SDメモリーカード」と記載しています。

SDメモリーカードでできること

カスタマサポートツールを使用して設定データを、また、SDメモリーカード（市販品）で売上データや設定データをやり取りし、パソコンで管理することができます。また、SDメモリーカードを使用すると、レジスタのデータをバックアップしておくことができます。

動作区分	設定名	データ
カードの初期化	カードの初期化	SDメモリーカードに保存されているすべてのデータを消去します。
フォルダ	フォルダ作成	SDメモリーカードにフォルダを作成します。
	フォルダ選択	データの書き込み/読み込みを行うフォルダを選択します。
書き込み	売上データ	売上データをSDメモリーカードに書き込みます。
	電子ジャーナル	営業記録（電子ジャーナル）の内容をSDメモリーカードに書き込みます。
	設定（個別）	設定データの一部を選択してSDメモリーカードに書き込みます。
	設定（全て）	すべての設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
	全データ	バックアップ用としてすべての売上・設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
読み込み	設定（個別）	SDメモリーカードに保存された設定データの一部を選択して、レジスタに読み込みます。
	設定（全て）	SDメモリーカードに保存されたすべての設定データを、レジスタに読み込みます。
	全データ	バックアップされたすべての売上・設定データをSDメモリーカードからレジスタに読み込みます。



本書ではレジスタ側の操作のみを記載していますので、くわしくは「カスタマサポートツールマニュアル」（P.170ページ）をお読みください。

使用できるSDメモリーカード

データのやり取りにはパソコン側にSDカードリーダーが必要です。SDHCメモリーカードは4GB～32GBまで使用可能です。レジスタで初期化（P.172ページ）してから使用してください。SDメモリーカードについては、当社基準において、市販品のSDHCメモリーカード（4GB、8GB、16GBおよび32GB）の動作確認をおこなっております。ただし、動作確認をしたすべてのSDメモリーカードについて、動作保証するものではありません。

動作確認状況については、シャープサポートページ（<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>）をご確認ください。

なお、miniSDメモリーカード、microSDメモリーカードは使えません。



- ・本製品で利用できるSDメモリーカードのフォーマットは、FAT32（もしくはFAT）です。なお、「初期化」ではSDメモリーカード内のファイルを初期化するだけであり、ファイルシステムのフォーマット変更はおこないません。他のフォーマットでご使用されていたSDメモリーカードをお使いになるときは、あらかじめパソコンなどでFAT32（もしくはFAT）でフォーマットしてご使用ください。
- ・1日1回、売上データと電子ジャーナルデータ（18,000行）をSDメモリーカードに書き込むと、1年（365日）で約0.2GBの容量となります。
- ・SDメモリーカードの取扱いについては、SDメモリーカードに付属の説明書をよくお読みください。
- ・SDメモリーカードの保存内容は、事故や故障によって消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害については、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、カードにふれたり、カードを抜いたりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、電源を切らないでください。データが破損したり、SDメモリーカードが使えなくなる恐れがあります。

■ SDメモリーカードの入れかた、出しかた

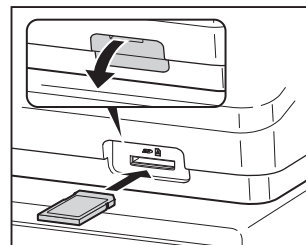
SDメモリーカードを差し込むためのSDカードスロットは、レジスタ前面にあります。SDカードスロットを使用するには、前面のカバーを外します。

SDメモリーカードを差し込むとき

SDロゴが印刷されている面を上にして、カードをSDカードスロットに差し込みます。カチッと確実に入るまで押し込み、ゆっくりと指を離します。

SDメモリーカードを取り外すとき

カードを軽く指で押し込み、指を離すとカードが排出されます。



- ・SDメモリーカードを入れるとき・取り出すときは、すぐに指を離さないでください。急に指を離すとカードが飛び出し、けがの原因となることがあります。
- ・SDメモリーカードをSDカードスロットに入れている状態で停電になったり、電源プラグを抜いた場合、SDメモリーカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ・SDカードスロットを使用しないときは、カバーを取り付けてください。
- ・SDメモリーカードを取り外してから、カバーを取り付けてください。SDメモリーカードを差し込んだ状態では、カバーを取り付けられません。

■ SDメモリーカードの初期化

新しくSDメモリーカードを購入したときや、すでにお持ちのSDカードを初めてレジスタで使用するとき、SDメモリーカードに記憶されている内容をすべて消去してしまいたいときは、レジスタでSDメモリーカードを初期化します。



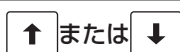
- ・SDメモリーカードは購入時に初期化の作業が必要ですが、その後は、何度も初期化する必要はありません。データが保存されているSDメモリーカードを初期化すると、カードに保存されているフォルダおよびデータはすべて消去されてしまいます。
- ・2台目以降のレジスタで同じSDメモリーカードを使用する場合、初期化の必要はありません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。



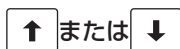
3 [SDカード] を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

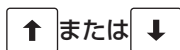
4 「SDカード」メニューから「カードの初期化」を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

5 [実行する] を選択します。



現/預

初期化中、右の画面が表示されます。メニュー表示に戻ると、初期化は終了です。



使用するSDカードによって初期化が終了するまでに時間がかかる場合があります。

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

SDカード ▲
3 フォルダ
4 カードの初期化
— SDカード

カードの初期化
1. 実行する
2. やめる

SD初期化中
SDを抜かないで
ください
SDカード

■ フォルダの作成

SDメモリーカードに、フォルダを作成します。複数のフォルダを作成して、フォルダごとに保存するデータを使い分けることができます。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。

モード切替

3 [SDカード] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから [フォルダ] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

SDカード	▲▼
2 読込み	
3 フォルダ	
—	SDカード

5 [フォルダ作成] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

フォルダ	
1 フォルダ作成	
2 フォルダ選択	
—	SDカード

6 フォルダ名を入力します。
(最大8文字)

(文字入力)



入力できる文字は、次のとおりです。

- ・大文字の英字：A-Z
- ・数字：0-9
- ・次の記号：!、#、\$、%、&、(、)、-、@、_

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P91ページ)を参照してください。
表示はフォルダ名を「201203」に設定したときの例です。

 で次の画面へ

フォルダ作成	
フォルダ名 201203_	
1	

7 [実行する] を選択します。

 または 

現/預

書き込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

フォルダ作成	
1. 実行する	
2. やめる	

SD書き込み中	
SDを抜かないで	
ください	
SDカード	

■ フォルダの選択

データの書き込み/読み込みをおこなうフォルダを選択します。

Memo フォルダを選択するには、あらかじめSDメモリーカードにフォルダが必要です。
「フォルダの作成」(173ページ)でフォルダを作成してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

3 [SDカード] を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから[フォルダ]を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

SDカード	▲▼
2 読込み	
3 フォルダ	
—	SDカード

5 [フォルダ選択] を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

フォルダ	
1 フォルダ作成	
2 フォルダ選択	
—	SDカード

6 フォルダを選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預

フォルダ選択	▼
1 201203	
2 201204	
—	SDカード

メニューには、「フォルダの作成」(173ページ)で作成したフォルダ、およびパソコンからSDメモリーカードに取り込んだフォルダが最大200個まで表示されます。

Memo 作成済みのフォルダを削除したり、フォルダ名を変更したりするときはパソコンからおこなってください。レジスタではフォルダの削除およびフォルダ名の変更はできません。

■ 売上データの書き込み

パソコン上に売上データを取り込むために、レジスタの売上データをSDメモリーカードへ書き込む操作です。書き込みをする時点の一日の全売上データと期間集計1および2のデータすべてがSDメモリーカードに書き込まれます。1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件の売上データを保存することができます。

「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(147ページ)を参照してください。

Memo

- ・データを書き込む前に、「フォルダの選択」(前項)で書き込むフォルダを選択してください。
- ・売上データを書き込むごとにフォルダが自動作成されます。フォルダ名には「年月日」+「連番」が自動的に付けられます。
- ・1日に10回以上の売上データの書き込みはできません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。

モード切替

3 [SDカード] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから [書き込み] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

SDカード ▼
1 書き込み
2 読み込み
— SDカード

5 [書き込みのみ] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

書き込み
1 書き込みのみ
2 書き込みとクリア
— SDカード

6 [売上データ] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

書き込みのみ ▼
1 売上データ
2 電子ジャーナル
— SDカード

7 [実行する] を選択します。

 または 

現/預

書き込み 売上データ
1. 実行する
2. やめる

書き込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

SD書き込み中
SDを抜かないこと
>
SDカード

知っておいていただきたいこと

電子ジャーナルの書き込み

レジスタの電子ジャーナルデータを、SDメモリーカードに書き込みます。SDメモリーカードに書き込んだ後、レジスタ内の電子ジャーナルデータを保持する方法と、消去する方法があります。

1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件の電子ジャーナルデータを保存することができます。

「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(147ページ)を参照してください。



- ・データを書き込む前に「フォルダの選択」(174ページ)で書き込むフォルダを選択してください。
- ・電子ジャーナルデータを書き込むごとに、フォルダが自動的に作られます。フォルダ名は、「年月日」+「連番」と自動的に付けられます。
- ・1日に10回以上の電子ジャーナルの書き込みはできません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで を押します。



3 [SDカード] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから [書込み] を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード	▼
1 書込み	
2 読込み	
—	SDカード

5 書き込みの方法を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

書込み	
1 書込のみ	
2 書込とクリア	
—	SDカード

「書込のみ」を選択すると、書き込み後もレジスタ内の電子ジャーナルデータを保持できます。

「書込とクリア」を選択すると、書き込み後にレジスタ内の電子ジャーナルデータを消去できます。

 で次の画面へ

6 「電子ジャーナル」を選択します。

 または 



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

書込のみ	▼
1 売上データ	
2 電子ジャーナル	
—	SDカード

手順5で「書込とクリア」を選択した場合は、メニューに「電子ジャーナル」のみ表示されます。

 で次の画面へ

7 [実行する] を選択します。

 または 

書込 電子ジャーナル	
1. 実行する	
2. やめる	

手順5で「書込とクリア」を選択した場合

書込とクリア 電子ジャーナル	
1. 実行する	
2. やめる	



書き込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

SD書き込み中	
SDを抜かないこと	
>	
—	SDカード

■ 設定データの書き込み

パソコン上で設定を変更するために、レジスタ上の設定をSDメモリーカードへ書き込みます。

 データを書き込む前に、「フォルダの選択」(174ページ)で書き込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。

モード切替

3 [SDカード]を選択します。

 または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから[書込み]を選択します。

 または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

SDカード	▼
1 書込み	
2 読込み	
—	SDカード

5 [書込みのみ]を選択します。

 または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

書込み	
1 書込みのみ	
2 書込とクリア	
—	SDカード

6 設定項目を個別に書き込む場合は[設定(個別)]を選択します。
設定項目をすべて書き込む場合は[設定(全て)]を選択します。

 または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

「設定(全て)」を選択した場合は、手順8へ進みます。

現/預で次の画面へ

書込みのみ	▲▼
3 設定(個別)	
4 設定(全て)	
—	SDカード

7 書き込む項目を選択します。

 または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

設定(個別)	▼
1 部門設定	
2 PLU/JAN設定	
—	SDカード

8 [実行する]を選択します。

 または 

現/預

書込 部門設定	
1. 実行する	
2. やめる	

書き込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

SD書き込み中	
SDを抜かないこと	
>	
—	SDカード

知っておいていただきたいこと

■ 全データの書き込み(バックアップ)

レジスタの設定内容や売上内容のデータをSDメモリーカードに書き込んでバックアップをとることができます。バックアップをとっておくと初期状態に戻ってしまったときなどに、バックアップをとった時点の状態まで、設定内容や売上内容のデータを元に戻すことができます。

「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(P147ページ)を参照してください。

Memo データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P174ページ)で書き込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

3 [SDカード]を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから[書き込み]を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

SDカード	▼
1 書き込み	
2 読み込み	
—	SDカード

5 [書き込みのみ]を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

書き込み	
1 書き込みのみ	
2 書き込みとクリア	
—	SDカード

6 [全データ]を選択します。

↑ または ↓



メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

書き込みのみ	▲
4 設定 (全て)	
5 全データ	
—	SDカード

7 [実行する]を選択します。

↑ または ↓

現/預

書き込み 全データ	
1. 実行する	
2. やめる	

書き込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

SD書き込み中	
SDを抜かないこと	
>	
—	SDカード

ご注意 ⚠ SDメモリーカードにデータをバックアップする場合、同じ種類のデータがSDメモリーカードにあるときは、以前のデータは消去され、新しいデータが書き込まれます。上書きしたくない場合は、他のSDメモリーカードにバックアップをしてください。

■ 設定データの読み込み

パソコン上で設定を変更して、SDメモリーカードに書き込んだ設定データを、レジスタに読み込む操作です。

パソコンで作成、または作成依頼したグラフィック店名ロゴや領収証ロゴのデータを、レジスタの設定に読み込むには、この操作をおこないます。

Memo データを読み込む前に、「フォルダの選択」(174ページ)で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

3 [SDカード]を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから[読み込み]を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

SDカード ▼
1 書込み
2 読み込み
— SDカード

5 設定項目を個別に読み込む場合は[設定(個別)]を選択します。
設定項目をすべて読み込む場合は[設定(全て)]を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

[設定(全て)]を選択した場合は、手順7へ進みます。

現/預で次の画面へ

読み込み ▼
1 設定(個別)
2 設定(全て)
— SDカード

6 読み込む項目を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

設定(個別) ▼
1 部門設定
2 PLU/JAN設定
— SDカード

7 [実行する]を選択します。

↑ または ↓

現/預

読込 部門設定
1. 実行する
2. やめる
— SDカード

読み込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、読み込みは終了です。

SD読み込み中
SDを抜かないこと
>
— SDカード

知っておいていただきたいこと

POINT! 売上データおよび設定データのパソコン管理について

- SDメモリーカードに書き込みされた「売上データ」と「電子ジャーナルデータ」は、カスタマサポートツールを使用しないで、パソコン装備のアプリケーションソフト（EXCEL、メモ帳など）でデータ管理ができます。（カスタマサポートツールでは対応できません。）
 - ・「売上データ」は「SALES」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年(2桁)月(2桁)日(2桁)-N(連番)のフォルダに、次の名前でファイル保存されています。
 DEPTX1.CSV：部門日計 DEPTX2.CSV：部門期間計1 DEPTX3.CSV：部門期間計2
 DPTGRPX1.CSV：部門グループ日計 DPTGRPX2.CSV：部門グループ期間計1
 DPTGRPX3.CSV：部門グループ期間計2
 PLUJANX1.CSV：PLU/JAN日計 PLUJANX2.CSV：PLU/JAN期間計1
 PLUGRPX1.CSV：PLUグループ日計 PLUGRPX2.CSV：PLUグループ期間計1
 TRANSX1.CSV：取引日計 TRANSX2.CSV：取引期間計1
 TRANSX3.CSV：取引期間計2 CLERKX1.CSV：責任者日計
 CLERKX2.CSV：責任者期間計1 CLERKX3.CSV：責任者期間計2
 HOURLYX1.CSV：時間帯
 - ・「電子ジャーナルデータ」は「EJ」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年(2桁)月(2桁)日(2桁)-N(連番)のフォルダに、ファイル名：EJFILE.TXTでファイル保存されています。
- SDカードに書き込みされた「設定データ（個別および全て）」は、カスタマサポートツールを使用して、データ編集・管理ができます。（カスタマサポートツールなしでは対応できません。）

POINT! 店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み

パソコンで作成、または作成依頼した店名ロゴまたは領収証ロゴのデータは、「設定データの読み込み」の機能を使ってSDメモリーカードからレジスタに読み込むことができます。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。 

3 読み込みの操作をおこないます。

●店名ロゴデータの読み込み

↓ 5回、
 ↓  
 ↓ 9回、 

●領収証ロゴデータの読み込み

↓ 5回、
 ↓  
 ↓ 10回、 

設定（個別）	▲▼
9 責任者設定	
10 店名ロゴ	
—	SDカード

設定（個別）	▲▼
10 店名ロゴ	
11 領収証ロゴ	
—	SDカード

■ 全データの読み込み(バックアップデータの復元)

バックアップしたデータをレジスタのメモリーに戻す(バックアップの復元)ことができます。

ご注意 レジスタヘータを読み込む(バックアップデータの復元)と、すべての設定内容(日付・時刻を除く)や売上内容がバックアップをとった時点の状態に戻ります。復元の操作は慎重におこなってください。

Memo データを読み込む前に、「フォルダの選択」(P.174ページ)で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで **モード切替** を押します。

モード切替

3 [SDカード] を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから[読み込み]を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

SDカード	▼
1 書込み	
2 読み込み	
—	SDカード

5 [全データ] を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預で次の画面へ

読み込み	▲
2 設定 (全て)	
3 全データ	
—	SDカード

6 [実行する] を選択します。

↑ または ↓

現/預

読み込み 全データ	
1. 実行する	
2. やめる	

読み込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、読み込みは終了です。

SD読み込み中	
SDを抜かないこと	
>	
—	SDカード

- ご注意**
- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、電源を切らないでください。
 - ・アクセスしている間に電源が切れた場合、バックアップデータが正しく復元できていないため、本製品が正しく動作しないことがあります。必ず、リセット(マスターリセット)を行ってから、もう一度全データの読み込みを行ってください。
 - ・全データの読み込み後は、プログラムリセット(P.188ページ)を行ってください。

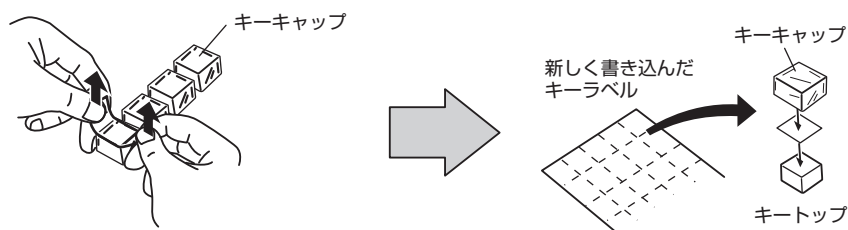
知っておいていただきたいこと

4. キーボードの取扱いについて

知っておいていただきたいこと

■ キーラベルを入れるとき<XE-A407のみ>

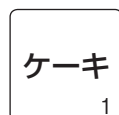
キーキャップを外して、商品名などを書き込んだキーラベルを入れることができます。



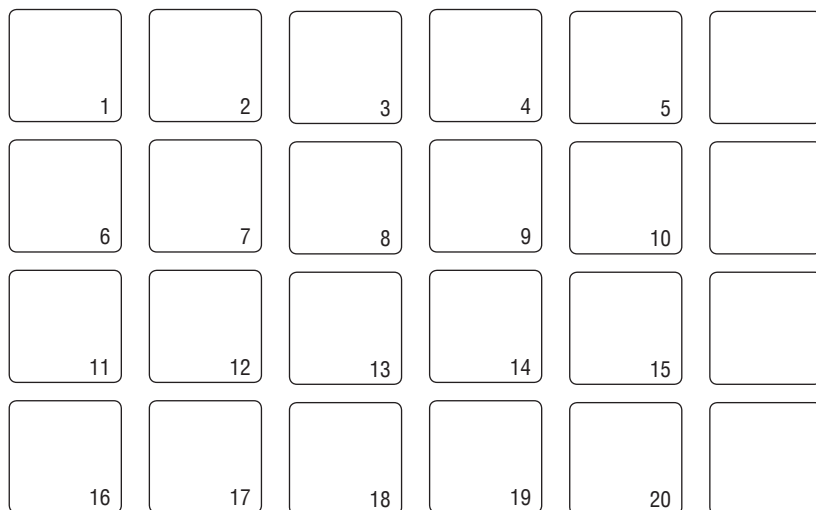
キーキャップが外れにくいときは、セロハンテープを貼り付け、キーキャップ側面を指で軽く押さえて持ち上げてください。

新しく書き込んだキーラベルを切り取り、キーキャップの内側に入れてから取り付けます。下のキーラベルをコピーしてお使いください。

使用例

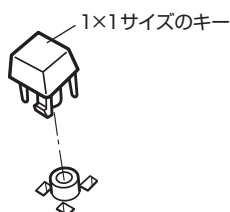


キーラベルはコピーしたものを切り取ってお使いください。

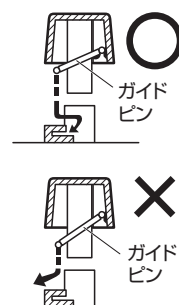
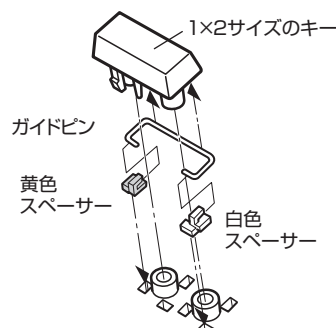


■ キートップが外れてしまったとき

下図のようにキーボードへ差し込んでください。



カチッと入るまで差し込みます。



ガイドピンをスペーサーに引っかけてから差し込みます。ガイドピンがスペーサーにかかってないと、キーが反応しないことがあります。

5. ロール紙の補充とプリンタの取り扱いについて

知っておいていただきたいこと

■ ロール紙について

このレジスタには、次の消耗品が用意されています。お買い上げいただいた販売店でお買い求めください。

品 名	品 番	外 径	備 考
ロール紙	RL140T(5巻/1パック)	70mm	紙質：サーマル紙 紙幅：57.5±0.5mm
	RL130T(5巻/1パック)	80mm	
ロール紙 (高保存タイプ)	RL141T(5巻/1パック)	70mm	
	RL131T(5巻/1パック)	80mm	

■ ご注意

ロール紙は必ず当社推奨のものをご使用ください。

推奨以外のロール紙をご使用になりますと、紙づまりを起こすなど、故障の原因となります。



推奨ロール紙

紙質：上質感熱紙
紙幅：57.5±0.5mm
外径：最大80mm
紙厚：0.06～0.08mm
用紙重量：52.3～64.0 g/m²

- ・ロール紙はご使用時まで、開封しないでください。
- ・ロール紙の取り扱いには充分ご注意ください。常温(20℃)、常湿(60%)の冷暗所で箱に入れて保管することをお勧めします。また、印字されたものをノートなどに貼り付ける際は、余白(印字されていない部分)に糊付けをしてください。
- ・次のような場所での保管や取り扱いは、お避けください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・湿気の多い場所(気温40℃、相対湿度80%以上)
 - ・ほこりの多い場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・60℃以上の高温になる場所(ストーブ/ヒーター/火のついたタバコなどの熱源のそばや自動車の車内など)
- ・次のような行為は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・紙の表面を爪、筆記用具、金属などで擦ったり、ロール紙を落したり、ぶつけたりして表面を傷つける行為
 - ・ロール紙を雨や水と接触させたり、汗ばんだ手で触れるなどの行為
- ・次のような事務用品や可塑剤・有機溶剤また、皮製品との接触は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・蛍光ペン、マーカーペン、メンディングテープ、セロハンテープなどのテープ類、接着剤、スタンプ類、朱肉印、ジアゾコピー(青焼き紙)、消しゴム
 - ・ボンド、シンナー、アルコール、ベンジン、整髪料、油脂、ハンドクリーム、塩化ビニル製ファイル/袋/ラップなど、皮製品

知
っ
て
お
い
て
い
た
だ
き
た
い
こ
と

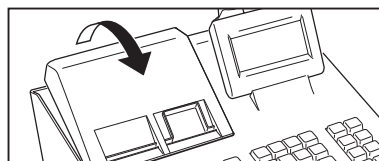
■ 交換のしかた

ロール紙の赤い部分が出てきたときは、ロール紙が残り少なくなっています。お早めに新しいロール紙に交換してください。交換の前に「ご注意」を必ずお読みください。(※前項)

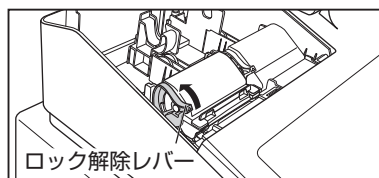
ご注意  プリンタにロール紙が取り付けられていなかったり、紙切れになったときは、表示部に“ロール紙がありません ロール紙をセットして【クリア】を押してください”とエラー表示されて使用できなくなります。そのような場合は、ロール紙を取り付けてから、**クリア**を押してエラー解除してください。

▶ レシート側の取り出しかた

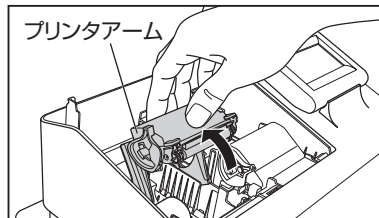
1 プリンタカバーを取り外します。



2 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンタアームのロックを解除します。



3 プリンタアームを持ち上げます。右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。

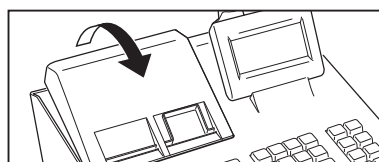


4 残っているロール紙を取り除きます。

Memo  ・ロール紙の取り付けかたは「ロール紙を取り付ける」(※14ページ)を参照してください。

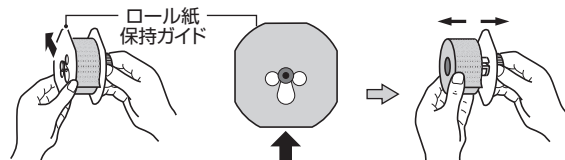
▶ 営業記録紙側の取り出しかた

1 プリンタカバーを取り外します。

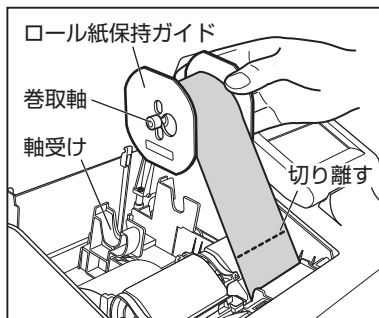


2 営業記録紙を取り外します。

- ・を押して営業記録紙を数行送ってから、巻取軸を持ちながら、はさみなどでロール紙を切り離します。
- ・巻取軸からロール紙保持ガイドを取り外し、営業記録紙を外します。



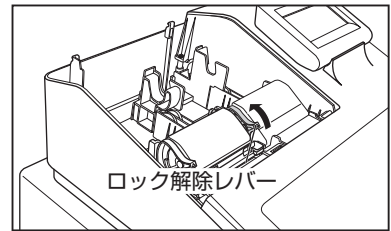
この部分を矢印の方向に押して、巻取軸おさえを外します。



ご注意 

- ・を押さずに、ロール紙を無理に引っ張らないでください。プリンタヘッドが損傷する原因となります。
- ・ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力が加わり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。

- 3 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンタアームのロックを解除します。



- 4 プリンタアームを持ち上げます。
指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。

- 5 残っているロール紙を取り除きます。

Memo ・ロール紙の取り付けかたは「ロール紙を取り付ける」(P14ページ)を参照してください。

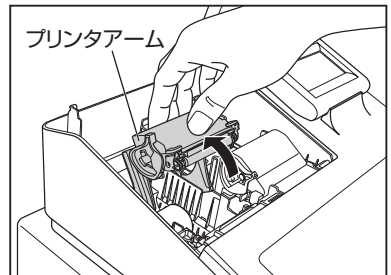
■ 紙づまりのとき

ロール紙が紙づまりを起こし、/ を押しても送られなくなったときは、次の方法で取り除いてください。

- 1 プリンタカバーを取り外します。
- 2 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンタアームのロックを解除します。

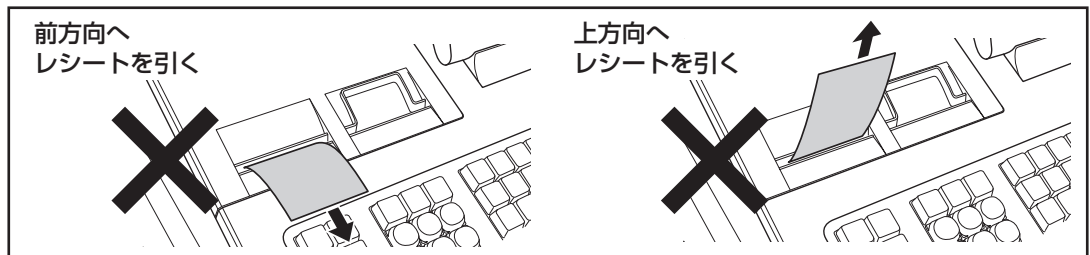
Memo 営業記録紙側が紙づまりを起こしたときは、先にロール紙と切り離してから、「ロック解除レバー」を引き上げます。

- 3 プリンタアームを持ち上げます。
右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。
- 4 ロール紙を外して、残った紙を取り除きます。切れ端などが残らないように注意してください。
- 5 「ロール紙を取り付ける」(P14ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。



■ レシートの取り扱いについて

本製品はレシートを自動的にカットします。下図のようにレシートを無理に引っ張らないでください。



ご注意 ⚠️ ロール紙を無理に引っ張ると、きれいに切れないだけでなく、紙づまりの原因になります。

■ プリンタのお手入れのしかた

印字文字がかすれたり、黒ずんだりするときは、ほこりなどがプリンタヘッドに付着している可能性があります。このようなときは、乾いた柔らかい布でプリンタヘッドを軽く拭いてください。同時にローラーとセンサーも軽く拭いてください。付着したほこりが簡単にとれないときなど、必要に応じてアルコールを含ませた綿棒や柔らかい布などで軽く拭いてください。



- ・作動中または作動終了直後は、プリンタヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、お手入れはプリンタヘッドが十分に冷えてからおこなってください。
- ・プリンタヘッドに直接手で触れたり、工具やその他の固いものなどを近づけないでください。プリンタヘッドが損傷する原因となります。

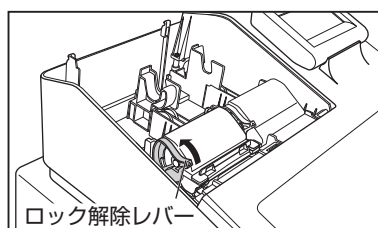
1 電源プラグをコンセントから抜きます。

2 プリンタカバーを取り外します。

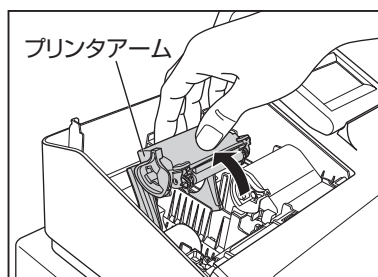
3 「ロック解除レバー」を引き上げて、プリンタアームのロックを解除します。



営業記録紙側のプリンタを清掃するときは、先にロール紙と切り離してから、「ロック解除レバー」を引き上げます。



4 プリンタアームを持ち上げます。
右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンタアームを開けます。

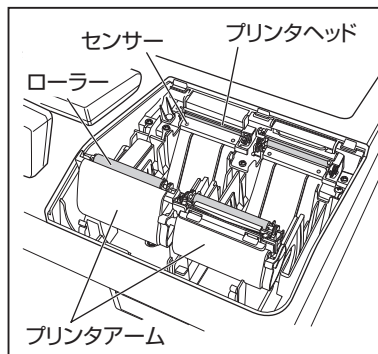


5 ロール紙を取り外します。

6 プリンタヘッド、ローラー、センサーを柔らかい布や綿棒などで軽く拭きます。

7 電源プラグをコンセントに差し込みます。

8 「ロール紙を取り付ける」(P.14ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。



6. ドロアの取扱いについて

知っておいていただきたいこと

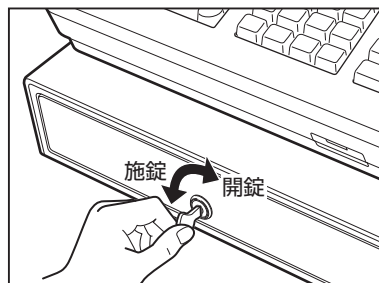
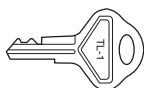
■ ドロアの施錠と開錠のしかた

長時間ご使用にならないときは、ドロア錠を施錠するように心がけてください。

付属のドロア鍵を本体前部の鍵穴に挿入し、時計と反対方向に90度回すと施錠されます。

開錠するときは時計方向に90度回してください。

ドロア鍵



■ ドロアの開けかた（停電時など）

通常の登録時には、ドロアは自動的に開きますが、停電時や万一故障したときなどは、本体底面の穴の中にあるレバーを矢印方向に引いてください。

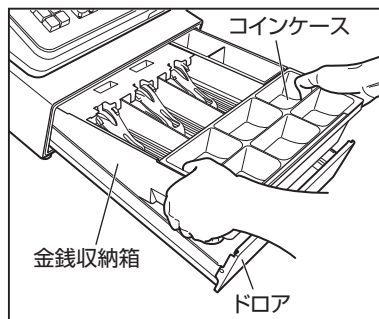
ただし、ドロア錠を施錠しているときは開きません。



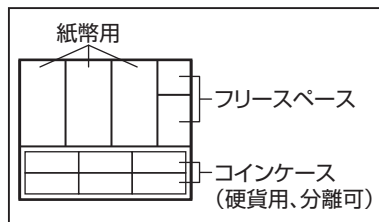
■ 金銭収納箱の外しかた

ドロアと金銭収納箱は、分離型になっています。

金銭収納箱は、ドロアをいっばいに引出した状態で、取り外してください。



ドロアは、硬貨6、紙幣3金種、およびフリースペースの収納箱を装備しています。また、コインケースは分離できます。



知
っ
て
お
い
て
い
た
だ
き
た
い
こ
と

困ったときは

■ 停電のとき

営業時間中停電になったり、コンセントが抜けたりしても、登録した内容（売上、設定）は記憶されています。停電回復後、続けて操作してください。

■ 印字中に停電になったとき

その部分の印字は正確でないときがあります。停電回復後に“＝＝＝＝＝＝”を印字したあと、正しい印字がおこなわれます。

■ プログラムリセット

設定データや売上データなど、記憶内容を保持したままでレジスタを初期状態に戻す場合は、このプログラムリセットをおこないます。

1 電源プラグをコンセントから抜きます。

2 と $\square 0$ を押しながら、電源プラグをコンセントに差し込みます。
プログラムリセットをおこなうと、モード選択画面に切り替わります。

■ ピーという警告音が鳴ったときは（エラー処理）

エラーが発生すると、長い警告音（約2秒間）が鳴り、表示部にエラーメッセージが表示されます。エラー状態を解除し、下記のエラーメッセージ表の処理方法にしたがってください。

また、誤ったキー操作をしたときは、短い警告音が鳴ります。このときキー入力は受け付けていませんので、引き続き正しいキー操作をおこなってください。

▶ エラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
登録エラー 操作をやり直してください [ｸﾘｱ]	登録が誤っているか、禁止されている登録です。 正しい登録をしておこなってください。
登録エラー 無効な設定の組合せです [ｸﾘｱ]	設定誤りのため、登録が禁止されています。 ・セットPLUを登録しようとしたときにこのメッセージを表示した場合： セットPLUテーブルにレンゲツまたははセットの親PLUが含まれています。 ・レンゲツPLUを登録しようとしたときにこのメッセージを表示した場合： レンゲツPLUテーブルにセットの親PLUが含まれています。 それぞれ正しく設定し直してください。
操作ミス 無効なキーです [ｸﾘｱ]	誤ったキー操作がおこなわれました。 正しいキー操作をしておこなってください。
番号エラー 無効な番号です [ｸﾘｱ]	存在しない番号です。正しいコード番号を打ち込んでください。
小計強制 小計キーを押してください [ｸﾘｱ]	小計キー操作が強制されています。  を押した後、操作を続けてください。
預かり入力強制 金額を入力してください [ｸﾘｱ]	預り操作が強制されています。預り金額を打ち込んでください。 預り不足後の丁度締め操作はできません。金額の預り操作をしてください。
制限オーバー 制限内で登録してください [ｸﾘｱ]	設定された制限をオーバーしています。 設定された制限内で登録してください。くわしい内容については、「オーバーフローエラーについて」(P.190ページ)を参照してください。
オープン登録禁止 設定単価で登録できます [ｸﾘｱ]	単価の登録方法が“プリセットのみ”になっています。あらかじめ設定されている単価を使って登録してください。

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
プリント登録禁止 単価を入力してください [クリア]	単価の登録方法が"オープンのみ"になっています。単価を打ち込んで登録してください。
レジパツァフル これ以上登録できません [クリア]	登録件数が80件を超えました。 全項目取消はできません。 <u>現/預</u> <u>信用1</u> <u>信用2</u> <u>信用3</u> <u>券売</u> などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。
GLUパツァフル これ以上登録できません [クリア]	GLUの登録件数が制限値を超えました。 これ以上は登録ができません。 <u>仮納</u> <u>現/預</u> <u>信用1</u> <u>信用2</u> <u>信用3</u> <u>券売</u> などの取引キーを押して取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。 <u>仮納</u> を押して終了した場合、GLUの支払いが終了するまでは追加登録ができません。GLUの支払いが済んでから追加登録をしてください。
電子ジャーナルフル 電子ジャーナル精算ください [クリア]	電子ジャーナルのメモリーに空き容量がありません。先に電子ジャーナルを精算してください。(P.79ページ)
領収証エラー 発行しなおしてください [クリア]	ロール紙がなくなったか、紙づまり、停電などにより領収証が正しく印字されていません。再度、 <u>領収</u> を押して発行しなおしてください。
客数入力強制 客数を入力してください	客数入力機能が有効になっています。 客数を入力してください。 <XE-A417のみ>
分割支払い禁止 分割支払い出来ない 登録が含まれています [クリア]	分割支払い操作ができない状態です。 通常の支払操作を行ってください。 以下の原因が考えられます。 ・分割可能な商品の登録が無い ・小計%、小計値引き、まとめ値引きが成立している ・戻品や単品(%), 単品(-)を行った商品のみ このような取引は分割支払いができません。 <XE-A417のみ>
ロール紙がありません ロール紙をセットして [クリア]を押してください	プリンタのロール紙がなくなったか、プリンタにロール紙が入っていません。 新しいロール紙を入れてください。(P.14ページ) [クリア]を押すとエラー前の印字を再開します。
プリンタ異常 電源を切って1,2分後に電源を 入れてください	プリンタが動作できない状態になっています。電源コードを抜いて電源を切り、電源を入れなおしてください。" [クリア]で印字再開します" が表示されたら、[クリア]を押してください。エラー前の印字を再開します。
プリンタームが上がっています プリンタームを閉じて[クリア]を押す	プリンタームが上がっています。 プリンタームを確実に閉じてください。
電子ジャーナルエラー FLASHメモリに書込が できません	電子ジャーナル記録用FLASHメモリが使用できなくなっています。FLASHメモリが故障した可能性があります。サービス相談窓口ご連絡してください。

▶ SDカード エラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
SDカードエラー カードが見つかりません [クリア]	SDメモリーカードが入っていません。 SDカードスロットにSDメモリーカードを入れてください。または正しく挿入しなおしてください。
SDカードエラー 書き込み禁止です [クリア]	SDメモリーカードのライトプロテクトスイッチが"書き込み不可"になっています。 ライトプロテクトスイッチを"書き込み可"にしてから再度、操作してください。
SDカードエラー メモリがいっぱいです [クリア]	SDメモリーカードのメモリーに空き容量がありません。 新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー データがありません [クリア]	SDメモリーカードに対象となるファイルデータがありません。 対象となるデータを書き込みしたSDメモリーカードを入れてください。
SDカードエラー 読み込めません [クリア]	SDメモリーカードのファイルデータがまちがっています。 パソコン側で正しい操作をおこなって、SDメモリーカードへ書き込んでください。

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
SDカードエラー 停電が発生しました [クリア]	SDメモリーカードへのアクセス中に停電しました。 停電復帰後、操作をやりなおしてください。
SDカードエラー エラーが起きました [クリア]	その他のSDメモリーカードエラーが発生しました。 最初から操作をやりなおしてください。
SDカードエラー フォルダがありません [クリア]	ユーザーの指定するフォルダがありません。 「フォルダの選択」(P.174ページ)でフォルダを指定しなおしてください。
SDカードエラー 失敗しました [クリア]	ユーザーの指定するフォルダに対象のフォルダがないため、データを書き込むことができません。 「フォルダの選択」(P.174ページ)でフォルダを指定しなおしてください。
SDカードエラー ファイルがありません [クリア]	SDカードにデータが保存されていません。 データの書き込みをおこなったあと、データの読み込みをおこなってください。
SDカードエラー 回数制限を越えています [クリア]	書き込み回数が400件を超えました。これ以上データを書き込むことはできません。 新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー 実行を中断しました [クリア]	SDカードへのアクセス中に「戻る(制限)」が押されたため中止しました。 最初から操作をやりなおしてください。
SDカードエラー 無効な名前です [クリア]	フォルダ名を入力せずにフォルダを作成しようとしました。 フォルダ名を入力してください。

▶ オーバーフローエラーについて

レジスタの登録範囲を超えたときには、オーバーフローエラーとなり、以後の登録ができなくなります。エラー状態を解除し、次の処理方法にしたがってください。

置数入力が32桁を超えたとき

エラー解除後、正しく打ち込みなおしてください。

1取引内の外税抜きの商品合計額が7桁を超えたとき

エラー解除後、    などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。

外税込みの合計、預り、入金、支払い金額が8桁を超えたとき

エラー解除後、分割して登録しなおしてください。制限額を設定しているときは、その額以下で登録しなおしてください。

乗算登録時、単価と個数の積が7桁を超えたとき

エラー解除後、分割して登録しなおしてください。

その他、個々に設定された制限値を超えたとき

エラー解除後、個々の制限内で登録しなおしてください。

 制限を超える登録が必要なときは、  を押し、管理者モードに切り替えて操作します。なお、管理者シークレットコードを設定している場合は、  の後に、管理者シークレットコードの入力が必要となります。取引終了後は、自動的に責任者モードに戻ります。

▶ **クリア**を押してもエラー状態が解除できないときは

クリアを押してもエラー状態が解除できないとき、エラーで操作ができないとき、どうしてもいかわからなくなったときは、次のように操作してください。

この操作によってエラー状態を解除したときは、「…解除機能により中止…」が営業記録に印字されます。

売上登録を中止し、はじめから登録しなおしたいとき

戻るを押して2回押します。

「登録した内容を取り消す…」 **全項目取消** (P.56ページ) をおこなった場合と同じように、登録途中の内容がすべて取り消されます。

戻りを押して売上登録が終了している場合は、**戻る**を押して2回押しても、売上登録は取り消されません。「レシート発行後に取り消す…」 **取引後訂正** (P.56ページ) を参照して、売上登録を取り消してください。

預り途中でエラーが発生して、**戻る**を押した場合は、「現金丁度締め」として処理されますので、ご注意ください。

エラーを解除して現金丁度締めとして終了したいとき

戻るを押したあと、**戻り**を押します。

現金丁度締めとして処理されます。

■ 故障かなと思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。修理を依頼される前にもう一度お調べください。

表示部が点灯しない	●電源コンセントまで電源が来ていますか？ ●電源コードの差し込みプラグがコンセントから抜けたりゆるんだりしていませんか？ ●スリープモードになっていませんか？ (P.158ページ)
レシートが発行されない	●レシートの発行が“停止状態”になっていませんか？ (P.30ページ) ●紙づまりを起こしていませんか？ (P.185ページ) ●ロール紙の残量は十分ですか？ (P.184ページ) ●プリンタアームが確実に閉じていますか？ (P.15ページ)
ロール紙を巻き取らない	●巻取軸は正しく軸受けに設置されていますか？ ●紙づまりを起こしていませんか？ ロール紙を切り離してから、もう一度ロール紙を入れなおしてください。(P.184ページ)
印字が正常でない	●ロール紙は正しくセットされていますか？ (P.14ページ) ●ロール紙は当社推奨のものを使っていますか？ (P.183ページ) ●プリンタヘッド部にごみなどが付着していませんか？ (P.186ページ) ●プリンタの印字濃度の設定を薄くしていませんか？ (P.159ページ) ●プリンタアームが確実に閉じてないと、正常に印字されないことがあります。そのような場合は、プリンタアームを閉めなおしてください。(P.15ページ)
部門キーや PLU/JAN を押しても登録できない	●登録単価の制限額が0に設定されていませんか？ 設定内容を確認し、0になっている場合は、設定しなおしてください。(P.107ページ) ●打ち込んだ金額が設定している登録単価の制限額以上になっていませんか？ 設定内容を確認してください。(P.107ページ)
“プリンタ異常”が表示されて警告音が鳴る	●プリンタが動作できない状態になったときエラー表示されます。 電源プラグをコンセントから抜いて1～2分待ってから、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。

アフターサービスについて

■ 保証について

- ・このレジスタには、保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- ・保証期間はご購入の日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- ・保証期間後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

■ 修理を依頼されるとき

- ・「故障かなと思ったら」(P191ページ)の項目をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- ・それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、ご購入の販売店またはシャープお客様相談窓口(P193ページ)に次のことをご連絡のうえ、修理をお申し付けください。お申し出により出張修理いたします。

品名：電子レジスタ 形名：XE-A407/XE-A417 故障の状態（できるだけ詳しく）
--

ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

- ・アフターサービスについてわからないことはご購入の販売店またはシャープお客様相談窓口(P193ページ)にお問い合わせください。

■ 補修用性能部品について

当社は、この電子レジスタの補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後、7年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 別売品について

このレジスタには別売品として、キーボードカバーおよび巻取軸が用意されています。ご購入の際は、ご購入いただいた販売店にお申し付けください。

■ グラフィック店名ロゴ作成ご依頼要領

店名ロゴには標準ロゴまたは、ご自身で文字設定したロゴを設定してご使用いただけますが、貴店独自のグラフィックロゴの作成を依頼される場合は、「グラフィック店名ロゴ作成依頼書」(P217ページ)に指定の事項をご記入の上お申し込みください(有償)。

納期は、ご依頼後約3週間です。



- ・プリンタの故障を防ぐため、印刷密度の制限があり、そのため店名ロゴに黒色部分が多いときは、店名ロゴを作成できない場合があります。
- ・ご依頼いただいたグラフィック店名ロゴはSDメモリーカードに保存してお届けします。設定作業完了後は、お客様ご自身でSDメモリーカードを保管いただくことになります。
- ・システムの変更などによって初期設定が必要となった場合は、このSDメモリーカードからグラフィック店名ロゴを設定しなおすことになります。万一、紛失されたり、データが破壊されていた場合などの作成しなおしは有償となりますので、保管には充分ご注意ください。

■ お客様ご相談窓口のご案内

修理・使い方・お手入れなどのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、**お買いあげの販売店、または下記窓口**にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/ecr> ■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-002-023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9:00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■ PHS・IP電話をご利用の場合は…

電話	06-7634-4095	FAX	06-6794-9675
----	--------------	-----	--------------

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】（沖縄地区を除く）



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9:00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■ PHS・IP電話をご利用（沖縄地区を除く）の場合は…

電話	06-6794-9676
----	--------------

■沖縄地区の方は…

沖縄地区	「那覇サービスセンター」 098-861-0866（月～金 9:00～17:00）
------	--

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

-MEMO-

付 録

■ 仕 様

形 名	XE-A407/XE-A417
外形寸法	(幅)360mm×(奥行)425mm×(高さ)330mm
質 量	12.0kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	7.8W(待機時)、16.0W(登録時)(積算)、(スリープモード時)7.3W
使用環境	気温：0℃～40℃、相対湿度：20～90%(非結露)
表 示 部	操作側：FSTNグラフィックLCD(160×64ドット)：20文字×4行(半角文字表示時) 客側：LED 7桁
プリンタ部	印字方式：2ステーション感熱ラインドット方式 印字速度：約15行/秒、印字桁数：30桁 付加機能：店名ロゴ機能、グラフィックロゴ機能、コマーシャルメッセージ機能、レシート発行/停止切りかえ機能、領収証発行機能、電子ジャーナル機能、印字濃度調節機能、圧縮文字機能
ロール紙	幅：57.5±0.5mm、外径：最大80mm、紙質：上質感熱紙
時計誤差	月差±180秒(25℃において)
内蔵電池	蓄電池：メモリ保持期間約1カ月(内蔵電池完全充電時、常温において)
引出し金種	9種類：紙幣用3金種、硬貨用6金種
付属品	引出し鍵(2個)、ロール紙(2個：テスト印字用)、巻取軸(1個)、固定金具(1個)、保証書(1部)、取扱説明書(1部)※ キーボードシート[キーボードに装着](1枚)<XE-A417のみ> ※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
カードスロット	SDメモリーカード:1スロット
接続端子	RS-232Cポート:2ポート(クレジット端末接続用/ハンドスキャナ接続用) ※RS-232Cケーブルは、シールドタイプのものを使用してください。

■ ECR文字コード表

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
(ス^°-ス)	032	ヨ	214	H	072	t	116	ヶ	126
ア	177	ラ	215	I	073	u	117	〒	127
イ	178	リ	216	J	074	v	118	。	161
ウ	179	ル	217	K	075	w	119	「	162
エ	180	レ	218	L	076	x	120	」	163
オ	181	ロ	219	M	077	y	121	、	164
カ	182	ワ	220	N	078	z	122	・	165
キ	183	ヲ	166	O	079	!	033		
ク	184	ソ	221	P	080	"	034		
ケ	185	ア	167	Q	081	#	035		
コ	186	イ	168	R	082	\$	036		
サ	187	ウ	169	S	083	%	037		
シ	188	エ	170	T	084	&	038		
ス	189	オ	171	U	085	'	039		
セ	190	ツ	175	V	086	(	040		
ソ	191	ヤ	172	W	087	)	041		
タ	192	ユ	173	X	088	*	042		
チ	193	ヨ	174	Y	089	+	043		
ツ	194	ー	176	Z	090	,	044		
テ	195	ゝ	222	a	097	-	045		
ト	196	。°	223	b	098	.	046		
ナ	197	0	048	c	099	/	047		
ニ	198	1	049	d	100	:	058		
ヌ	199	2	050	e	101	;	059		
ネ	200	3	051	f	102	<	060		
ノ	201	4	052	g	103	=	061		
ハ	202	5	053	h	104	>	062		
ヒ	203	6	054	i	105	?	063		
フ	204	7	055	j	106	@	064		
ハ	205	8	056	k	107	[	091		
ホ	206	9	057	l	108	¥	092		
マ	207	A	065	m	109	]	093		
ミ	208	B	066	n	110	^	094		
ム	209	C	067	o	111	_	095		
メ	210	D	068	p	112	`	096		
モ	211	E	069	q	113	{	123		
ヤ	212	F	070	r	114		124		
ユ	213	G	071	s	115	}	125		

区点コード表

- ・本機で印字できるJIS文字の一覧表です。第1水準漢字は50音順に、第2水準漢字は部首別に並んでいます。
- ・文字コードを使った文字入力の方法については、「文字の入力方法」(P91ページ)を参照してください。
- ・文字/記号/数字などの形状は、実際に印字されるものと異なる場合があります。
- ・設定するときは、各文字の下に記載されているコード(区点コード)を入力してください。

JIS第1水準漢字

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	1600	亜	亜	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	
		1601	1602	1603	1604	1605	1606	1607	1608	1609	
	1610	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	葦	芦	鯨
		1610	1611	1612	1613	1614	1615	1616	1617	1618	1619
	1620	梓	庄	幹	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
イ	1620	1620	1621	1622	1623	1624	1625	1626	1627	1628	1629
	1630	鮎	或	栗	裕	安	庵	按	暗	案	闇
		1630	1631	1632	1633	1634	1635	1636	1637	1638	1639
	1640	鞍	杏								
		1640	1641								
エ	1640		以	伊	位	依	偉	圉	夷	委	
			1642	1643	1644	1645	1646	1647	1648	1649	
	1650	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
		1650	1651	1652	1653	1654	1655	1656	1657	1658	1659
	1660	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
オ	1660	1660	1661	1662	1663	1664	1665	1666	1667	1668	1669
	1670	井	亥	域	育	郁	磯	一	壺	溢	逸
		1670	1671	1672	1673	1674	1675	1676	1677	1678	1679
	1680	稻	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
		1680	1681	1682	1683	1684	1685	1686	1687	1688	1689
カ	1690	引	飲	淫	胤	蔭					
		1690	1691	1692	1693	1694					
	1700	院	陰	隱	韻	吋					
		1701	1702	1703	1704	1705					
ク	1700						右	宇	烏	羽	
							1706	1707	1708	1709	
	1710	迂	雨	卯	鶺	窺	丑	確	白	渦	嘘
		1710	1711	1712	1713	1714	1715	1716	1717	1718	1719
	1720	唄	鬱	蔚	鰻	姥	厖	浦	瓜	閏	噂
コ	1720	1720	1721	1722	1723	1724	1725	1726	1727	1728	1729
	1730	云	運	雲							
		1730	1731	1732							
サ	1730		荏	餌	叡	營	嬰	影	映		
			1733	1734	1735	1736	1737	1738	1739		
	1740	曳	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	英	
		1740	1741	1742	1743	1744	1745	1746	1747	1748	1749
	1750	衛	詠	銳	液	疫	益	駅	悅	謁	越
シ	1750	1750	1751	1752	1753	1754	1755	1756	1757	1758	1759
	1760	閎	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
		1760	1761	1762	1763	1764	1765	1766	1767	1768	1769
	1770	掩	援	沿	演	炎	焰	煙	燕	猿	縁
		1770	1771	1772	1773	1774	1775	1776	1777	1778	1779
ス	1780	艷	苑	蘭	遠	鉛	鴛	塩			
		1780	1781	1782	1783	1784	1785	1786			
セ	1780						於	汚	甥		
							1787	1788	1789		
	1790	凹	央	奥	往	応					
		1790	1791	1792	1793	1794					
	1800		押	旺	横	欧	毆	王	翁	襖	鶯
テ	1800		1801	1802	1803	1804	1805	1806	1807	1808	1809
	1810	鷗	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
		1810	1811	1812	1813	1814	1815	1816	1817	1818	1819
	1820	牡	乙	俺	卸	恩	温	穩	音		
		1820	1821	1822	1823	1824	1825	1826	1827		

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ナ	1820									下	化
										1828	1829
	1830	仮	何	伽	伽	佳	加	可	嘉	夏	嫁
		1830	1831	1832	1833	1834	1835	1836	1837	1838	1839
	1840	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
ネ	1840	1840	1841	1842	1843	1844	1845	1846	1847	1848	1849
	1850	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
		1850	1851	1852	1853	1854	1855	1856	1857	1858	1859
	1860	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
		1860	1861	1862	1863	1864	1865	1866	1867	1868	1869
ノ	1870	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
		1870	1871	1872	1873	1874	1875	1876	1877	1878	1879
	1880	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
		1880	1881	1882	1883	1884	1885	1886	1887	1888	1889
	1890	恢	懷	戒	拐	改					
ハ	1890	1890	1891	1892	1893	1894					
	1900	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	
		1901	1902	1903	1904	1905	1906	1907	1908	1909	
	1910	蟹	開	階	貝	凱	効	外	咳	害	崖
		1910	1911	1912	1913	1914	1915	1916	1917	1918	1919
ヒ	1920	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	湮
		1920	1921	1922	1923	1924	1925	1926	1927	1928	1929
	1930	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
		1930	1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	1938	1939
	1940	拡	攪	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
フ	1940	1940	1941	1942	1943	1944	1945	1946	1947	1948	1949
	1950	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	樂	額
		1950	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959
	1960	顎	掛	笠	檜	櫃	梶	鯢	渴	割	喝
		1960	1961	1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969
ボ	1970	恰	括	活	渴	滑	葛	褐	轄	且	鯉
		1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979
	1980	叶	枕	樺	鞆	株	兜	竈	蒲	釜	鎌
		1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
	1990	囃	鴨	栢	茅	萱					
ロ	1990	1990	1991	1992	1993	1994					
	2000		粥	刈	刈	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	
	2010	勘	勸	卷	喚	堪	姦	完	官	寬	干
		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
リ	2020	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
	2030	款	欽	汗	漢	澗	灌	環	甘	監	看
		2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039
	2040	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	觀
レ	2040	2040	2041	2042	2043	2044	2045	2046	2047	2048	2049
	2050	諫	貫	還	鑑	間	閑	閑	陷	韓	館
		2050	2051	2052	2053	2054	2055	2056	2057	2058	2059
	2060	館	丸	含	岸	巖	玩	癌	眼	岩	翫
		2060	2061	2062	2063	2064	2065	2066	2067	2068	2069
エ	2070	贗	雁	頑	顔	願					
		2070	2071	2072	2073	2074					
カ	2070						企	伎	危	喜	器
							2075	2076	2077	2078	2079
	2080	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
		2080	2081	2082	2083	2084	2085	2086	2087	2088	2089

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キ	2090	旗	既	期	棋	棄					
		2090	2091	2092	2093	2094					
	2100	機	帰	穀	気	汽	畿	祈	季	稀	
		2101	2102	2103	2104	2105	2106	2107	2108	2109	
	2110	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
		2110	2111	2112	2113	2114	2115	2116	2117	2118	2119
	2120	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
		2120	2121	2122	2123	2124	2125	2126	2127	2128	2129
	2130	犧	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
		2130	2131	2132	2133	2134	2135	2136	2137	2138	2139
	2140	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
		2140	2141	2142	2143	2144	2145	2146	2147	2148	2149
	2150	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
		2150	2151	2152	2153	2154	2155	2156	2157	2158	2159
ク	2160	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
		2160	2161	2162	2163	2164	2165	2166	2167	2168	2169
	2170	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
		2170	2171	2172	2173	2174	2175	2176	2177	2178	2179
	2180	巨	拒	拠	拳	渠	虚	許	距	鋸	漁
		2180	2181	2182	2183	2184	2185	2186	2187	2188	2189
	2190	禦	魚	亨	享	京					
		2190	2191	2192	2193	2194					
	2200	供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	
		2201	2202	2203	2204	2205	2206	2207	2208	2209	
	2210	卿	叫	喬	境	峽	強	彊	怯	恐	恭
		2210	2211	2212	2213	2214	2215	2216	2217	2218	2219
	2220	挟	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興
		2220	2221	2222	2223	2224	2225	2226	2227	2228	2229
ケ	2230	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	堯	曉
		2230	2231	2232	2233	2234	2235	2236	2237	2238	2239
	2240	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	勤	均
		2240	2241	2242	2243	2244	2245	2246	2247	2248	2249
	2250	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
		2250	2251	2252	2253	2254	2255	2256	2257	2258	2259
	2260	芹	菌	鈴	襟	謹	近	金	吟	銀	
		2260	2261	2262	2263	2264	2265	2266	2267	2268	
	2260										九
											2269
	2270	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駢
		2270	2271	2272	2273	2274	2275	2276	2277	2278	2279
	2280	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
		2280	2281	2282	2283	2284	2285	2286	2287	2288	2289
ケ	2290	串	櫛	釧	屑	屈					
		2290	2291	2292	2293	2294					
	2300	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	糸	
		2301	2302	2303	2304	2305	2306	2307	2308	2309	
	2310	栗	繰	桑	鋏	勲	君	薫	訓	群	軍
		2310	2311	2312	2313	2314	2315	2316	2317	2318	2319
	2320	郡									
		2320									
	2320	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	
		2321	2322	2323	2324	2325	2326	2327	2328	2329	
	2330	珪	型	契	形	徑	恵	慶	慧	憩	掲
		2330	2331	2332	2333	2334	2335	2336	2337	2338	2339
	2340	携	敬	景	桂	溪	畦	稽	系	経	継
		2340	2341	2342	2343	2344	2345	2346	2347	2348	2349
ケ	2350	繫	罨	荃	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸
		2350	2351	2352	2353	2354	2355	2356	2357	2358	2359
	2360	鷄	芸	迎	鯨	劇	戟	擊	激	隙	桁
		2360	2361	2362	2363	2364	2365	2366	2367	2368	2369
	2370	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
		2370	2371	2372	2373	2374	2375	2376	2377	2378	2379
	2380	儉	倦	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌
		2380	2381	2382	2383	2384	2385	2386	2387	2388	2389
	2390	建	憲	懸	拳	捲					
		2390	2391	2392	2393	2394					

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ケ	2400	検 ²⁴⁰¹	権 ²⁴⁰²	牽 ²⁴⁰³	犬 ²⁴⁰⁴	献 ²⁴⁰⁵	研 ²⁴⁰⁶	硯 ²⁴⁰⁷	絹 ²⁴⁰⁸	梟 ²⁴⁰⁹	
	2410	肩 ²⁴¹⁰	見 ²⁴¹¹	謙 ²⁴¹²	賢 ²⁴¹³	軒 ²⁴¹⁴	遣 ²⁴¹⁵	鍵 ²⁴¹⁶	険 ²⁴¹⁷	顕 ²⁴¹⁸	験 ²⁴¹⁹
	2420	巖 ²⁴²⁰	元 ²⁴²¹	原 ²⁴²²	嚴 ²⁴²³	幻 ²⁴²⁴	弦 ²⁴²⁵	減 ²⁴²⁶	源 ²⁴²⁷	玄 ²⁴²⁸	現 ²⁴²⁹
	2430	絃 ²⁴³⁰	絃 ²⁴³¹	言 ²⁴³²	諺 ²⁴³³	限 ²⁴³⁴					
コ	2430						乎 ²⁴³⁵	個 ²⁴³⁶	古 ²⁴³⁷	呼 ²⁴³⁸	固 ²⁴³⁹
	2440	姑 ²⁴⁴⁰	孤 ²⁴⁴¹	己 ²⁴⁴²	庫 ²⁴⁴³	弧 ²⁴⁴⁴	戸 ²⁴⁴⁵	故 ²⁴⁴⁶	枯 ²⁴⁴⁷	湖 ²⁴⁴⁸	狐 ²⁴⁴⁹
	2450	糊 ²⁴⁵⁰	袴 ²⁴⁵¹	股 ²⁴⁵²	胡 ²⁴⁵³	菰 ²⁴⁵⁴	虎 ²⁴⁵⁵	誇 ²⁴⁵⁶	跨 ²⁴⁵⁷	鉈 ²⁴⁵⁸	雇 ²⁴⁵⁹
	2460	顧 ²⁴⁶⁰	鼓 ²⁴⁶¹	五 ²⁴⁶²	互 ²⁴⁶³	伍 ²⁴⁶⁴	午 ²⁴⁶⁵	吳 ²⁴⁶⁶	吾 ²⁴⁶⁷	娛 ²⁴⁶⁸	後 ²⁴⁶⁹
	2470	御 ²⁴⁷⁰	悟 ²⁴⁷¹	梧 ²⁴⁷²	檣 ²⁴⁷³	瑚 ²⁴⁷⁴	碁 ²⁴⁷⁵	語 ²⁴⁷⁶	誤 ²⁴⁷⁷	護 ²⁴⁷⁸	酬 ²⁴⁷⁹
	2480	乞 ²⁴⁸⁰	鯉 ²⁴⁸¹	交 ²⁴⁸²	佼 ²⁴⁸³	侯 ²⁴⁸⁴	候 ²⁴⁸⁵	倖 ²⁴⁸⁶	光 ²⁴⁸⁷	公 ²⁴⁸⁸	功 ²⁴⁸⁹
	2490	効 ²⁴⁹⁰	勾 ²⁴⁹¹	厚 ²⁴⁹²	口 ²⁴⁹³	向 ²⁴⁹⁴					
	2500		后 ²⁵⁰¹	喉 ²⁵⁰²	坑 ²⁵⁰³	垢 ²⁵⁰⁴	好 ²⁵⁰⁵	孔 ²⁵⁰⁶	孝 ²⁵⁰⁷	宏 ²⁵⁰⁸	工 ²⁵⁰⁹
	2510	巧 ²⁵¹⁰	巷 ²⁵¹¹	幸 ²⁵¹²	広 ²⁵¹³	庚 ²⁵¹⁴	康 ²⁵¹⁵	弘 ²⁵¹⁶	恒 ²⁵¹⁷	慌 ²⁵¹⁸	抗 ²⁵¹⁹
	2520	拘 ²⁵²⁰	控 ²⁵²¹	攻 ²⁵²²	昂 ²⁵²³	晃 ²⁵²⁴	更 ²⁵²⁵	杭 ²⁵²⁶	校 ²⁵²⁷	梗 ²⁵²⁸	構 ²⁵²⁹
	2530	江 ²⁵³⁰	洪 ²⁵³¹	浩 ²⁵³²	港 ²⁵³³	溝 ²⁵³⁴	甲 ²⁵³⁵	皇 ²⁵³⁶	硬 ²⁵³⁷	稿 ²⁵³⁸	糠 ²⁵³⁹
	2540	紅 ²⁵⁴⁰	紘 ²⁵⁴¹	絞 ²⁵⁴²	綱 ²⁵⁴³	耕 ²⁵⁴⁴	考 ²⁵⁴⁵	肯 ²⁵⁴⁶	肱 ²⁵⁴⁷	腔 ²⁵⁴⁸	膏 ²⁵⁴⁹
	2550	航 ²⁵⁵⁰	荒 ²⁵⁵¹	行 ²⁵⁵²	衡 ²⁵⁵³	講 ²⁵⁵⁴	貢 ²⁵⁵⁵	購 ²⁵⁵⁶	郊 ²⁵⁵⁷	酵 ²⁵⁵⁸	鉦 ²⁵⁵⁹
	2560	碩 ²⁵⁶⁰	銅 ²⁵⁶¹	閤 ²⁵⁶²	降 ²⁵⁶³	項 ²⁵⁶⁴	香 ²⁵⁶⁵	高 ²⁵⁶⁶	鴻 ²⁵⁶⁷	剛 ²⁵⁶⁸	劫 ²⁵⁶⁹
2570	号 ²⁵⁷⁰	合 ²⁵⁷¹	壕 ²⁵⁷²	拷 ²⁵⁷³	濠 ²⁵⁷⁴	豪 ²⁵⁷⁵	轟 ²⁵⁷⁶	趨 ²⁵⁷⁷	克 ²⁵⁷⁸	刻 ²⁵⁷⁹	
2580	告 ²⁵⁸⁰	国 ²⁵⁸¹	穀 ²⁵⁸²	酷 ²⁵⁸³	鵠 ²⁵⁸⁴	黑 ²⁵⁸⁵	獄 ²⁵⁸⁶	漉 ²⁵⁸⁷	腰 ²⁵⁸⁸	甌 ²⁵⁸⁹	
2590	忽 ²⁵⁹⁰	惚 ²⁵⁹¹	骨 ²⁵⁹²	伯 ²⁵⁹³	込 ²⁵⁹⁴						
2600		此 ²⁶⁰¹	頃 ²⁶⁰²	今 ²⁶⁰³	困 ²⁶⁰⁴	坤 ²⁶⁰⁵	壘 ²⁶⁰⁶	婚 ²⁶⁰⁷	恨 ²⁶⁰⁸	懇 ²⁶⁰⁹	
2610	昏 ²⁶¹⁰	昆 ²⁶¹¹	根 ²⁶¹²	梱 ²⁶¹³	混 ²⁶¹⁴	痕 ²⁶¹⁵	紺 ²⁶¹⁶	艮 ²⁶¹⁷	魂 ²⁶¹⁸		
サ	2610										些 ²⁶¹⁹
	2620	佐 ²⁶²⁰	又 ²⁶²¹	唆 ²⁶²²	嵯 ²⁶²³	左 ²⁶²⁴	差 ²⁶²⁵	査 ²⁶²⁶	沙 ²⁶²⁷	磋 ²⁶²⁸	砂 ²⁶²⁹
	2630	詐 ²⁶³⁰	鎖 ²⁶³¹	裘 ²⁶³²	坐 ²⁶³³	座 ²⁶³⁴	挫 ²⁶³⁵	債 ²⁶³⁶	催 ²⁶³⁷	再 ²⁶³⁸	最 ²⁶³⁹
	2640	哉 ²⁶⁴⁰	塞 ²⁶⁴¹	妻 ²⁶⁴²	宰 ²⁶⁴³	彩 ²⁶⁴⁴	才 ²⁶⁴⁵	採 ²⁶⁴⁶	栽 ²⁶⁴⁷	歳 ²⁶⁴⁸	濟 ²⁶⁴⁹
	2650	災 ²⁶⁵⁰	采 ²⁶⁵¹	犀 ²⁶⁵²	碎 ²⁶⁵³	砦 ²⁶⁵⁴	祭 ²⁶⁵⁵	斎 ²⁶⁵⁶	細 ²⁶⁵⁷	菜 ²⁶⁵⁸	裁 ²⁶⁵⁹
	2660	載 ²⁶⁶⁰	際 ²⁶⁶¹	劑 ²⁶⁶²	在 ²⁶⁶³	材 ²⁶⁶⁴	罪 ²⁶⁶⁵	財 ²⁶⁶⁶	冴 ²⁶⁶⁷	坂 ²⁶⁶⁸	阪 ²⁶⁶⁹
	2670	堺 ²⁶⁷⁰	榊 ²⁶⁷¹	肴 ²⁶⁷²	咲 ²⁶⁷³	崎 ²⁶⁷⁴	埼 ²⁶⁷⁵	碕 ²⁶⁷⁶	鷺 ²⁶⁷⁷	作 ²⁶⁷⁸	削 ²⁶⁷⁹
	2680	咋 ²⁶⁸⁰	搾 ²⁶⁸¹	昨 ²⁶⁸²	朔 ²⁶⁸³	柵 ²⁶⁸⁴	窄 ²⁶⁸⁵	策 ²⁶⁸⁶	索 ²⁶⁸⁷	錯 ²⁶⁸⁸	桜 ²⁶⁸⁹
	2690	鮭 ²⁶⁹⁰	笹 ²⁶⁹¹	匙 ²⁶⁹²	冊 ²⁶⁹³	刷 ²⁶⁹⁴					
	2700		察 ²⁷⁰¹	拶 ²⁷⁰²	撮 ²⁷⁰³	擦 ²⁷⁰⁴	札 ²⁷⁰⁵	殺 ²⁷⁰⁶	薩 ²⁷⁰⁷	雑 ²⁷⁰⁸	臯 ²⁷⁰⁹

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
サ	2710	鯖	捌	鯖	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
		2710	2711	2712	2713	2714	2715	2716	2717	2718	2719
	2720	惨	撒	散	栈	燦	珊	産	算	纂	蚕
		2720	2721	2722	2723	2724	2725	2726	2727	2728	2729
	2730	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
		2730	2731	2732	2733	2734	2735	2736			
シ	2730							仕	仔	伺	
								2737	2738	2739	
	2740	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
		2740	2741	2742	2743	2744	2745	2746	2747	2748	2749
	2750	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
		2750	2751	2752	2753	2754	2755	2756	2757	2758	2759
	2760	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
		2760	2761	2762	2763	2764	2765	2766	2767	2768	2769
	2770	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
		2770	2771	2772	2773	2774	2775	2776	2777	2778	2779
	2780	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	児
		2780	2781	2782	2783	2784	2785	2786	2787	2788	2789
	2790	字	寺	慈	持	時					
		2790	2791	2792	2793	2794					
	2800	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	
		2801	2802	2803	2804	2805	2806	2807	2808	2809	
	2810	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鳴	竺
		2810	2811	2812	2813	2814	2815	2816	2817	2818	2819
	2820	軸	穴	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
		2820	2821	2822	2823	2824	2825	2826	2827	2828	2829
	2830	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
		2830	2831	2832	2833	2834	2835	2836	2837	2838	2839
	2840	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	煮
		2840	2841	2842	2843	2844	2845	2846	2847	2848	2849
	2850	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
		2850	2851	2852	2853	2854	2855	2856	2857	2858	2859
	2860	尺	杓	灼	爵	酌	积	錫	若	寂	弱
		2860	2861	2862	2863	2864	2865	2866	2867	2868	2869
	2870	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
		2870	2871	2872	2873	2874	2875	2876	2877	2878	2879
	2880	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
		2880	2881	2882	2883	2884	2885	2886	2887	2888	2889
	2890	綬	需	囚	収	周					
		2890	2891	2892	2893	2894					
	2900	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	
		2901	2902	2903	2904	2905	2906	2907	2908	2909	
	2910	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
		2910	2911	2912	2913	2914	2915	2916	2917	2918	2919
	2920	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
		2920	2921	2922	2923	2924	2925	2926	2927	2928	2929
	2930	従	戎	柔	汁	洪	獸	縦	重	銃	叔
		2930	2931	2932	2933	2934	2935	2936	2937	2938	2939
	2940	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出	術
		2940	2941	2942	2943	2944	2945	2946	2947	2948	2949
	2950	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
		2950	2951	2952	2953	2954	2955	2956	2957	2958	2959
	2960	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
		2960	2961	2962	2963	2964	2965	2966	2967	2968	2969
	2970	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
		2970	2971	2972	2973	2974	2975	2976	2977	2978	2979
	2980	署	書	薯	諸	諸	助	叙	女	序	徐
		2980	2981	2982	2983	2984	2985	2986	2987	2988	2989
	2990	恕	鋤	除	傷	償					
		2990	2991	2992	2993	2994					
	3000	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	
		3001	3002	3003	3004	3005	3006	3007	3008	3009	
	3010	妾	娼	宵	將	小	少	尚	庄	床	廠
		3010	3011	3012	3013	3014	3015	3016	3017	3018	3019
	3020	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
		3020	3021	3022	3023	3024	3025	3026	3027	3028	3029

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
シ	3030	松	梢	樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦
		3030	3031	3032	3033	3034	3035	3036	3037	3038	3039
	3040	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
		3040	3041	3042	3043	3044	3045	3046	3047	3048	3049
	3050	紹	肖	菖	蔣	蕉	衡	裳	訟	証	詔
		3050	3051	3052	3053	3054	3055	3056	3057	3058	3059
	3060	詳	象	賞	醬	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
		3060	3061	3062	3063	3064	3065	3066	3067	3068	3069
	3070	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常
		3070	3071	3072	3073	3074	3075	3076	3077	3078	3079
	3080	情	擾	条	杖	淨	状	暈	穰	蒸	讓
		3080	3081	3082	3083	3084	3085	3086	3087	3088	3089
ス	3090	釀	錠	囑	埴	飾					
		3090	3091	3092	3093	3094					
	3100	拭	植	殖	燭		織	職	色	触	食
		3101	3102	3103	3104	3105	3106	3107	3108	3109	
	3110	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審
		3110	3111	3112	3113	3114	3115	3116	3117	3118	3119
	3120	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
		3120	3121	3122	3123	3124	3125	3126	3127	3128	3129
	3130	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
		3130	3131	3132	3133	3134	3135	3136	3137	3138	3139
	3140	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
		3140	3141	3142	3143	3144	3145	3146	3147	3148	3149
	3150	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靱		
		3150	3151	3152	3153	3154	3155	3156	3157		
セ	3150									筭	誼
										3158	3159
	3160	須	酢	囹	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
		3160	3161	3162	3163	3164	3165	3166	3167	3168	3169
	3170	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	鍾	随
		3170	3171	3172	3173	3174	3175	3176	3177	3178	3179
	3180	瑞	髓	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
		3180	3181	3182	3183	3184	3185	3186	3187	3188	3189
	3190	梟	菅	頗	雀	裾					
		3190	3191	3192	3193	3194					
	3200	澄	摺	寸							
		3201	3202	3203							
ソ	3200				世		瀬	畝	是	凄	制
					3204		3205	3206	3207	3208	3209
	3210	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
		3210	3211	3212	3213	3214	3215	3216	3217	3218	3219
	3220	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
		3220	3221	3222	3223	3224	3225	3226	3227	3228	3229
	3230	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	齐	税
		3230	3231	3232	3233	3234	3235	3236	3237	3238	3239
	3240	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
		3240	3241	3242	3243	3244	3245	3246	3247	3248	3249
	3250	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
		3250	3251	3252	3253	3254	3255	3256	3257	3258	3259
	3260	接	撰	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
		3260	3261	3262	3263	3264	3265	3266	3267	3268	3269
	3270	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰
		3270	3271	3272	3273	3274	3275	3276	3277	3278	3279
	3280	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎
		3280	3281	3282	3283	3284	3285	3286	3287	3288	3289
	3290	煽	旋	穿	箭	線					
		3290	3291	3292	3293	3294					
	3300	織	羨	腺	舛		船	薦	詮	賤	踐
		3301	3302	3303	3304	3305	3306	3307	3308	3309	
	3310	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
		3310	3311	3312	3313	3314	3315	3316	3317	3318	3319
	3320	全	禪	繕	膳	粿					
		3320	3321	3322	3323	3324					
	3320						噌	塑	岨	措	曾
							3325	3326	3327	3328	3329

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ソ	3330	曾	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
		3330	3331	3332	3333	3334	3335	3336	3337	3338	3339
	3340	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
		3340	3341	3342	3343	3344	3345	3346	3347	3348	3349
	3350	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
		3350	3351	3352	3353	3354	3355	3356	3357	3358	3359
	3360	搜	掃	挿	搔	操	早	曹	巢	槍	槽
		3360	3361	3362	3363	3364	3365	3366	3367	3368	3369
	3370	漕	燥	争	瘦	相	窓	槽	総	綜	聡
		3370	3371	3372	3373	3374	3375	3376	3377	3378	3379
タ	3380	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
		3380	3381	3382	3383	3384	3385	3386	3387	3388	3389
	3390	霜	騷	像	増	憎					
		3390	3391	3392	3393	3394					
	3400		臈	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
		3401	3402	3403	3404	3405	3406	3407	3408	3409	
	3410	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
		3410	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419
	3420	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
		3420	3421	3422	3423	3424	3425	3426	3427	3428	3429
ナ	3430	他	多	太	汰	訖	唾	墮	妥	惰	打
		3430	3431	3432	3433	3434	3435	3436	3437	3438	3439
	3440	柁	舵	梢	陀	駄	驢	体	堆	対	耐
		3440	3441	3442	3443	3444	3445	3446	3447	3448	3449
	3450	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎
		3450	3451	3452	3453	3454	3455	3456	3457	3458	3459
	3460	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
		3460	3461	3462	3463	3464	3465	3466	3467	3468	3469
	3470	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
		3470	3471	3472	3473	3474	3475	3476	3477	3478	3479
チ	3480	宅	托	挾	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
		3480	3481	3482	3483	3484	3485	3486	3487	3488	3489
	3490	諾	茸	鳳	蛸	只					
		3490	3491	3492	3493	3494					
	3500		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	堅	迪
		3501	3502	3503	3504	3505	3506	3507	3508	3509	
	3510	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	单	嘆	坦
		3510	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519
	3520	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	簞
		3520	3521	3522	3523	3524	3525	3526	3527	3528	3529
ツ	3530	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	彈	断
		3530	3531	3532	3533	3534	3535	3536	3537	3538	3539
	3540	暖	檀	段	男	談					
		3540	3541	3542	3543	3544					
	3550		智	池	痴	稚	置	致	蚰	遲	築
		3550	3551	3552	3553	3554	3555	3556	3557	3558	3559
	3560	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
		3560	3561	3562	3563	3564	3565	3566	3567	3568	3569
	3570	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
		3570	3571	3572	3573	3574	3575	3576	3577	3578	3579
ツ	3580	註	酎	鑄	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
		3580	3581	3582	3583	3584	3585	3586	3587	3588	3589
	3590	丁	兆	凋	喋	寵					
		3590	3591	3592	3593	3594					
	3600		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
		3601	3602	3603	3604	3605	3606	3607	3608	3609	
	3610	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
		3610	3611	3612	3613	3614	3615	3616	3617	3618	3619
	3620	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄
		3620	3621	3622	3623	3624	3625	3626	3627	3628	3629
ツ	3630	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
		3630	3631	3632	3633	3634	3635	3636			
	3630							津	墜	椎	
								3637	3638	3639	

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ツ	3640	槌	追	鎚	痛	通	塚	拇	捆	槻	佃
		3640	3641	3642	3643	3644	3645	3646	3647	3648	3649
	3650	漬	柘	辻	蔦	綴	鏝	椿	潰	坪	壺
		3650	3651	3652	3653	3654	3655	3656	3657	3658	3659
	3660	孀	紬	爪	吊	釣	鶴				
		3660	3661	3662	3663	3664	3665				
	3660						亨	低	停	偵	
							3666	3667	3668	3669	
	3670	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
		3670	3671	3672	3673	3674	3675	3676	3677	3678	3679
テ	3680	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
		3680	3681	3682	3683	3684	3685	3686	3687	3688	3689
	3690	艇	訂	諦	蹄	通					
		3690	3691	3692	3693	3694					
	3700		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
		3701	3702	3703	3704	3705	3706	3707	3708	3709	
	3710	的	笛	適	鎬	溺	哲	徹	撤	徹	迭
		3710	3711	3712	3713	3714	3715	3716	3717	3718	3719
	3720	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
		3720	3721	3722	3723	3724	3725	3726	3727	3728	3729
ト	3730	軋	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
		3730	3731	3732	3733	3734	3735	3736	3737		
	3730									兎	吐
										3738	3739
	3740	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
		3740	3741	3742	3743	3744	3745	3746	3747	3748	3749
	3750	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
		3750	3751	3752	3753	3754	3755	3756	3757	3758	3759
	3760	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
		3760	3761	3762	3763	3764	3765	3766	3767	3768	3769
ナ	3770	宕	鳥	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟
		3770	3771	3772	3773	3774	3775	3776	3777	3778	3779
	3780	盜	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	棹	等
		3780	3781	3782	3783	3784	3785	3786	3787	3788	3789
	3790	答	筒	糖	統	到					
		3790	3791	3792	3793	3794					
	3800		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透
		3801	3802	3803	3804	3805	3806	3807	3808	3809	
	3810	鐙	陶	頭	騰	闕	働	動	同	堂	導
		3810	3811	3812	3813	3814	3815	3816	3817	3818	3819
ナ	3820	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
		3820	3821	3822	3823	3824	3825	3826	3827	3828	3829
	3830	鴿	匿	得	德	洩	特	督	禿	篤	毒
		3830	3831	3832	3833	3834	3835	3836	3837	3838	3839
	3840	独	読	析	橡	凸	突	楸	届	鳶	苫
		3840	3841	3842	3843	3844	3845	3846	3847	3848	3849
	3850	寅	酉	滯	噸	屯	倅	敦	沌	豚	遁
		3850	3851	3852	3853	3854	3855	3856	3857	3858	3859
	3860	頓	吞	曇	鈍						
		3860	3861	3862	3863						
ナ	3860					奈	那	内	乍	風	薙
						3864	3865	3866	3867	3868	3869
	3870	謎	灘	捺	鍋	栢	馴	縄	暇	南	楠
		3870	3871	3872	3873	3874	3875	3876	3877	3878	3879
	3880	軟	難	汝							
		3880	3881	3882							
	3880				二	尼	弍	迓	勾	販	肉
					3883	3884	3885	3886	3887	3888	3889
	3890	虹	廿	日	乳	入					
		3890	3891	3892	3893	3894					
ネ	3900		如	尿	菲	任	妊	忍	認		
			3901	3902	3903	3904	3905	3906	3907		
	3900									濡	
										3908	
	3900										欄
											3909

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ネ	3910	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	3920	粘					3915	3916	3917	3918	3919
ノ	3920	乃	迺	之	桼	囊	惱	濃	納	能	
	3930	腦	膿	農	視	蚤	3925	3926	3927	3928	3929
ハ	3930					巴	把	播	霸	杷	
						3935	3936	3937	3938	3939	
	3940	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廢
		3940	3941	3942	3943	3944	3945	3946	3947	3948	3949
	3950	扌	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
		3950	3951	3952	3953	3954	3955	3956	3957	3958	3959
	3960	倍	培	媒	梅	模	煤	猥	買	壳	賠
		3960	3961	3962	3963	3964	3965	3966	3967	3968	3969
	3970	陪	這	蠅	秤	矧	荻	伯	剥	博	拍
		3970	3971	3972	3973	3974	3975	3976	3977	3978	3979
	3980	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
		3980	3981	3982	3983	3984	3985	3986	3987	3988	3989
	3990	爆	縛	莫	駁	麥					
		3990	3991	3992	3993	3994					
ヒ	4000	函	箱	裕	箸	肇	筭	櫨	幡	肌	
		4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	
	4010	畑	畠	八	鉢	滉	兌	醃	髮	伐	罰
		4010	4011	4012	4013	4014	4015	4016	4017	4018	4019
	4020	拔	筏	閥	鳩	嘶	塙	蛤	隼	伴	判
		4020	4021	4022	4023	4024	4025	4026	4027	4028	4029
	4030	半	反	叛	帆	搬	斑	板	汜	汎	版
		4030	4031	4032	4033	4034	4035	4036	4037	4038	4039
	4040	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩
		4040	4041	4042	4043	4044	4045	4046	4047	4048	4049
	4050	頒	飯	挽	晚	番	盤	磐	蕃	蠻	
		4050	4051	4052	4053	4054	4055	4056	4057	4058	
	4050									匪	4059
	4060	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
		4060	4061	4062	4063	4064	4065	4066	4067	4068	4069
フ	4070	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
		4070	4071	4072	4073	4074	4075	4076	4077	4078	4079
	4080	誹	費	避	非	飛	樋	篋	備	尾	微
		4080	4081	4082	4083	4084	4085	4086	4087	4088	4089
	4090	枇	毘	毘	眉	美					
		4090	4091	4092	4093	4094					
	4100	鼻	柁	稗	匹	疋	髭	彥	膝	菱	
		4101	4102	4103	4104	4105	4106	4107	4108	4109	
	4110	肘	弼	必	畢	筆	逼	桼	姫	媛	紐
		4110	4111	4112	4113	4114	4115	4116	4117	4118	4119
	4120	百	謬	倭	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
		4120	4121	4122	4123	4124	4125	4126	4127	4128	4129
	4130	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鉦	蒜
		4130	4131	4132	4133	4134	4135	4136	4137	4138	4139
	4140	蛭	鱔	品	彬	斌	浜	瀨	貧	賓	頻
		4140	4141	4142	4143	4144	4145	4146	4147	4148	4149
フ	4150	敏	瓶								
		4150	4151								
	4150		不	付	埠	夫	婦	富	富	布	
			4152	4153	4154	4155	4156	4157	4158	4159	
	4160	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
フ		4160	4161	4162	4163	4164	4165	4166	4167	4168	4169
	4170	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
		4170	4171	4172	4173	4174	4175	4176	4177	4178	4179
	4180	武	舞	葡	燕	部	封	楓	風	葦	露
		4180	4181	4182	4183	4184	4185	4186	4187	4188	4189
フ	4190	伏	副	復	幅	服					
		4190	4191	4192	4193	4194					

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
フ	4200	福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏	
		4201	4202	4203	4204	4205	4206	4207	4208	4209	
フ	4210	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
		4210	4211	4212	4213	4214	4215	4216	4217	4218	4219
フ	4220	粉	糞	紛	雰	文	聞				
		4220	4221	4222	4223	4224	4225				
ヘ	4220						丙	併	兵	塀	
							4226	4227	4228	4229	
	4230	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陞	米	頁
		4230	4231	4232	4233	4234	4235	4236	4237	4238	4239
	4240	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	窺	偏	變
ヘ		4240	4241	4242	4243	4244	4245	4246	4247	4248	4249
	4250	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁
		4250	4251	4252	4253	4254	4255	4256	4257	4258	4259
	4260	鞭									
		4260									
ホ	4260	保	舗	鋪	圃	捕	步	甫	補	輔	
		4261	4262	4263	4264	4265	4266	4267	4268	4269	
	4270	穗	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
		4270	4271	4272	4273	4274	4275	4276	4277	4278	4279
	4280	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
		4280	4281	4282	4283	4284	4285	4286	4287	4288	4289
	4290	抱	捧	放	方	朋					
		4290	4291	4292	4293	4294					
	4300	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	
		4301	4302	4303	4304	4305	4306	4307	4308	4309	
	4310	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
		4310	4311	4312	4313	4314	4315	4316	4317	4318	4319
	4320	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
		4320	4321	4322	4323	4324	4325	4326	4327	4328	4329
	4330	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
		4330	4331	4332	4333	4334	4335	4336	4337	4338	4339
	4340	銖	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴
		4340	4341	4342	4343	4344	4345	4346	4347	4348	4349
マ	4350	牧	睦	穆	鉅	勃	沒	殆	堀	幌	奔
		4350	4351	4352	4353	4354	4355	4356	4357	4358	4359
	4360	本	翻	凡	盆						
		4360	4361	4362	4363						
	4360				摩	磨	魔	麻	埋	妹	
マ					4364	4365	4366	4367	4368	4369	
	4370	味	枚	每	哩	楨	幕	膜	枕	鮪	枉
		4370	4371	4372	4373	4374	4375	4376	4377	4378	4379
	4380	鱒	桺	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	俣
		4380	4381	4382	4383	4384	4385	4386	4387	4388	4389
ミ	4390	繭	磨	万	慢	滿					
		4390	4391	4392	4393	4394					
	4400	漫	蔓								
		4401	4402								
	4400				味	未	魅	巳	箕	岬	密
ム					4403	4404	4405	4406	4407	4408	4409
	4410	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	
		4410	4411	4412	4413	4414	4415	4416	4417	4418	
	4410									務	
										4419	
ム	4420	夢	無	牟	矛	霧	鵠	棕	婿	娘	
		4420	4421	4422	4423	4424	4425	4426	4427	4428	
	4420									冥	
										4429	
	4430	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
メ		4430	4431	4432	4433	4434	4435	4436	4437	4438	4439
	4440	免	棉	綿	緬	面	麵				
		4440	4441	4442	4443	4444	4445				
	4440									摸	模
										4446	4447
モ	4450	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默
		4450	4451	4452	4453	4454	4455	4456	4457	4458	4459

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
モ	4460	目	丕	勿	餅	尤	戾	𪛗	貫	問	悶
		4460	4461	4462	4463	4464	4465	4466	4467	4468	4469
ヤ	4470	紋	門	𠂔							
		4470	4471	4472							
ユ	4490	愉	愈	油	癒						
		4491	4492	4493	4494						
ヨ	4500	論	輪	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	
		4501	4502	4503	4504	4505	4506	4507	4508	4509	
ミ	4510	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
		4510	4511	4512	4513	4514	4515	4516	4517	4518	4519
ム	4520	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
		4520	4521	4522	4523	4524	4525	4526	4527	4528	
モ	4530	余	与	譽	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
		4530	4531	4532	4533	4534	4535	4536	4537	4538	4539
メ	4540	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔	用
		4540	4541	4542	4543	4544	4545	4546	4547	4548	4549
ミ	4550	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽
		4550	4551	4552	4553	4554	4555	4556	4557	4558	4559
ム	4560	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
		4560	4561	4562	4563	4564	4565	4566	4567	4568	
モ	4570	螺	裸	来	萊	賴	雷	洛	絡	落	酪
		4570	4571	4572	4573	4574	4575	4576	4577	4578	4579
リ	4580	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽		
		4580	4581	4582	4583	4584	4585	4586	4587		
リ	4590	履	李	梨	理	璃					
		4590	4591	4592	4593	4594					

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
リ	4600	痢	裏	裡	里		離	陸	律	率	立
		4601	4602	4603	4604		4605	4606	4607	4608	4609
リ	4610	葦	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
		4610	4611	4612	4613	4614	4615	4616	4617	4618	4619
リ	4620	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
		4620	4621	4622	4623	4624	4625	4626	4627	4628	4629
リ	4630	両	凌	寮	料	梁	涼	獵	療	瞭	稜
		4630	4631	4632	4633	4634	4635	4636	4637	4638	4639
リ	4640	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	綠	倫
		4640	4641	4642	4643	4644	4645	4646	4647	4648	4649
リ	4650	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
		4650	4651	4652	4653	4654	4655	4656	4657	4658	4659
ル	4660	瑠	垺	淚	累	類					
		4660	4661	4662	4663	4664					
レ	4670	嶺	伶	玲	礼	苓	令	伶	例	冷	勵
		4670	4671	4672	4673	4674	4665	4666	4667	4668	4669
レ	4680	齡	曆	歷	列	劣	鈴	隸	零	靈	麗
		4680	4681	4682	4683	4684	4675	4676	4677	4678	4679
レ	4690	漣	煉	簾	練	聯	烈	裂	廉	恋	憐
		4690	4691	4692	4693	4694	4685	4686	4687	4688	4689
ロ	4700	蓮	連	鍊							
		4701	4702	4703							
ロ	4710	露	勞	婁	廊	弄	魯	櫓	炉	賂	路
		4710	4711	4712	4713	4714	4705	4706	4707	4708	4709
ロ	4720	牢	狼	籠	老	輦	朗	樓	榔	浪	漏
		4720	4721	4722	4723	4724	4715	4716	4717	4718	4719
ロ	4730	肋	録	論			蠟	郎	六	麓	祿
		4730	4731	4732			4725	4726	4727	4728	4729
ワ	4740	倭	和				話	歪	賄	脇	惑
		4733	4734				4735	4736	4737	4738	4739
ワ	4750	柶	鷺	互	亘	鰐	詫	藁	蕨	槐	湾
		4740	4741	4742	4743	4744	4745	4746	4747	4748	4749
ワ	4760	碗	腕								
		4750	4751								

JIS第2水準漢字

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
一	4800	式	𠂔	丕							
		4801	4802	4803							
一	4810			个	𠂔						
				4804	4805						
一	4820					井					
						4806	4807				
一	4830					丿	父				
						4808	4809				
一	4840	乖	乘								
		4810	4811								
一	4850			亂							
				4812							
一	4860			𠂔	豫	事	舒				
				4813	4814	4815	4816				
一	4870					式	于	亞			
						4817	4818	4819			
一	4880	𠂔									
		4820									
一	4890	𠂔	亢	京	毫	𠂔					
		4821	4822	4823	4824	4825					

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
人	4820						从	仍	仄	仆	
							4826	4827	4828	4829	
人	4830	𠂔	仗	𠂔	𠂔	仵	价	伉	佚	估	佛
		4830	4831	4832	4833	4834	4835	4836	4837	4838	4839
人	4840	𠂔	佗	𠂔	𠂔	𠂔	侏	佗	佻	佩	佰
		4840	4841	4842	4843	4844	4845	4846	4847	4848	4849
人	4850	侑	佯	來	侖	儘	俚	俟	俎	俘	俛
		4850	4851	4852	4853	4854	4855	4856	4857	4858	4859
人	4860	侑	俚	侖	俚	俚	倚	倨	倨	俚	倨
		4860	4861	4862	4863	4864	4865	4866	4867	4868	4869
人	4870	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖
		4870	4871	4872	4873	4874	4875	4876	4877	4878	4879
人	4880	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖
		4880	4881	4882	4883	4884	4885	4886	4887	4888	4889
人	4890	倖	倖	倖	倖	倖					
		4890	4891	4892	4893	4894					
人	4900	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖
		4901	4902	4903	4904	4905	4906	4907	4908	4909	
人	4910	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖	倖
		4910	4911	4912	4913	4914	4915	4916	4917	4918	4919
人	4920	倖	倖	倖	倖	倖					
		4920	4921	4922	4923	4924					

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
儿	4920						儿 兀 兒 兌 免				
	4930	兢 競					4925 4926 4927 4928 4929				
入	4930	兩 兪									
八	4930	兮					冀				
冂	4930						冂 回 册 冉				
	4940	冎 冑 冓 冕					4936 4937 4938 4939				
冫	4940	冫					冤 冠 冢 冓 冓				
冫	4950	冫 决 冫 冲 冰					况 冽 涸 凉 凜				
几	4960	几 處 夙 凭 鳳									
凵	4960						凵 函				
刀	4960						刃 刊 刌				
	4970	刂 刂 刂 刂 刂					利 剝 剝 剝 剝				
	4980	刂 刂 刂 刂 刂					剝 剝 剝 剝 剝				
	4990	刂 刂 刂 刂 刂					剝 剝 剝 剝 剝				
	5000	辦									
力	5000	勑 勑 勑					券 勁 勑 勑 勞				
	5010	勑 勑 勑 勑 勑					勑 勑				
勑	5010						勑 勑 勑				
	5020	勑 勑 勑 勑									
乚	5020	乚									
匚	5020						匚 匣 匱 匱 匱				
匚	5030	匚 區									
卅	5030	卅 卅 卅					卅 卅 卅				
卜	5030						卅				
冂	5030						冂				
	5040	卂 卂 卂 卷									
厂	5040	厂					厠 厠 厦 厠 厠				
	5050	厠									
厶	5050	厶 參 纂									
又	5050	雙					叟 曼 變				
口	5050						叮 叨				
	5060	叭 叭 呼 咩 呀					听 吭 吼 吮 呐				
	5070	吩 咨 呖 咏 呵					咎 咎 呱 呷 咎				

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
口	5080	咒 5080	呻 5081	咀 5082	呶 5083	咄 5084	附 5085	咆 5086	哇 5087	罌 5088	咸 5089
	5090	咄 5090	咬 5091	哄 5092	哈 5093	咨 5094					
	5100		呶 5101	呶 5102	咄 5103	咄 5104	咄 5105	呶 5106	哥 5107	哦 5108	唏 5109
	5110	唔 5110	哽 5111	哮 5112	哭 5113	哺 5114	哏 5115	嗽 5116	哇 5117	脚 5118	腔 5119
	5120	售 5120	啜 5121	啁 5122	啖 5123	啖 5124	唸 5125	唸 5126	啖 5127	喙 5128	喀 5129
	5130	咯 5130	喊 5131	啁 5132	啖 5133	啖 5134	喘 5135	啁 5136	單 5137	啼 5138	喃 5139
	5140	喻 5140	喇 5141	唢 5142	鳴 5143	嗅 5144	嗟 5145	嗟 5146	啖 5147	嗤 5148	噴 5149
	5150	嘔 5150	嗽 5151	噴 5152	嗽 5153	嗽 5154	嘛 5155	噠 5156	噠 5157	噠 5158	營 5159
	5160	嘴 5160	嘶 5161	嘲 5162	噓 5163	噓 5164	噤 5165	嘯 5166	噓 5167	噪 5168	噤 5169
	5170	嚙 5170	鼻 5171	嚙 5172	噓 5173	噓 5174	嚙 5175	嚙 5176	嚙 5177	嚴 5178	囂 5179
5180	嚼 5180	嚼 5181	嚙 5182	嚙 5183	嚙 5184	嚼 5185	嚼 5186	嚼 5187			
口	5180									口 5188	囙 5189
	5190	囙 5190	囙 5191	囙 5192	囙 5193	囙 5194					
	5200		囙 5201	國 5202	圍 5203	圓 5204	團 5205	圖 5206	嗇 5207	圓 5208	
土	5200										圪 5209
	5210	坏 5210	圪 5211	坎 5212	圪 5213	址 5214	坏 5215	圪 5216	垂 5217	垚 5218	坡 5219
	5220	圪 5220	圪 5221	圪 5222	圪 5223	圪 5224	圪 5225	圪 5226	圪 5227	圪 5228	圪 5229
	5230	埔 5230	圪 5231	圪 5232	聖 5233	圪 5234	圪 5235	圪 5236	圪 5237	圪 5238	場 5239
	5240	堡 5240	塢 5241	塢 5242	塢 5243	毀 5244	圪 5245	圪 5246	圪 5247	圪 5248	圪 5249
	5250	墟 5250	墟 5251	墟 5252	墟 5253	墟 5254	墟 5255	墟 5256	墟 5257	墟 5258	墟 5259
	5260	墟 5260	墟 5261	墟 5262	墟 5263	墟 5264	墟 5265	墟 5266			
士	5260								壯 5267	壺 5268	壺 5269
	5270	壺 5270	壺 5271	壽 5272							
久	5270			久 5273							
久	5270				久 5274	久 5275					
夕	5270						夕 5276	夕 5277	夕 5278		
大	5270										大 5279
	5280	夭 5280	本 5281	夸 5282	夾 5283	奇 5284	突 5285	奂 5286	奎 5287	奚 5288	奘 5289
	5290	奢 5290	奠 5291	奧 5292	獎 5293	奩 5294					
女	5300		奸 5301	妁 5302	妝 5303	佞 5304	佞 5305	妁 5306	妁 5307	妁 5308	姨 5309
	5310	姜 5310	妍 5311	姪 5312	姚 5313	娥 5314	姪 5315	姪 5316	姪 5317	姪 5318	甥 5319
	5320	姪 5320	姪 5321	姪 5322	姪 5323	姪 5324	姪 5325	姪 5326	姪 5327	姪 5328	姪 5329
	5330	嫵 5330	嫵 5331	嫵 5332	嫵 5333	嫵 5334	嫵 5335	嫵 5336	嫵 5337	嫵 5338	嫵 5339

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
女	5340	嬌	嫵	嬖	嬖	嫵	嬖	嫵	嬖	嫵	嬖
	5350	嬌	嫵	嬖	嬖	嫵	嬖	嫵	嬖	嫵	嬖
子	5350	子	孕	孚	孚	孖	孖	孩	孰	孖	孖
	5360	學	孖	孖	孖	孖	孖	孩	孰	孖	孖
宀	5360				它	宜	宸	寬	寇	寇	寇
	5370	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔
	5380	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔	寔
寸	5380	尅	將	專	對						
小	5380					尔	尅				
尢	5380					尢	尢				
尸	5380									尸	
	5390	尹	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈	屈
	5400	屐	屐	屐	屐	屐	屐	屐	屐	屐	屐
巾	5400					巾					
山	5400					屾	屾	屾	屾	屾	屾
	5410	岑	岑	岑	岫	岫	岫	岫	岫	岫	岫
	5420	岑	岑	岑	岫	岫	岫	岫	岫	岫	岫
	5430	岑	岑	岑	岫	岫	岫	岫	岫	岫	岫
	5440	岑	岑	岑	岫	岫	岫	岫	岫	岫	岫
	5450	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠
	5460	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠	嶠
工	5460					工					
己	5460					己	己				
巾	5460					帛	帛	帛	帛	帛	帛
	5470	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛
	5480	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛	帛
干	5480					干	并				
么	5480					么	麼				
广	5480					广	庠				
	5490	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠
	5500	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠
	5510	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠	庠

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
廴	5510					廴	廴				
	5520					廴	廴				
廴	5510					廴	廴				
	5520					廴	廴				
廴	5520					廴	廴				
	5530					廴	廴				
廴	5530					廴	廴				
	5540					廴	廴				
廴	5550					廴	廴				
	5560					廴	廴				
心	5570					心	心				
	5580					心	心				
	5590					心	心				
	5600					心	心				
	5610					心	心				
	5620					心	心				
	5630					心	心				
戈	5640					戈	戈				
	5650					戈	戈				
	5660					戈	戈				
	5670					戈	戈				
	5680					戈	戈				
	5690					戈	戈				
	5700					戈	戈				
戶	5700					戶	戶				
	5710					戶	戶				
手	5710					手	手				
	5720					手	手				
	5730					手	手				
	5740					手	手				

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
手	5740	拈	拈	拱	扞	挂	挈	拯	拈	拈	挾
		5740	5741	5742	5743	5744	5745	5746	5747	5748	5749
	5750	捍	搜	捏	掖	揅	掀	揜	捶	掣	掬
		5750	5751	5752	5753	5754	5755	5756	5757	5758	5759
	5760	掉	掙	掙	捫	捫	掙	指	揀	揆	揣
		5760	5761	5762	5763	5764	5765	5766	5767	5768	5769
	5770	揉	插	挪	揄	搖	拏	搆	搆	搆	搶
		5770	5771	5772	5773	5774	5775	5776	5777	5778	5779
	5780	攝	搗	搗	搏	摧	摯	搏	摯	攪	撕
		5780	5781	5782	5783	5784	5785	5786	5787	5788	5789
支	5820										支
											5829
	5830	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷
		5830	5831	5832	5833	5834	5835	5836	5837	5838	5839
	5840	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷	攷
斗	5840										斛
											5848
斤	5840										斤
											5849
方	5850	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃	旃
		5851	5852	5853	5854	5855	5856	5857	5858		
无	5850										无
											5859
日	5860	旱	旱	旱	旱	旱	旱	旱	旱	旱	旱
		5861	5862	5863	5864	5865	5866	5867	5868	5869	
	5870	易	晏	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄
		5870	5871	5872	5873	5874	5875	5876	5877	5878	5879
	5880	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄
母	5890	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄
		5890	5891	5892	5893	5894	5895	5896	5897	5898	5899
	5900	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄	晄
日	5900										日
											5909
月	5910	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
		5912	5913	5914	5915	5916	5917				
木	5910	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
		5912	5913	5914	5915	5916	5917				
	5920	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
		5920	5921	5922	5923	5924	5925	5926	5927	5928	5929
	5930	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
		5930	5931	5932	5933	5934	5935	5936	5937	5938	5939
	5940	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
		5940	5941	5942	5943	5944	5945	5946	5947	5948	5949
	5950	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
		5950	5951	5952	5953	5954	5955	5956	5957	5958	5959
木	5960	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
		5960	5961	5962	5963	5964	5965	5966	5967	5968	5969
	5970	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙	朙
木		5970	5971	5972	5973	5974	5975	5976	5977	5978	5979

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
木	5980	梵	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		5980	5981	5982	5983	5984	5985	5986	5987	5988	5989
	5990	栲	栲	栲	栲	栲					
		5990	5991	5992	5993	5994					
	6000	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6001	6002	6003	6004	6005	6006	6007	6008	6009	
	6010	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6010	6011	6012	6013	6014	6015	6016	6017	6018	6019
	6020	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6020	6021	6022	6023	6024	6025	6026	6027	6028	6029
木	6030	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6030	6031	6032	6033	6034	6035	6036	6037	6038	6039
	6040	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6040	6041	6042	6043	6044	6045	6046	6047	6048	6049
	6050	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6050	6051	6052	6053	6054	6055	6056	6057	6058	6059
	6060	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6060	6061	6062	6063	6064	6065	6066	6067	6068	6069
	6070	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6070	6071	6072	6073	6074	6075	6076	6077	6078	6079
木	6080	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6080	6081	6082	6083	6084	6085	6086	6087	6088	6089
	6090	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6090	6091	6092	6093	6094	6095	6096	6097	6098	6099
	6100	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6101	6102	6103	6104	6105	6106	6107	6108	6109	
	6110	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6110	6111	6112	6113	6114	6115	6116	6117	6118	6119
	6120	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲	栲
		6120	6121	6122							
欠	6120	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸
止	6130	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸	欸
		6130	6131	6132	6133	6134	6135	6136			
歹	6130										歹
											6138
	6140	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹
歹		6140	6141	6142	6143	6144	6145	6146	6147	6148	6149
	6150	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹
歹	6150	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹	歹
		6153	6154	6155	6156						
母	6150										母
											6157
毛	6150										毛
											6159
氏	6160	毳	毳	毳	毳	毳	毳	毳	毳	毳	毳
		6160	6161	6162	6163	6164	6165				
气	6160										气
											6167
水	6170	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
		6170	6171	6172	6173	6174	6175	6176	6177	6178	6179
	6180	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
		6180	6181	6182	6183	6184	6185	6186	6187	6188	6189
	6190	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
		6190	6191	6192	6193	6194	6195	6196	6197	6198	6199
	6200	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
		6201	6202	6203	6204	6205	6206	6207	6208	6209	
	6210	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣	氣
		6210	6211	6212	6213	6214	6215	6216	6217	6218	6219

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
水	6220	淩	浹	浙	涎	涕	濤	湴	淹	洩	淵
		6220	6221	6222	6223	6224	6225	6226	6227	6228	6229
	6230	涵	淇	淦	涸	涪	淬	淞	淌	淨	淒
		6230	6231	6232	6233	6234	6235	6236	6237	6238	6239
	6240	浙	淺	淙	淤	達	淪	淮	渭	湮	滄
		6240	6241	6242	6243	6244	6245	6246	6247	6248	6249
	6250	渙	浹	渥	渾	渣	湫	漂	淙	湍	淳
		6250	6251	6252	6253	6254	6255	6256	6257	6258	6259
	6260	湃	渺	涵	渤	滿	渝	游	洌	溪	湓
		6260	6261	6262	6263	6264	6265	6266	6267	6268	6269
	6270	混	濁	滓	潯	湖	滄	洩	滔	滕	塘
		6270	6271	6272	6273	6274	6275	6276	6277	6278	6279
	6280	溥	滂	溟	潁	漑	灌	漚	澍	滾	漿
		6280	6281	6282	6283	6284	6285	6286	6287	6288	6289
	6290	滲	漱	滯	漲	滌					
火		6290	6291	6292	6293	6294					
	6300	漾	漓	涵	澆	潺	漚	漚	澁	澀	潯
		6300	6301	6302	6303	6304	6305	6306	6307	6308	6309
	6310	潛	潛	潭	激	潼	潘	澎	湮	濂	潦
		6310	6311	6312	6313	6314	6315	6316	6317	6318	6319
	6320	澳	潯	澡	澤	澹	漬	濤	濟	濕	潯
		6320	6321	6322	6323	6324	6325	6326	6327	6328	6329
	6330	灞	潭	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	養
		6330	6331	6332	6333	6334	6335	6336	6337	6338	6339
	6340	瀏	濾	瀛	瀚	漭	瀝	瀟	瀟	瀾	瀾
		6340	6341	6342	6343	6344	6345	6346	6347	6348	6349
	6350	激	灑	灣							
		6350	6351	6352							
	6360	炮	烟	休	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
火		6360	6361	6362	6363	6364	6365	6366	6367	6368	6369
	6370	熙	熙	煦	煖	煌	煖	煬	熏	燠	熄
		6370	6371	6372	6373	6374	6375	6376	6377	6378	6379
	6380	煩	熨	熬	燜	烹	熾	燒	燉	燔	燎
		6380	6381	6382	6383	6384	6385	6386	6387	6388	6389
	6390	燠	燬	燧	燧	爐					
		6390	6391	6392	6393	6394					
	6400	燹	燿	燦	爐	爛	爨				
		6400	6401	6402	6403	6404	6405	6406			
	6400								爭	爬	爰
		6400							6407	6408	6409
	6410	爲									
		6410									
	6410	爻	爻	爻							
		6410	6411	6412							
爪	6410			爻	爻						
		6410									
	6410			爻	爻						
		6410									
	6410			爻	爻						
		6410									
	6410			爻	爻						
		6410									
	6410			爻	爻						
		6410									
	6410			爻	爻						
		6410									
	6410			爻	爻						
		6410									
	6410			爻	爻						
爪		6410									
	6420	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂			
		6420	6421	6422	6423	6424	6425	6426			
	6430	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂
		6430	6431	6432	6433	6434	6435	6436	6437	6438	6439
	6440	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂
		6440	6441	6442	6443	6444	6445	6446	6447	6448	6449
	6450	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂	犂
		6450	6451	6452	6453	6454	6455	6456	6457	6458	6459
	6460	犂									
		6460									
	6460	珈	玳	玳	玳	玳	珀	珥	珥	珥	珥
		6460	6461	6462	6463	6464	6465	6466	6467	6468	6469
	6460										
		6460									

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
玉	6470	琅	瑯	琥	瑀	琲	玳	瑕	琿	瑟	璫
		6470	6471	6472	6473	6474	6475	6476	6477	6478	6479
	6480	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑤	瑾	璋	璞
		6480	6481	6482	6483	6484	6485	6486	6487	6488	6489
	6490	璧	瓊	瓏	璵	琰					
		6490	6491	6492	6493	6494					
瓜	6500	瓠 瓣									
				6501	6502						
瓦	6500			𠵿	𠵿	𠵿	𠵿	𠵿	𠵿	𠵿	𠵿
				6503	6504	6505	6506	6507	6508	6509	
	6510	瓷	甄	甌	甌	甌	甌	甌	甌	甌	
		6510	6511	6512	6513	6514	6515	6516	6517	6518	
甘	6510										𦉳
											6519
生	6520	甦									
		6520									
用	6520	甬									
		6521									
田	6520		𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰
			6522	6523	6524	6525	6526	6527	6528	6529	
	6530	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰	𦉰
		6530	6531	6532	6533	6534	6535	6536	6537	6538	6539
	6540	𦉰	𦉰	𦉰							
		6540	6541	6542							
疔	6540			疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
				6543	6544	6545	6546	6547	6548	6549	
	6550	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
		6550	6551	6552	6553	6554	6555	6556	6557	6558	6559
	6560	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
		6560	6561	6562	6563	6564	6565	6566	6567	6568	6569
	6570	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
		6570	6571	6572	6573	6574	6575	6576	6577	6578	6579
	6580	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔	疔
		6580	6581	6582	6583	6584	6585	6586	6587	6588	6589
6590	疔	疔	疔	疔	疔						
	6590	6591	6592	6593	6594						
6600	癩										
	6600	癩									
𠵿	6600	𠵿	癸	發							
		6602	6603	6604							
白	6600						𦉴	兒	𦉴	𦉴	𦉴
							6605	6606	6607	6608	6609
	6610	皖	皓	皙	皚						
		6610	6611	6612	6613						
皮	6610				𦉵	𦉵	𦉵	𦉵	𦉵	𦉵	𦉵
					6614	6615	6616	6617	6618		
皿	6610									盂	
										6619	
	6620	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍	盍
		6620	6621	6622	6623	6624	6625	6626	6627	6628	
目	6620										𦉶
											6629
	6630	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈
		6630	6631	6632	6633	6634	6635	6636	6637	6638	6639
	6640	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈
		6640	6641	6642	6643	6644	6645	6646	6647	6648	6649
6650	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	眈	
	6650	6651	6652	6653	6654	6655	6656	6657	6658	6659	
6660	瞽	瞽	瞽	瞽	瞽	瞽					
	6660	6661	6662	6663	6664	6665					
𠵿	6660						矜				
							6666				
矢	6660							矣	矮		
								6667	6668		
石	6660									𦉷	
										6669	

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
石	6670	砌	砒	礪	砗	礪	硅	碎	砒	婆	砌
		6670	6671	6672	6673	6674	6675	6676	6677	6678	6679
	6680	砒	砒	礪	砗	礪	硅	碎	砒	婆	砌
		6680	6681	6682	6683	6684	6685	6686	6687	6688	6689
	6690	礪	砒	砒	砒	砒					
		6690	6691	6692	6693	6694					
示	6700	礪	砒	砒	砒	砒	礪	礪	礪	礪	礪
		6701	6702	6703	6704	6705	6706	6707	6708	6709	
示	6710	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪
		6711	6712	6713	6714	6715	6716	6717	6718	6719	
示	6720	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪	礪
		6720	6721	6722	6723	6724	6725	6726			
禾	6720						禹	禹			
							6727	6728			
	6730	砒	砒	砒	砒	砒	稈	稍	稈	稈	稈
		6730	6731	6732	6733	6734	6735	6736	6737	6738	6739
	6740	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈	稈
		6740	6741	6742	6743	6744	6745	6746	6747	6748	6749
穴	6750	穢	穢	穢	穢						
		6750	6751	6752	6753						
	6760	窖	窖	窖	窖	窖	窖	窖	窖	窖	窖
		6760	6761	6762	6763	6764	6765	6766	6767	6768	6769
立	6770	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊	竊
		6770	6771	6772	6773	6774	6775	6776	6777	6778	6779
竹	6780	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
		6780	6781	6782	6783	6784	6785	6786	6787	6788	6789
	6790	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
		6790	6791	6792	6793	6794	6800	6801	6802	6803	6804
	6800	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
		6800	6801	6802	6803	6804	6805	6806	6807	6808	6809
	6810	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
		6810	6811	6812	6813	6814	6815	6816	6817	6818	6819
	6820	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍	筍
		6820	6821	6822	6823	6824	6825	6826	6827	6828	6829
米	6830	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴
		6830	6831	6832	6833	6834	6835	6836	6837	6838	6839
	6840	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴
		6840	6841	6842	6843	6844	6845	6846	6847	6848	6849
	6850	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴
		6850	6851	6852	6853	6854	6855	6856	6857	6858	6859
糸	6860	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴
		6860	6861	6862	6863	6864	6865				
	6870	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴
		6870	6871	6872	6873	6874	6875	6876	6877	6878	6879
糸	6880	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴
		6880	6881	6882	6883	6884	6885	6886	6887	6888	6889
	6890	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴	籴
		6890	6891	6892	6893	6894	6895	6896	6897	6898	6899
糸	6900	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
		6901	6902	6903	6904	6905	6906	6907	6908	6909	
糸	6910	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵	紵
		6910	6911	6912	6913	6914	6915	6916	6917	6918	6919

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
糸	6920	經	綉	條	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6920	6921	6922	6923	6924	6925	6926	6927	6928	6929
	6930	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6930	6931	6932	6933	6934	6935	6936	6937	6938	6939
	6940	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6940	6941	6942	6943	6944	6945	6946	6947	6948	6949
糸	6950	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6950	6951	6952	6953	6954	6955	6956	6957	6958	6959
糸	6960	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6960	6961	6962	6963	6964	6965	6966	6967	6968	6969
糸	6970	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6970	6971	6972	6973	6974	6975	6976	6977	6978	6979
糸	6980	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6980	6981	6982	6983	6984	6985	6986	6987	6988	6989
糸	6990	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉	綉
		6990	6991	6992							
缶	6990	缸	缸	缸	缸	缸	缸	缸	缸	缸	缸
		6993	6994								
缶	7000	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇
		7001	7002	7003	7004	7005					
网	7000	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇	罇
		7010	7011	7012	7013	7014	7015	7016	7017	7018	7019
羊	7020	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴
		7020									
羊	7030	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴	羴
		7030	7031	7032	7033						
羽	7030	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹
		7034	7035	7036	7037	7038	7039				
羽	7040	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹	翹
		7040	7041	7042	7043	7044					
老	7040	耄	耄	耄	耄	耄	耄	耄	耄	耄	耄
		7045	7046	7047							
耂	7040	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂
		7045	7046	7047							
耂	7050	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂	耂
		7050	7051	7052	7053						
耳	7050	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃
		7054	7055	7056	7057	7058	7059				
耳	7060	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃	聃
		7060	7061	7062	7063	7064	7065	7066	7067	7068	7069
聿	7070	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿	聿
		7070	7071	7072	7073						
肉	7070	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱
		7074	7075	7076	7077	7078	7079				
	7080	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱
		7080	7081	7082	7083	7084	7085	7086	7087	7088	7089
	7090	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱
		7090	7091	7092	7093	7094					
	7100	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱
		7101	7102	7103	7104						
	7110	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱
		7110	7111	7112	7113	7114	7115	7116	7117	7118	7119
肉	7120	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱
		7120	7121	7122	7123	7124	7125	7126	7127	7128	7129
	7130	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱	肱
		7130	7131	7132	7133	7134	7135	7136	7137	7138	7139
臣	7140	臧	臧	臧	臧	臧	臧	臧	臧	臧	臧
		7141									
至	7140	臺	臺	臺	臺	臺	臺	臺	臺	臺	臺
		7142	7143								

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
白	7140					𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖
						7144	7145	7146	7147	7148	7149
舌	7150	𦵑	𦵒	𦵓							
		7150	7151	7152							
舟	7150			𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘
				7153	7154	7155	7156	7157	7158	7159	
	7160	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	
		7160	7161	7162	7163	7164	7165	7166	7167	7168	
艮	7160									𦵑	
										7169	
色	7170	𦵑									
		7170									
艸	7170	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7171	7172	7173	7174	7175	7176	7177	7178	7179	
	7180	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7180	7181	7182	7183	7184	7185	7186	7187	7188	7189
	7190	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕					
		7190	7191	7192	7193	7194					
	7200	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7201	7202	7203	7204	7205	7206	7207	7208	7209	
	7210	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7210	7211	7212	7213	7214	7215	7216	7217	7218	7219
	7220	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7220	7221	7222	7223	7224	7225	7226	7227	7228	7229
	7230	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7230	7231	7232	7233	7234	7235	7236	7237	7238	7239
	7240	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7240	7241	7242	7243	7244	7245	7246	7247	7248	7249
	7250	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7250	7251	7252	7253	7254	7255	7256	7257	7258	7259
	7260	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7260	7261	7262	7263	7264	7265	7266	7267	7268	7269
	7270	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7270	7271	7272	7273	7274	7275	7276	7277	7278	7279
	7280	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7280	7281	7282	7283	7284	7285	7286	7287	7288	7289
	7290	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕					
		7290	7291	7292	7293	7294					
	7300	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7301	7302	7303	7304	7305	7306	7307	7308	7309	
	7310	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7310	7311	7312	7313	7314	7315	7316	7317	7318	7319
	7320	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7320	7321	7322	7323	7324	7325	7326	7327	7328	7329
	7330	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7330	7331	7332	7333	7334	7335	7336	7337	7338	7339
虎	7340	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕					
		7340	7341	7342	7343	7344					
虫	7340					𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖
						7345	7346	7347	7348	7349	
	7350	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7350	7351	7352	7353	7354	7355	7356	7357	7358	7359
	7360	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7360	7361	7362	7363	7364	7365	7366	7367	7368	7369
	7370	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7370	7371	7372	7373	7374	7375	7376	7377	7378	7379
	7380	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7380	7381	7382	7383	7384	7385	7386	7387	7388	7389
	7390	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕					
		7390	7391	7392	7393	7394					
	7400	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7401	7402	7403	7404	7405	7406	7407	7408	7409	
	7410	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7410	7411	7412	7413	7414	7415	7416	7417	7418	7419
	7420	𦵑	𦵒	𦵓	𦵔	𦵕	𦵖	𦵗	𦵘	𦵙	𦵚
		7420	7421	7422	7423	7424	7425	7426	7427	7428	7429

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
虫	7430	𧈧 ₇₄₃₀	𧈨 ₇₄₃₁	𧈩 ₇₄₃₂	𧈪 ₇₄₃₃	𧈫 ₇₄₃₄	𧈬 ₇₄₃₅	𧈭 ₇₄₃₆	𧈮 ₇₄₃₇	𧈯 ₇₄₃₈	𧈰 ₇₄₃₉
血	7440	𧈱 ₇₄₄₀	𧈲 ₇₄₄₁								
行	7440		街 ₇₄₄₂	衙 ₇₄₄₃	衛 ₇₄₄₄	衢 ₇₄₄₅					
衣	7440						衫 ₇₄₄₆	袁 ₇₄₄₇	衾 ₇₄₄₈	袞 ₇₄₄₉	
	7450	衮 ₇₄₅₀	衵 ₇₄₅₁	衽 ₇₄₅₂	衿 ₇₄₅₃	袂 ₇₄₅₄	袷 ₇₄₅₅	袒 ₇₄₅₆	衾 ₇₄₅₇	衿 ₇₄₅₈	衿 ₇₄₅₉
	7460	袍 ₇₄₆₀	裘 ₇₄₆₁	裘 ₇₄₆₂	袪 ₇₄₆₃	袂 ₇₄₆₄	袷 ₇₄₆₅	衿 ₇₄₆₆	衾 ₇₄₆₇	裘 ₇₄₆₈	裙 ₇₄₆₉
	7470	裝 ₇₄₇₀	裏 ₇₄₇₁	褂 ₇₄₇₂	楊 ₇₄₇₃	裴 ₇₄₇₄	裱 ₇₄₇₅	衿 ₇₄₇₆	褻 ₇₄₇₇	褻 ₇₄₇₈	褻 ₇₄₇₉
	7480	裱 ₇₄₈₀	褻 ₇₄₈₁	褻 ₇₄₈₂	褻 ₇₄₈₃	褻 ₇₄₈₄	褻 ₇₄₈₅	褻 ₇₄₈₆	褻 ₇₄₈₇	褻 ₇₄₈₈	褻 ₇₄₈₉
	7490	褻 ₇₄₉₀	褻 ₇₄₉₁	褻 ₇₄₉₂	褻 ₇₄₉₃	褻 ₇₄₉₄					
	7500	襦 ₇₅₀₁	襦 ₇₅₀₂	襦 ₇₅₀₃	襦 ₇₅₀₄	襦 ₇₅₀₅	襦 ₇₅₀₆	襦 ₇₅₀₇			
𠂔	7500									𠂔 ₇₅₀₈	𠂔 ₇₅₀₉
	7510	覈 ₇₅₁₀	羈 ₇₅₁₁								
見	7510		覓 ₇₅₁₂	覓 ₇₅₁₃	覓 ₇₅₁₄	覓 ₇₅₁₅	覓 ₇₅₁₆	覓 ₇₅₁₇	覓 ₇₅₁₈	覓 ₇₅₁₉	
	7520	覺 ₇₅₂₀	覽 ₇₅₂₁	覓 ₇₅₂₂	覓 ₇₅₂₃						
角	7520					觚 ₇₅₂₄	觚 ₇₅₂₅	觚 ₇₅₂₆	觚 ₇₅₂₇	觚 ₇₅₂₈	觚 ₇₅₂₉
言	7530	訃 ₇₅₃₀	訃 ₇₅₃₁	訃 ₇₅₃₂	訃 ₇₅₃₃	訃 ₇₅₃₄	訃 ₇₅₃₅	訃 ₇₅₃₆	訃 ₇₅₃₇	訃 ₇₅₃₈	訃 ₇₅₃₉
	7540	詒 ₇₅₄₀	詒 ₇₅₄₁	詒 ₇₅₄₂	詒 ₇₅₄₃	詒 ₇₅₄₄	詒 ₇₅₄₅	詒 ₇₅₄₆	詒 ₇₅₄₇	詒 ₇₅₄₈	詒 ₇₅₄₉
	7550	誨 ₇₅₅₀	誨 ₇₅₅₁	誨 ₇₅₅₂	誨 ₇₅₅₃	誨 ₇₅₅₄	誨 ₇₅₅₅	誨 ₇₅₅₆	誨 ₇₅₅₇	誨 ₇₅₅₈	誨 ₇₅₅₉
	7560	誼 ₇₅₆₀	誼 ₇₅₆₁	誼 ₇₅₆₂	誼 ₇₅₆₃	誼 ₇₅₆₄	誼 ₇₅₆₅	誼 ₇₅₆₆	誼 ₇₅₆₇	誼 ₇₅₆₈	誼 ₇₅₆₉
	7570	誼 ₇₅₇₀	誼 ₇₅₇₁	誼 ₇₅₇₂	誼 ₇₅₇₃	誼 ₇₅₇₄	誼 ₇₅₇₅	誼 ₇₅₇₆	誼 ₇₅₇₇	誼 ₇₅₇₈	誼 ₇₅₇₉
	7580	誼 ₇₅₈₀	誼 ₇₅₈₁	誼 ₇₅₈₂	誼 ₇₅₈₃	誼 ₇₅₈₄	誼 ₇₅₈₅	誼 ₇₅₈₆	誼 ₇₅₈₇	誼 ₇₅₈₈	誼 ₇₅₈₉
	7590	證 ₇₅₉₀	證 ₇₅₉₁	證 ₇₅₉₂	證 ₇₅₉₃	證 ₇₅₉₄					
	7600	譟 ₇₆₀₁	譟 ₇₆₀₂	譟 ₇₆₀₃	譟 ₇₆₀₄	譟 ₇₆₀₅	譟 ₇₆₀₆	譟 ₇₆₀₇	譟 ₇₆₀₈	譟 ₇₆₀₉	
	7610	讓 ₇₆₁₀	讓 ₇₆₁₁	讓 ₇₆₁₂	讓 ₇₆₁₃						
	谷	7610					𪔐 ₇₆₁₄	𪔐 ₇₆₁₅	𪔐 ₇₆₁₆		
豆	7610								豈 ₇₆₁₇	𪔐 ₇₆₁₈	豎 ₇₆₁₉
	7620	豐 ₇₆₂₀									
豕	7620	豕 ₇₆₂₁	豕 ₇₆₂₂	豕 ₇₆₂₃							
豕	7620					豕 ₇₆₂₄	豕 ₇₆₂₅	豕 ₇₆₂₆	豕 ₇₆₂₇	豕 ₇₆₂₈	豕 ₇₆₂₉
	7630	豕 ₇₆₃₀	豕 ₇₆₃₁	豕 ₇₆₃₂	豕 ₇₆₃₃	豕 ₇₆₃₄					
貝	7630						賤 ₇₆₃₅	賤 ₇₆₃₆	賤 ₇₆₃₇	賤 ₇₆₃₈	賤 ₇₆₃₉
	7640	貳 ₇₆₄₀	貳 ₇₆₄₁	貳 ₇₆₄₂	賈 ₇₆₄₃	賈 ₇₆₄₄	賤 ₇₆₄₅	賤 ₇₆₄₆	賤 ₇₆₄₇	賤 ₇₆₄₈	賤 ₇₆₄₉
	7650	賤 ₇₆₅₀	賤 ₇₆₅₁	賤 ₇₆₅₂	賤 ₇₆₅₃	賤 ₇₆₅₄	賤 ₇₆₅₅	賤 ₇₆₅₆	賤 ₇₆₅₇	賤 ₇₆₅₈	賤 ₇₆₅₉

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
貝	7660	賍 𧸗 𧸘 𧸙									
赤	7660	赧 赧 赧 赧									
走	7660					𧸚 𧸛 𧸜 𧸝					
足	7660									𧸞	7669
	7670	𧸟	𧸠	𧸡	𧸢	𧸣	𧸤	𧸥	𧸦	𧸧	7679
	7680	𧸨	𧸩	𧸪	𧸫	𧸬	𧸭	𧸮	𧸯	𧸰	7689
	7690	𧸱	𧸲	𧸳	𧸴	𧸵					
	7700	𧸶	𧸷	𧸸	𧸹	𧸺	𧸻	𧸼	𧸽	𧸾	7709
	7710	𧸿	𧹀	𧹁	𧹂	𧹃	𧹄	𧹅	𧹆	𧹇	7719
	7720	𧹈	𧹉	𧹊	𧹋	𧹌	𧹍	𧹎	𧹏	𧹐	7729
身	7720									𧹑	7729
	7730	𧹒	𧹓	𧹔	𧹕						
車	7730	𧹖				𧹗	𧹘	𧹙	𧹚	𧹛	7739
	7740	𧹜	𧹝	𧹞	𧹟	𧹠	𧹡	𧹢	𧹣	𧹤	7749
	7750	𧹥	𧹦	𧹧	𧹨	𧹩	𧹪	𧹫	𧹬	𧹭	7759
	7760	𧹮	𧹯	𧹰	𧹱	𧹲					
辛	7760					𧹳	𧹴	𧹵	𧹶	𧹷	7769
	7770	𧹸	𧹹								
辶	7770	𧹺	𧹻	𧹼	𧹽	𧹾	𧹿	𧺀	𧺁	𧺂	7779
	7780	𧺃	𧺄	𧺅	𧺆	𧺇	𧺈	𧺉	𧺊	𧺋	7789
	7790	𧺌	𧺍	𧺎	𧺏	𧺐					
	7800	𧺑	𧺒	𧺓	𧺔	𧺕	𧺖	𧺗	𧺘	𧺙	7809
	7810	𧺚	𧺛	𧺜	𧺝	𧺞	𧺟	𧺠	𧺡	𧺢	7819
	7820	𧺣	𧺤	𧺥							
邑	7820	𧺦	𧺧	𧺨	𧺩	𧺪	𧺫	𧺬	𧺭	𧺮	7829
	7830	𧺯	𧺰	𧺱	𧺲	𧺳	𧺴				
酉	7830					𧺵	𧺶	𧺷	𧺸	𧺹	7839
	7840	𧺺	𧺻	𧺼	𧺽	𧺾	𧺿	𧻀	𧻁	𧻂	7849
	7850	𧻃	𧻄	𧻅	𧻆	𧻇					
采	7850					𧻈	𧻉				
里	7850									𧻊	7858
金	7850									𧻋	7859
	7860	𧻌	𧻍	𧻎	𧻏	𧻐	𧻑	𧻒	𧻓	𧻔	7869

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
金	7870	鈕	鈑	鈔	鈔	鉅	鉉	鉉	鉉	鉉	7879
	7880	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	7889
	7890	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉					
	7900	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	7909
	7910	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	7919
	7920	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	7929
	7930	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	7939
門	7940	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	7949
	7950	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	鉉	7959
阜	7950								𧻕	𧻖	7959
	7960	𧻗	𧻘	𧻙	𧻚	𧻛	𧻜	𧻝	𧻞	𧻟	7969
	7970	𧻠	𧻡	𧻢	𧻣	𧻤	𧻥	𧻦	𧻧	𧻨	7979
	7980	𧻩	𧻪	𧻫	𧻬	𧻭					
隶	7980	𧻮	𧻯	𧻰	𧻱	𧻲	𧻳	𧻴	𧻵	𧻶	7989
	7990	𧻷	𧻸	𧻹	𧻺	𧻻	𧻼	𧻽	𧻾	𧻿	7999
	8000	𧼀	𧼁	𧼂	𧼃	𧼄	𧼅	𧼆	𧼇	𧼈	8009
隹	8010	𧼉	𧼊	𧼋	𧼌	𧼍	𧼎	𧼏	𧼐	𧼑	8019
	8020	𧼒	𧼓	𧼔	𧼕	𧼖	𧼗	𧼘	𧼙	𧼚	8029
雨	8030	𧼛	𧼜	𧼝	𧼞	𧼟	𧼠	𧼡	𧼢	𧼣	8039
	8040	𧼤	𧼥	𧼦	𧼧	𧼨	𧼩	𧼪	𧼫	𧼬	8049
青	8040									𧼭	8048
非	8040									𧼮	8049
革	8050	𧼯	𧼰	𧼱	𧼲	𧼳	𧼴	𧼵	𧼶	𧼷	8059
	8060	𧼸	𧼹	𧼺	𧼻	𧼼	𧼽	𧼾	𧼿	𧽀	8069
	8070	𧽁	𧽂	𧽃	𧽄	𧽅					
韋	8070					𧽆	𧽇				
韭	8070								𧽈	𧽉	8078
音	8070									𧽊	8079
	8080	𧽋	𧽌	𧽍	𧽎	𧽏	𧽐	𧽑	𧽒	𧽓	8089

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
頁	8080		頌	頌	頌	頤	頤	頤	頤	頤	頤
			8082	8083	8084	8085	8086	8087	8088	8089	
	8090	顏	顚	顚	顚	顚					
		8090	8091	8092	8093	8094					
	8100	顚	顚	顚							
		8101	8102	8103							
風	8100				颯	颯	颯	颯	颯	颯	
					8104	8105	8106	8107	8108	8109	
	8110	颯									
		8110									
食	8110	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	
		8111	8112	8113	8114	8115	8116	8117	8118	8119	
	8120	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	餽	
		8120	8121	8122	8123	8124	8125	8126	8127	8128	8129
	8130	餽	餽	餽	餽	餽	餽				
		8130	8131	8132	8133	8134	8135				
首	8130					馱	馱				
						8136	8137				
香	8130								馱		
									8138		
馬	8130									馱	
										8139	
	8140	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	
		8140	8141	8142	8143	8144	8145	8146	8147	8148	8149
	8150	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	
		8150	8151	8152	8153	8154	8155	8156	8157	8158	8159
	8160	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	馱	
		8160	8161	8162	8163	8164	8165	8166	8167	8168	8169
	8170	馱	馱	馱	馱	馱	馱				
		8170	8171	8172	8173	8174	8175				
骨	8170					馱	馱	馱	馱		
						8176	8177	8178	8179		
	8180	馱	馱	馱	馱						
		8180	8181	8182	8183						
髟	8180					髟	髟	髟	髟	髟	
						8185	8186	8187	8188	8189	
	8190	髟	髟	髟	髟	髟					
		8190	8191	8192	8193	8194					
	8200	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟	髟		
		8201	8202	8203	8204	8205	8206	8207			
鬥	8200								鬥	鬥	
									8208	8209	
	8210	鬥	鬥	鬥	鬥						
		8210	8211	8212	8213						
鬯	8210					鬯					
						8214					
鬯	8210					鬯					
						8215					
鬼	8210					魄	魄	魄	魄		
						8216	8217	8218	8219		
	8220	魘	魘	魘							
		8220	8221	8222							
魚	8220			魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	
				8223	8224	8225	8226	8227	8228	8229	
	8230	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	
		8230	8231	8232	8233	8234	8235	8236	8237	8238	8239
	8240	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	
		8240	8241	8242	8243	8244	8245	8246	8247	8248	8249
	8250	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	
		8250	8251	8252	8253	8254	8255	8256	8257	8258	8259
	8260	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	魘	
		8260	8261	8262	8263	8264	8265	8266	8267	8268	8269
	8270	魘	魘	魘	魘						
		8270	8271	8272	8273						

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
鳥	8270					鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬
						8274	8275	8276	8277	8278	8279
	8280	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬
		8280	8281	8282	8283	8284	8285	8286	8287	8288	8289
	8290	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬					
		8290	8291	8292	8293	8294					
	8300	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬
		8301	8302	8303	8304	8305	8306	8307	8308	8309	
	8310	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	
		8310	8311	8312	8313	8314	8315	8316	8317	8318	8319
	8320	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬	
		8320	8321	8322	8323	8324	8325	8326	8327	8328	8329
	8330	鳬	鳬	鳬	鳬	鳬					
		8330	8331	8332	8333	8334					
鹵	8330						鹵	鹵	鹵		
							8335	8336	8337		
鹿	8330									鹿	鹿
										8338	8339
	8340	麋	麋	麋	麋	麋	麋				
		8340	8341	8342	8343	8344	8345				
麥	8340								麥	麥	麥
									8346	8347	8348
	8350	麴									
		8350									
麻	8350										
黃	8350										
黍	8350										
黑	8350								黔	黔	黔
									8356	8357	8358
	8360	黠	黠	黠	黠	黠	黠				
		8360	8361	8362	8363	8364	8365	8366			
黠	8360								黠	黠	黠
									8367	8368	8369
黠	8370	黠	黠	黠							
		8370	8371	8372							
鼓	8370										
鼠	8370								鼠	鼠	
									8375	8376	
鼻	8370								鼻		
									8377		
齊	8370								齊		
									8378		
齒	8370									齒	
										8379	
	8380	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒	齒
		8380	8381	8382	8383	8384	8385	8386	8387	8388	8389
	8390	齒	齒								
		8390	8391								
龍	8390										
龜	8390										
龠	8390										
	8400	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯		
		8401	8402	8403	8404	8405	8406				

記号・カナなど

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
記 号	0100	(スペース)	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ
	0110	！	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ
	0120	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ
	0130	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ	ゝ
	0140	“	”	(	)	[	]	[	]	{	}
	0150	<	>	《	》	「	」	『	』	【	】
	0160	+	-	±	×	÷	=	≠	<	>	≤
	0170	≥	∞	∴	♂	♀	°	'	"	℃	¥
	0180	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆
	0190	★	○	●	◎	◇					
	0200	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	
	0210	→	←	↑	↓	=					
	0220					∈	∋	⊆	⊇		
	0230	⌒	⌒	⌒	⌒						
	0240	∧	∨	¬		⇒	⇔	∀	∃		
	0260	∠	⊥	∩	∪	≡	≠	≪	≫	√	
	0270	∞	∞	∴	∫	∫					
	0280	Å	%	#		b	♪	†	‡	¶	
	0290										
英・ 数 字	0310					0	1	2	3		
	0320	4	5	6	7	8	9				
	0330	A	B	C	D	E	F	G			
	0340	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
	0350	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	0360	a	b	c	d	e					
	0370	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	0380	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
	0390	z									
ひ ら が な	0400	あ	あ	い	い	う	う	え	え	お	
	0410	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
	0420	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
	0430	ぞ	た	だ	ち	ち	っ	っ	づ	づ	て
	0430	ぞ	た	だ	ち	ち	っ	っ	づ	づ	て

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ひ ら が な	0440	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
	0450	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	べ	ほ
	0460	ぼ	ぼ	ま	み	む	め	も	や	や	ゆ
	0470	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ
	0480	ゐ	ゑ	を	ん	う	か	け			
カ タ カ ナ	0500	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	
	0510	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
	0520	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
	0530	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ツ	ヅ	テ	デ	
	0540	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
	0550	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
	0560	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ヤ	ユ
	0570	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ワ
	0580	キ	エ	ヲ	ン	ヅ	カ	ケ			
	0580	キ	エ	ヲ	ン	ヅ	カ	ケ			
ギ リ シ ヤ 文 字	0600	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	
	0610	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T
	0620	Υ	Φ	X	Ψ	Ω					
	0630					α	β	γ	δ	ε	ζ
	0640	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
	0650	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
ロ シ ア 文 字	0700	A	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	
	0710	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	0720	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	0730	Ь	Э	Ю	Я						
	0740										а
	0750	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	0760	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	0770	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	0780	ю	я								
	0780	ю	я								
8950	8950	財団 法人	学校 法人	医療 法人	宗教 法人						
	8960	8960	8961	8962	8963						
	8980					TEL	FAX	No.	(株)	(有)	(社)
	8990	(財)	(学)	(医)	(宗)	(代)					
	8990	8990	8991	8992	8993	8994					

索引

あ

後レシートキー……………21、30
 アフターサービス……………192
 一連番号……………136
 印字形式……………139
 インストアマーケティング……………97、119
 内税……………16、151
 売上データの書き込み……………174
 売上登録……………28
 売上レポート……………145
 営業記録紙……………15
 エラー処理……………188
 エラーメッセージ表……………188
 オートキー……………22、40、163
 オーバーフローエラー……………190
 オープン登録……………42、43
 お買い上げ……………28
 置数キー……………22
 お客様ご相談窓口……………193

か

各種設定……………135
 カスタマサポートツール……………170
 課税方法……………106、126
 仮締キー……………22
 仮締め……………46
 管理者……………164
 管理者シークレットコード……………25、164
 キー操作音……………157
 キートップ……………182
 キーボード……………19、21、91、182
 キーボードシート……………12、18
 キーラベル……………182
 期間計1 点検/精算モード……………24、82、83
 期間計2 点検/精算モード……………24、84、85
 期間集計……………81
 機能設定……………124
 機能番号表……………132
 客数……………46、139
 客数キー……………22
 強制解除キー……………22
 記録紙送りキー……………21
 金額キー……………22
 金銭収納箱……………187
 区点コード……………93、197
 グラフィック店名ロゴ作成依頼書……………217
 クリアキー……………22
 クレジットカード……………33、38、130
 警告音……………188
 決済端末……………162
 決済方法……………130

現金/預り/両替キー……………22
 現金在高の警告額……………131
 現金単品売り……………40、108
 券売キー……………22
 合計額の丸め……………138
 項目の選択……………96
 固定金具……………12
 コピーレシート……………30
 個別責任者……………77
 コマーシャルメッセージ……………148
 困ったときは……………188

さ

時間帯……………77
 軸受け……………15、184
 時刻……………13、135
 指定訂正……………52
 自動削除……………111、146
 自動変更予約機能……………150、154
 支払キー……………21
 修理……………192
 仕様……………195
 小計/時計表示/不加算登録キー……………22
 乗算キー……………22
 乗算登録……………31
 小数数量……………138
 小数点キー……………22
 消費税……………16、106、126、150
 商品券……………38
 商品設定……………104
 商品登録表示……………20
 商品名……………109、113
 初期化……………172
 所属部門……………17、109、113
 信用売りキー……………22
 数量……………118
 スリープモード……………24、158
 精算……………64
 税率……………153
 責任者……………30、133
 責任者キー……………22
 責任者設定……………133
 設置……………3、12
 設定……………88
 設定データの書き込み……………170、177
 設定データの読み込み……………179
 設定内容の印字……………100
 設定モード……………24
 セットPLU……………44、110、114
 セットPLUテーブル……………111、114、116
 ゼロスキップ……………146

全項目取消	56
センサー	186
全責任者	76
全データの書き込み	178
全データの読み込み	181
ソースマーキング	97
外税	16、151

た

単価	17、105、109、113
単価の登録方法	107、110、114
直前訂正	51
通信タイムアウト	162
つけ	39
つり銭	28
停止モード	24
訂正	51
訂正キー	21
停電	188
デバイス設定	157
テーブル売上管理	46
点検	63
電子ジャーナル	79、146
電子ジャーナルの書き込み	175
店名ロゴ	5、141、148、192
登録印字	152
登録印字形式	143
登録機能	137
登録単価の制限額	107
登録モード	24
登録モード制限	137
取引後訂正	56
取引後訂正モード	24
取引制限額	128、130
ドロア	32、187
ドロア鍵	12、187
ドロア(引出し)	19
ドロア(引出し)錠	19

な

日計全項目	65
日計全項目精算	147
日計点検/精算モード	24
入金キー	21
値引き	34、126
値引きキー	21
値引き後の合計額	119
値引き名	118

は

端数処理	138、151
パーセントキー	21

バックアップ	178
バックアップデータの復元	181
ハンドスキャナ	45、159
非課税	16
日付	13、135
表示部(客側)	19
表示部(操作側)	19
フォルダの作成	173
フォルダの選択	174
不可算コード	33
符号	125
フッタ	130、141
部門売上順位	68
部門キー	22
部門グループ	66、106、122
部門設定用シート	215
部門の設定	105
部門名	106
部門#キー	22
プリセット登録	41、42
プリンタアーム	14、184、185
プリンタカバー	14、19
プリンタのお手入れ	186
プリンタの印字濃度	158
プリンタヘッド	186
プログラムリセット	188
分割キー	22
分割支払い	47
別売品	192
ヘッダ	141
返品	37
保証	192
保証書	12

ま

巻取軸	12、15、184
マスターリセット	12
まとめ値引き	35、118
まとめ値引きテーブル	111、115、118
万札キー	22
明細書	50
メッセージ	141
メニュー表示	20
メニュー面	42
メニュー面切替キー	22
メモリーフル	80、146
免税点	153
モード切り替え	23
モード切替キー	22
文字の修正	93
文字の入力	91

ら

リピート登録	31
両替	32
領収証	39、145
領収証発行キー	22
領収証ロゴ	148、170、217
戻品キー	21
レシート	29
レシート印字	140
レシート紙	19
レシート紙送りキー	21
レシートの取り扱い	185
レシート発行停止	30
レシート発行停止キー	21
レシートVIEW	46
レシートVIEWキー	21
レジスタ番号	136
レバー	187
レンケツPLU	44、110、114
レンケツPLUテーブル	111、114、117
練習データクリア	58
ロック解除レバー	14、185、186
ローラー	186
ロール紙	12、14、183、184、214
ロール紙の交換	184
ロール紙保持ガイド	15、184

わ

割引	36、126
割増	36、126
ワンタッチPLUキー	17、22、42

数字

1日の流れ	26
1万円札	29、32

英字

ECR文字コード	93、196
GLU	46、78
GLUキー	22
JANコード	45、108
JANコードの削除機能	166
JAN削除期間	121
JAN/EAN/UPCコード	97
PLU	41
PLUグループ	74、111、115、122
PLU/JAN	53、68、108
PLU/JANキー	22
PLU/JANコード設定用シート	216
PLU/JANコードゼロ売上	75
PLU/JAN範囲	71
RS-232Cポート	19
SDカードスロット	19、172
SDカードモード	24
SDメモリーカード	171

記号

↑キー	22
↓キー	22

コピーして、レジスタの側面に貼っておくと便利です。

形名	XE-A407 XE-A417			消耗品の ご用命は 店名 TEL	
	消耗品名	品番	外径	備考	
ロール紙		RL140T	70mm	(5巻1パック) 紙質:サーマル紙 紙幅:57.5mm±0.5mm	
		RL130T	80mm		
ロール紙 (高保存タイプ)		RL141T	70mm		
		RL131T	80mm		

部門設定シート

部門設定の際にこのシートをコピーしてご使用ください。

[illegible]

[illegible]

《グラフィック店名ロゴ作成依頼書》

レシートに印字する店名ロゴは、標準の店名ロゴをお使いいただけますが、作成を依頼される場合は、次ページの作成依頼書にご記入の上、「きりとりせん」で切り離し、FAXもしくは郵送にてお申し込みください。納期は、ご依頼後約3週間です。作成したロゴデータはSDメモリーカードに入れてお届けします。

<ご参考例> 店名：角ジツク その他：明朝

シャープ医院

東京都港区芝浦000
TEL.123-456-7890

【お願い】

1. 店名ロゴ作成依頼書の①から⑥まで漏れのないようにご記入の上、FAXまたは郵送にてご依頼ください。
なお、FAX通信料および郵送料など、お申し込みに必要な費用はお客様負担(有償)となります。
2. 店名ロゴ作成依頼書に関するお問い合わせは、下記連絡先をお願いします。
(TEL：06-7732-1938 月曜～金曜 午前10時～午後4時30分、土・日、祝日など弊社休日を除く。)
なお、連絡先は都合により変更となる場合があります。最新の連絡先は、シャープサポートページ (<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>) でご確認できます。
3. ご発注後の変更やキャンセルは承れませんので、お間違いのないようにご記入の上、ご発注ください。
4. お支払方法は「代金引換」のみとなっております。代金引換業者が店名ロゴデータを入れたSDメモリーカードをお届けした際に、作成料金をお支払いください。作成料金については、シャープサポートページ (<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>) でご確認できます。なお作成料金については変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
5. レジスタへ店名ロゴデータを入れる方法につきましては、お届けするSDメモリーカードに添付の「店名ロゴ設定マニュアル」をお読みください。
6. 年末年始やゴールデンウィークなどは混み合ってお届けが遅れることが予想されます。あらかじめ日数に余裕を持ってお申し込みください。

※領収証ロゴについて

1. 店名ロゴは、領収証ロゴとしてもご使用いただけます。その際は「領収証の設定」(P.145ページ)で領収証ロゴを「店名ロゴ」に設定してください。
2. 店名ロゴとは別のデザインで領収証ロゴを作成依頼される場合は、別々の作成依頼書が必要となります。次ページの作成依頼書をもう1枚コピーして、①の「領収証ロゴ」に○を記入し、領収証ロゴの作成依頼書をご用意ください。
なお、店名ロゴと領収証ロゴの両方を作成依頼される場合は、合計2件分の作成料金が必要となります。

(個人情報の取り扱いについて) 作成依頼書にご記入いただきましたお名前、ご住所などの個人情報は店名ロゴのお申し込みの為にのみ使用するものであり、その他の理由で使用することはございません。

(ご注意) 本書の送付先は都合により変更となる場合があります。最新の送付先は、シャープサポートページ (<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>) でご確認ください。

(送付先) 〒547-8510 大阪府大阪市平野区加美南3-8-25

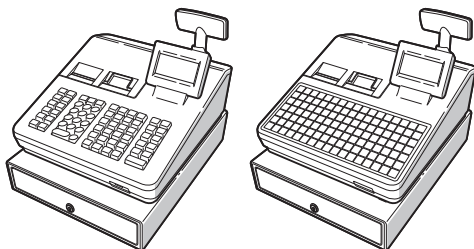
シャープマーケティングジャパン株式会社

ビジネスソリューション社 CRC

電子レジスタ店名ロゴ受付担当 宛

FAX.06(6794)9687

[ご発注日] 年 月 日]



シャープ電子レジスタ

XE-A407

XE-A417

グラフィック店名ロゴ作成依頼書 (SDメモリーカード)

(*1)本書記載の作成料金は2016年10月時点のものです。最新の作成料金については、シャープサポートページ(<http://www.sharp.co.jp/support/ecr/>)で確認ください。

①いずれかに○を記入してください。

☐	店名ロゴ (レシート用)	3,000円 (*1)+税
☐	領収証ロゴ (領収証用)	3,000円 (*1)+税

※領収証ロゴに店名ロゴと同じデザインを使用する場合、
店名ロゴ (レシート用) だけに○をしてください。
(領収証ロゴ(領収証用)には○をしないでください。)
※指定なき場合は店名ロゴ(レシート用)として作成いたします。

②書体 丸ゴシック・角ゴシック・楷書・明朝

※指定の書体を○で囲んでください。
※指定なき場合は写植 (角ゴシック体) にて作成いたします。
※文字の大きさ、書体等、各項目に指定のある場合は
通信欄にご記入ください。

③原稿 (実寸は、縦16.3mm、横45mmです。)

[お願い]

- 黒のボールペンで大きくて記入ください。
- 指定書体・マークはハッキリした正確な見本を添えてください。

※店名ロゴに黒色部分が多いときは、印刷密度の制限のため、原稿
どおりに作成できませんので、デザインの変更をお願いする
場合があります。

原稿

通信欄 …指定マーク、指定書体は、この枠内に添付してください。

④ご依頼元

(内容についてお問い合わせする場合があります。)

ご住所 〒

貴社名/貴店名

ご担当者

電話番号

受付確認返信用

FAX番号 <必須>

⑤SDメモリーカード送付先

(ご依頼元の住所と異なる場合にご記入ください。)

ご住所 〒

貴社名/貴店名

ご担当者

電話番号

⑥レジスタご購入先 (おわかりになる範囲内でご記入ください。)

販売店名

住所

電話番号

お問い合わせ先 お問合わせの前にもう一度「故障かなと思ったら」(191ページ)をご確認ください。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<http://www.sharp.co.jp/support/ecr> ■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-002-023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9:00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■ PHS・IP電話をご利用の場合は…

電話

06-7634-4095

FAX

06-6794-9675

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】 (沖縄地区を除く)



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9:00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■ PHS・IP電話をご利用 (沖縄地区を除く) の場合は…

電話

06-6794-9676

■ 沖縄地区の方は…

沖縄地区

「那覇サービスセンター」

098-861-0866 (月～金 9:00～17:00)

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地
ビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

お客様へ…お買い上げ年月日、お買い上げ店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買い上げ年月日	年	月	日
お買い上げ店名			
	電話番号		



生産管理用バーコード

Printed in Thailand
18B TINSJ2631BSZ1 ⑤